

長崎歴史文化博物館

年 報

令和5年度（2023年度）



長崎歴史文化博物館
Nagasaki Museum of History and Culture

長崎歴史文化博物館 年報

令和5年度（2023年度）

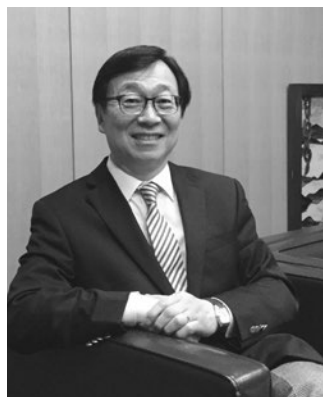
目 次

ごあいさつ

1. 沿革	4
2. 基本理念	6
3. 事業方針	7
4. 展示企画事業	9
(1) 企画展	9
(2) 常設展	47
5. 調査研究事業	66
(1) 調査研究	66
(2) 調査研究活動	68
(3) 資料修理修復事業	70
(4) 資料の管理	74
(5) 資料公開事業	78
6. 長崎学・生涯学習支援事業	81
(1) 事業概要	81
(2) 一般向け事業	81
(3) 学校向け事業	83
(4) こども向け事業	86
(5) レファレンス事業	88
(6) 博物館実習	89
(7) 研修の受け入れ	90
(8) 伝統工芸体験工房	90
(9) その他の普及活動	91
7. 地域連携事業	93
(1) 事業概要	93
(2) イベント実施	93
(3) ボランティア活動	97
8. 広報マーケティング	99
(1) 広報ツール	99
(2) 営業活動	111
9. 利用状況	112
(1) 来館者統計	112
(2) 主な出来事と来館者	113
(3) 貸館・貸室	114
10. 収支	115
11. 組織	117
(1) 職員	117
(2) 友の会	119
12. 施設概要	121
(1) 長崎歴史文化博物館	121
(2) 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム	123
13. 関連法規	124
14. 利用案内	165

ごあいさつ

令和5年度(2023年度)年報にあたって



コロナ感染症がおさまり、日常を取り戻してきました。私自身、以前にもまして、美術館や博物館を訪れる機会が増えました。そして、今まで疑問にも思わなかった「不思議さ」に改めて気が付きました。それは、ものごとの「枠組み」です。博物館活動は、建築的な器——施設あるは枠組み——の中で展開される活動ですが、果たしてその枠組みの中だけで事業展開していていいのだろうか？ と思う一方で、外にはみ出るだけのエネルギーと勇気を持っているのだろうか……とジレンマを感じながら、日々、自問自答しているところです。

さて、美術作品や写真を引き立てるのが額縁です。それは単なる装飾ではなく、作品の魂を映し出し、そのオーラを増幅させる魔法の枠組です。歴史を通じて、額縁は作品の本質を引き出し、鑑賞者との深い絆を築くための研究が重ねられてきました。額縁は、見えない糸で結ばれた作品と鑑賞者の関係を象徴します。この糸は、人々の心を結びつける絆そのもの。額縁はその絆を強化し、作品の持つメッセージを鑑賞者の心に届けます。「額縁に入る」とは、作品が完成された美を獲得することです。また、自然の美しさや風情を捉え、花鳥風月のような詩的な世界を作品に宿すことを意味します。額縁に作品を納める行為は、それを大切に扱い、尊重することです。木を見て、森を見るように、作品の細部だけでなく全体を捉え、その意味や価値を理解することに他なりません。

博物館という大きな額縁の中に存在する歴史資料は、それらの持つ輝きを十分に引き出しているのでしょうか？ あるいは、鑑賞者との深い絆を築くために、資料や作品は活かされているのでしょうか？ 反対に、「額縁を外す」とは、作品を自由にし、その可能性を広げることです。縛られない鳥のように、資料や作品が持つ無限の可能性を認める行為です。しかし、私たちは博物館という縛られた枠組みや額縁の中だけで、ものごとを考えているのではないのでしょうか？

令和5年度に開催された展覧会は「光ミュージアム所蔵 美を競う 肉筆浮世絵の世界」、「隙あらば猫 町田尚子絵本原画展」、「シーボルト来日200周年記念 大シーボルト展」、「知の大冒険 東洋文庫 名品の煌めき」でした。関係者の皆さまと共に展開できたことに大変感謝しております。展覧会事業のほかにも、教育活動や保存・修復活動など地味ですが、コツコツと進めて参りました。本年報に記されたデータをもとに、過去1年間の活動を振り返り、近未来に向けた次なる計画を立案していかなければなりません。

そのためには、来年度20周年を迎えるこの機会に、枠組みを取り外して考え、一度は原点に戻って、日ごろの活動を見直したいと思います。ひとつ一つ課題に向き合いながら地域にとってなくてはならない博物館の存在となるよう今後も努力していく所存です。本年報を活用され、関係者皆さま方からの忌憚のないご意見とご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

長崎歴史文化博物館
館長 水嶋 英治

沿革

平成10年(1998)

11月18日 政策創造会議「諏訪の森部会」設置

平成11年(1999)

12月15日 「諏訪の森部会」最終提言

平成12年(2000)

11月30日 諏訪の森の再整備について(基本方針)
公表

平成13年(2001)

1月15日 歴史文化博物館(仮称)基本構想専門
家会議設置(3月報告書提出)

11月14日 県・市間で建設・管理運営等に関する
覚書締結

11月16日 歴史文化博物館(仮称)基本構想(案)
公表

12月27日 歴史文化博物館(仮称)基本構想策定

平成14年(2002)

2月22日 (株)乃村工藝社と展示設計業務委託契
約締結

2月28日 黒川紀章建築都市設計事務所と建設工
事設計業務委託締結

平成15年(2003)

7月19日 起工式

平成16年(2004)

10月15日 長崎歴史文化博物館条例公布

平成17年(2005)

4月1日 (株)乃村工藝社を指定管理者として指
定

5月 博物館仮事務所開設

7月1日 大堀哲(日本ミュージアム・マネー
ジメント学会会長)初代館長に就任

7月5日 長崎歴史文化博物館事業発表会

8月30～31日 建設工事、展示工事竣工

9月1日 博物館事務所開設式

11月3日 開館記念式典
開館記念特別展「長崎大万華鏡」開催(11
月3日～1月9日)

12月12日 入場者数10万人突破

平成18年(2006)

8月14日 入場者数50万人達成

10月20日 開館1周年記念式典

10月21日 開館1周年記念特別展「ローマを夢み
た美少年」開催(～12月13日)

平成19年(2007)

6月23日 入場者数100万人達成

平成20年(2008)

8月7日 入場者数150万人達成

10月31日 開館3周年記念式典

11月1日 列福式関連特別企画展「バチカンの名
宝とキリシタン文化」開催(～1月12日)

平成21年(2009)

7月8日 指定管理者選定委員会

8月14日 入場者数200万人達成

10月5日 行啓 皇太子殿下

平成22年(2010)

5月2日 入場者数250万人達成

10月11日 入場者数300万人達成

11月3日 開館5周年

11月15日 中国福建博物院と友好館協定締結

11月18日 開館5周年記念式典

11月19日 開館5周年記念特別展「岩崎彌太郎」
開催(～1月10日)

平成23年(2011)

7月8日 入場者数350万人達成

10月1日 「孫文・梅屋庄吉と長崎」第1回 館長サ
ミット in 長崎開催(会場:出島交流会館)
日中国交正常化40周年、長崎県・上海
市友好交流関係樹立15周年記念特別展
「孫文・梅屋庄吉と長崎」開催(～3月
25日)

平成24年(2012)

4月1日 常設展示リニューアルオープン

9月12日 入館者数400万人達成

10月6日 日中国交正常化40周年 長崎県・福建
省友好県省締結30周年記念「中国福建
博物院展」開催(～11月30日)

平成25年(2013)

3月22日 中国湖北省3館(辛亥革命武昌起義記念
館、辛亥革命博物館、中山艦博物館)と
の友好交流協定締結

3月30日 長崎外国語大学・長崎歴史文化博物館
社会連携協定締結

7月31日 御成 秋篠宮殿下・眞子内親王殿下

10月17日 入場者数450万人達成

平成26年(2014)

3月21日 東日本大震災復興祈念 福島桜「絆
千年桜」植樹

3月25日 韓国釜山博物館との交流協定締結

4月26日 長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館/
長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュー
ジウム開館

11月3日 長崎大学・長崎歴史文化博物館 包括
連携協定締結

12月10日 入館者数500万人達成

平成27年(2015)

9月18日 開館10周年記念式典

11月3日 開館10周年

平成28年(2016)

2月27日 入館者数550万人達成

11月3日 大堀館長瑞宝小綬章受章

12月6日 御成 秋篠宮同妃両殿下並びに悠仁親王殿下

平成29年(2017)

4月24日 入館者数600万人達成

8月4日 大堀哲館長 死去

9月19日 故・大堀哲館長を偲ぶ会開催

12月28日 入館者数650万人達成

平成30年(2018)

4月1日 水嶋英治（日本ミュージアム・マネジメント学会会長）2代目館長に就任

平成31年、令和元年(2019)

4月30日 入館者数700万人達成

令和2年(2020)

3月 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各種行事の中止、ボランティア活動の休止

4月10日 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館（～5月24日）
長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムも併せて臨時休館（～5月31日）

10月1日 キャンパスメンバーズ認定式

11月3日 開館15周年

11月14日 開館15周年記念講演・シンポジウム開催

令和3年(2021)

4月24日 特別展「長崎開港450周年記念展」（～6月6日）

5月17日 新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館（～5月31日）

7月28日 入館者数750万人達成

令和4年(2022)

10月15日 特別展「長崎の黄檗－隠元禅師と唐寺をめぐる物語－」（～11月27日）

令和5年(2023)

8月9日 台風接近のため臨時休館（～8月10日午前）

9月30日 企画展「シーボルト来日200周年記念
大シーボルト展」（～11月12日）

令和6年(2024)

1月22日 入館者数800万人達成

(1) 海外交流史の博物館

海外との貿易を通して繁栄し、多彩な文化を誇った、近世長崎に関する海外交流史を中心とする博物館活動を推進する。

(2) 長崎学調査研究の拠点となる博物館

県内をはじめ国内はもとより、海外に散在する長崎学に関する資料や情報の収集・保存・研究・活用を図るため、拠点組織の設置を検討し、調査研究の深化と、地域・学会等での発信還元をめざす。また県や市と連携し講習や講師派遣等、地域との協同学習を推進する。そのほか、世界遺産をテーマにした研究・講座を実施し、調査研究とその成果の情報発信を行う。

(3) 体験と発見の博物館

生涯学習の場として、利用者の要望にあわせて知識・教養を深めることができる、常に新たな発見のある事業や参加体験を通して楽しく長崎の歴史発見ができる事業を推進する。

(4) 地域づくりに貢献する博物館

地域の個性や特色を生かした、地域づくりに貢献できる博物館活動を推進する。また、県民・市民や観光客などが県内の史跡等の情報を一覧できて、長崎の歴史と文化を知る出発点となり、観光的魅力を併せ持つとともに、長崎の歴史に育まれた伝統工芸の紹介と振興にも寄与する博物館活動を行う。

(5) 連携する博物館

長崎県や長崎市との連携のほか、県内はもとより国内および海外の博物館・資料館、学校や大学、研究機関、歴史団体、地域自治会、教育文化団体、博物館関連学会との連携を推進する。とりわけ中国の福建博物院、湖北省武漢市辛亥革命博物館、武漢市武昌起義記念館、武漢市中山艦博物館との交流の充実に継続する。

(6) 開かれた博物館

子供から高齢者まで、県民・市民の誰もが気軽に利用でき、長崎の歴史や文化に触れることのできる開かれた施設とする。また、多くの県民・市民やボランティアなどが参加できる開かれた運営を実践する。

2 行動指針

(1) これまでの実績を基に、①高い専門能力を活かし長崎学の研究を進め、その成果を具体的に地域に還元することによる地域文化の振興、②多くの方々への鑑賞・学習・体験の機会の提供、外国人向けサービスや観光情報の発信を強化することによる交流人口の拡大に資する運営に努め、さらに、③日々変化する運営に関する課題や行政・地域のニーズを捉え、新たな客層の獲得に向けた対策を検討し、地域課題の解決に向けた運営に反映させる。また、県、長崎市からの指導はもとより日本博物館協会が示すガイドラインに基づき、新型コロナウイルス感染拡大防止に努め、来館者だけでなく職員にとっても安全安心な館運営を行う。

(2) 調査研究活動の充実強化を図るため、研究グループを中心とした研究体制の充実・発展を図る。このことを通して資料の収集整理、文化財保存学、そのマネジメント等について、県・市学芸員、教員、外来研究員と当館研究員との共同研究を実施し成果を挙げる。

(3) 魅力ある展覧会の開催、教育普及事業、大学や他の博物館との連携事業の推進はもちろんのこと、積極的な営業活動の推進、効率的な組織運営など、総合的視点からのマネジメントを行う。また友の会個人会員、賛助会員の特典の拡充を図り、会員増強を積極的に進める。

(4) 博物館施設の有効活用やミュージアムショップ・レストラン銀嶺等の附帯施設への誘客の工夫を図り、安定的な利用者の確保に伴う収益力向上を図る。

（１） 進化する博物館のための多彩なプログラムの計画と実施

① 展示事業の創意工夫とその広報、普及の徹底

常設展示の展示替えや、タイムリーで地域のニーズをおさえつつ、魅力ある企画展示、長崎ゆかりの展覧会を実施するとともに、研究員による長崎学講座等の多彩な教育普及プログラムを充実し、広報を早期に実施することにより、リピーターの増加を図る。

② 施設の有効活用と新規プログラムの開発

親子で楽しめるワークショップやコンサート等の多彩なイベント実施によるホールや立山亭等の施設について、館主催による行事の工夫も含めた積極的な有効活用を図る。また、学校や福祉施設等対象の移動博物館のさらなる充実した企画運営を行う。

③ 調査研究体制の強化と研究成果の創出・情報発信

長崎学の調査研究の充実を図るため、当館研究員、県市学芸員、共同研究員等との柔軟でかつ機能的な共同研究体制の充実を図り、長崎の歴史文化に関わる学術的研究成果の創出とその情報発信に努める。

④ 長崎大学との包括協定及び、長崎外国語大学、長崎純心大学との連携協定に基づく、教育研究事業の具体的な計画・実施を図る。

（２） 博物館の目的・使命に沿った取組みの推進

① 学校教育利用の推進

学校教育の博物館活用に資するため、パートナーズプログラム、研修会などを通して、教師の博物館理解を深め、児童生徒の博物館利用リテラシーの向上を図ることに努める。また、収蔵資料の複製品等の教育利用貸出しなどを通じて、学校教育の充実に寄与する。とくに県内児童生徒に対する長崎の歴史・文化への理解を深めるため、学校等へのオンラインを含めた出前授業や遠隔授業について充実を図る。

② 地域活性化への貢献

県・市の文化政策との連携を図りながら、地域の観光、経済及び文化の活性化に寄与すべく、集客の増加に努める。また、さらに「祭」行事などに関する地域住民とのリレーションシップ、信頼関係を構築し、地域の人々の生涯学習支援を強化するとともに、地域文化力の向上に寄与する。

（３） 博物館職員としての実力の養成

博物館の管理運営（マネジメント）については効果的・効率的に、また教育研究については実践的で実績の伴う活動を、さらにその情報発信を広報・営業活動を通じて行うべく、職員の研修を強化し、知識技術の習得並びに職員の規律ある行動の遵守に努める。ボランティアに対しては、ボランティア自身の生涯学習につながる環境づくりに努めるとともに、何よりも利用者に対する“サービス”が中心であることを理解した活動の定着化に努める。

（４） 県内の中核博物館としての取組み

長崎県博物館協会、九州博物館協議会、日本ミュージアムマネジメント学会、日本博物館協会等との連携、ネットワークを活用し情報交換や職員研修を推進するとともに、県内の中核博物館として、県内博物館のレベルアップに努める。さらに、県内の世界遺産と関係の深い博物館等との交流の可能性について検討する。

(5) 指定管理者制度における博物館運営のモデルづくり

指定管理者制度下の博物館運営の在り方、事業内容、組織としての効率的な取り組み方等を含め、課題、問題を明確にし、その解決方策を探りつつ、全ての面について実践的、かつ研究的にさらなるモデル構築に努める。さらにこれまでの運営の在り方を絶えずチェックしつつ、意欲的に取り組む。

(6) コンプライアンスの徹底

職員へのコンプライアンスおよびリスクマネジメント研修を実施するとともに、事業計画に基づいたモニタリングを四半期ごとに実施し、また年1回の内部監査を実施することで内部牽制システムを導入し、期限厳守と適切な管理体制を構築する。

(7) 集客目標

新型コロナウイルスの影響が少なくなりつつある中、博物館への誘客が厳しい状況の中、県内外の修学旅行や学校団体、その他団体旅行、個人旅行等の取り込みで集客を図り、40万人を目標と設定する。来館数の目標内訳は、常設展示室への入館者7.7万人、展覧会・企画展への入館者4.2万人、生涯学習支援事業への参加者は3万人、その他利用者は25.1万人とし、有料率の向上を図っていくことで、収益性を高める。

(8) 経営評価

利用者分析やアンケート、目安箱などを参考に、事業ごとの評価を行ない、県市の政策評価の指標となる事業報告書の作成を実施する。博物館運営や経営の課題を解決するためのテーマを設定し、そのテーマに関連する外部有識者、メディアや教育関係者等との意見交換の場を設置し、それらの外部評価をもとに経営改善へつなげていく。

4 展示企画事業

1 企画展

(1) 光ミュージアム所蔵 美を競う 肉筆浮世絵の世界

1. 展示概要

本展ではこれまで大々的に公開されたことのない岐阜県高山市にある光ミュージアムが所蔵する肉筆画コレクション約420点のうち、美人画を中心に厳選した111点の作品を展示した。宮川長春や勝川春章、葛飾北斎、溪斎英泉など、各時代を代表する絵師に加え、上方や九州で活躍した多彩な絵師たちの作品を通して、江戸時代中期から明治時代にわたる肉筆浮世絵の歴史的展開を紹介した。

会 期：2023年4月22日(土)～6月11日(日)
48日間

休 館 日：5/1(月)、5/15(月)、6/5(月)

会 場：長崎歴史文化博物館 3F企画展示室

主 催：長崎歴史文化博物館

共 催：KTNテレビ長崎

特別協力：光ミュージアム

監 修：鈴木浩平(美術史家)、故・永田生慈(美術史家・北斎研究家)

企画協力：アートシステム

後 援：長崎県、長崎県教育委員会、長崎市、長崎市教育委員会、長崎県立長崎図書館、長崎市立図書館、長崎新聞社、西日本新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、共同通信社長崎支局、NHK長崎放送局、長崎ケーブルメディア、エ

フエム長崎、長崎商工会議所、長崎県タクシー協会、長崎県観光連盟、長崎国際観光コンベンション協会

開館時間：9:30～18:00(最終入場は30分前まで)

観 覧 料：一般[大学生以上]1000円(前売800円)

※高校生以下、長崎れきぶん友の会会員、キャンパスメンバーズ無料

※15名以上の団体、身体障害者手帳等、特定医療費(難病指定)医療受給者証保持者は前売料金

総入館者数：5,797名

2. 展示構成

第一章 肉筆浮世絵の展開

第二章 百花繚乱・多彩な作品

第三章 上方と地方で描かれた肉筆浮世絵の展開

3. 関連行事

(1) 講演会

・「肉筆画で味わう美人画の魅力」

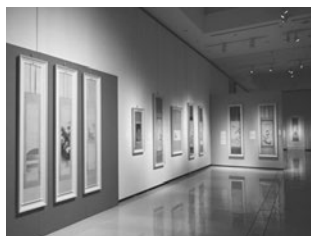
日 時：4月22日(土) 14:00～15:30

場 所：1階ホール

講 師：鈴木浩平氏(美術史家・本展監修者)

聴 講 料：無料

参 加 者：36名



・「肉筆美人画の夢とうつつ」

日 時：5月13日(土) 14:00～15:30

場 所：1階ホール

講 師：中山喜一郎氏(福岡市美術館総館長)

聴 講 料：無料

参 加 者：32名

・「はぎれで手まりづくり」

日 時：5月27日(土)

①10:30～12:00 ②14:00～15:30

場 所：1階エントランス

対 象：小学4年生以上

参 加 費：500円

定 員：各回12名

参 加 者：12名

(2) イベント

・「てんじしつのおはなしツアー」

日 時：5月5日(金祝)、5月20日(土)

11:00～11:30

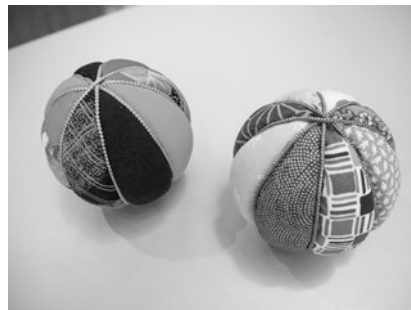
場 所：3階企画展示室

対 象：幼児～小学校低学年

参 加 費：無料

定 員：各日親子5組

参 加 者：12名



(3) ワークショップ

・「かんたん落款(スタンプ)作り」

日 時：5月6日(土)

①11:00～12:00 ②14:00～16:00

場 所：3階ロビー

参 加 費：200円

参 加 者：29名



4. 展示リスト

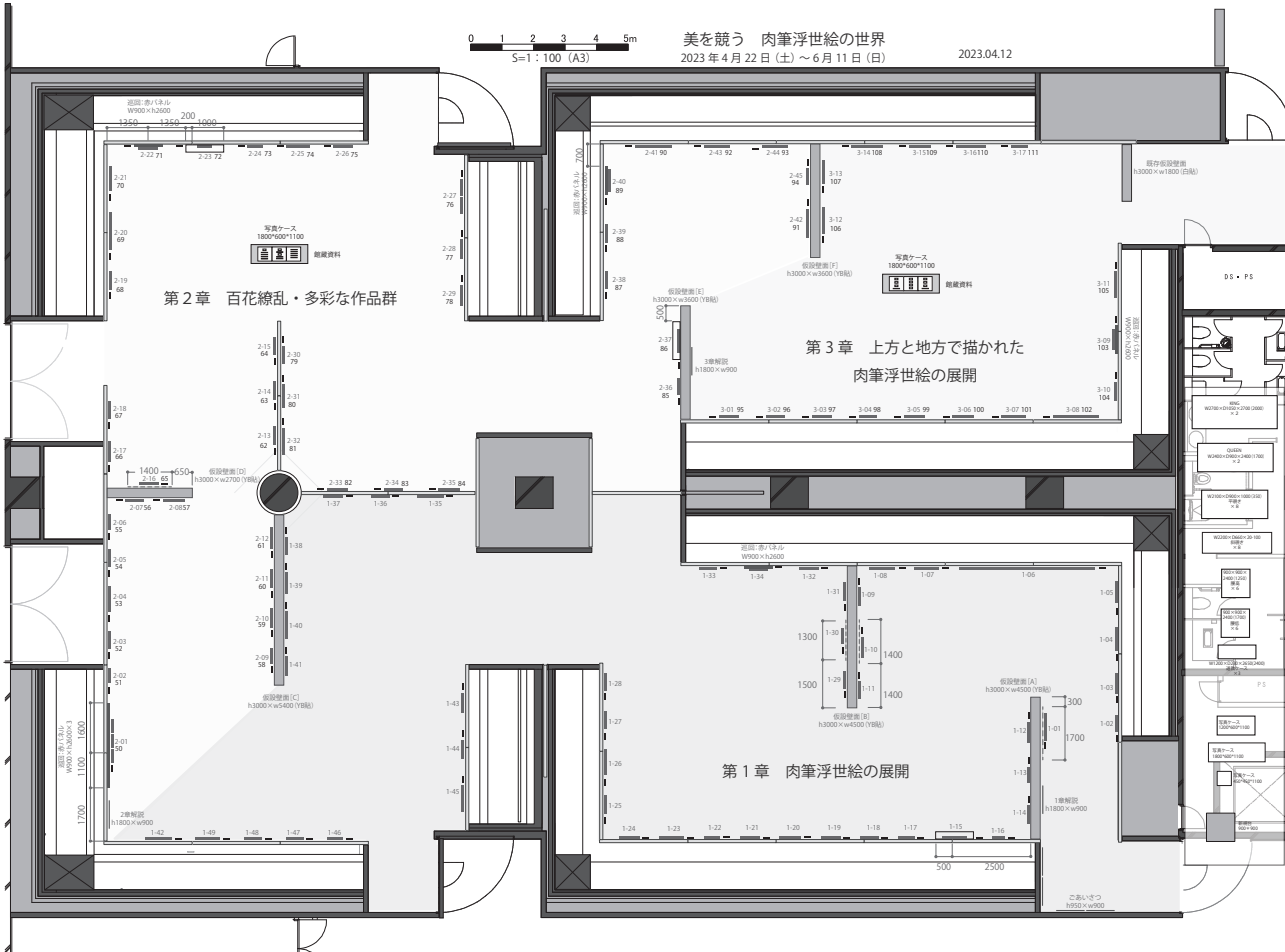
No.	作者／資料番号	作品名	材質・形状	本紙寸法 (cm)	制作年代	西暦
第1章 肉筆浮世絵の展開						
1	無款	三味線をひく坐女	絹本着色一幅	104.6×51.7	元禄年間	1688-1704
2	古山師政	立ち美人	紙本着色一幅	67.0×25.3	寛保～延享年間	1741-48
3	鳥居清倍	立ち美人	紙本着色一幅	81.7×31.8	正徳～享保年間	1711-36
4	無款	立ち美人	紙本着色一幅	88.6×41.1	正徳～享保年間	1711-36
5	東川堂里風	二世中村七三郎	紙本着色一幅	93.4×38.0	享保年間	1716-36
6	西川照信	奈良春日若宮社祭礼絵巻	紙本着色一巻	36.0×360.0	正徳年間	1711-16
7	梅翁軒永春	立ち美人	紙本着色一幅	99.1×42.2	正徳～享保年間	1711-36
8	梅翁軒永春	遊女と猫	紙本着色一幅	35.0×47.4	正徳～享保年間	1711-36
9	山崎龍女	色子立姿	紙本着色一幅	85.9×32.5	享保年間	1716-36
10	宮川長春	立ち美人	絹本着色一幅	85.1×32.2	正徳～享保年間	1711-36
11	宮川長春	柳下布さらし	紙本着色一幅	73.8×26.1	正徳～享保年間	1711-36
12	宮川長春	見立琴高仙人	紙本着色一幅	78.7×36.4	正徳～享保年間	1711-36
13	宮川長亀	蚊帳美人	絹本着色一幅	89.6×28.7	享保～寛保年間	1716-44
14	宮川一笑	桜下美人	紙本着色一幅	80.0×29.7	元文年間	1736-41
15	宮川一笑	若衆と美人図	紙本着色一幅	87.2×56.1	元文～寛保年間	1736-44
16	宮川一笑	鍾馗と美人	紙本着色一幅	62.5×16.4	元文末期～寛保年間	1739-44
17	勝川春水	遊女と禿	紙本着色一幅	58.9×23.9	宝暦～明和年間頃	ca. 1751-72
18	東艶斎花翁	追い羽根	紙本着色一幅	83.7×27.8	寛保～寛延年間	1741-51

No.	作者／資料番号	作品名	材質・形状	本紙寸法 (cm)	制作年代	西暦
19	無款	遊歩美人	絹本着色一幅	87.9×30.7	寛保～宝暦年間	1741-64
20	川又常行	見立遣唐使	紙本着色一幅	74.8×36.7	享保年間(1716～36)末期～寛保年間(1741～44)頃	ca. 1716-44
21	川又常正	精霊流し	絹本着色一幅	96.0×32.7	寛保～宝暦年間	1741-64
22	寿香亭吉信	鼓打つ女	紙本着色一幅	59.8×26.7	宝暦年間	1751-64
23	至信	縁先に座る娘と金魚鉢を持つ少女	紙本着色一幅	38.9×48.2	安永年間(1772～81)中期頃	ca. 1770s
24	司馬江漢	唐美人	絹本着色一幅	96.7×38.0	天明年間	1781-89
25	磯田湖龍斎	歯を磨く美人	絹本着色一幅	75.2×31.2	天明年間	1781-89
26	勝川春章	美人と達磨	絹本着色一幅	40.4×48.1	天明7～8年頃	ca. 1787-88
27	勝川春英	金太郎	絹本着色一幅	99.7×29.9	享和～文化年間頃	ca. 1801-18
28	勝川春英	弁慶	絹本着色一幅	100.3×29.7	享和～文化年間頃	ca. 1801-18
29	勝川春常	春風歌妓歩行	紙本着色一幅	82.0×27.0	安永6～天明7年頃	ca. 1777-87
30	北尾重政	月を見る美人	紙本着色一幅	93.7×23.6	天明～寛政年間	1781-1801
31	窪俊満	雨乞小町	絹本着色一幅	94.0×30.6	享和～文化年間	1801-18
32	窪俊満	桜下美人	絹本着色一幅	89.9×30.9	文化年間	1804-18
33	二代鳥居清元	遊女と禿	紙本着色一幅	82.1×27.2	寛政年間	1789-1801
34	水野廬朝	雪見美人	絹本着色一幅	86.4×29.6	寛政年間	1789-1801
35	琴風舎豊麿	遊女と禿	紙本着色一幅	100.0×51.0	寛政年間	1789-1801
36	喜多川月麿	萩と女	絹本着色一幅	82.0×29.0	享和年間頃	ca. 1801-04
37	喜多川行麿	母と子	絹本着色一幅	89.0×31.9	文化年間頃	ca. 1804-18
38	喜多川吉麿	傘持つ美人	紙本着色一幅	81.0×30.8	文化年間	1804-18
39	喜多川長麿	座敷の二美人図	絹本着色一幅	92.7×38.8	文化～文政年間	1804-30
40	藤麿	旅の女	紙本着色一幅	130.5×57.0	享和(1801～04)～文化年間(1804～18)前期頃	ca. 1800s
41	恋川春政	遊女	絹本着色一幅	86.7×33.2	享和～文化年間	1801-18
42	無款	南駅の女	絹本着色一幅	108.9×49.8	文化年間頃	ca. 1804-18
43	鳥文斎栄之	小野小町	絹本着色一幅	97.3×33.2	寛政年間	1789-1801
44	鳥文斎栄之	浅草歳の市	紙本着色一幅	105.3×33.5	文化年間	1804-18
45	鳥園斎栄深、 島君山	円窓の三美人	絹本着色一幅	103.5×48.2	寛政年間	1789-1801
46	一貫斎栄尚	芸者立姿	絹本着色一幅	86.0×27.6	寛政～文化年間	1789-1818
47	高田采晃	浴後美人	絹本着色一幅	98.3×25.8	文化年間	1804-18
48	礪川亭永理	遊女	絹本着色一幅	82.4×28.5	文化年間	1804-18
49	玄珠斎栄暁	遊女と禿	絹本着色一幅	34.0×56.3	文政年間	1818-30
第2章 百花繚乱・多彩な作品群						
50	葛飾北斎	日 龍 月	紙本着色三幅 対	各) 103.1 × 17.5	寛政12～文化5年	1800-08
51	葛飾北斎	日蓮	紙本着色一幅	40.6×20.3	文化8～文政3年	1811-20
52	葛飾北斎	浅妻舟	紙本着色一幅	84.0×26.5	文化～文政年間	1804-30
53	葛飾北斎	豫讓	紙本着色一幅	29.0×50.5	弘化3年	1846
54	昇亭北寿	遊女道中	紙本着色一幅	89.8×26.6	寛政～文化年間	1789-1818
55	柳々居辰斎	娘と従者	紙本着色一幅	86.1×26.6	寛政(1789～1801)後期～文政年間(1818～30)	late 1790s-1830
56	蹄斎北馬	田植え	絹本着色一幅	100.0×35.8	文化～天保年間	1804-44
57	蹄斎北馬	桜下美人	絹本着色一幅	94.0×38.6	文化～天保年間	1804-44
58	葛飾北明	行燈美人	絹本着色一幅	94.1×27.3	文化～文政年間	1804-30
59	抱亭五清	菊を愛でる美人	絹本着色一幅	79.9×31.8	文化～文政年間	1804-30
60	抱亭五清	遊女に憧れる女	絹本着色一幅	82.0×32.2	文化～天保6年	1804-35
61	葛飾雷周	二つ枕	紙本着色一幅	31.4×44.9	文化～文政年間	1804-30
62	駿斎連馬	ほととぎすと遊女	絹本着色一幅	81.4×27.7	文化～文政年間	1804-30
63	葛飾為直	見立普賢菩薩	絹本着色一幅	89.7×35.1	天保～安政6年	1830-59
64	葛飾為直	燈台	紙本着色一幅	85.3×28.3	天保～安政6年	1830-59
65	溪斎英泉	立ち美人	絹本着色一幅	98.3×32.4	文政年間	1818-30
66	二代鳥居清満	雪中傘さし美人	絹本着色一幅	83.2×36.4	文化～弘化年間	1804-48
67	勝川春扇	湯上り美人	紙本着色一幅	88.3×26.5	文化3～文政2年頃	ca. 1806-19
68	喜多武清	ほろ酔い	絹本着色一幅	90.6×30.0	享和～嘉永年間	1801-54

No.	作者／資料番号	作品名	材質・形状	本紙寸法 (cm)	制作年代	西暦
69	岩瀬京水	蛭狩	絹本着色一幅	59.2×94.2	文政～安政年間	1818-60
70	無款	両国花火	絹本着色一幅	22.8×50.3	文政～天保年間	1818-44
71	歌川豊春	遊女と禿	絹本着色一幅	41.6×33.7	寛政年間頃	ca. 1789-1801
72	歌川豊国	桜下遊女と禿図	絹本着色一幅	90.3×29.3	寛政年間(1789～1801)中期	mid-1790s
73	歌川国政	立ち美人	紙本着色一幅	94.0×21.3	寛政8年頃	ca. 1796
74	歌川国重	簾をあげる女	絹本着色一幅	100.1×39.7	文政年間頃	ca. 1818-30
75	歌川国安	立ち美人	絹本着色一幅	93.8×33.2	文政年間頃	ca. 1818-30
76	歌川国次	三囲の三代目尾上菊五郎と芸妓	紙本着色双幅	各) 97.0 × 28.1	文政年間頃	ca. 1818-30
77	歌川国宗	犬と遊ぶ美人	絹本着色一幅	81.5×31.8	文政年間頃	ca. 1818-30
78	歌川国宗	杜若と美人	絹本着色一幅	94.4×36.3	文政年間頃	ca. 1818-30
79	歌川国宗	爪切り	絹本着色一幅	82.6×29.5	文政年間頃	ca. 1818-30
80	歌川国勝	三味線の稽古	絹本着色一幅	85.5×41.8	天保～弘化年間頃	ca. 1830-48
81	歌川国英	秋色女	紙本着色一幅	57.8×57.8	文政年間頃	ca. 1818-30
82	歌川国久	母と子	紙本着色一幅	93.4×41.7	文化年間	1804-18
83	歌川国久	虫を採る女	絹本着色一幅	80.6×31.3	文化年間(1804～18)前期	1800s
84	歌川豊広	遊女と禿	紙本着色一幅	105.0×37.0	寛政年間(1789～1801)前期	early 1790s
85	歌川広重	月夜雁を聴く女	紙本淡彩一幅	85.7×27.6	安政年間(1854～60)前期	mid-1850s
86	歌川広重	炭竈図	絹本淡彩一幅	40.0×53.3	安政年間(1854～60)前期	mid-1850s
87	鳥羽広丸	遊女	紙本着色一幅	115.5×27.5	文化年間(1804～18)後期	mid-1810s
88	二代歌川広重	渡月橋	絹本着色一幅	66.7×29.4	安政6～慶応元年	1859-65
89	歌川国芳	緑台美人	絹本着色一幅	111.2×48.3	嘉永年間	1848-54
90	豊原国周	五俳優	絹本着色一幅	54.0×80.1	明治3～6年頃	ca. 1870-73
91	歌川国歳	遊女と禿	紙本着色一幅	111.7×57.0	明治初期頃	ca. 1868-77
92	歌川貞景	足洗い	絹本着色一幅	81.5×33.5	文政～天保年間	1818-44
93	歌川貞秀	二美人	絹本着色一幅	105.1×49.2	天保～明治初期(1830-75)頃	ca. 1830-early 1870s
94	月岡芳年	桜下美人	絹本着色一幅	96.8×27.3	慶応(1865～68)～明治年間(1868～1912)初年頃	ca. 1865-early 1870s
第3章 上方と地方で描かれた肉筆浮世絵の展開						
95	川枝豊信	精霊祭	紙本着色一幅	91.7×34.5	享保年間	1716-36
96	月岡雪鼎	雛人形を抱く遊女	紙本着色一幅	89.2×28.2	明和年間初期(1764～66)	mid-1760s
97	月岡雪鼎	見立曾我十郎と虎御前	絹本着色一幅	86.7×31.4	明和2年	1765
98	月岡雪鼎	男舞	絹本着色一幅	90.0×27.9	明和年間末期(1769～72)～安永7年(1778)	early 1770s-1778
99	月岡雪鼎	遊女	絹本着色一幅	69.5×34.3	天明2～3年頃	ca. 1782-83
100	墨江武禪	夕暮れの庭	紙本着色一幅	116.0×45.5	安永年間	1772-81
101	月岡雪斎	美人遊戯	絹本着色一幅	103.0×44.4	寛政～天保年間	1789-1844
102	無款	大原女	絹本着色一幅	44.5×109.6	天保～慶応年間頃	ca. 1830-68
103	祇園井特	紐を結ぶ女	絹本着色一幅	90.4×40.2	文化年間	1804-18
104	祇園井特	子守	紙本着色一幅	82.8×32.5	文化12年	1815
105	三島上龍	花吹雪	絹本着色一幅	127.5×54.1	天保年間	1830-44
106	吉原真龍	紅葉の下	紙本着色一幅	126.1×48.5	天保～弘化年間	1830-48
107	吉原真龍	汐汲みの舞	絹本着色一幅	109.8×42.9	天保～弘化年間	1830-48
108	吉原真龍	潮干狩	絹本着色一幅	47.2×68.9	天保～弘化年間	1830-48
109	昌盛	舞姫	絹本着色一幅	103.2×44.8	天保年間(1830～44)以降	after 1830
110	大石真虎	遊女と禿	絹本着色一幅	130.0×60.6	文政年間	1818-30
111	周幽斎夏龍	物思う女	紙本着色一幅	118.0×26.0	寛政～文化年間頃	ca. 1789-1818
参考出品 ベット甲髪飾り(櫛・簪・笄)						
1	市博美術工芸資料 珊瑚・鼈甲20	鼈甲櫛	鼈甲／蒔絵		明治～大正時代	
2	市博美術工芸資料 珊瑚・鼈甲21	吉丁鼈甲簪	鼈甲		明治～大正時代	
3	市博美術工芸資料 鼈甲・珊瑚47	花卉透彫鼈甲櫛	鼈甲		昭和時代初期	
4	市博美術工芸資料 珊瑚・鼈甲54	菊花平打鼈甲簪 耳搔付	鼈甲		明治～昭和時代初期	

No.	作者／資料番号	作品名	材質・形状	本紙寸法 (cm)	制作年代	西暦
5	市博美術工芸資料 珊瑚・鼈甲56	笹平打鼈甲簪 耳搔付	鼈甲		明治～昭和時代初期	
6	市博美術工芸資料 鼈甲・珊瑚42	鼈甲櫛	鼈甲		明治～昭和時代初期	
7	市博美術工芸資料 鼈甲・珊瑚51	桜花平打鼈甲簪 耳搔付	鼈甲		明治～昭和時代初期	
8	市博美術工芸資料 髪飾47	吉丁鼈甲簪	鼈甲		明治～昭和時代初期	
9	市博美術工芸資料 髪飾49	鼈甲笄	鼈甲		明治～昭和時代初期	
10	市博美術工芸資料 髪飾50	鼈甲笄	鼈甲		明治～昭和時代初期	
11	市博美術工芸資料 珊瑚・鼈甲58	梅樹飾鼈甲簪 耳搔付	鼈甲・珊瑚		明治～昭和時代初期	
12	市博美術工芸資料 鼈甲・珊瑚27	珊瑚玉鼈甲簪	鼈甲・珊瑚		明治～昭和時代初期	
13	市博美術工芸資料 鼈甲・珊瑚40	花飾鼈甲簪	鼈甲		明治～昭和時代初期	
14	市博美術工芸資料 鼈甲・珊瑚52	鳥に桔梗飾鼈甲簪	鼈甲		昭和時代初期	
15	市博美術工芸資料 鼈甲・珊瑚53	松竹梅飾鼈甲簪	鼈甲・珊瑚		昭和時代初期	
16	市博美術工芸資料 珊・鼈16	菊花流水蒔絵鼈甲櫛	鼈甲／蒔絵		明治～大正時代	
17	市博美術工芸資料 珊・鼈7	菊花蒔絵鼈甲櫛	鼈甲／蒔絵		明治～大正時代	
18	市博美術工芸資料 珊・鼈16	菊花流水蒔絵鼈甲櫛	鼈甲／蒔絵		明治～大正時代	
19	市博美術工芸資料 珊・鼈13	撫子蒔絵鼈甲櫛	鼈甲／蒔絵		明治～大正時代	
20	市博美術工芸資料 珊瑚・鼈甲12	秋草蒔絵鼈甲櫛	鼈甲／蒔絵		明治～大正時代	
21	市博美術工芸資料 珊瑚・鼈甲10	柳に御所車蒔絵鼈甲櫛	鼈甲／蒔絵		明治～大正時代	
22	市博美術工芸資料 珊・鼈5	柳に霞蒔絵鼈甲笄	鼈甲／蒔絵		明治～大正時代	
23	市博美術工芸資料 珊瑚・鼈甲11	藤花蒔絵鼈甲櫛	鼈甲／蒔絵		明治～大正時代	
24	市博美術工芸資料 珊・鼈39	藤花蒔絵鼈甲笄	鼈甲／蒔絵		明治～大正時代	
25	市博美術工芸資料 珊・鼈18	鼈甲櫛	鼈甲		明治～昭和時代初期	
26	市博美術工芸資料 珊・鼈19	鼈甲櫛	鼈甲		明治～昭和時代初期	
27	市博美術工芸資料 珊瑚・鼈甲44	銀覆輪鼈甲櫛	銀細工・鼈甲		明治～昭和時代初期	
28	市博美術工芸資料 珊瑚・鼈甲50	鼈甲櫛	鼈甲		明治～昭和時代初期	

5. 展示図面



6. チラシ表面



(2) 隙あらば猫 町田尚子絵本原画展

1. 展示概要

絵本作家・画家、町田尚子の座右の銘は「隙あらば猫」。猫が主人公の絵本『ネコヅメのよる』『なまえのないねこ』『ねこはるすばん』などはもちろん、『いるのいないの』のような怪談絵本や、『マッチウリのしょうじょ』のような童話の中にも、ユーモラスな猫の姿や猫目線の構図が描かれ、物語の世界に奥行きを与えている。本展では、最新作までの16冊の絵本原画および絵画、絵本ができるまでのラフや制作資料他、長崎会場オリジナル作品6点を含む約250点を紹介した。

開催期間：令和5年(2023)7月15日(土)～8月27日(日)

休館日：7月18日(火)、8月7日(月)、8月21日(月)、
8月9日(水)台風接近のため臨時休館
41日間

観覧料金：大人800円(600円)、小中高生400円(300円)

※()は前売及び15名以上の団体料金

※常設展観覧券とのセットで大人1000円、
小中高生500円

※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者
手帳、障害福祉サービス受給者証、地域
相談支援受給者証、特定疾患医療受給者
証、特定医療費(指定難病)医療受給者証、
先天性血液凝固因子障害等医療受給者証、
小児慢性特定疾病医療受給者証保持者と
その介護者1名は前売り・団体料金

主催：長崎歴史文化博物館

企画協力：青幻舎プロモーション

後援：長崎県、長崎市、長崎県教育委員会、長
崎市教育委員会、長崎県立長崎図書館、
長崎市立図書館、長崎新聞社、西日本新
聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新
聞西武本社、共同通信社長崎支局、NBC

長崎放送、KTNテレビ長崎、NCC長崎文
化放送、NIB長崎国際テレビ、長崎ケーブ
ルメディア、エフエム長崎、長崎商工会
議所、長崎県タクシー協会、長崎県観光
連盟、長崎国際観光コンベンション協会、
長崎市保育会

開館時間：9:00～18:00(最終入館17:30)

総入館者数：5,638人(1日平均141人)

2. 展示構成

- ・プロローグ Welcome cats !
- ・空想の部屋
- ・おばけの部屋
- ・風景の部屋
- ・町田尚子の部屋
- ・猫たくさんの部屋

3. 関連行事

(1) 町田尚子トーク&山田稔明ライブ

日時：8月5日(土)13:30～15:15

- ・町田尚子トーク13:30～14:15、
- ・山田稔明ライブ「キコエマスカ? ～衛星に願
いを」14:30～15:15

場所：1階ホール

料金：無料。但し、本展観覧券が必要(半券可)

講師：町田尚子氏、山田稔明氏(音楽家、GOMES
THE HITMANボーカル担当)

定員：100名

参加者：100名



(2) 町田尚子サイン会

日 時：8月5日(土)15:30～

会 場：1階ホール

定 員：50名(要事前申し込み、先着順)

※サインは当館ミュージアムショップで購入した本
展図録または絵本に限る(1人1冊)

参加者：42名

(3) にゃイトミュージアム

内 容：夜の博物館探検

日 時：7月28日(金)19:30～21:00

会 場：2階常設展示室、3階企画展示室

定 員：30組60名(要事前申し込み)

対 象：小学生以上(小中高生は保護者同伴)

参加費：大人1000円、高校生以下300円

参加者：50名

(4) 折あらば猫 絵本の読み聞かせ&折り紙作り

内 容：町田尚子さんの絵本の読み聞かせと折り紙
で「猫」づくり

日 時：8月8日(火)①11:00～12:00、②13:30～14:30

会 場：3階エントランス

対 象：幼児～小学校低学年の親子

定 員：各回10組程度 ※当日受付

参加費：無料。但し本展観覧券が必要(半券可)

参加者：①16名、②15名



(5) 隙あらばウチのコ! フォトコンテスト

内 容：猫の写真を募集。応募作品は館内特設スペースで公開し、来館者による人気投票を実施。

作品募集期間：7月9日(日)18:00まで

人気投票受付：7月15日～8月13日(日)

入賞作品発表：8月14日(月)※作品は会期中展示。

応募総数：90点、投票数：751件



4. 展示リスト

NO.	タイトル	作家名(文・監修・編)	ページ数	出版社・刊行年(制作年)	材質・技法	作品サイズ
1	満月楽団〜キコエマスカ? (長崎限定作品)	町田尚子		2023年	キャンバス、アクリルガッシュ	
プロローグ Welcome cats!						
2	『ねことねこ』	町田尚子	22-23	こぐま社、2019年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	20.8×42.8
3	『だれのものでもない岩鼻の灯台』	山下明生 文／町田尚子 絵	8-9	絵本塾出版、2015年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	26.5×38.5
4	『ネコヅメのよる』	町田尚子	16-17	岩崎書店、2021年／WAVE出版、2016年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	28.5×43.3
5	『ねことねこ』	町田尚子	18-19	こぐま社、2019年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	19.8×41.8
6	『ねことねこ』	町田尚子	4-5	こぐま社、2019年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	なし
7	『なまえのないねこ』	竹下文子 文／町田尚子 絵	10-11	小峰書店、2019年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.0×43.0
8	『ネコヅメのよる』	町田尚子	4-5	岩崎書店、2021年／WAVE出版、2016年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	28.5×43.3

NO.	タイトル	作家名(文・監 修・編)	ページ 数	出版社・刊行年(制 作年)	材質・技法	作品サイズ
空想の部屋						
9	『うらしまたろう』	山下明生 文／ 町田尚子 絵	表紙	あかね書房、 2010年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	36.2×25.6
10	『うらしまたろう』	山下明生 文／ 町田尚子 絵	10-11	あかね書房、 2010年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.6×42.0
11	『うらしまたろう』	山下明生 文／ 町田尚子 絵	12-13	あかね書房、 2010年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.6×42.0
12	『うらしまたろう』	山下明生 文／ 町田尚子 絵	14-15	あかね書房、 2010年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.6×42.0
13	『うらしまたろう』	山下明生 文／ 町田尚子 絵	16-17	あかね書房、 2010年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.6×42.0
14	『うらしまたろう』	山下明生 文／ 町田尚子 絵	18-19	あかね書房、 2010年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.6×42.0
15	『うらしまたろう』	山下明生 文／ 町田尚子 絵	22-23	あかね書房、 2010年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.6×42.0
16	『うらしまたろう』	山下明生 文／ 町田尚子 絵	28-29	あかね書房、 2010年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.6×42.0
17	『たぬきの花よめ道中』	最上一平 作／ 町田尚子 絵	表紙	岩崎書店、2018 年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	32.2×23.2
18	『たぬきの花よめ道中』	最上一平 作／ 町田尚子 絵	裏表紙	岩崎書店、2018 年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	32.2×23.2
19	『たぬきの花よめ道中』	最上一平 作／ 町田尚子 絵	2-3	岩崎書店、2018 年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.7×44.5
20	『たぬきの花よめ道中』	最上一平 作／ 町田尚子 絵	4-5	岩崎書店、2018 年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.7×44.5
21	『たぬきの花よめ道中』	最上一平 作／ 町田尚子 絵	6-7	岩崎書店、2018 年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.7×44.5
22	『たぬきの花よめ道中』	最上一平 作／ 町田尚子 絵	8-9	岩崎書店、2018 年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.7×44.5
23	『たぬきの花よめ道中』	最上一平 作／ 町田尚子 絵	10-11	岩崎書店、2018 年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.7×44.5
24	『たぬきの花よめ道中』	最上一平 作／ 町田尚子 絵	12-13	岩崎書店、2018 年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.7×44.5
25	『たぬきの花よめ道中』	最上一平 作／ 町田尚子 絵	16-17	岩崎書店、2018 年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.7×44.5
26	『たぬきの花よめ道中』	最上一平 作／ 町田尚子 絵	20-21	岩崎書店、2018 年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.7×44.5
27	『たぬきの花よめ道中』	最上一平 作／ 町田尚子 絵	24-25	岩崎書店、2018 年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.7×44.5
28	『たぬきの花よめ道中』	最上一平 作／ 町田尚子 絵	30-31	岩崎書店、2018 年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.7×44.5
29	『たぬきの花よめ道中』	最上一平 作／ 町田尚子 絵	28-29	岩崎書店、2018 年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.7×44.5
30	『たぬきの花よめ道中』	最上一平 作／ 町田尚子 絵	32	岩崎書店、2018 年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	28.0×22.2
31	「Darkling Forest」	町田尚子		『月刊MOE』2010 年4月号	キャンバスボード、アクリルガッシュ	41.0×29.0
32	「Darkling Forest」	町田尚子		『月刊MOE』2010 年4月号	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.0×41.0
33	「ヒツジの鈴」	町田尚子		月刊『MOE』2005 年5月号	紙、アクリルガッシュ	32.0×21.0
34	「ヒツジの鈴」	町田尚子		月刊『MOE』2005 年5月号	紙、アクリルガッシュ	19.8×30.0
35	『マッチうりのしょうじょ』	町田尚子	2-3	フレーベル館、 2018年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.5×41.8
36	『マッチうりのしょうじょ』	町田尚子	10-11	フレーベル館、 2018年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.5×41.8
37	『マッチうりのしょうじょ』	町田尚子	12-13	フレーベル館、 2018年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.5×41.8
38	『マッチうりのしょうじょ』	町田尚子	16-17	フレーベル館、 2018年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.5×41.8
39	『マッチうりのしょうじょ』	町田尚子	26-27	フレーベル館、 2018年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.5×41.8
40	『マッチうりのしょうじょ』	町田尚子	28-29	フレーベル館、 2018年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.5×41.8

NO.	タイトル	作家名(文・監 修・編)	ページ 数	出版社・刊行年(制 作年)	材質・技法	作品サイズ
41	『マッチウりのしょうじょ』	町田尚子	30-31	フレール館、 2018年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.5×41.8
42	『マッチウりのしょうじょ』	町田尚子	32	フレール館、 2018年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	21.0×27.0
43	『わたしのマントはぼうしつき』	東直子 作／ 町田直子 絵	2-3	岩崎書店、2021年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.0×44.0
44	『わたしのマントはぼうしつき』	東直子 作／ 町田直子 絵	4-5	岩崎書店、2021年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.0×44.0
45	『わたしのマントはぼうしつき』	東直子 作／ 町田直子 絵	6-7	岩崎書店、2021年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.0×44.0
46	『わたしのマントはぼうしつき』	東直子 作／ 町田直子 絵	8-9	岩崎書店、2021年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.0×44.0
47	『わたしのマントはぼうしつき』	東直子 作／ 町田直子 絵	16-17	岩崎書店、2021年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.0×44.0
【資料】	制作資料『まっちウりのしょうじょ』 『わたしのマントはぼうしつき』					
48	『さくらいろのりゅう』	町田尚子	2-3	アリス館、2015年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	31.5×44.5
49	『さくらいろのりゅう』	町田尚子	4-5	アリス館、2015年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	31.5×44.5
50	『さくらいろのりゅう』	町田尚子	6-7	アリス館、2015年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	31.5×44.5
51	『さくらいろのりゅう』	町田尚子	8-9	アリス館、2015年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	31.5×44.5
52	『さくらいろのりゅう』	町田尚子	10-11	アリス館、2015年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	31.5×44.5
53	『さくらいろのりゅう』	町田尚子	18-19	アリス館、2015年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	31.5×44.5
54	『さくらいろのりゅう』	町田尚子	22-23	アリス館、2015年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	31.5×44.5
55	『さくらいろのりゅう』	町田尚子	26-27	アリス館、2015年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	31.5×44.5
【資料】	制作資料『さくらいろのりゅう』					
56	『小さな犬』	町田尚子	6	白泉社、2007年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	31.7×31.8
57	『小さな犬』	町田尚子	7	白泉社、2007年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	31.7×31.8
58	『小さな犬』	町田尚子	8	白泉社、2007年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	31.7×31.8
59	『小さな犬』	町田尚子	9	白泉社、2007年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	31.7×31.8
60	『小さな犬』	町田尚子	30-31	白泉社、2007年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	24.5×50.0
61	『メジロちゃんとメグロちゃん』	東直子 作・町 田尚子 絵	2-3	公文教育研究 会、2016年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	21.0×40.0
62	『メジロちゃんとメグロちゃん』	東直子 作・町 田尚子 絵	4-5	公文教育研究 会、2016年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	21.0×40.0
63	『メジロちゃんとメグロちゃん』	東直子 作・町 田尚子 絵	18-19	公文教育研究 会、2016年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	21.0×41.0
【資料】	むぎ(猫)「窓辺の猫 e.p.」初回限 定盤			ビクターエンタ テインメント、 2020年		
64	むぎ(猫)「窓辺の猫 e.p.」CDジャ ケット	町田尚子		2020年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	各24.0× 24.0
65	『子育ての大誤解 子どもの性 格を決定するものは何か』	ジュディス・ リッチ・ハリス 石田理恵・訳 装画 町田尚子		早川書房、2000 年1月31日発行	紙、クレヨン	36.5×30.5
66	『変光星 自閉の少女に見えてい た世界』	森口奈緒美 装画 町田尚子		花風社、2004年 1月10日発行	紙、アクリルガッシュ	30.0×20.0
67	『転がしお銀』	内館牧子 装画 町田尚子		文藝春秋、2003 年11月30日発行	紙、アクリルガッシュ	28.5×44.0
68	『永遠の夏』	林詠琛 町田尚子		青馬文化、2010 年7月発行	キャンバスボード、アクリルガッシュ	25.7×36.4
69	『天狗ノオト』	田中彩子 装画 町田尚子		2013年3月発行	キャンバスボード、アクリルガッシュ	25.3×41.0
70	『ベギー・スー 魔法の瞳をも つ少女』	著者：セル ジュ・ブリュ ソロ 訳者：金子 ゆき子 イラスト：町 田 尚子		角川書店、2002 年6月30日発行	紙、アクリルガッシュ	34.0×52.5
71	『首七つ』	ひろのみずえ 装画 町田尚子		第日本図書、2006 年11月30日発行	キャンバスボード、アクリルガッシュ	27.3×22.0

NO.	タイトル	作家名(文・監修・編)	ページ数	出版社・刊行年(制作年)	材質・技法	作品サイズ
72	『残穢』カバー装画	小野不由美 カバー装画 町田尚子		新潮社(新潮文庫)、2015年8月1日発行	キャンバスボード、アクリルガッシュ	21.5×16.6
73	「つくよみ草紙」	佐藤弓生／文 町田尚子／絵		『Mei(冥)』2013年春号、Vol. 02、メディアファクトリー 『Mei(冥)』2014年春号、Vol. 04、KADOKAWA	紙、鉛筆	左 21.0×14.7 中 21.0×14.7 右 21.0×15.0
74	ティーンズ文学館『逢魔が時のものがたり』	巢山ひろみ 絵 町田尚子		学研教育出版、2012年7月14日発行	キャンバスボード、アクリルガッシュ	26.7×38.4
75	『ドラゴンキーパー 最後の宮廷龍』	キャロル・ウィルキンソン 作／ もきかずこ 訳 装画 町田尚子		金の星社、2006年9月	キャンバスボード、アクリルガッシュ	37.6×53.0
76	『鳥のうた、魚のうた』	小島水青 装画 町田尚子		メディアファクトリー、2012年6月30日発行	キャンバスボード、アクリルガッシュ	25.0×52.8
おばけの部屋						
77	『おばけにようほう』	内田麟太郎 文 ／町田尚子 絵	6-7	イースト・プレス、2013年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	22.7×52.8
78	『おばけにようほう』	内田麟太郎 文 ／町田尚子 絵	8-9	イースト・プレス、2013年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	22.7×52.8
79	『おばけにようほう』	内田麟太郎 文 ／町田尚子 絵	10-11	イースト・プレス、2013年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	22.7×52.8
80	『おばけにようほう』	内田麟太郎 文 ／町田尚子 絵	12-13	イースト・プレス、2013年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	22.7×52.8
81	『おばけにようほう』	内田麟太郎 文 ／町田尚子 絵	14-15	イースト・プレス、2013年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	22.7×52.8
82	『おばけにようほう』	内田麟太郎 文 ／町田尚子 絵	16-17	イースト・プレス、2013年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	22.7×52.8
83	『おばけにようほう』	内田麟太郎 文 ／町田尚子 絵	18-19	イースト・プレス、2013年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	22.7×52.8
84	『おばけにようほう』	内田麟太郎 文 ／町田尚子 絵	20-21	イースト・プレス、2013年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	22.7×52.8
85	『おばけにようほう』	内田麟太郎 文 ／町田尚子 絵	22-23	イースト・プレス、2013年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	22.7×52.8
86	『おばけにようほう』	内田麟太郎 文 ／町田尚子 絵	24-25	イースト・プレス、2013年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	22.7×52.8
87	『おばけにようほう』	内田麟太郎 文 ／町田尚子 絵	28-29	イースト・プレス、2013年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	22.7×52.8
88	『おばけにようほう』	内田麟太郎 文 ／町田尚子 絵	30-31	イースト・プレス、2013年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	22.7×52.8
89	『いるの いないの』	京極夏彦 作／ 町田尚子 絵／ 東雅夫 編	表紙、 裏表紙	岩崎書店、2012年[怪談えほん3]	キャンバスボード、アクリルガッシュ	35.0×70.0
90	『いるの いないの』	京極夏彦 作／ 町田尚子 絵／ 東雅夫 編	1	岩崎書店、2012年[怪談えほん3]	キャンバスボード、アクリルガッシュ	31.7×24.0
91	『いるの いないの』	京極夏彦 作／ 町田尚子 絵／ 東雅夫 編	2-3	岩崎書店、2012年[怪談えほん3]	キャンバスボード、アクリルガッシュ	31.3×45.5
92	『いるの いないの』	京極夏彦 作／ 町田尚子 絵／ 東雅夫 編	4-5	岩崎書店、2012年[怪談えほん3]	キャンバスボード、アクリルガッシュ	31.3×45.5
93	『いるの いないの』	京極夏彦 作／ 町田尚子 絵／ 東雅夫 編	6-7	岩崎書店、2012年[怪談えほん3]	キャンバスボード、アクリルガッシュ	31.3×45.5
94	『いるの いないの』	京極夏彦 作／ 町田尚子 絵／ 東雅夫 編	10-11	岩崎書店、2012年[怪談えほん3]	キャンバスボード、アクリルガッシュ	31.3×45.5
95	『いるの いないの』	京極夏彦 作／ 町田尚子 絵／ 東雅夫 編	12-13	岩崎書店、2012年[怪談えほん3]	キャンバスボード、アクリルガッシュ	31.3×45.5
96	『いるの いないの』	京極夏彦 作／ 町田尚子 絵／ 東雅夫 編	14-15	岩崎書店、2012年[怪談えほん3]	キャンバスボード、アクリルガッシュ	31.3×45.5

NO.	タイトル	作家名(文・監修・編)	ページ数	出版社・刊行年(制作年)	材質・技法	作品サイズ
97	『いるの いないの』	京極夏彦 作／町田尚子 絵／東雅夫 編	14-15 (初期の案)	岩崎書店、2012年[怪談えほん3]	キャンバスボード、アクリルガッシュ	31.3×45.5
98	『いるの いないの』	京極夏彦 作／町田尚子 絵／東雅夫 編	16-17	岩崎書店、2012年[怪談えほん3]	キャンバスボード、アクリルガッシュ	31.3×45.5
99	『いるの いないの』	京極夏彦 作／町田尚子 絵／東雅夫 編	18-19	岩崎書店、2012年[怪談えほん3]	キャンバスボード、アクリルガッシュ	31.3×45.5
100	『いるの いないの』	京極夏彦 作／町田尚子 絵／東雅夫 編	20-21	岩崎書店、2012年[怪談えほん3]	キャンバスボード、アクリルガッシュ	31.3×45.5
101	『いるの いないの』	京極夏彦 作／町田尚子 絵／東雅夫 編	22-23	岩崎書店、2012年[怪談えほん3]	キャンバスボード、アクリルガッシュ	31.3×45.5
102	『いるの いないの』	京極夏彦 作／町田尚子 絵／東雅夫 編	24-25	岩崎書店、2012年[怪談えほん3]	キャンバスボード、アクリルガッシュ	31.3×45.5
103	『いるの いないの』	京極夏彦 作／町田尚子 絵／東雅夫 編	26-27	岩崎書店、2012年[怪談えほん3]	キャンバスボード、アクリルガッシュ	31.3×45.5
104	『いるの いないの』	京極夏彦 作／町田尚子 絵／東雅夫 編	28-29	岩崎書店、2012年[怪談えほん3]	キャンバスボード、アクリルガッシュ	31.3×45.5
【資料】	『いるの いないの』制作資料					
105	『あずきとぎ』	京極夏彦 作／町田尚子 絵／東雅夫 編	表紙	岩崎書店、2015年[妖怪えほん]	キャンバスボード、アクリルガッシュ	36.0×76.0
106	『あずきとぎ』	京極夏彦 作／町田尚子 絵／東雅夫 編	2-3	岩崎書店、2015年[妖怪えほん]	キャンバスボード、アクリルガッシュ	31.5×45.4
107	『あずきとぎ』	京極夏彦 作／町田尚子 絵／東雅夫 編	10-11	岩崎書店、2015年[妖怪えほん]	キャンバスボード、アクリルガッシュ	31.5×45.4
108	『あずきとぎ』	京極夏彦 作／町田尚子 絵／東雅夫 編	14-15	岩崎書店、2015年[妖怪えほん]	キャンバスボード、アクリルガッシュ	31.5×45.4
109	『あずきとぎ』	京極夏彦 作／町田尚子 絵／東雅夫 編	16-17	岩崎書店、2015年[妖怪えほん]	キャンバスボード、アクリルガッシュ	31.5×45.4
110	『あずきとぎ』	京極夏彦 作／町田尚子 絵／東雅夫 編	18-19	岩崎書店、2015年[妖怪えほん]	キャンバスボード、アクリルガッシュ	31.5×45.4
111	『あずきとぎ』	京極夏彦 作／町田尚子 絵／東雅夫 編	22-23	岩崎書店、2015年[妖怪えほん]	キャンバスボード、アクリルガッシュ	31.5×45.4
112	『あずきとぎ』	京極夏彦 作／町田尚子 絵／東雅夫 編	24-25	岩崎書店、2015年[妖怪えほん]	キャンバスボード、アクリルガッシュ	31.5×45.4
113	『あずきとぎ』	京極夏彦 作／町田尚子 絵／東雅夫 編	26-27	岩崎書店、2015年[妖怪えほん]	キャンバスボード、アクリルガッシュ	31.5×45.4
114	『あずきとぎ』	京極夏彦 作／町田尚子 絵／東雅夫 編	28-29	岩崎書店、2015年[妖怪えほん]	キャンバスボード、アクリルガッシュ	31.5×45.4
115	『あずきとぎ』	京極夏彦 作／町田尚子 絵／東雅夫 編	30-31	岩崎書店、2015年[妖怪えほん]	キャンバスボード、アクリルガッシュ	31.5×45.4
【資料】	『あずきとぎ』制作資料					
116	『ざしきわらし』	柳田国男 原作／京極夏彦 文／町田尚子 絵	表紙	汐文社、2016年[えほん遠野物語]	キャンバスボード、アクリルガッシュ	26.0×21.5
117	『ざしきわらし』	柳田国男 原作／京極夏彦 文／町田尚子 絵	8-9	汐文社、2016年[えほん遠野物語]	キャンバスボード、アクリルガッシュ	30.0×44.5
118	『ざしきわらし』	柳田国男 原作／京極夏彦 文／町田尚子 絵	10-11	汐文社、2016年[えほん遠野物語]	キャンバスボード、アクリルガッシュ	30.0×44.5

NO.	タイトル	作家名(文・監修・編)	ページ数	出版社・刊行年(制作年)	材質・技法	作品サイズ
119	『ごしきわらし』	柳田国男 原作 ／京極夏彦 文 ／町田尚子 絵	12-13	汐文社、2016年 [えほん遠野物語]	キャンバスボード、アクリルガッシュ	30.0×44.5
120	『ごしきわらし』	柳田国男 原作 ／京極夏彦 文 ／町田尚子 絵	14-15	汐文社、2016年 [えほん遠野物語]	キャンバスボード、アクリルガッシュ	30.0×44.5
121	『ごしきわらし』	柳田国男 原作 ／京極夏彦 文 ／町田尚子 絵	16-17	汐文社、2016年 [えほん遠野物語]	キャンバスボード、アクリルガッシュ	30.0×44.5
122	『ごしきわらし』	柳田国男 原作 ／京極夏彦 文 ／町田尚子 絵	20-21	汐文社、2016年 [えほん遠野物語]	キャンバスボード、アクリルガッシュ	30.0×44.5
123	『ごしきわらし』	柳田国男 原作 ／京極夏彦 文 ／町田尚子 絵	22-23	汐文社、2016年 [えほん遠野物語]	キャンバスボード、アクリルガッシュ	30.0×44.5
124	『ごしきわらし』	柳田国男 原作 ／京極夏彦 文 ／町田尚子 絵	26-27	汐文社、2016年 [えほん遠野物語]	キャンバスボード、アクリルガッシュ	30.0×44.5
125	『ごしきわらし』	柳田国男 原作 ／京極夏彦 文 ／町田尚子 絵	28-29	汐文社、2016年 [えほん遠野物語]	キャンバスボード、アクリルガッシュ	30.0×44.5
126	『ごしきわらし』	柳田国男 原作 ／京極夏彦 文 ／町田尚子 絵	30-31	汐文社、2016年 [えほん遠野物語]	キャンバスボード、アクリルガッシュ	30.0×44.5
127	『ごしきわらし』	柳田国男 原作 ／京極夏彦 文 ／町田尚子 絵	32	汐文社、2016年 [えほん遠野物語]	キャンバスボード、アクリルガッシュ	30.0×23.0
【資料】	『ごしきわらし』制作資料					
風景の部屋						
128	『だれのものでもない岩鼻の灯台』	山下明生 文／ 町田尚子 絵	16-17	絵本塾出版、 2015年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	26.5×38.5
129	『だれのものでもない岩鼻の灯台』	山下明生 文／ 町田尚子 絵	20-21	絵本塾出版、 2015年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	26.5×38.5
130	『だれのものでもない岩鼻の灯台』	山下明生 文／ 町田尚子 絵	22-23	絵本塾出版、 2015年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	26.5×38.5
131	『だれのものでもない岩鼻の灯台』	山下明生 文／ 町田尚子 絵	24-25	絵本塾出版、 2015年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	26.5×38.5
132	『だれのものでもない岩鼻の灯台』	山下明生 文／ 町田尚子 絵	28-29	絵本塾出版、 2015年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	26.5×38.5
133	「だれのものでもない岩鼻の灯台」	山下明生 文／ 町田尚子 絵		「詩とファンタジー」2013年夏 漣号(No. 23)、 かまくら春秋社	キャンバスボード、アクリルガッシュ	23.5×23.5
134	『うらしまたろう』	山下明生 文／ 町田尚子 絵	30-31	あかね書房、 2010年[日本の 昔話えほん・6]	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.6×42.0
135	『たぬきの花よめ道中』	最上一平 作／ 町田尚子 絵	26-27	岩崎書店、2018 年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.7×44.5
136	『あずきとぎ』	京極夏彦 作／ 町田尚子 絵／ 東雅夫 編	12-13	岩崎書店、2015 年[妖怪えほん]	キャンバスボード、アクリルガッシュ	31.5×45.4
137	『なまえのないねこ』	竹下文子 文／ 町田尚子 絵	24-25	小峰書店、2019 年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.0×43.0
138	『さくらいろのりゅう』	町田尚子	30-31	アリス館、2015 年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	31.5×44.5
139	『おばけにようほう』	内田麟太郎 文 ／町田尚子 絵	26-27	イースト・プレ ス、2013年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	22.7×52.8
140	『あずきとぎ』	京極夏彦 作／ 町田尚子 絵／ 東雅夫 編	6-7	岩崎書店、2015 年[妖怪えほん]	キャンバスボード、アクリルガッシュ	31.5×45.4
141	『マッチうりのしょうじょ』	町田尚子	6-7	フレーベル館、 2018年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.5×41.8
町田尚子の部屋						
142	「白木のピョン」	町田尚子	1	2022年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	24.0×18.0
143	「白木のピョン」	町田尚子	2-3	2022年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	24.0×33.0
144	「白木のピョン」	町田尚子	4-5	2022年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	24.0×33.0

NO.	タイトル	作家名(文・監 修・編)	ページ 数	出版社・刊行年(制 作年)	材質・技法	作品サイズ
145	「白木のピョン」	町田尚子	6-7	2022年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	24.0×33.0
146	「白木のピョン」	町田尚子	8	2022年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	24.0×18.0
147	茶トラサンタ	町田尚子		2020年	キャンバス、アクリルガッシュ	22.0×15.2
148	白木生誕20年記念	町田尚子		2021年	キャンバス、アクリルガッシュ	21.7×14.7
【資料】	『あの鳥』	町田尚子		1991年2月2日 卒業制作	アクリルガッシュ	
【資料】	『しあわせなはなし』	町田尚子		1990年	シルクスクリーン	
149	〔Works〕	町田尚子		2000年	紙、アクリルガッシュ	28.0×21.0
150	〔Works〕	町田尚子		2008年	紙、アクリルガッシュ	33.5×24.0
151	〔Works〕『新潮45』装画 2004年 11月号	町田尚子		2004年11月号 (第23巻第11 号)、新潮社	紙、アクリルガッシュ	35.8×25.6
152	〔Works〕『新潮45』装画 2002年 11月号	町田尚子		2002年11月 号 (第21巻 第11 号)、新潮社	紙、アクリルガッシュ	35.0×24.0
153	〔Works〕『新潮45』装画 2003年 8月号	町田尚子		2003年8月 号(第 22巻第8号)、新 潮社	紙、アクリルガッシュ	37.8×24.0
154	〔Works〕『新潮45』装画 2006年 12月号	町田尚子		2006年12月 号 (第25巻 第12 号)、新潮社	キャンバスボード、アクリルガッシュ	33.3×24.2
155	聞こえる、聞こえない	町田尚子		2006年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	33.4×24.0
156	ツマサキ	町田尚子		2008年	キャンバス、アクリルガッシュ	29.7×42.1
157	ワニの涙	町田尚子		2008年	キャンバス、アクリルガッシュ	29.7×42.1
158	サヨナラの森	町田尚子		2008年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.7×42.1
159	仕返し	町田尚子		2008年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.7×42.1
160	知らない歌	町田尚子		2022年	キャンバス、アクリルガッシュ	45.0×27.0
161	そう遠くないどこか	町田尚子		2022年	キャンバス、アクリルガッシュ	45.3×27.5
162	夜についてー 朗読会	町田尚子		2013年	キャンバス、アクリルガッシュ	31.5×40.5
163	白猫にミートソース	町田尚子		2022年	キャンバス、アクリルガッシュ	13.5×9.0
164	レモンドロップ	町田尚子		2019年	キャンバス、アクリルガッシュ	22.7×15.8
165	線路沿いの黄色い家	町田尚子		2022年	キャンバス、アクリルガッシュ	22.5×15.8
166	サヨナラ、またね	町田尚子		2022年	キャンバス、アクリルガッシュ	33.0×24.0
167	通り雨	町田尚子		2021年	キャンバス、アクリルガッシュ	33.3×24.2
168	さくらんぼの唄	町田尚子		2021年	キャンバス、アクリルガッシュ	45.5×38.0
169	猫の人	町田尚子		『あの日からの 或る日の絵とこ とば』2019年	キャンバス、アクリルガッシュ	20.4×32.3
170	パンケーキ、パンケーキ	町田尚子		2017年	キャンバス、アクリルガッシュ	13.5×9.0
171	happy release	町田尚子		2017年	キャンバス、アクリルガッシュ	14.8×10.0
172	星座	町田尚子		2017年	キャンバス、アクリルガッシュ	14.8×10.0
173	交信	町田尚子		2021年	キャンバス、アクリルガッシュ	13.5×9.0
174	町田尚子プライベートワーク	町田尚子			こけし、アドベント・カレンダー、時 計など	
ねこたくさんの部屋						
175	『ねことねこ』	町田尚子	2-3	こぐま社、2019年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	19.8×41.8
176	『ねことねこ』	町田尚子	6-7	こぐま社、2019年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	19.8×41.8
177	『ねことねこ』	町田尚子	8-9	こぐま社、2019年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	19.8×41.8
178	『ねことねこ』	町田尚子	10-11	こぐま社、2019年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	19.8×41.8
179	『ねことねこ』	町田尚子	12-13	こぐま社、2019年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	19.8×41.8
180	『ねことねこ』	町田尚子	14-15	こぐま社、2019年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	19.8×41.8
181	『ねことねこ』	町田尚子	16-17	こぐま社、2019年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	19.8×41.8
182	『ねことねこ』	町田尚子	20-21	こぐま社、2019年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	19.8×41.8
183	『ねこはるすばん』	町田尚子	表紙	ほるぶ出版、2020年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	38.7×29.6
184	『ねこはるすばん』	町田尚子	扉・1	ほるぶ出版、2020年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	33.0×26.0
185	『ねこはるすばん』	町田尚子	2-3	ほるぶ出版、2020年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	33.0×51.0
186	『ねこはるすばん』	町田尚子	4	ほるぶ出版、2020年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	33.0×26.0
187	『ねこはるすばん』	町田尚子	5	ほるぶ出版、2020年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	33.0×26.0
188	『ねこはるすばん』	町田尚子	6-7	ほるぶ出版、2020年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	33.0×51.0

NO.	タイトル	作家名(文・監修・編)	ページ数	出版社・刊行年(制作年)	材質・技法	作品サイズ
189	『ねこはるすばん』	町田尚子	8	ほるぶ出版、2020年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	33.0×26.0
190	『ねこはるすばん』	町田尚子	9	ほるぶ出版、2020年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	33.0×26.0
191	『ねこはるすばん』	町田尚子	12	ほるぶ出版、2020年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	33.0×26.0
192	『ねこはるすばん』	町田尚子	13	ほるぶ出版、2020年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	33.0×26.0
193	『ねこはるすばん』	町田尚子	10	ほるぶ出版、2020年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	33.0×26.0
194	『ねこはるすばん』	町田尚子	11	ほるぶ出版、2020年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	33.0×26.0
195	『ねこはるすばん』	町田尚子	14	ほるぶ出版、2020年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	33.0×26.0
196	『ねこはるすばん』	町田尚子	15	ほるぶ出版、2020年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	33.0×26.0
197	『ねこはるすばん』	町田尚子	16	ほるぶ出版、2020年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	33.0×26.0
198	『ねこはるすばん』	町田尚子	17	ほるぶ出版、2020年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	33.0×26.0
199	『ねこはるすばん』	町田尚子	18	ほるぶ出版、2020年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	33.0×26.0
200	『ねこはるすばん』	町田尚子	19	ほるぶ出版、2020年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	33.0×26.0
201	『ねこはるすばん』	町田尚子	20	ほるぶ出版、2020年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	33.0×26.0
202	『ねこはるすばん』	町田尚子	21	ほるぶ出版、2020年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	33.0×26.0
203	『ねこはるすばん』	町田尚子	22-23	ほるぶ出版、2020年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	33.0×51.0
204	『ねこはるすばん』	町田尚子	24	ほるぶ出版、2020年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	33.0×26.0
205	『ねこはるすばん』	町田尚子	25	ほるぶ出版、2020年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	33.0×26.0
206	『ねこはるすばん』	町田尚子	26-27	ほるぶ出版、2020年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	33.0×51.0
207	『ねこはるすばん』	町田尚子	28	ほるぶ出版、2020年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	33.0×26.0
208	『ねこはるすばん』	町田尚子	29	ほるぶ出版、2020年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	33.0×26.0
209	『ねこはるすばん』	町田尚子	30-31	ほるぶ出版、2020年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	33.0×51.0
210	『ねこはるすばん』	町田尚子	32	ほるぶ出版、2020年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	33.0×26.0
211	『ねこはるすばん』	町田尚子	裏表紙	ほるぶ出版、2020年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	38.7×29.6
212	『ネコヅメのよる』	町田尚子	表紙 裏表紙	岩崎書店、2021年／WAVE出版、2016年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	(左)32.0×23.0 (右)32.0×23.0
213	『ネコヅメのよる』	町田尚子	1. 32	岩崎書店、2021年／WAVE出版、2016年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	(左)28.5×22.7 (右)28.5×22.7
214	『ネコヅメのよる』	町田尚子	2-3	岩崎書店、2021年／WAVE出版、2016年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	28.5×43.3
215	『ネコヅメのよる』	町田尚子	6-7	岩崎書店、2021年／WAVE出版、2016年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.0×43.3
216	『ネコヅメのよる』	町田尚子	8-9	岩崎書店、2021年／WAVE出版、2016年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	28.5×43.2
217	『ネコヅメのよる』	町田尚子	14-15	岩崎書店、2021年／WAVE出版、2016年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	28.5×43.3
218	『ネコヅメのよる』	町田尚子	18-19	岩崎書店、2021年／WAVE出版、2016年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	28.5×43.3
219	『ネコヅメのよる』	町田尚子	20-21	岩崎書店、2021年／WAVE出版、2016年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	28.5×43.3
220	『ネコヅメのよる』	町田尚子	24-25	岩崎書店、2021年／WAVE出版、2016年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	28.5×43.3
221	『ネコヅメのよる』	町田尚子	26-27	岩崎書店、2021年／WAVE出版、2016年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	28.5×43.3
222	『ネコヅメのよる』	町田尚子	28-29	岩崎書店、2021年／WAVE出版、2016年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	28.5×43.3
223	『ネコヅメのよる』	町田尚子	新装版 カバー裏	岩崎書店、2021年／WAVE出版、2016年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.5×45.3
224	『なまえのないねこ』	竹下文子 文／ 町田尚子 絵	表紙	小峰書店、2019年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.0×22.0
225	『なまえのないねこ』	竹下文子 文／ 町田尚子 絵	裏表紙	小峰書店、2019年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.0×22.0

NO.	タイトル	作家名(文・監修・編)	ページ数	出版社・刊行年(制作年)	材質・技法	作品サイズ
226	『なまえのないねこ』	竹下文子 文／町田尚子 絵	扉・1	小峰書店、2019年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.0×22.0
227	『なまえのないねこ』	竹下文子 文／町田尚子 絵	2-3	小峰書店、2019年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.0×43.0
228	『なまえのないねこ』	竹下文子 文／町田尚子 絵	4-5	小峰書店、2019年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.0×43.0
229	『なまえのないねこ』	竹下文子 文／町田尚子 絵	6-7	小峰書店、2019年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.0×43.0
【資料】	『なまえのないねこ』 初期の案	町田尚子		2019年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	30.5×44.5
230	『なまえのないねこ』	竹下文子 文／町田尚子 絵	8-9	小峰書店、2019年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.0×43.0
【資料】	『なまえのないねこ』 初期の案	町田尚子		2019年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	30.5×44.5
231	『なまえのないねこ』	竹下文子 文／町田尚子 絵	12-13	小峰書店、2019年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.0×43.0
232	『なまえのないねこ』	竹下文子 文／町田尚子 絵	14-15	小峰書店、2019年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.0×43.0
233	『なまえのないねこ』	竹下文子 文／町田尚子 絵	18-19	小峰書店、2019年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.0×43.0
234	『なまえのないねこ』	竹下文子 文／町田尚子 絵	22-23	小峰書店、2019年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.0×43.0
235	『なまえのないねこ』	竹下文子 文／町田尚子 絵	28-29	小峰書店、2019年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.0×43.0
236	『なまえのないねこ』	竹下文子 文／町田尚子 絵	30-31	小峰書店、2019年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.0×43.0
237	『なまえのないねこ』	竹下文子 文／町田尚子 絵	32	小峰書店、2019年	キャンバスボード、アクリルガッシュ	29.0×22.0
238	「みいちゃんのどすこいパンやさん」	町田尚子	表紙1・裏表紙16	「小学一年生」2018年9月号	紙、クレヨン	16.0×25.0
239	「みいちゃんのどすこいパンやさん」	町田尚子	2-3	「小学一年生」2018年10月号	紙、クレヨン	14.5×22.0
240	「みいちゃんのどすこいパンやさん」	町田尚子	4-5	「小学一年生」2018年11月号	紙、クレヨン	14.5×22.0
241	「みいちゃんのどすこいパンやさん」	町田尚子	6-7	「小学一年生」2018年12月号	紙、クレヨン	14.5×22.0
242	「みいちゃんのどすこいパンやさん」	町田尚子	8-9	「小学一年生」2018年13月号	紙、クレヨン	14.5×22.0
243	「みいちゃんのどすこいパンやさん」	町田尚子	10-11	「小学一年生」2018年14月号	紙、クレヨン	14.5×22.0
244	「みいちゃんのどすこいパンやさん」	町田尚子	12-13	「小学一年生」2018年15月号	紙、クレヨン	14.5×22.0
245	「みいちゃんのどすこいパンやさん」	町田尚子	14-15	「小学一年生」2018年16月号	紙、クレヨン	14.5×22.0
246	Can you see me now ? (長崎限定作品)	町田尚子		2023年	キャンパス、アクリルガッシュ	

ー 2階常設展示室（歴史文化展示ゾーン）ー

NO.	タイトル	作家名(文・監修・編)	ページ数	出版社・刊行年(制作年)	材質・技法	作品サイズ
247	相棒 (長崎限定作品)	町田尚子		2023年	キャンパス、アクリルガッシュ	
248	旅人 (長崎限定作品)	町田尚子		2023年	キャンパス、アクリルガッシュ	

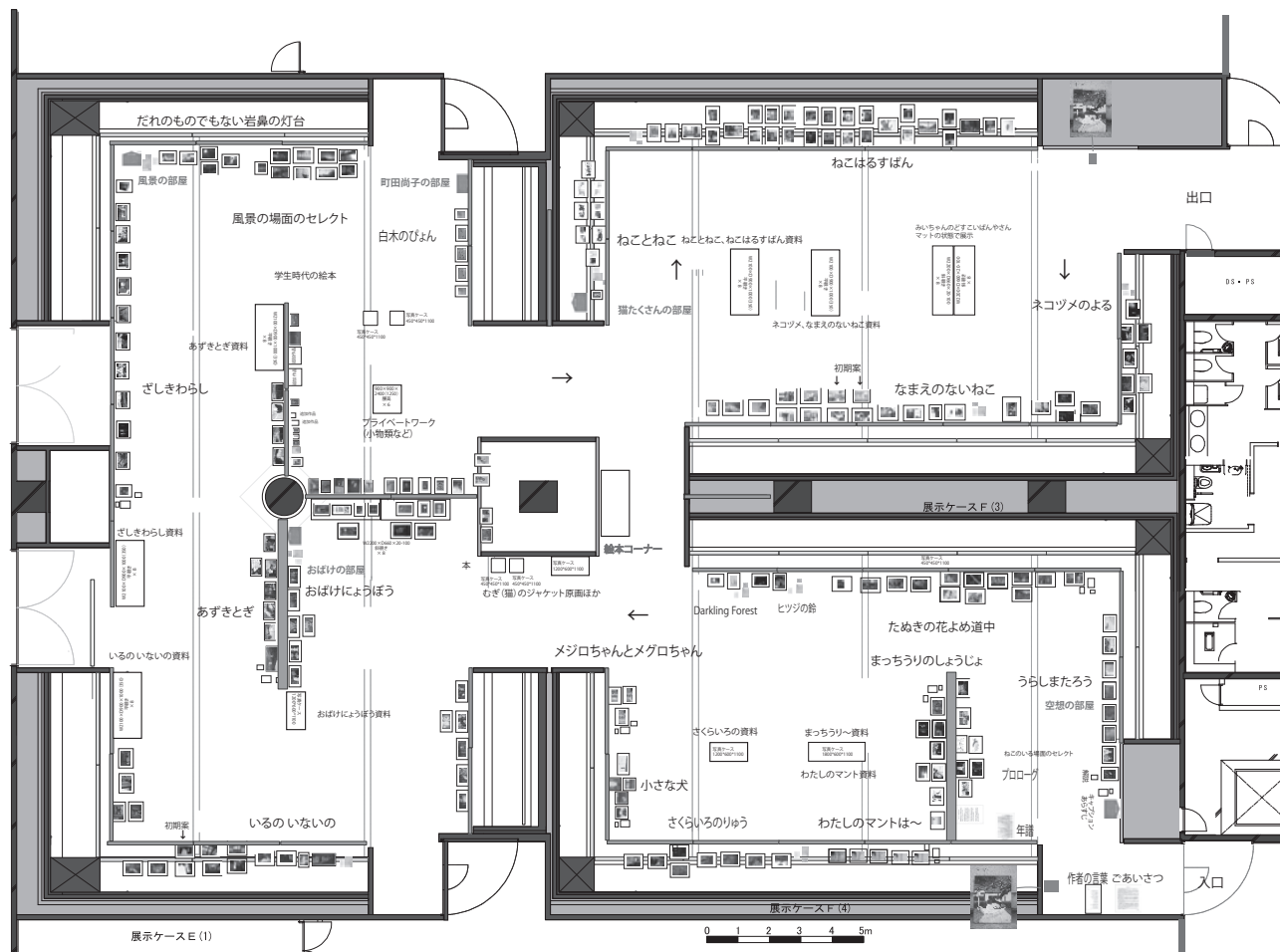
ー 2階常設展示室（長崎奉行所ゾーン）ー

NO.	タイトル	作家名(文・監修・編)	ページ数	出版社・刊行年(制作年)	材質・技法	作品サイズ
249	微酔 (長崎限定作品)	町田尚子		2023年	キャンパス、アクリルガッシュ	

ー 1階エントランス（ショップ）ー

NO.	タイトル	作家名(文・監修・編)	ページ数	出版社・刊行年(制作年)	材質・技法	作品サイズ
250	今日も暑くなりそうだ (長崎限定作品)	町田尚子		2023年	キャンパス、アクリルガッシュ	

5. 展示図面



6. チラシ表面



(3) シーボルト来日200周年記念 大シーボルト展

1. 展示概要

19世紀、二度にわたり来日したドイツの医師で博物学者のフィリップ・フランツ・フォン・シーボルト。文政6年(1823)に彼が長崎・出島のオランダ商館付医師として初来日してから令和5年(2023)は200周年を迎えることを記念し、本展覧会では国内各地の門人や蘭学者、大名や通詞などシーボルトに関わった人々の資料や長崎と江戸往復の際に立ち寄った地域に残る関係資料の数々をとおしてシーボルトの「足跡」をたどることとした。

開催期間：令和5(2023)年9月30日(土)～11月12日(日)

*** 休館日：**10月2日(月)、10月16日(月)、11月6日(月)

開催日数：41日間

観覧料：一般[大学生以上]1,000円(前売800円)

*** 身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳、障害福祉サービス受給者証、地域相談支援受給者証、特定疾患医療受給者証、特定医療費(指定難病)医療受給者証、先天性血液凝固因子障害等医療受給者証、小児慢性特定疾病医療受給者証保持者とその介護者1名は前売料金**

*** 高校生以下、長崎れきぶん友の会会員・キャンパスメンバーズは無料**

主催：シーボルト来日200周年記念 大シーボルト展実行委員会

(長崎歴史文化博物館、長崎県、長崎市)

協力：長崎大学附属図書館、KTNテレビ長崎

特別協賛：菓舗唐草

協賛：長崎バスグループ

助成：一般財団法人地域創造

後援：オランダ王国大使館、長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、長崎県立長崎図書館、長崎市立図書館、長崎新聞社、西日本新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、共同通信社長崎支局、NBC長崎放送、NIB長崎国際テレビ、NCC長崎文化放送、NHK長崎放送局、長崎ケーブルメディア、エフエム長崎、長崎商工会議所、長崎県タクシー協会、長崎県観光連盟、長崎国際観光コンベンション協会

開館時間：9:00～18:00

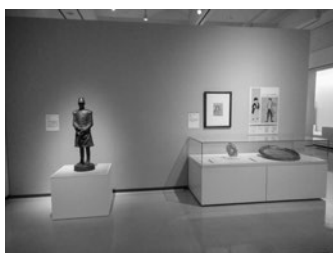
総入場者数：8,612人(1日平均205人)

2. 展示構成

プロローグ その名はシーボルト

第1章 シーボルトが見たナガサキ

第2章 シーボルトが見たニッポン



第3章 シーボルトをめぐる人びと
 第4章 シーボルト事件
 第5章 その後のシーボルト
 エピローグ シーボルトへのまなざし

3. 関連行事

(1) 関連講演会・講座

①「シーボルトと絆を深めた人びと」

場 所：1階ホール
 日 時：9月30日(土)14:00～15:30
 講 師：石山禎一氏
 (シーボルト研究家・元東海大学講師)
 参 加 者：106名

②「シーボルトの江戸参府とオオサンショウウオ」

場 所：1階ホール
 日 時：10月29日(日)10:30～12:00
 講 師：松尾公則氏(長崎女子短期大学教授)
 本馬貞夫氏(長崎県長崎学アドバイザー)
 参 加 者：72名

③「シーボルトの江戸参府随行」

場 所：1階ホール
 日 時：10月29日(日)14:00～15:30
 講 師：矢田純子(当館研究員)
 参 加 者：79名

④「シーボルトの日本研究と伊能図をめぐる事件」

場 所：1階ホール
 日 時：11月4日(土)14:00～15:30
 講 師：梶輝行氏
 (横浜薬科大学薬学部教授・教職課程センター長)
 参 加 者：121名

(2) トーク&コンサート

「シーボルトと日本のメロディー 2023」

場 所：1階ホール
 日 時：10月21日(土)14:00～15:00
 演 奏：宮坂純子氏(フォルテピアノ)
 解 説：宮坂正英氏(長崎純心大学人文学部客員教授)
 参 加 者：43名

(3) ギャラリートーク

日 時：10月21日(土)11:00～ (48名)
 11月3日(金祝)14:00～(51名)

* 追加実施分

10月28日(土)11:00～ (18名)
 11月4日(土)11:00～ (17名)
 11月5日(日)11:00～ (13名)
 11月11日(土)11:00～ (10名)、14:00～ (18名)
 参加者 計：175名

(4) イベント

ティーチャーズ・デー
 日 時：10月14日(土)10:30～
 場 所：1階講座室
 参 加 費：無料
 対 象：長崎県内小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の先生方
 定 員：30名
 参 加 者：4名

(5) ワークシート

展覧会への理解を深めるため、クイズ形式のワークシートを設置した。

(6) アウトリーチ活動

長崎県内の学校を対象として、出張授業・移動博物館の中で、シーボルトについて紹介した。

日時	対象	テーマ	人数
6月30日(金) 9:00～10:50	海星中学校 1年生	出張授業 「長崎開港から現在まで」	76名
7月4日(火) 13:35～15:25	西海市立西海中学校 2年生	出張授業・移動博物館 「海外の窓口としての長崎～南蛮貿易・出島・蘭学」	74名
7月11日(火) 13:55～15:15	西海市立大崎中学校 2年生	出張授業・移動博物館 「出島と貿易、阿蘭陀通詞の活躍、解体新書や天文方(蘭学)」	45名
10月4日(水) 10:10～11:10	長崎市立朝日小学校 5年生	出張授業 「日蘭関係ーオランダから長崎に伝わったものー」	13名
11月1日(水) 10:35～12:00	長崎県立大村特別支援学校 6年生・中学部	出張授業・移動博物館 「大村純忠、南蛮貿易～鎖国時代の海外交流」	36名

4. 展示リスト

No.	指定	I	II	III	資料名	英訳	作者名	制作年	サイズ	所蔵
プロローグ										
P-01					シーボルト肖像画	Portrait of P.F. von Siebold	川原慶賀	江戸時代後期	130×10.0cm	長崎歴史文化博物館
P-02					若き日のシーボルト	Young P.F. von Siebold	富永直樹	昭和54年(1979)	108.0×32.0×33.0cm	長崎県美術館
P-03					和蘭名医シイボルト	Noted Dutch doctor P.F. von Siebold	版元未詳	江戸時代後期	26.5×19.5cm	長崎歴史文化博物館
P-04					シーボルト大形肖像写真	Large-sized photographic portrait of P.F. von Siebold			75.0cm	長崎歴史文化博物館
第1章 シーボルトが見たナガサキ										
第1節 シーボルト来日の頃										
1-01					瓊浦華蘭進港図	Foreign ships entering Nagasaki harbor	石崎融思	文政3年(1820)	84.0×148.0cm	長崎歴史文化博物館
1-02					萬国旗	Flags of all nations		文政年間(1818～29)	28.0×237.4cm	長崎大学附属図書館経済学部分館
1-03					九州之図	Map of Kyūshū	文錦堂	文化10年(1813)	63.0×89.0cm	長崎歴史文化博物館
1-04					肥前長崎図	Map of Nagasaki in Hizen	文錦堂	享和2年(1802)	65.5×87.5cm	長崎歴史文化博物館
1-05					長崎諸官公衙図	Drawings of Public Offices in Nagasaki	長崎奉行所	文化5年(1808)	13.4×1740.9cm	長崎歴史文化博物館
1-06					惣町明細帳諸雜記 文政六年申正月改	Detailed records of Nagasaki's districts with miscellaneous notes January 1823 revision		文政6年(1823)	20.3×14.1cm	長崎歴史文化博物館
1-07					閑齋日乗	Mukai Kansai's diary	長崎聖堂	文政6年(1823)	24.5×17.0cm	長崎歴史文化博物館
1-08	長崎県指定有形文化財				日記 文政六年正月至同十二月	Diary of the Isahaya family January-December 1823		文政6年(1823)	26.0×16.0cm	諫早市立諫早図書館
1-09	長崎県指定有形文化財				日記 文政六年未五月至同八月	Diary of the Isahaya family May-August 1823		文政6年(1823)	27.5×18.5cm	諫早市立諫早図書館
第2節 ナガサキ・Desima										
1-10					長崎港図	Nagasaki Port	川原慶賀	1826年9月13日	53.3×78.0cm	長崎歴史文化博物館
1-10-2					長崎港図	Nagasaki Port From Nippon	シーボルト	1930年	54.4×36.0cm	長崎歴史文化博物館
1-11					唐蘭館絵巻【蘭館】	Scroll with views of the Dutch Factory and Chinese Quarter in Nagasaki (Dutch Factory)	川原慶賀	文政期頃(1818～30)	(全体)27.5×515.5cm	長崎歴史文化博物館
1-12					唐蘭館絵巻【唐館】	Scroll with views of the Dutch Factory and Chinese Quarter in Nagasaki (Chinese Quarter)	川原慶賀	文政期頃(1818～30)	(全体)27.5×569.5cm	長崎歴史文化博物館
第3節 くんち										
1-13					諏訪祭礼図	Suwa Festival		江戸時代中期	31.0×920.5cm	長崎歴史文化博物館
1-14					長崎古今集覧名勝圖 繪稿本 上	Manuscript of Illustrated Guide to Famous Sites in Nagasaki Vol. I	石崎融思	天保12年(1841)序	26.7×19.5cm	長崎歴史文化博物館
1-15					長崎年暦両面観	Chronological table of Nagasaki	打橋竹雲	文政11年(1828)	31.0×89.0cm	長崎歴史文化博物館
1-16					寄合町旧蔵傘鉾垂	Tare (curtain) of the Yoriaimachi kasaboko		文政6年(1823)	145.0×576.0cm	長崎歴史文化博物館
1-17					本籠町傘鉾垂	Tare (curtain) of the Motokagomachi kasaboko		文化年間(1804～18)	75.0×390.0cm	長崎歴史文化博物館

No.	指定	I	II	III	資料名	英訳	作者名	制作年	サイズ	所蔵
1-18					大太鼓	Odaiko (large drum)		文政8年(1825) 8月	(直径)97.0cm (幅)60.0cm	籠町龍踊保存会
1-19					御神事関係史料 文 政九年	Historical materials related to the Kunchi Festival 1826		文政9年(1826)	[人数揃諸書留] 41.6×14.2cm [諸人用覚]39.0 ×13.7cm	長崎歴史文化博 物館
1-20					くunch「鯨引之図」 『NIPPON』より	Kunchi Festival "Blowing whale", from "Nippon"		1832～54年	57.0×38.8cm	長崎歴史文化博 物館
1-21					くunch「コッコデ ショの図」 『NIPPON』より	Kunchi Festival "Kokkodesho", from "Nippon"		1832～54年	57.0×38.8cm	長崎歴史文化博 物館
第2章 シーボルトが見たニッポン～江戸参府同行～										
第1節 長崎街道の旅										
2-01	国指定重要 文化財				御役所附申渡留	Records of government officials' orders	長崎奉行所御 広間編	文政8～10年 (1825～27)	26.0×19.1cm	長崎歴史文化博 物館
2-02	長崎県指定 有形文化財				日記 文政九年	Diary of the Isahaya family 1826		文政9年(1826)	27.0×18.2cm	諫早市立諫早図 書館
2-03					大村湾を望む	View of Ōmura Bay		19世紀前半頃	39.3×59.0cm	守屋壽コレク ション 広島県立歴史博 物館
2-04					筑前名所図会(四) 山家驛	Illustrated Guide to Famous Sites in Chikuzen (IV) Yamae	奥村玉蘭	文政4年 (1821)	26.2×18.5cm	福岡市博物館
第2節 本州の旅へ										
2-05					オランダ商館長御用 船下関入湊図	The ship of the Dutch chief factor enters Shimonoseki port			66.0×107.0cm	下関市立歴史博 物館
2-06					ファンデルカペレン 海峡 (関門海峡)の景	View of the Straits of Van der Capellen (Kanmon Straits)		19世紀前半頃	37.5×58.5cm	守屋壽コレク ション 広島県立歴史博 物館
2-07					下関の鳥瞰図	Bird's-eye view of Shimonoseki		19世紀前半頃	35.8×55.7cm	守屋壽コレク ション 広島県立歴史博 物館
2-08					下関 竹崎付近の風 景	Shimonoseki The vicinity of Takezaki		19世紀前半頃	32.0×47.4cm	守屋壽コレク ション 広島県立歴史博 物館
2-09					染付欧風山水文蓋物 贈・シーボルト	Blue and white sauce tureen and lid with European landscape, donated by Siebold			蓋物: 13.0× 19.5×高14.0cm 皿: 15.6×20.3 ×高2.5cm	佐光護氏
2-10					金彩碗皿 贈・シー ボルト	Cup and saucer with gold trims, donated by Siebold			碗: 口径7.8cm ×高6.9cm 皿: 口径13.0cm ×高2.9cm	佐光護氏
2-11					吉雄権之助筆伊藤空 之丞画像蘭語賛下書	Explanatory note to a portrait of Itō Mokunojō, written in Dutch by Yoshio Gonnosuke		文政6年(1823) 頃	26.0×37.2cm	伊藤根光氏
2-12	福山市指定 重要文化財				中村家日記 文政九 年	Diary of the Nakamura family 1826		文政9年(1826)	25.0×18.0cm	福山市立鞆の浦 歴史民俗資料館
2-13	たつの市指 定文化財				蘭船図絵馬	Votive tablet with Dutch ships		寛政11年 (1799)	117.6×189.0cm	賀茂神社(兵庫 県たつの市室 津)
2-14					室津 小ふすま絵	Murotsu Fusuma painting			3枚: 31.0× 46.5cm 1枚: 31.0× 47.0cm	たつの市立室津 民俗館
第3節 関西～江戸へ										
2-15					桃絵朱吸物椀	Vermillion soup bowl with peach design			椀本体: 口径 12cm×高5.5cm 蓋: 径10.7×高 3.0cm	シーボルト記念 館

No.	指定	I	II	III	資料名	英訳	作者名	制作年	サイズ	所蔵
2-16					村上家文書1 Verscheijde Spraak Wijzen (オランダ語会話手 引書)	Murakami family documents 1 Verscheijde Spraak Wijzen (Manual of Dutch conversation)	村上家	文政8～12年 (1825～41)	138×40.2cm	神戸市立博物館
2-17					村上家文書13 阿蘭陀人参府并献上 物通詞其外之者持越 町年寄拝礼、関東往 返諸件	Murakami family documents 13 Business diary of the Ebiya, the Dutchmen's inn in Kyoto	村上家	文政8～12年 (1825～41)	29.8×22.5cm	神戸市立博物館
2-18					京都の鳥瞰図	Bird's eye view of Kyoto		19世紀前半頃	55.7×70.9cm	守屋壽コレク ション 広島県立歴史博 物館
2-19-1					帯笑園図面	Map of Taishōen garden			59.2×134.0cm	個人
2-19-2					帯笑園撮録	Visitors' book of Taishōen garden	植松季服	明治38年序	27.0×19.4cm	個人
2-19-3					7代植松与右衛門肖像画	Portrait of the 7th Uematsu Yoemon	中林冲岳		105.0×41.3cm	個人
2-19-4					8代植松与右衛門夫妻肖像画	Portrait of the 8th Uematsu Yoemon and his wife			114.0×41.5cm 113.5×41.5cm	個人
2-20					東都近郊図	Map of Edo and its environs		文政13年 (1830)改正	61.2×77.7cm	守屋壽コレク ション 広島県立歴史博 物館
2-21					分間懷寶御江戸絵図	Pocket map of Edo		文政9年(1826)	90.2×70.3cm	福岡市総合図書 館
2-22					日本橋本石町長崎屋	Nagasakiya, in Nihonbashi Hongokuchō	葛飾北斎	享和2年(1802)	19.8×15.2cm	長崎歴史文化博 物館
第3章 シーボルトをめぐる人々										
第1節 江戸で、各地で～オランダ商館員と蘭学者たちと～										
オランダ商館長										
3-01					蘭人商館長図	The chief factor of Dejima	川原慶賀		84.7×32.2cm	歸空庵
ビュルガー										
3-02	国指定重要 文化財				BATTGLIA Di ARCOLO (アルコレの戦い)	Battle of Arcole	ヴェルネット 原画、ヴェル チオ銅版画		37.4×51.0cm	古河歴史博物館
フィレニューフェ										
3-03					デ・フィレニュー フェ夫妻図	Mr. and Mrs. De Villeneuve	石崎融思	天保元年 (1830)	50.5×33.4cm	長崎歴史文化博 物館
3-04					シーボルト肖像画	Portrait of P.F. von Siebold	デ・フィレ ニューフェ	江戸時代後期	19.0cm	長崎歴史文化博 物館
鷹見泉石										
3-05	国指定重要 文化財				行書字額「泰西堂」	Calligraphy "Taiseidō"	江芸閣、ス チュルレル合 筆	道光4年(1824)	31.0×70.5cm	古河歴史博物館
3-06	国指定重要 文化財				日光駅路里数之表	Distance table for the stations of the Nikkō Road	鷹見泉石	文政6年(1823)	41.3×30.8cm	古河歴史博物館
高橋景保										
3-07					新鑄総界全図及び日 本辺界略図	Newly engraved complete map of the world and sketch map of Japan and surrounding countries	高橋景保識、 永田善吉鑄	文化6年(1809)	23.2×89.6cm	長崎歴史文化博 物館
3-08					新訂万国全図	Newly revised map of the world	高橋景保	文化7年3月刊 (1810)	114.0×198.0cm	長崎歴史文化博 物館
宇田川榕庵										
3-09					植学啓原 巻之1-3, 図	Principles of botany Vol. 1-3	宇田川榕庵	天保4年(1833) 序	各25.7×17.9cm	早稲田大学図書 館
3-10					菩多尼訶経	Botanical Sutra	宇田川榕庵	文政5年(1822)	26.0×7.8cm	早稲田大学図書 館
3-11					宇田川榕庵自筆蘭文 稿本	Dutch autograph manuscript by Udagawa Yōan	宇田川榕庵		20.7×16.4cm	早稲田大学図書 館

No.	指定	I	II	III	資料名	英訳	作者名	制作年	サイズ	所蔵
大槻玄沢										
3-12					大槻玄沢書簡	Letter by Ōtsuki Gentaku	大槻玄沢	亥3月	15.9×107.0	早稲田大学図書館
3-13					蘭畹摘芳	Picking Blossoms from a Field of Orchids	大槻玄沢	文化14年(1817)	22.6×15.6cm	神戸市立博物館
島津重豪										
3-14					島津重豪肖像	Portrait of Shimazu Shigehide			36.4×27.0cm	福岡市博物館
奥平昌高										
3-15					奥平昌高肖像	Portrait of Okudaira Masataka		江戸時代後期	98.9×42.7cm	自性寺大雅堂
3-16					奥平昌高 書跡(花乃発句)	Calligraphy by Okudaira Masataka	奥平昌高		50.8×35.4cm	自性寺大雅堂
3-17					奥平昌高 書跡(遊雄熊山)	Calligraphy by Okudaira Masataka	奥平昌高		109.2×38.3cm	自性寺大雅堂
3-18					奥平昌高蘭文詩	Dutch poem by Okudaira Masataka	奥平昌高	文政3年(1820)	32.2×40.1cm	伊藤根光氏
3-19					ブロンホフ筆奥平昌高賛詩	Laudatory poem to Okudaira Masataka written by Jan Cock Blomhoff	ブロンホフ	1822年2月18日(文政5年1月27日)	29.0×34.5cm	伊藤根光氏
3-20					中津バスタールド辞書	Bastardt Dictionary	大江春塘編 奥平昌高刊行	文政5年(1822)	25.5×17.7cm	個人(中津市歴史博物館寄託)
第2節 鳴滝で、出島で～大名と、門人たちと～										
黒田斉清										
3-21					平戸 オランダ人の商館	Hirado Dutch Trading Post		19世紀前半頃	39.2×50.8cm	守屋壽コレクション 広島県立歴史博物館
3-22					長崎出島之図	Dejima, Nagasaki	川原慶賀	江戸時代後期	35.0×94.0cm	長崎大学附属図書館経済学部分館
3-23					蘭館御出御供方図(写)	Drawing of Dejima (copy)		文政11年3月5日(1828) 安政2年5月(1855)写	27.7×39.4cm	福岡市総合図書館
3-24					かびたん部屋図(写)	Kapitan's room (copy)		文政11年(1828) 安政2年5月(1855)写	27.6×39.4cm	福岡市総合図書館
3-25					下問雑載	Miscellaneous Inquiries	安部龍平		26.6×18.4cm	福岡県立図書館
3-26					雑事叢書	A Series of Miscellaneous Matters		文政12年(1829)ほか	26.6×18.8cm	長崎歴史文化博物館
3-27					二国会盟録	Record of a Treaty between Two Countries	志筑忠雄著 安部龍平筆記	文化3年(1806)成稿	26.5×19.0cm	福岡県立図書館
黒田長溥										
3-28					黒田長溥肖像写真	Photographic portrait of Kuroda Nagahiro	小川写真館		67.0×48.2cm	福岡市博物館
門人たち										
3-29					鳴滝塾舎之図	Narutaki-juku	成瀬石痴画		26.5×21.7cm	長崎大学附属図書館経済学部分館
高野長英										
3-30					高野長英筆 サカマタ鯨図	An orca, by Takano Chōei	高野長英		30.4×41.8cm	奥州市立高野長英記念館
3-31	国指定重要文化財				高野長英書状(高野玄齋宛)	Letter by Takano Chōei (to Takano Gensai)	高野長英	文政8年(1825)7月19日	16.3×173.0cm	奥州市立高野長英記念館
3-32	国指定重要文化財				高野長英書状(高野玄齋宛)	Letter by Takano Chōei (to Takano Gensai)	高野長英	文政8年(1825)10月27日	14.7×95.3cm	奥州市立高野長英記念館
3-33	国指定重要文化財				高野長英書状(高野玄齋宛)	Letter by Takano Chōei (to Takano Gensai)	高野長英	文政10年(1827)正月15日	16.4×94.6cm	奥州市立高野長英記念館
3-34					客中証案 3巻	Record of Diagnoses and Treatments	高野長英(譲)著		23.5×15.6cm	京都大学附属図書館

No.	指定	I	II	III	資料名	英訳	作者名	制作年	サイズ	所蔵
伊藤圭介										
3-35	名古屋市 指定有形 文化財				携帯式顕微鏡	Portable microscope			15.7×9.5×高 14.4cm	名古屋市東山動 植物園
3-36	名古屋市 指定有形 文化財				瓊浦游記	Dairy of a Journey to Nagasaki	伊藤圭介		12.3×16.1cm	名古屋市東山動 植物園
3-37					異種煙草并和産莨菪 図	Different species of tobacco and Japanese belladonna	水谷豊文画 伊藤圭介識	明治25年 (1892) 識	123.6×35.5cm	名古屋市東山動 植物園
3-38					白蘚并紫竹図	Dictamnus fraxinella (gas plant) and Phyllostachys nigra (purple bamboo)	水谷豊文画 伊藤圭介識	明治25年 (1892) 識	114.2cm× 36.0cm	名古屋市東山動 植物園
3-39					火入(漢蘭丸)	Brazier (Kanranmaru)			口径11.0cm×高 さ8.5cm	名古屋市東山動 植物園
3-40	名古屋市 指定有形 文化財				伊藤圭介像	Itō Keisuke	森高雅	明治15年 (1882) 賛	93.0×29.0cm	名古屋市東山動 植物園
3-41					万宝叢書洋字篇	Book of Foreign Characters	伊藤圭介	天保12年 (1841)	24.3×17.0cm	神田外語大学附 属図書館
3-42-1					日本植物目録 (Naamlijst van Japansche gewassen)	List of Japanese plants	シーボルト 著 伊藤圭介・賀 来佐之録		16.8×12.5cm	神田外語大学附 属図書館
3-42-2					シーボルト書簡	Letter by P.F. von Siebold	シーボルト	1828年	書簡：15.8× 20.2cm	神田外語大学附 属図書館
3-42-3					シーボルト書簡【複 製】	Letter by P.F. von Siebold (replica)	シーボルト			神田外語大学附 属図書館
3-43					伊藤圭介・シーボル ト画像外	Itō Keisuke, P.F. von Siebold and other	伊藤圭介・ シーボルト・ 伊藤篤太郎	文久2年 (1862)、明治 31年(1898) 写	90.7×53.5cm	早稲田大学図書 館
3-44					泰西本草名疏	Western Plant Nomenclature	伊藤圭介編	文政12年 (1829)	25.7×17.9cm	長崎歴史文化博 物館
賀来佐之										
3-45					多識図譜	Illustrated guide to various species	賀来佐之 豊 田定高補訂	安政5年(1858)	各冊 26.2×18.9cm	肥前島原松平文 庫
3-46					鳥獸図鑑	Illustrated birds and animals	岩堀勝政 賀 来五郎ほか	安政5年(1858)	①草部(上) 37.7×26.7cm ②草部(下) 37.7×26.7cm ③木部 37.5×26.5cm ④鳥獸部 37.5×27.0cm ⑤魚部 37.5×26.7cm	肥前島原松平文 庫
3-47					腊葉監鑑定返納の事	Fragment of letter on the identification of herbarium specimens	伊藤圭介	7月16日	17.7×8.2cm	猛島神社(肥前 島原松平文庫寄 託)
3-48					宜母子図	Citrus fruit	賀来睦之		24.7×37.3cm	猛島神社(肥前 島原松平文庫寄 託)
大窪昌章										
3-49					物産ノ蘭名	Dutch names of products	大窪昌章、 シーボルト編	文政頃写	22.4×15.6cm	大東急記念文庫
3-50					諸家蟲魚蝦蟹雜記図	Illustrations of Insects, Fish, Shrimps and Crabs with Notes	大窪昌章		22.4×15.7cm	大東急記念文庫
3-51					草木集	Collection of Plants and Trees	大窪昌章	文政元～天保4 年(1818～33)	【2冊】 ①22.4×15.7cm ②25.7×16.7cm	大東急記念文庫
西山砂保										
3-52					西山砂保肖像	Portrait of Nishiyama Sunaho			107.2×42.2cm	個人
3-53					宗門証状 西山砂保	Certificate of temple affiliation belonging to Nishiyama Sunaho	雲州安養寺	文政8年(1825) 8月	28.7×43.0cm	島根大学附属図 書館
3-54					他藩通鑑状 西山砂 保	Travel permit belonging to Nishiyama Sunaho		文政8年(1825) 8月朔日	28.9×43.0cm	島根大学附属図 書館

No.	指定	I	II	III	資料名	英訳	作者名	制作年	サイズ	所蔵
3-55					シーボルト授与の修業証書	Graduation certificate received from Siebold	シーボルト	1826年4月18日	470×93.0cm	島根大学附属図書館
3-55-2					シーボルト授与の修業証書【複製】	Graduation certificate received from Siebold (replica)			48.5×55.5cm	島根大学附属図書館
そのほか										
3-56					百武万里像	Hyakutake Banri	吉留厚讃		101.3×39.6cm	福岡市博物館
3-57					福岡藩蘭方医武谷元立肖像	Portrait of Takeya Genryū, doctor of Dutch medicine of the Fukuoka domain (copy)	山口中嶺	昭和4年(1929)	110×42.0cm	個人
3-58					シーボルト医学証明書	Doctor's licence granted by Siebold	シーボルト	1826年3月2日	40.0×56.0cm (外寸)	早稲田大学図書館
3-59					山口行斎遺品 外科用洋鋏	Yamaguchi Kōsai's belongings Surgical scissors			全長8.0×幅3.0cm	伊藤根光氏
3-60					山口行斎遺品 医学書	Yamaguchi Kōsai's belongings Medical book			19.5×12.5×5.4cm	伊藤根光氏
3-61					和蘭用薬便覧	Handbook of Dutch Medicines	六六先生	天保8年(1837)	19.8×7.4cm	長崎歴史文化博物館
3-62					究理外科則 和蘭7篇 文化14年	Principles of Surgery 1817	新宮涼庭訳	文化14年(1817)	27.0×19.0cm	長崎歴史文化博物館
3-63					寄陽日簿	Nagasaki Journal	伊東救庵	文政9年(1826)	18.2×8.5cm	奥州市立高野長英記念館
3-64					西遊雑記	Miscellaneous Notes on a Journey to the West	伊東救庵		24.7×17.3cm	奥州市立高野長英記念館
第3節 シーボルトの教え										
3-65					斯勃盧篤驗方録	Records of Siebold's prescriptions	加来佐一筆録・井上有季校		23.9×15.2cm	京都大学附属図書館
3-66					矢乙孛児杜 2巻	Records of Siebold's prescriptions 2 vol.	加来佐之編		23.5×16.8cm	京都大学附属図書館
3-67					失勃児杜驗方録 写	Records of Siebold's prescriptions copy		天保期	25.3×17.2cm	長崎歴史文化博物館
3-68					斯伊勃児篤方函	Siebold's formulary			23.6×16.2cm	長崎歴史文化博物館
3-69					斯勃盧篤驗方録 1巻	Records of Siebold's prescriptions 1 vol.			24.0×16.7cm	京都大学附属図書館
3-70					矢乙勃児杜驗方録	Records of Siebold's prescriptions			22.7×16.4cm	京都大学附属図書館
3-71					斯伊勃児篤口授：五位七症説	Siebold's lectures : the theory of the five body systems and seven disorders			24.8×17.3cm	長崎大学附属図書館医学分館
3-72					方府・方函集	Collection of medical teachings			26.1×18.4cm	長崎大学附属図書館医学分館
3-73					矢以勃児杜経験集	Collection of Siebold's experiences	村上玄水写	文政12年(1829)	25.0×17.2cm	個人(中津市歴史博物館寄託)
3-103					矢勃児杜驗方録 2冊	Records of Siebold's prescriptions			【2冊】 ①23.0×16.2cm ②23.1×16.3cm	個人
3-104					斯伊勃児篤	Records of Siebold's prescriptions			23.8×17.4cm	個人
3-105					斯勃盧篤先生驗方	Records of Siebold's prescriptions	行徳家		13.2×19.5cm	個人
3-74					瀉血手術図	Scene of phlebotomy	川原慶賀	19世紀	87.0×50.0cm	長崎歴史文化博物館
3-75					伝 シーボルト薬箱	Medicine box attributed to Siebold			25.0×36.0×高さ36.7cm	内藤記念くすり博物館
3-76					薬品応手録	A list of medicines and their effects	(独)シーボルト口授・高良斎(淡)筆記		16.7×7.4cm	京都大学附属図書館
3-77					シーボルト坐右	Siebold's formulary			8.5×17.6cm	奥州市立高野長英記念館
3-78	国指定重要文化財				シーボルト処方箋	Siebold's prescriptions			20.7×17.0cm	シーボルト記念館

No.	指定	I	II	III	資料名	英訳	作者名	制作年	サイズ	所蔵
3-79-1					シーボルト関連生薬 大黄	Natural remedies related to Siebold Rhei rhizoma			—	長崎大学薬学部
3-79-2					シーボルト関連生薬 山帰来	Natural remedies related to Siebold Smilax glabra			—	長崎大学薬学部
3-79-3					シーボルト関連生薬 キナ皮	Natural remedies related to Siebold Cinchona bark			—	長崎大学薬学部
3-79-4					シーボルト関連生薬 ウスバサイシン	Natural remedies related to Siebold Asarum sieboldii			—	長崎大学薬学部
第4節 シーボルトの学び										
3-80					施福多先生文献聚影	Collection of writings of P.F. von Siebold	シーボルト文 献研究室編	昭和11年 (1936)	—	長崎歴史文化博 物館
3-81					de historiae naturalis in Japonia statu, nec non de augmento emolumentisque in decursu perscrutationum exspectandis dissertatio : cui accedunt spicilegia faunae Japonicae	De historiae naturalis in Japonia statu, nec non de augmento emolumentisque in decursu perscrutationum exspectandis dissertatio : cui accedunt spicilegia faunae Japonicae	シーボルト	1824年	19.9×12.2cm	長崎大学附属図 書館医学分館
3-82					シーボルト植物標本 コレクション箱	Siebold's botanical specimens Collection boxes			27.0×36.0×高 8.8cm	東京都立大学 牧野標本館
3-83					牧野標本館 植物標本 ウスバサイシン墨画	Makino Herbarium Botanical specimens Ink painting of Asarum sieboldii (Siebold's wild ginger)			15.0×19.8cm	東京都立大学 牧野標本館
3-84-1					マタタビ属の一種	A species of Actinidia	伊藤圭介		—	東京都立大学 牧野標本館
3-84-2					ロウバイ	Chimonanthus praecox (Wintersweet)	小野蘭山		—	東京都立大学 牧野標本館
3-84-3					コウモリソウ	Parasenecio maximowiczianus	水谷助六		—	東京都立大学 牧野標本館
3-84-4					フクオウソウ	Prenanthes acerifolia	桂川甫賢		—	東京都立大学 牧野標本館
3-84-5					フタバアオイ、ウス バサイシン	Asarum caulescens, Asarum sieboldii (Siebold's wild ginger)	美馬順三		—	東京都立大学 牧野標本館
3-84-6					アギナシ	Sagittaria aginashi	平井海蔵		—	東京都立大学 牧野標本館
3-84-7					イソヤマアオキ	Cocculus laurifolius (Laurel-leaved snail tree)			—	東京都立大学 牧野標本館
3-84-8					アカガシ	Quercus acuta (Japanese evergreen oak)	伊藤圭介		—	東京都立大学 牧野標本館
3-84-9					トウモロコシ	Zea mays (Maize)	ビュルガー		—	東京都立大学 牧野標本館
3-85					日本誌	The History of Japan	ケンペル	1777～78年	各24.0×19.8cm	長崎歴史文化博 物館
3-86					トンベルグ日本植物 図譜	Icones plantarum Japonicarum	ツェンベリー	1934年(復刻)	38.0×26.1cm	長崎歴史文化博 物館
第5節 長崎で～役人たち×じげもん×家族～										
長崎の役人たち										
3-87					長崎御奉行附	List of Nagasaki magistrates and their subordinates			19.4×13.2cm	長崎歴史文化博 物館
3-88					長崎御奉行大草能登 守様初御在勤御道中 御越役人附	About Nagasaki magistrate Ōkusa Notonokami and his subordinates first arriving in Nagasaki		文政10年 (1827)	23.7×10.7cm	長崎歴史文化博 物館
3-89					長崎諸役人帳	Register of Nagasaki officials		文政8年(1825) 頃	22.2×10.0cm	長崎歴史文化博 物館

No.	指定	I	II	III	資料名	英訳	作者名	制作年	サイズ	所蔵
3-90					高島秋帆肖像	Portrait of Takashima Shūhan			78.0×38.0cm	長崎歴史文化博物館
3-91	国指定重要文化財				阿蘭陀小通詞助起請文	Pledge of the Dutch junior interpreters		明和8～安政2年(1771～1855)	40.2×279.5cm	長崎歴史文化博物館
3-92					石橋助左衛門肖像	Portrait of Ishibashi Sukezaemon	デ・フィレニューフェ		49.0×32.9cm	長崎歴史文化博物館
3-93					紅毛人男女図	A Dutch man and woman	松井慶仲 吉雄権之助 賛	19世紀初期	78.6×21.7cm、 78.4×22.0cm	神戸市立博物館
家族										
3-94	国指定重要文化財				シーボルト妻子像螺鈿合子	Snuff box with portrait of Siebold's wife and daughter in mother-of-pearl inlay			径10.8×高2.8cm	シーボルト記念館
3-95	国指定重要文化財				いねの臍の緒書	Note attached to Ine's umbilical cord keepsake		文政10年(1827)	11.7×6.7cm	シーボルト記念館
3-96					亥年諸事書上控帳	Written records of events from 1827	寄合町編	文政10年(1827)	26.5×19.1cm	長崎歴史文化博物館
3-97					おたきさん肖像(『NIPPON』より)	Portrait of Otaki (from "Nippon")	シーボルト	1832～54年	57.0×38.8cm	長崎歴史文化博物館
川原慶賀										
3-98					長崎港図	Nagasaki Port	川原慶賀		51.6×74.5cm	守屋壽コレク ション 広島県立歴史博物館
3-99					シーボルト像	Portrait of P.F. von Siebold	川原慶賀	江戸時代後期	36.0×27.5cm	歸空庵
3-100					慶賀写真草	Keiga's Illustrations of Plants Drawn from Life	川原慶賀 川原盧谷校	天保7年(1836)	各28.8×19.5cm	長崎歴史文化博物館
3-101					草木花實寫真圖譜	Illustrated Album of Plants, Trees, Flowers and Fruits Drawn from Life	川原慶賀 田口盧谷		各29.8×19.0cm	長崎歴史文化博物館
その他										
3-102					萩熊谷之図	Plan of the Kumaya family's house in Hagi			122.5cm×105cm	伊藤根光氏
第4章 シーボルト事件～シーボルトをめぐる「文政11年」										
シーボルト事件										
4-01					外科シーボルト一件	The case of surgeon P.F. von Siebold			26.3×19.4cm	シーボルト記念館
4-02					喬梁連累公案	Record of the Siebold Incident			27.8×20.8cm	シーボルト記念館
4-03					中山作三郎武徳肖像画	Portrait of Nakayama Sakusaburō Butoku	川原慶賀	嘉永2年(1849)以降	119.0×37.0cm	シーボルト記念館
4-04					外科阿蘭陀人シーボルト一件	The case of Dutch surgeon P.F. von Siebold			24.1×60.2cm	長崎歴史文化博物館
4-05					(外科阿蘭陀人シーボルト一件)	(The case of Dutch surgeon P.F. von Siebold)			12.2×33.3cm	長崎歴史文化博物館
4-06					御取上之品	List of confiscated items			16.1×68.6cm	長崎歴史文化博物館
4-08					犯科帳 第一〇七冊	Hankachō (Criminal Investigation Records) vol. 107	長崎奉行所編	文政12年9月～13年9月(1829～30)	34.3×23.8cm	長崎歴史文化博物館
4-09					シーボルト国外追放達書	Notification of Siebold's expulsion		文政12年(1829)	16×55cm	長崎歴史文化博物館
4-10					長崎中野々本店唐物方江内々通達状之写 シーボルト事件通報書	Copy of report from Nakano Yosuke in Nagasaki to Mitsui Echigoya's main imported goods store in Edo Report about the Siebold Incident		文政11年(1828)	15.1×43.5cm	長崎歴史文化博物館
4-11					丑年諸事書上控帳	Written records of events from 1829	寄合町	文政12年(1829)	26.2×19.1cm	長崎歴史文化博物館
4-12					日記 文政十二年	Diary 1829	藤家(桶屋町)	文政12年(1829)	13.8×19.8cm 13.9×20.4cm	長崎歴史文化博物館

No.	指定	I	II	III	資料名	英訳	作者名	制作年	サイズ	所蔵
4-13					阿蘭陀小通詞末席稲部市五郎病死ニ付死骸御見分取扱控	Record of the examination of Dutch low rank junior interpreter Inabe Ichigorō's corpse	石井住右衛門・七日市藩庁	天保11子年9月(1840)	24.2×16.9cm	長崎歴史文化博物館
4-14					諸事留	A request for pardon	長崎奉行所編	弘化3～4年(1846～47)	26.4×18.7cm	長崎歴史文化博物館
4-15-1					高野長英書状(小島玄雄宛)	Letter by Takano Chōei (to Kobatake Genyū)	高野長英	天保元年(1830) 閏3月7日	16.0×96.2cm	奥州市立高野長英記念館
4-15-2					高野長英書状(小島玄雄宛)	Letter by Takano Chōei (to Kobatake Genyū)	高野長英	天保元年(1830) 閏3月17日	15.8×91.4cm	奥州市立高野長英記念館
4-16					瀬河差出、神谷源内宛書簡	Letter addressed to Kamiya Gennai	瀬河	天保元年(1830)	16.7×147.7cm	個人(中津市歴史博物館寄託)
シーボルト台風と事件										
4-17					崎陽湊之景	View of Nagasaki Port	玉錦浦画 岡田半江賛	文政9～10年(1826～27) 頃	76.0×123.0cm	長崎歴史文化博物館
4-18					記事	Report		文政11年(1828) 正月～12月	19.3×14.0cm	長崎歴史文化博物館
4-19					樺島浪風記	An account of the storm on Kabashima Island	中島広足	天保4年(1833)	25.2×18.0cm	長崎歴史文化博物館
第5章 その後のシーボルト										
第1節 日本研究										
5-01					NIPPON	Nippon	シーボルト	1832～54年	各57.0×38.8cm	長崎歴史文化博物館
5-01-2					千字文	Tsian dsu wen, sive Mille Literae Ideographicae	郭成章 シーボルト	1833年	36.5×28.0cm	長崎歴史文化博物館
5-01-3					類合	Lui Ho, sive Vocabularium Sinense in Koraianum conversum	郭成章 シーボルト	1834年	36.5×28.0cm	長崎歴史文化博物館
5-01-4					和年契	Wa nen kei, sive succincti Annales Japonici	ホフマン シーボルト	1842年	36.5×27.7cm	長崎歴史文化博物館
5-01-5					倭年契	Wa nen kei, sive succincti Annales Japonici	郭成章 シーボルト	1844年	36.5×27.7cm	長崎歴史文化博物館
5-01-6					和漢音釋書言字考	Wa kan won seki sio gen zi ko, Thesaurus Linguae Japonicae	郭成章 シーボルト	1835年	39.0×29.0cm	長崎歴史文化博物館
5-01-7					新增字林玉篇	Sin zoo zi lin gjok ben, novus et auctus Literarum Ideographicarum Thesaurus	郭成章 シーボルト	1834年	38.0×29.0cm	長崎歴史文化博物館
5-02					日本植物誌	Flora Japonica	シーボルト	1835～70年	各39.4×30.0cm	長崎歴史文化博物館
5-03					日本動物誌	Fauna Japonica	シーボルト	1833～50年	各40.0×30.0cm	長崎歴史文化博物館
5-04					周茂叔愛蓮図 シーボルト旧蔵印	Zhou Maoshu Admiring Lotuses With Siebold's seal of ownership	狩野周信		99.6×16.8cm	長崎歴史文化博物館
5-05					日本品展覧会出品目録 Tentoonstelling van Japanschevoort	Catalogue of the Exhibition of Japanese Products	シーボルト	1845年	22.0×13.2cm	長崎歴史文化博物館
第2節 再びの日本										
5-06	国指定重要文化財				阿蘭国条約並税則 安政5年 阿蘭陀国條約并税則	Treaty with Holland and Taxation Rules		安政5年(1858)	26.0×18.5cm	長崎歴史文化博物館
5-07					各国官吏往復留 安政6年	Papers relating to various foreign officials 1859	長崎奉行所湊会所編	安政6年(1859)	22.8×16.0cm	長崎歴史文化博物館
5-08					NAGASAKI 段丘にある寺院(本蓮寺境内)	NAGASAKI Temple on terraces (Grounds of Honrenji Temple)	アルベルト・ベルク	1864～73年	38.0×46.0cm	長崎歴史文化博物館

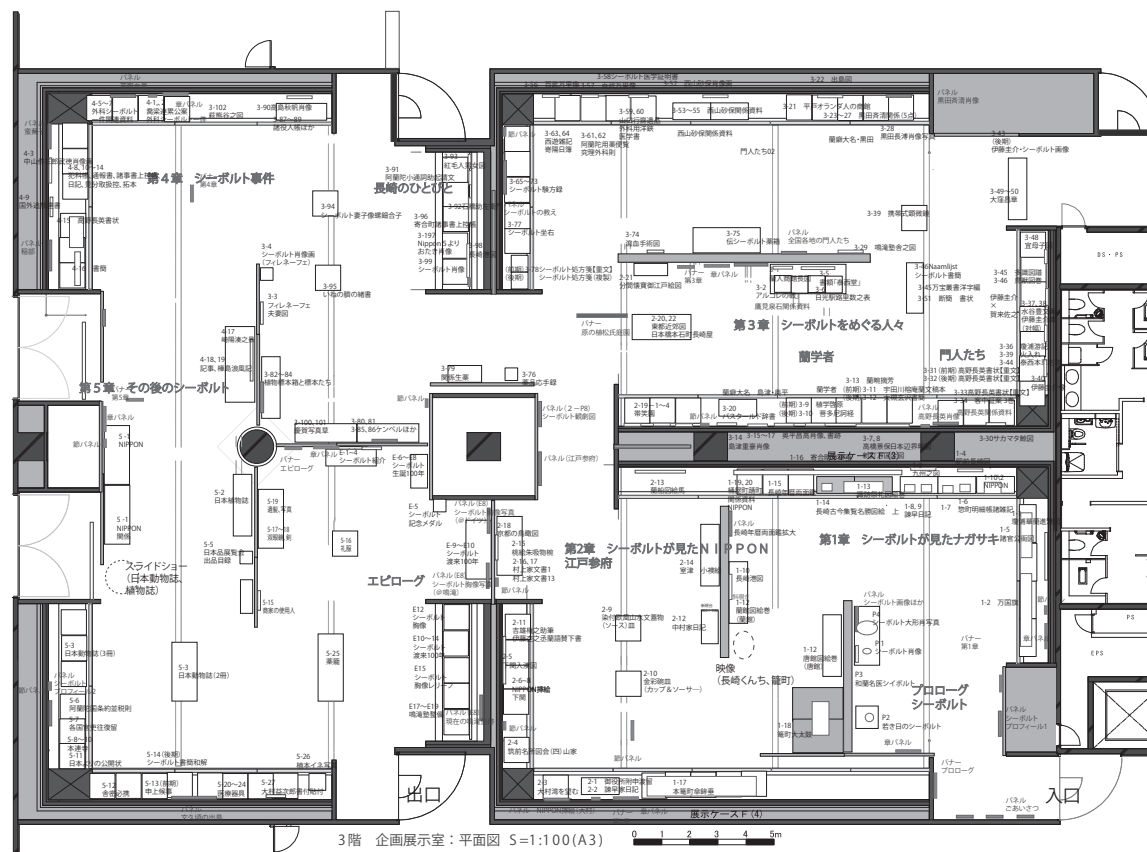
No.	指定	I	II	III	資料名	英訳	作者名	制作年	サイズ	所蔵
5-09					本蓮寺境内 写真	The grounds of Honrenji Temple Photo	F. ペアト	1863年頃	21.1×27.4cm	長崎大学附属図書館中央図書館
5-10					本蓮寺境内 写真	The grounds of Honrenji Temple Photo	上野彦馬		21.8×28.4cm	長崎大学附属図書館中央図書館
5-11					日本よりの公開状	Open letters from Japan	シーボルト	1861年	244×16.0cm	長崎大学附属図書館経済学部分館
5-12					舎密便覧(十六鋪のうち、題言、図式、三)	Handbook of chemistry	河野禎蔵	安政3年(1856)	各62.3×45.7cm	福岡市博物館
5-13					申上候事(シーボルトより薬園尋ねの儀)	A request for translation (Regarding Siebold's inquiry about the medicinal herb garden)	松永周甫	万延元年(1860)	25.0×67.2cm	山口県文書館
5-14					シーボルト書簡和解	Japanese translation of Siebold's letter	原文シーボルト	万延元年(1860)	24.7×33.3cm	山口県文書館
5-15					Domestigrie(商家の使用人)／掛取人物図	The employee of a merchant house	川原慶賀	文久2年(1862)	46.5×25.0cm	長崎歴史文化博物館
5-16					シーボルト礼服	Siebold's full dress uniform			—	長崎歴史文化博物館
5-17					双眼鏡	Binoculars			最大幅11.5cm×高さ9.5cm	長崎歴史文化博物館
5-18					剣	Saber			礼服用：全長85cm 平服用：全長92cm	長崎歴史文化博物館
5-19-1					晩年のシーボルト(写真アルバム)	P.F. von Siebold in his later years (photo album)			17.3×25.2cm	個人(シーボルト記念館寄託)
5-19-2					シーボルト遺髪	Siebold's hair			—	シーボルト記念館
5-20					産科医療器具	Obstetric instruments			—	長崎歴史文化博物館
5-21					産科外科医療器具	Obstetric surgical instruments			(外箱)40.8×14.5×高さ10.5cm	長崎歴史文化博物館
5-22					施福多先生産科機械記	Record of Dr. Siebold's obstetric instruments	久布白兼徳	大正13年(1924)	28.0×19.9cm	長崎歴史文化博物館
5-23					医療器具	Medical instruments			(外箱)21.3×13.0×高さ5.0cm	長崎歴史文化博物館
5-24					外科医療器具	Surgical instruments			—	長崎歴史文化博物館
5-25					薬籠	Medicine chest			①22.5×20.0×高さ(最大)34.0cm ②21.0×14.6×全高28.0cm	長崎歴史文化博物館
5-26					肖像写真(楠本イネ)	Photographic portrait (Kusumoto Ine)	畠水軒		16.0×9.8cm	長崎歴史文化博物館
5-27					シーボルト 大村益次郎書付貼付	Collage of writings by Ōmura Masujirō	村田蔵六ほか	万延元年(1860)	108.9×62.4cm	歸空庵
エピソード シーボルトへのまなざし										
シーボルト 紹介										
E-01					NIPPON 第4号	Nippon No. 4	名取洋之助編	昭和10年(1935)	37.3×26.4cm	長崎歴史文化博物館
E-02					長崎年表	Chronological table of Nagasaki	金井俊行	明治21年(1888)	22.4×15.3cm	長崎歴史文化博物館
E-03					長崎案内	Nagasaki guide	中村三郎	大正13年(1924)	19.5×13.3cm	長崎歴史文化博物館
E-04					長崎観光案内図 パノラマ式	Tourist map of Nagasaki	今村省吾編	昭和28年(1953)	39.1×42.0cm	長崎歴史文化博物館
シーボルト生誕百年										
E-05	名古屋市指定有形文化財				シーボルト氏記念碑メダル	Siebold commemorative medal		明治29年(1896)	径5cm 説明書24.1×16.3cm	名古屋市東山動植物園
E-06					シーボルト	Siebold	呉秀三	明治29年(1896)	23.2×16.0cm	長崎歴史文化博物館

No.	指定	I	II	III	資料名	英訳	作者名	制作年	サイズ	所蔵
E-08					シーボルト胸像前での記念写真	Commemorative photograph in front of Siebold's bust		明治時代か	28.5×44.0cm	長崎歴史文化博物館
E-09					NIPPON	Nippon		1897年	27.0×18.8cm	長崎歴史文化博物館
シーボルト渡来百年										
E-10					シーボルト渡来100年記念 関係史料	The centenary of Siebold's arrival in Japan Related documents				長崎歴史文化博物館
E-10-1					シーボルト先生渡来百年記念論文集	Collection of essays in commemoration of the centenary of Dr. Siebold's arrival in Japan	シーボルト先生渡来百年記念会編	大正13年(1924)	23.2×15.5cm	長崎歴史文化博物館
E-10-2					寄付金申込書	Donation application	シーボルト先生渡来百年記念会編	大正12年(1923)～	24.3×12.5cm	長崎歴史文化博物館
E-10-3					会員申込書	Membership application	シーボルト先生渡来百年記念会編	大正12年(1923)～	24.5×17.0cm	長崎歴史文化博物館
E-10-4					シーボルト渡来百年記念祝文	Congratulatory letters for the centenary of Siebold's arrival in Japan	オランダ公使ほか	大正13年(1924)	—	長崎歴史文化博物館
E-10-5					シーボルト先生渡来百年記念(絵葉書)	Centenary of Dr. Siebold's arrival in Japan (postcard)		大正13年(1924)	9×15cm	長崎歴史文化博物館
E-10-6					シーボルト先生渡来百年記念展覧会出品目録	Catalogue of the commemorative exhibition for the centenary of Dr. Siebold's arrival in Japan	シーボルト先生渡来百年記念会編	大正13年(1924)	23.0×15.5cm	長崎歴史文化博物館
E-10-7					シーボルト先生渡来百年記念会之印	Seal of the association commemorating the centenary of Dr. Siebold's arrival in Japan	シーボルト先生渡来百年記念会編	大正13年(1924)	—	長崎歴史文化博物館
E-10-8					シーボルト肖像	Portrait of P.F. von Siebold	(原画)キヨッソーネ	大正13年(1924)	45.2×32.7cm	長崎歴史文化博物館
E-11					シーボルト資料展覧会出品目録	Catalogue of the Siebold materials exhibition		昭和10年(1935)	23.2×15.3cm	長崎歴史文化博物館
E-12					シーボルト胸像	Bust of Siebold	水谷鎮也		30.5×40.7cm	長崎歴史文化博物館
E-13					絵葉書・長崎市鳴滝シーボルト銅像	Postcard - The statue of Dr. Siebold, Narutaki, Nagasaki		明治時代	9.1×14.1cm	長崎歴史文化博物館
E-14					シーボルト陶像写真	Photo of the bust of Siebold			44.0×29.1cm	長崎歴史文化博物館
E-15					シーボルト胸像レリーフ	Relief bust of Siebold			35cm	長崎歴史文化博物館
E-16 - 1					シーボルト先生その生涯及び功業	Dr. Siebold : His Life and Achievements	呉秀三	大正15年(1926)	26.4×18.0cm	長崎歴史文化博物館
E-16 - 2					Ph. Fr. v. Siebold und sein Einfluss auf die japanische Zivilisation der neueren Zeit 和書名「シーボルト先生その生涯及び功業」	Ph. Fr. v. Siebold and His Influence on Modern Japanese Civilization	呉秀三	昭和5年(1930)	26.4×18.0cm	長崎歴史文化博物館
シーボルト鳴滝塾跡整備										
E-17					シーボルト評伝	Philipp Franz von Siebold : A Critical Biography	シーボルト先生史跡保存会	昭和37年(1962)	17.9×12.4cm	長崎歴史文化博物館
E-18					シーボルト先生鳴滝塾跡整備記念シーボルト像 壁掛	Relief portrait of Siebold commemorating the renovation of the site of Dr. Siebold's Narutaki-juku Wall ornament		昭和38年(1963)3月16日	12.2×12.0cm	長崎歴史文化博物館

No.	指定	I	II	III	資料名	英訳	作者名	制作年	サイズ	所蔵
E-19					ケンペル シーボルト ト資料展示会目録	Catalogue of the Kaempfer and Siebold materials exhibition	ケンペル シーボルト記 念顕彰会	昭和41年 (1966)	21.0×15.0cm	長崎歴史文化博物 館

展示期間(■は展示なし) I 期: 2023年9月30日(土)~10月15日(日)
II 期: 2023年10月17日(火)~10月31日(火)
III 期: 2023年11月1日(水)~11月12日(日)

5. 展示図面



6. チラシ表面



(4) 知の大冒険-東洋文庫名品の煌めき-

1. 展示概要

東洋文庫は、マルコ・ポーロの『東方見聞録』、シーボルトの『日本植物誌』ほか教科書でその名を目にしたことのある書籍など約100万冊(うち国宝5点、重要文化財7点)の蔵書を誇る日本最古かつ最大の東洋学の専門図書館兼研究所である。本展では、東洋文庫の名品から約120点を展示し、その貴重な史資料等を通してアジアを中心とした歴史や文化などを紹介した。

会 期：令和5(2023)年12月16日(土)～令和6(2024)年1月28日(日)
37日間
休 館 日：令和5(2023)年12月18日(月)、12月28日(木)～31日(日)、令和6(2024)年1月16日(火)
会 場：長崎歴史文化博物館 3階企画展示室
主 催：長崎歴史文化博物館、NIB長崎国際テレビ、読売新聞社
協 賛：長崎バスグループ
監 修：公益財団法人東洋文庫
後 援：長崎県、長崎県教育委員会、長崎市、長崎市教育委員会、長崎県立長崎図書館、長崎市立図書館、長崎新聞社、西日本新聞社、共同通信社長崎支局、NHK長崎放送局、長崎ケーブルメディア、エフエム長崎、長崎商工会議所、長崎県タクシー協会、長崎県観光連盟、長崎国際観光コンベンション協会
開館時間：9:00～18:00
※令和6(2024)年1月1日(月)～1月3日(水)は10:00～18:00
観 覧 料：大人1,300円(1,000円)、高校生700円(500円)、小中学生500円(400円)

※()は前売り及び15名以上の団体料金
※長崎れきぶん友の会、キャンパスメンバーズは無料

※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保険福祉手帳、地域相談支援受給者証、特定疾患医療受給者証、特定医療費(指定難病)医療受給者証、先天性血液凝固因子障害等医療受給者証、小児慢性特定疾病医療受給者証保持者とその介護者1名は前売・団体料金
総入館者数：3,280名

2. 展示構成

プロローグ
第一章 東洋の旅
第二章 西洋と東洋交わる世界
第三章 世界の中の日本
エピローグ

3. 関連行事

(1) ギャラリートーク

日 時：12月23日(土)、1月20日(土)14:00～
場 所：3階企画展示室
参加費：観覧料
参加者：12名／40名

(2) イベント

・教員向け見学会「ティーチャーズ・デー」
日 時：12月17日(土) 11:00～
場 所：1階講座室
参加費：無料
定 員：30名
対 象：長崎県内の小学校・中学校・高等学校・特別支援学校等の教員
参加者：6名



・月イチワークショップ「和紙のMYしおり」

日 時：12月17日(日)13:30～16:30随時受付

場 所：1階エントランス

対 象：どなたでも

参加費：50円

参加者：27名

・「知らない文字をかいてみよう！」

日 時：1月14日(日)10:30～12:00 / 14:00～15:30
随時受付

場 所：1階エントランス

対 象：どなたでも

参加費：無料／缶バッジは50円

参加者：24名



・「和綴じのメモ帳作り」

日 時：1月21日(日) 14:00～15:30

場 所：1階会議室

対 象：小学生～大人

参加費：300円

定 員：12名

参加者：14名



(3)配布物

ワークシート「冒険の書&れきブンチョウの冒険MAP」を、自由に手に取れる形で入り口に設置。クイズの答えは展示室出口に掲示した。

4. 展示リスト

番号	作品・資料名	作者名	制作年(時代)・発行年・刊行地
プロローグ			
2	アジア地図 Map of Asia	ニコラ・サンソン Nicolas Sanson	1692年 バリ刊 1692, Paris
3	ハンムラビ法典 Code of Hammurabi	ハーバー translated by Robert Francis Harper	1904年 シカゴ・ロンドン刊 1904, Chicago and London
4	ヒエログリフ辞典 An Egyptian Hieroglyphic Dictionary	ウォーリス・バッジ Wallis Budge	1920年 ロンドン刊 1920, London
5	説文解字 Explaining Graphs and Analyzing Characters	許慎 Xu Shen	100年(後漢)成立 1883年(清代)刊 completed in 100, published in 1883
8	訓民正音 Hunminjeongeum	鄭麟趾ほか編 compiled by Jeong Inji and others	1446年成立 書写年不明 completed in 1446, year of transcription is unknown
9	チベット大蔵経 Manuscript of the Tibetan Tripitaka		書写年不明 year of transcription is unknown
10	欽定西域同文志 Imperially Endorsed Dictionary of Languages in the Western Territories	傅恒等奉敕撰 selected by Fu Heng and others	1763年(清代)刊 1763
13	オルホン碑文 Orkhon Inscriptions	フィン・ウゴル語協会 published by the Finno-Ugrian Society	1892年 ヘルシンキ刊 1892, Helsinki
14	クルアーン(コーラン) ペルシア語注釈付き The Quran with Persian Annotation		1595年頃書写 transcribed in c. 1595
第1章 東洋の旅			
(1)中国 一悠久の歴史を彩る人々			
15	先師孔子行教像 Portrait of the Foremost Teacher Confucius Giving a Lecture	伝：呉道子 attributed to Wu Daozi	原碑8世紀頃建立 original stele erected in c. 8th century
17	史記 秦本紀 Records of the Grand Historian The Basic Annals of Qin	司馬遷 Sima Qian	紀元前91年頃成立 1525年(明代)刊 completed in c. 91 BC, published in 1525
19	万里の長城 The Great Wall of China	ジョン・ヘンリー・ミラー George Henry Millar	1782年 ロンドン刊 1782, London
18	三才図会 Illustrated Compendium of the Three Powers	王圻撰 selected by Wang Qi	1607年(明代)刊 1607
20	帝鑑図説 Chinese Historical Precedents	張居正 Zhan Juzheng	1572年成立 1858(安政5)年刊 completed in 1572, published in 1858

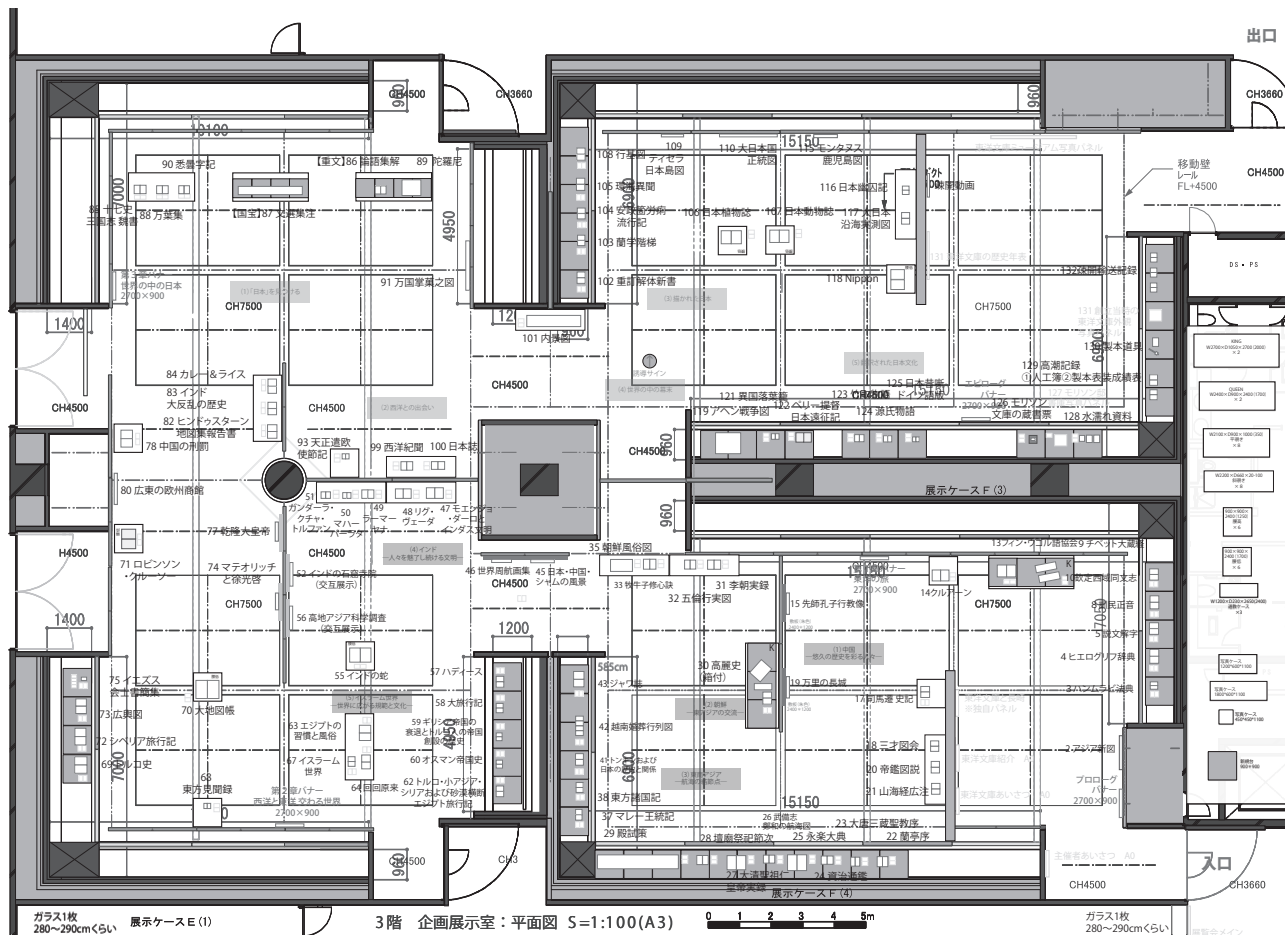
番号	作品・資料名	作者名	制作年(時代)・発行年・刊行地
21	山海経広注 Extensive Commentary to the Classic of Mountains and Seas	呉任臣撰 selected by Wu Renchen	1667年(清代)刊 1667
22	蘭亭序 Preface to the Poems Composed at the Orchid Pavilion (Lanting)	王羲之書 Wang Xizhi	
23	大唐三蔵聖教序 The Preface to Buddhist Scriptures	王羲之書 Wang Xizhi	原碑672年(唐代)建立 original stele erected in 672
24	資治通鑑 Chinese Historiographical Text	司馬光編 compiled by Sima Guang	1084年(宋代)成立 1885(明治18)年刊 completed in 1084, published in 1885
25	永楽大典 Yongle Encyclopedia	解縉ほか編 compiled by Xie Jin and others	1408年(明代) 1562年書写 1408, hand copied in 1562
26	『武備志』より鄭和の航海図 Treatise on Armament Technology or Records of Armaments and Military Provisions	茅元儀撰 selected by Mao Yuanyi	1621年(明代) 1664(寛文4)年刊 completed in 1621, published in 1664
27	大清聖祖仁皇帝実録 Veritable Records of Kangxi Emperor		1731年(清代) 1731
28	壇廟祭祀節次 Detailed Illustrated Book of Rituals Relating to Sacred Space and Mausoleum		18世紀半ば頃(清代) the middle of the 18th century
29	殿試策 An Answer Paper of the Civil Servant Examination	李慈筆 Li Ci	清代・光緒年間 Qing Dynasty, Guangxu Period
(2)朝鮮 ―東アジアの交流―			
30	高麗史 The History of Goryeo	鄭麟趾等編 compiled by Jeong Inji and others	1451年(朝鮮王朝時代)刊 1451
31	李朝実録 Veritable Records of the Joseon Dynasty		1930-32年 ソウル刊 1930-32, Seoul
32	五倫行実図 Illustrated Stories Exemplifying the Five Confucian Virtues	李秉模等編 compiled by Byeongmo Lee and others	1859年(朝鮮王朝時代)刊 1859
33	牧牛子修心訣 Moguja's Secrets on Cultivating the Mind	知訥、信眉訳 Jinul, translated by Sinmi	12世紀成立 1467年(朝鮮王朝時代)刊 completed in the 12th century, published in 1467
35	朝鮮風俗図 A Reference Book of Korean Customs		江戸時代後期 transcribed in the early 19th century
(3)東南アジア―航海の結節点―			
37	マレー王統記 Sejarah Melayu (Malay Annals)		17世紀初期成立 1924年 シンガポール刊 completed in the early 17th century, published in 1924, Singapore
38	東方諸国記 The Suma Oriental	トメ・ピレス Tomé Pires	1515年頃成立 1944年 ロンドン刊 completed in c. 1515, published in 1944, London
41	トンキンおよび日本の歴史と関係 History and Relation of Tonkin and Japan	ジョヴァンニ・フィリッポ・デ・マリニ Giovanni Filippo de Marini	1665年 ローマ刊 1665, Rome
42	越南婚葬行列図 Illustrations of Wedding and Funeral Processions		19世紀末-20世紀初頭 late 19th century-early 20th century
43	ジャワ誌 The History of Java	トーマス・ラッフルズ Thomas Stamford Raffles	1817年 ロンドン刊 1817, London
45	日本・中国・シヤムの風景 Sceneries of Japan, China, and Siam	プロイセン東アジア調査団 The Prussian Expedition to East Asia	1860-63年 ベルリン刊 1860-63, Berlin
46	世界周航画集 A Journey Around the World	エデュアルド・ヒルデブランド Eduard Hildebrandt	1871-74年頃 ベルリン刊 c. 1871-74, Berlin
(4)インド ―人々を魅了し続ける文明―			
47	モエンジョ・ダールとインダス文明 Mohenjo Daro and the Indus Civilization	ジョン・マーシャル編 compiled by John Marshall	1931年 ロンドン刊 1931, London
48	リグ・ヴェーダ Rig Veda	フリードリヒ・マックス・ミュラー校訂 revised by Friedrich Max Müller	1849-73年 ロンドン刊 1849-73, London

番号	作品・資料名	作者名	制作年(時代)・発行年・刊行地
49	ラーマヤナ Ramayana		3世紀頃成立 1912-20年 ボン ベイ刊 completed in c. 3rd century, published in 1912-20, Bombay
50	マハーバーラタ Mahabharata		4-6世紀頃成立 1931-33年 マ ドラス刊 completed in c. 4th-6th century, published in 1931-33, Madras
51	ガンダーラ・クチャ・トルファン Gandhara, Kutscha, Turfan	エルンスト・ヴァルトシュミット Ernst Waldschmidt	1925年 ライプチヒ刊 1925, Leipzig
52	インドの石窟寺院 Illustrations of the Rock-Cut Temples of India	ジェームズ・ファーガソン James Fergusson	1845年 ロンドン刊 1845, London
55	インドの蛇 The Thanatophidia of India	ジョセフ・フェイラー Joseph Fayrer	1874年 ロンドン刊 1874, London
56	高地アジア科学調査 Results of a Scientific Mission to India and High Asia	ヘルマン・ロベルト編 compiled by Hermann and Robert Schlagintweit	1861-66年 ライプチヒ刊 1861-66, Leipzig
(5)イスラーム世界 ―世界に広がる規範と文化―			
57	ハディース Hadith Collection	ブハーリー編 compiled by Muhammad al-Bukhari	9世紀成立 1970年 カイロ刊 completed in the 9th century, published in 1970, Cairo
58	大旅行記 The Travels of Ibn Battuta	C.ドフレメリー、B.R.サンギネッ ティ仏訳 translated by C. Defrémery and B.R. Sanguinetti	1355年成立 1877年 パリ刊 completed in 1355, published in 1877, Paris
59	ギリシア帝国の衰退とトルコ人の帝国創設の歴史 The History of the Decline of the Greek Empire and the Establishment of That of the Turks	ラオニコス・ハルココンディリス Laonikos Chalkokondyles	1660年 パリ刊 1660, Paris
60	オスマン帝国史 The History of the Present State of the Ottoman Empire	ポール・リコー Paul Rycaut	1675年 ロンドン刊 1675, London
62	トルコ、小アジア、シリアおよび砂漠横断エジプト旅行 記 Travels in Turkey, Asia-Minor, Syria, and Across the Desert into Egypt	ウィリアム・ウィットマン William Wittman	1803年 ロンドン刊 1803, London
63	エジプトの習慣と風俗 An Account of the Manners and Customs of the Modern Egyptians	エドワード・ウィリアム・レイ Edward William Lane	1836年初版 1860年 ロンドン 刊 first published in 1836, published in 1860, London
64	回回原来 Huihui yuanlai (The Origin of the Hui)		1924年(中華民国期) 北京刊 1924, Beijing
67	イスラーム世界 The World of Islam	アブデュルレシト・イブラヒム Abdurresid Ibrahim	1912-13(ヒジュラ暦1328-29)年 イスタンブール刊 1912-13, Istanbul
第2章 西洋と東洋 交わる世界			
68	東方見聞録 Il Milione: The Travels of Marco Polo	マルコ・ポーロ口述、ルスティケッ ロ著 dictated by Marco Polo, written by Rustichello	1496年 ベネチア刊 1496, Venice
69	トルコ史 The Turkish History	ポール・リコー Paul Rycaut	1687年 ロンドン刊 1687, London
70	大地図帳 Atlas Maior	ウィレム・ブラウ、ヨアン・ブラ ウ Willem Blaeu and Joan Blaeu	1648-65年 アムステルダム刊 1648-65, Amsterdam
71	ロビンソン・クルーソー漂流記 The Life and Adventures of Robinson Crusoe	ダニエル・デフォー Daniel Defoe	1719年 ロンドン刊 1719, London
72	シベリア旅行記 Journey into Siberia	シャップ Jean-Baptiste Chappe d'Auteroche	1768年 パリ刊 1768, Paris
73	広輿図 Enlarged Terrestrial Atlas	羅洪先 Luo Hongxian	1579年(明代)刊 1579
74	マテオ・リッチと徐光啓 Portrait of Matteo Ricci and Xu Guangqi		1667年 アムステルダム刊 1667, Amsterdam
75	イエズス会士書簡集 Collected Letters of the Society of Jesus		1780-83年 パリ刊 1780-83, Paris
77	乾隆大皇帝 Portrait of Chinese Emperor Qianlong	ウィリアム・アレグザンダー William Alexander	1797年 ロンドン刊 1797, London
78	中国の刑罰 The Punishments of China	メイソン George Henry Mason	1804年 ロンドン刊 1804, London

番号	作品・資料名	作者名	制作年(時代)・発行年・刊行地
80	広東の欧州商館 The European Factories at Canton	ウィリアム・ダニエル William Daniell	1805年 ロンドン刊 1805, London
82	ヒンドゥスターン(ムガル帝国)地図集報告書 Memoir of a Map of Hindoostan; or the Mogul Empire	ジェームズ・レンネル James Rennell	1793年 ロンドン刊 1793, London
83	インド大反乱の歴史 The History of the Indian Mutiny	チャールズ・ボール Charles Ball	1859年頃 ロンドン・ニュー ヨーク刊 c. 1859, London and New York
84	カレー&ライス Curry and Rice	ジョージ・アトキンソン George Atkinson	20世紀初頭(第3版) ロンドン 刊 the early 20th century, London
第3章 世界の中の日本			
(1)「日本」を見つける			
85	十七史 三国志 魏書 烏丸鮮卑東夷伝(魏志倭人伝) Records of the Three Kingdoms: Book of Wei, Biographies of the Wuhuan, Xianbei, and Dongyi (An Account of the Wa People in the Records of Wei)	陳寿撰 裴松之注 selected by Chen Shou, annotated by Pei Songzhi	3世紀後半成立 1644年(明代) 刊 1656年(清代)改訂 completed in the late 3rd century, published in 1644, revised in 1656
86 重文	論語集解 Interpretations of the Analects of Confucius	何晏編 compiled by He Yan	1315(正和4)年書写 transcribed in 1315
87 国宝	文選集注 Annotated Literary Selections		10-12世紀(平安時代)書写 transcribed in the 10th-12th century
88	万葉集 Collection of Ten Thousand Leaves	大伴家持ほか編 compiled by Otomo no Yakamochi and others	8世紀後半成立 17世紀(江戸時 代初期)書写 completed in the late 8th century, transcribed in the 17th century
89	陀羅尼 Dharani Sutra	称徳天皇勅命 ordered by Empress Shoutoku	770年(奈良時代) 770
90	悉曇字記 Xitan zi ji (Record of Siddham Characters)	智広 Zhi Guang	7世紀頃(唐代)成立 17世紀 (江戸時代初期)刊 completed in c. 7th century, published in the 17th century
91	南瞻部洲万国掌葉之図 Outline Map of All the Countries of the Universe	浪華子(鳳潭) Naniwashi (Hotan)	1710(宝永7)年刊 1710
(2)西洋との出会い			
93	天正遣欧使節記 Account of the Journey of the Japanese Ambassadors to Rome	グイド・ガルチェリ Guido Gualtieri	1586年 ローマ刊 1586, Rome
99	西洋紀聞 Record of Things Heard from the West	新井白石 Arai Hakuseki	18世紀前半(江戸時代中期) 書 写年不明 the early 18th century, year of transcription is unknown
100	日本誌 History of Japan	エンゲルベルト・ケンペル Engelbert Kaempfer	1777-79年 レムゴー刊 1777-79, Lemgo
101	内景図 Chart of the Inner Landscape		江戸時代 書写年不明 1603-1868, year of transcription is unknown
102	重訂解体新書 The Revised Edition of the Anatomical Chart	大槻玄沢 Otsuki Gentaku	1826(文政9)年刊 1826
103	蘭学階梯 An Introductory Book for the Western Studies	大槻玄沢 Otsuki Gentaku	1788(天明8)年刊 1788
104	安政箇癘流行記 Record of Cholera Prevalence in the Ansei Era	仮名垣魯文 Kanagaki Robun	1858(安政5)年刊 1858
105	環海異聞 Accounts of a Journey Across Oceans	大槻玄沢 Otsuki Gentaku	1807(文化4)年 書写年不明 completed in 1807, year of transcription is unknown
106	日本植物誌 Flora Japonica	フィリップ・フランツ・フォン・シー ボルト Philipp Franz Balthasar von Siebold	1835-70年 ライデン刊 1835-70, Leiden
107	日本動物誌 Fauna Japonica	フィリップ・フランツ・フォン・シー ボルト Philipp Franz Balthasar von Siebold	1833-50年 ライデン刊 1833-50, Leiden

番号	作品・資料名	作者名	制作年(時代)・発行年・刊行地
(3)描かれた日本			
108	行基図(『拾芥抄』収録) Gyoki-type Map (from "Shugaisho")		13世紀(鎌倉時代)成立 1596-1615年(慶長年間)刊 completed in the 13th century, published in 1596-1615
109	日本島図 Map of Japan	ルイス・ティセラ Luís Teixeira	1595年 アントワープ刊 1595, Antwerp
110	大日本国正統図 Orthodox Map of Great Japan	石川流宣 Ishikawa Tomonobu	1702(元禄15)年刊 1702
115	鹿児島図 Picture of Kagoshima	モンタヌス Montanus	17世紀 アムステルダム刊 17th century, Amsterdam
(4)世界の中の幕末			
116	日本幽囚記 Captivity in Japan	ゴロヴニン Vasily Golovnin	1818年 パリ刊 1818, Paris
117	大日本沿海実測録 A Record of Survey Results Throughout Japan	伊能忠敬編 compiled by Inou Tadataka	1821(文政4)年成立 1870(明治3)年刊 completed in 1821, published in 1870
118	日本(Nippon) NIPPON (Siebold's Japan)	フィリップ・フランツ・フォン・シーボルト Philipp Franz Balthasar von Siebold	1832-52年頃 ライデン刊 1832-52, Leiden
119	アヘン戦争図 Picture of the First Opium War	エドワード・ダンカン Edward Duncan	1843年 ロンドン刊 1843, London
121	異国落葉籠 Commodore Perry's Visit to Japan	三木光斎 Miki Kosai	1854(安政元)年刊 1854
122	ペリー提督日本遠征記 Narratives of the Expedition of an American Squadron to the China Seas and Japan	F. L. ホークス編 Francis Hawks	1856年 ワシントン刊 1856, Washington
(5)翻訳された日本文化			
123	竹取物語 Il Taketori Monogatari (The Tale of the Bamboo-Cutter)	アンテルモ・セベリーニ訳 translated by Antelmo Severini	1880年 フィレンツェ刊 1880, Firenze
124	源氏物語 Le Roman de Genji	キク・ヤマタ訳 translated by Kiku Yamata	1928年 パリ刊 1928, Paris
125	日本昔噺ドイツ語版(ちりめん本) Japanese Folktale (in German)	長谷川武次郎発行 published by Hasegawa Takejiro	1885-89年刊 1885-89
エピソード			
126	モリソン文庫の蔵書票 Bookplate of Morrison Collection		年代不明 Year Unknown
128	水濡れ資料: The Shanghai Volunteer Corps. Wet Document		
129	高潮に関連して-復旧作業記録1917-19 Records of Repairing Documents after High Tide, 1917-19 ①人工簿(出勤簿など)		
	②製本表装成績表		
130	製本道具(三階菱家紋入り板・木槌など) Book Binding Tools		
132	疎開に関連して-星斌夫氏による蔵書の輸送記録など Records of Evacuation of Toyo Bunko's Books by Hoshi Ayao		

5. 展示図面



6. チラシ表面



2 常設展

【長崎歴史文化博物館】

常設展示は歴史文化展示ゾーン、長崎奉行所ゾーンからなる。2ヶ月ごとに展示替えを行い、季節やテーマに沿った資料展示をおこなった。

○歴史文化展示ゾーン

1. 展示構成

- (1) 西洋との出会い～南蛮貿易とキリスト教～
長崎開港と朱印船貿易、海外交流の制限をテーマに紹介。16世紀後半が対象。
- (2) 朝鮮との交流～朝鮮通信使と対馬～
対馬藩を介して展開された日本と朝鮮との外交・貿易を紹介。17世紀前半～19世紀が対象。
- (3) 長崎貿易～唐船・オランダ船と行き交う商品～
世界中の貿易品が集まった長崎の姿を紹介。17世紀中頃が対象。
- (4) 中国との交流～唐寺と唐人屋敷～
唐寺や唐人屋敷でおこなわれた中国との文化交流を紹介。17世紀後半が対象。
- (5) 長崎の暮らし～長崎の賑わいと町の仕組み～
「寛文長崎図屏風」「長崎惣町絵図」「長崎くんち」を中心に、長崎の町を紹介。18世紀が対象。

- (6) 長崎の美術・工芸～交流が生んだ異国趣味～
流行の発信地長崎、あふれる異国趣味をテーマに、長崎の美術工芸の逸品を紹介。
- (7) オランダとの交流～出島と蘭学～
長崎出島を窓口として行われた海外との豊かな交流、多方面への影響をテーマに紹介。19世紀が対象。
- (8) 近代化の魁・長崎～長崎発、西洋の知と技～
近代技術の移入、近代日本の魁をテーマに、海外の窓口として最新の学問や技術、情報が集まった幕末・明治の長崎を紹介。19世紀中頃が対象。

2. 主な展示資料

「南蛮人来朝之図」、「寛永長崎港図」、「狂言袴茶碗」、「唐館図絵巻 石崎融思筆」、「上野彦馬使用 写真機」

3. 映像作品

映像1 ヒト・モノの往来	長崎からアジア、そして世界へ広がるヒト・モノの交流の姿	令和6年2月29日(木)より上映開始
映像2 異文化交流	ヨーロッパから長崎へ、長崎からヨーロッパへ異文化(情報)交流の姿	令和6年2月29日(木)より上映開始
映像3 国際貿易都市の行政官	国際貿易都市を統括し、幕府外交を担った新たな長崎奉行像	令和6年2月29日(木)より上映開始
映像4 日本近代化の先駆け	新たな国際関係、新たな国際貿易都市の光景、培われた技術力	令和6年2月29日(木)より上映開始
映像5 信徒発見～潜伏のおわりへ	教会堂中心に、潜伏から解禁の信仰の歴史、長崎県内各地の教会堂への誘い	令和6年2月29日(木)より上映開始
映像6 NAGASAKI CHRONICLE	長崎と西洋文化、キリスト教との出会い	令和5年2月21日(火)より上映開始

美術展示室（特集展示室）

長崎の浮世絵・リターンズ

【展示概要】

企画展「光ミュージアム所蔵 美を競う 肉筆浮世絵の世界」の開催に合わせ、長崎出身の浮世絵師・柳斎重春の作品を中心に長崎に関係する浮世絵作品を紹介した。



開催期間：令和5年4月18日(水)～6月18日(日)
総入場者数：8,489人



No.	資料名	作者名	制作年代	資料番号
1	藤原時平 中村歌右衛門	柳斎重春 画	文政11年(1828)正月	県美博 A3口0005
2	金井谷五郎 嵐璃寛	丸丈斎国広 画	文政12年(1829)7月	市博 版(日本)1
3	宇治常悦 中村歌右衛門	柳斎重春 画	文政12年(1829)7月	市博 版(長崎)30
4	のさきノ久作 中村歌右衛門 でっち久松 市川團蔵	柳斎重春 画	文政13年(1830)9月	市博 版(長崎)12
5	石川五右衛門 中村歌右衛門 近江ノ鮎壳源五郎 嵐璃寛 (重春版画帖のうち)	柳斎重春 画	文政12年(1829)9月	市博 版(長崎)17
6	三二ノ五郎七 中村歌右衛門 高木治郎太夫 嵐璃寛 けいせいつかさ 中村松江	柳斎重春 画	文政13年(1830)正月	市博 版(長崎)25-1～3
7	碁盤忠信 市川白猿	柳斎重春 画	文政12年(1829)頃	県美博 A3口0007
8	嵐璃寛	柳斎重春 画	文政13年(1830)頃	県美博 A3口0008
9	中村歌右衛門	柳斎重春 画	文政13年(1830)頃	県美博 A3口0006
10	源より朝公 仁田ノ四郎 御所ノ五郎丸	柳斎重春 画	弘化・嘉永年間(1844～1852)頃	市博 版(長崎)13-1～3
11	花魁の道行図	国重 款	江戸時代後期	市博 絵(日本)47-1,2
12	越後獅子 中村歌右衛門	柳斎重春 画	天保9年(1838)正月	県美博 A3口0001
13	しやうき 中村歌右衛門	柳斎重春 画	天保9年(1838)正月	県美博 A3口0002
14	座頭 中村歌右衛門	柳斎重春 画	天保9年(1838)正月	県美博 A3口0004
15	仕丁 中村歌右衛門	柳斎重春 画	天保9年(1838)正月	県美博 A3口0003
16	大坂北新地ねり物 孟宗 伊勢島 八重	柳斎重春 画	天保8年(1837)	県美博 A3口0009
17	大坂北新地ねり物 鶯宿梅 明石屋 小とま	柳斎重春 画	天保8年(1837)	県美博 A3口0010
18	諸画帖	柳斎重春、田中日華、岸連山、藪 長水、中島来章、上田公長、逸見 塘雨、林蘭雅 ほか	天保15年(1844)	市博 絵(日本)62
19	尾上梅幸長崎諏訪神社参拝之図	柳斎重春 画	天保元年(1830)頃	市博 版(長崎)18
20	長崎土産 弘化版	磯野信春 著(大和屋版)	弘化4年(1847)	県書 13 214-1
21	桜花花魁図	柳斎重春 画	江戸時代後期	市博 絵(長崎)215
22	御絵像	柳斎重春 画	江戸時代後期	県書 3 217-2
23	百千鳥鳴門白浪 巻一	柳斎重春 画	文政12年(1829)刊	県書 へ18 159 1
24	役者風俗三国志 上中下	花笠文京(外史) 著・柳斎重春 画	天保2年(1831)刊	県書 へ18 161 1～3
25	天保大雑書万歳暦	山田案山子 作・柳斎重春 画	文久元年(1861)版(天保5年 (1834)初版)	県書 18 155-1
26	けいせい素袍珞 巻一	奈河亀助 作・柳斎重春 画	天保13年(1842)成立、天保14年 刊	県書 へ18 160 1
27	婦人相思相愛図	画家不詳	江戸時代後期	市博 絵(長崎)237
28	行燈美人図	梅香堂可敬 画	江戸時代後期	市博 絵(長崎)221
29	美人図	真村蘆江 画	江戸時代後期	市博 絵(長崎)230
30	唐館部屋之図	大和屋版	江戸時代後期	県美博 A3ハ0049
31	唐館交加遊女之図	大和屋版	江戸時代後期	県美博 A3ハ0048
32	博多小女郎波枕	豊原国周 画	明治16年(1883)	県書 18K 1602
33	毛剃九右衛門筑紫之白浪	芦原国直 画	明治18年(1885)	県書 18K 1601
34	博多小女郎浪枕(日本浄瑠璃叢書 近松 門左衛門著作集 巻3 抜粋)	近松門左衛門 作(山田美妙 評注)	明治27年(1894)	県書 へ12 217
35	雑唱歌長崎土産 拳禪廓大通 巻1～4	浅山蘆国 画	文化12年(1815)	県書 へ18 139-2 1～6
36	雑唱歌長崎土産 拳禪廓大通 巻1～巻6	浅山蘆国 画	天保13年(1842)刊	県書 へ18 139-1

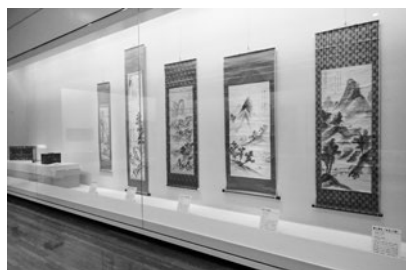
れきぶんで夏休み

【展示概要】

山や滝を描いた涼やかな夏の光景、楽しげに海を泳ぐ魚たち、水辺で戯れるいきものたちがモチーフに採り上げられた夏休みにふさわしい作品を紹介した。また、7月24日は芥川龍之介の命日、河童忌であることにちなみ、芥川の《河童図屏風》を展示した。

開催期間：令和5年7月4日(火)～8月30日(水)

総入場者数：4,564人



No.	資料名	作者名	制作年代	資料番号
1	水墨山水図	費晴湖	天明年間頃	県美博 A1口0079
2	夏景山水	木下逸雲	江戸末期	市博 絵(長崎)317 旧340
3	米法山水	三浦梧門	安政5年(1858)	市博 絵(長崎)18
4	山水図	安田元志	江戸中期	県美博 A1イ0075
5	瀑布図	小曾根乾堂	明治11年(1878)	市博 絵(長崎)462
6	楼閣山水図手提げ箱	長崎青貝細工	江戸後期	県美博 Dホ0032
7	西洋港図風炉先屏風	長崎青貝細工	江戸末期	県美博 Dホ0060
8	尺牘集一 書簡	芥川龍之介		市博 書(日本)22-1
9	河童供養帖 二、五、七、八	後藤能成他		市博 絵(日本)10
10	「菊茂登」額	永井荷風	昭和10年(1935)	市博 書(日本)34
11	河童図屏風(水虎晩帰之図)	芥川龍之介	大正11年(1922)	市博 絵(日本)8
12	有明海魚介図巻		天保12年(1841)	県美博 Fイ0038
13	白磁鉄彩人魚漏斗置	平戸・三川内焼	19世紀後半	県美博 Dハa0974
14	長崎聞見録 五	広川舜	寛政12年(1800)	県書 13 332-1-5
15	雲龍図	石崎元徳		市博 絵(長崎)68
16	魚族図(双幅)	尾形洞水	江戸後期	県美博 A2ハ0041
17	百雁之図	建部凌岱	江戸中期	県美博 A1イ0086
18	稻蟹図	木下逸雲	嘉永6年(1853)	市博 絵(長崎)408
19	ガラス絵・青貝細工猿図		江戸末期	市博 ガラス絵8
20	百蟲図巻	鄭培画・市川米庵題字・頼山陽賛	18世紀半ば(中国・清朝期)	県美博 A1イ0117

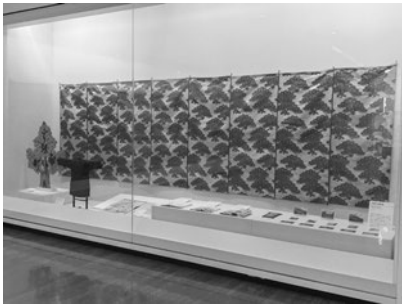
くunchi三八九年展

【展示概要】

新型コロナウイルス感染症拡大防止などのために中止が続き、4年ぶりに通常開催となった長崎くんち。389年の歴史とその魅力を踊町の関連資料などから紹介した。

開催期間：令和5年9月2日(土)～10月15日(日)

総入場者数：6,581人



No.	資料名	作者名	制作年代	資料番号
1	諏訪祭礼図屏風			市博 絵(長崎)558-1-1、2
2	磨屋町傘鉾垂			市博 くunchi15 - 1
3	磨屋町傘鉾飾			市博 くunchi15 - 2
4	駅前町唐人船唐楽衣装		昭和28年(1853)	市博 くunchi57
5	台場町傘鉾飾図	中山文孝		長崎市
6	桶屋町傘鉾飾図	中山文孝	昭和	長崎市
7	御神事踊笠鉾番組		明治26年(1893)	市博 くunchi2
8	みゆきの先とも	本多鉄次郎	明治14～34年(1881～1901)	市博 くunchi3
9	長崎市踊惣町諏訪神事笠鉾 明治14年～同20年	米倉利三郎／著	明治14年～(1881～)	県書 チ11 34
10	絵馬・丸山町傘鉾図	小波魚青		市博 絵馬118
11	絵葉書・【長崎諏訪神社大祭記念 明治四十三年十月】 長崎諏訪神社大祭御下りの光景		明治43年(1910)	県美博 Fイ0216-21
12	長崎くんち絵葉書より 御旅所へ渡御			県書 18 1408
13	絵葉書・【長崎諏訪神社大祭記念 明治四十二年十月】 長崎諏訪神社大祭御上りの光景		明治42年(1909)	県美博 Fイ0216-22
14	絵馬・丸山町傘鉾	小波魚青		市博 絵馬118
15	絵葉書・桶屋町傘鉾		大正10年(1921)	個人蔵
16	絵葉書・桶屋町本踊		大正10年(1921)	個人蔵
17	絵葉書・船大工町傘鉾		大正10年(1921)	個人蔵
18	絵葉書・船大工町川船		大正10年(1921)	個人蔵
19	絵葉書・本石灰町傘鉾		大正10年(1921)	個人蔵
20	絵葉書・本石灰町本踊		大正10年(1921)	個人蔵
21	絵葉書・長崎諏訪大祭(酒屋町)傘鉾		大正10年(1921)	個人蔵
22	絵葉書・長崎諏訪大祭(酒屋町)本踊		大正10年(1921)	個人蔵
23	長崎諏訪神社祭礼図屏風			市博 絵(長崎)557-1-1、2
24	諏訪神事御供町道行之図			県美博 A1イ0156
25	本石灰町奉納踊図下絵	岡月洲	明治2年(1869)	市博 絵(長崎)343
26	阿蘭陀万歳図	鈴木信太郎		市博 絵(日本)1
27	絵馬・万屋町鯨引図	中山文孝		市博 絵馬117
28	絵葉書・万屋町奉納踊(鯨)		大正11年(1922)	個人蔵
29	長崎諏訪祭礼 万屋町奉納 傘鉾「長崎諏訪神社大祭記念 大正十一年十月」印		大正11年(1922)印	県書 18 1217 13
30	有田焼三ツ組鉢	有田焼	大正11年(1922)	市博 陶(日本)4-1～3
31	万屋町奉納踊船頭用煙管			市博 くunchi33
32	鯨の汐吹絵巻	甲斐宗平	昭和38年(1963)	市博 くunchi6
33	金糸龍刺繍くんち衣裳			市博 くunchi32-1、2

No.	資料名	作者名	制作年代	資料番号
34	万屋町鯨の潮吹き船頭の衣装			市博 くんち47-1
35	神輿・住吉神		延宝4年(1676)	市博 くんち59

世界遺産登録5周年記念 「潜伏キリシタン」展

【展示概要】

「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」のユネスコ世界文化遺産登録から5年目を迎えたことに因み、大村藩の宗門方の書状や、寛政年間に起きた浦上一番崩れにかかる取調図など、潜伏キリシタンを当時取り巻いていた環境がうかがえる資料を紹介した。

開催期間：令和5年11月22日(水)～令和6年1月14日(日)

総入場者数：4,390人



No.	資料名	作者名	制作年代	資料番号
1	坂口安吾全集 4	坂口安吾／著	平成10年(1998)	個人蔵
2	モンタヌス日本遣使紀行 オーギルビー英訳	アルヌルズ・モンタヌス／著	1670年	県書 2 29
3	島原記 全		江戸期	県書 13 2334-1
4	類族帳	五島藩／編	元禄3年(1690)	県書 11 134-2
5	長崎実録大成 第7巻	田辺八右衛門茂啓／著	宝暦10年(1760)	県書 13 1-5 7
6	郷村記 附録 下	大村藩／編	文久2年(1862)	県書 13 1-1 78
7	御書付写		天保13年(1842)	県書 オ14 6 2
8	郷村記 滑石村	大村藩／編	文久2年(1862)	県書 13 1-1 29
9	長崎古今集覧名勝圖繪 下	石崎融思／画	天保12年(1841)序	県美博 絵(長崎)142-3
10	郷村記 時津村	大村藩／編	文久2年(1862)	県書 13 1-1 28
11	旅船問屋帳	井手條右衛門	文久3年(1863)	県書 オ14 9 2
12	〔書状〕 宗門御改前大心配	原口亀一	江戸後期	市学 70-23
13	〔書状〕 疫病につき踏絵未了一件	村瀬善右衛門、橋口鉄十郎	江戸後期	市学 70-12
14	〔森助足痛疫症につき伺〕	井手條右衛門、広瀬六平	江戸後期	市学 70-15
15	〔書状〕 痛所につき宗門方病人廻代役願	市太夫	江戸後期	市学 70-24
16	欠落内届本届控	井手條右衛門	嘉永7年(1854)	県書 オ14 19
17	〔五島より帰船の者共宗門改一件につき依頼〕	音琴政右衛門	江戸後期	市学 70-22
18	〔神浦村大野たけ一件につき伺〕	井手條右衛門、原口源左衛門	江戸後期	市学 70-17
19	御境絵図 出津		江戸中後期	県書 3 97-2 1
20	御境絵図 黒崎		江戸中後期	県書 3 97-2 3
21	郷村記 附録 上	大村藩／編	文久2年(1862)	県書 13 1-1 77
22	寺院明細調帳 第拾六大区／西彼杵郡	長崎県／編	明治8年(1875)	県書 11 275-2
23	郷村記 神浦村	大村藩／編	文久2年(1862)	県書 13 1-1 64
24	神社明細調帳 第拾七大区／西彼杵郡	長崎県／編	明治8年(1875)	県書 11 208-1
25	〔すみ・けい外海筋罷渡一件につき内届〕	井手條右衛門	江戸後期	市学 70-10
26	〔神浦村大野とわ行方不明一件につき内届〕	井手條右衛門	江戸後期	市学 70-4

No.	資料名	作者名	制作年代	資料番号
27	公譜別録拾遺 中	坪内和邦／写	天保12年序	市博 一般282-2-2
28	旧福江之図		明治期	県書 3 153-2
29	南松浦郡村図 奈留島村全図		明治期	県書 3 193-2 11
30	南松浦郡村図 久賀村全図		明治期	県書 3 193-2 10
31	口上覚 大村領三重村久三郎外一人探査一件	福田伝六	寛政5年(1793)	県書 B)11 171-1 011
32	大村領三重村久三郎欠落死亡の調査に対する回答書状	大浜但見	寛政7年(1795)	県書 B)11 171-1 032
33	大村領三重村つよ外十四名取調書	福田伝六	寛政7年(1795)	県書 B)11 171-1 098
34	頭ヶ島居付改宗人数血判帳		明治2年(1869)	県書 11 64-1
35	異宗徒人口戸数並死生出奔調目録	福江藩／編	明治4年(1871)	県書 11 40-1
36	南松浦郡日島村郷土誌	日島郷土誌編纂会／編	大正7年(1918)	県書 13 67-1 167
37	北松浦郡図 黒島村(前津吉村南分黒島)		明治期	県書 3 184-1 21
38	北松浦郡黒島村郷土誌 全	黒島尋常高等小学校／編	大正7年(1918)	県書 13 67-1 126
39	寺院明細調帳 第二十五大区／北松浦郡	長崎県／編	明治8年(1875)	県書 11 292-2
40	死亡者石塔取調一件	高木菊次郎	寛政6年(1794)	県書 B)11 171-1 027
41	乍恐口上書 墓所検分之節不通例石塔有之ニ付寺法御尋	聖徳寺／編	寛政6年(1794)	県書 B)11 171-1 016
42	深堀安左衛門並に家族墓碑図	長崎奉行所／編	寛政6年(1794)	県書 B)11 171-1 190
43	墓所書付 家野郷兵助、甚七	長崎奉行所／編	寛政6年(1794)	県書 B)11 171-1 220
44	浦上村家野郷深堀安左衛門並近辺墓所図面	長崎奉行所／編	寛政5年(1793)	県書 B)11 171-1 110
45	墓石略図 釈道雪、釈妙哲墓石	長崎奉行所／編	寛政6年(1794)	県書 B)11 171-1 116
46	國寶 大浦天主堂 記念繪はかき			県書 18K 1627
47	きりしたん祈りの詞(おらしお)		江戸中後期	県書 B)11 171-1 143

新収蔵品展

【展示概要】

平成30年度から令和5年度にかけて、長崎県・長崎市が収集した資料の中から絵画、絵図、ガラス、陶磁器、古文書など、長崎県域ゆかりの多彩な資料を取り上げて紹介した。

開催期間：令和6年2月21日(水)～4月21日(日)、
前期：3月19日(火)～4月21日(日)、後期：
3月19日(火)～4月21日(日)

総入場者数：4,438人



NO.	資料名	作者名	制作年代	資料番号/備考
1	山人四季之竹之図	木下逸雲	嘉永3年	A1口0123-01～4／通期展示
2	秋景山水図	木下逸雲	慶應1年(1865)	市博 絵(長崎)無番／通期展示
3	富嶽之図	三浦梧門	1860年以前	市博 絵(長崎)無番／前期展示
4	竹林山水図	阿南竹陀	大正2年(1913)	市博 絵(長崎)無番／後期展示
5	白衣観音倚像	片山貫道	江戸時代後期～明治時代	A1イ0268／通期展示
6	眺蝶美人図屏風	片山貫道	江戸時代後期～明治時代	A1イ0270／通期展示
7	長崎文人貼交屏風	岡田篁所、守田湘颯、小曾根乾堂、吉嗣拝山	明治時代中期(1885～1901)	令和5年度 長崎市新収集／通期展示
8	青緑秋景山水図	江上瓊山	大正11年(1922)	市博 絵(長崎)無番／通期展示
9	肥州嶋原春之城百姓一揆籠城寄口図〔原城図〕			県書 3K 931／前期展示
10	長崎御番方条目	鍋島勝茂	慶安3年(1850)4月13日	市博 280-177／前期展示
11	日記 享保14年～元文5年	神代鍋島家編	享保14年～元文5年(1729～40)	県書 サ19 3／前期展示
12	蓋付ガラス瓶			県美博 Dニ0017／前期展示
13	古賀精里書	古賀精里	18世紀後半～19世紀前半	県美博 Cイ0127／前期展示
14	朝鮮人行列		江戸時代後期	県美博 F口0051-01／前期展示
15	日本九州全岸図 明治26年海図番号143	日本水路部編	明治26年(1893)	県書 3 109-4／前期展示
16	長崎至口之津 明治37年日本九州西岸海図番号203	日本水路部編	明治37年(1904)	県書 3 126-4 2／前期展示
17	池島邨泉翁御絵像	西道仙賛	明治37年(1904)4月(賛文)	市博 画像(長崎)55／前期展示
18	芦雁図	池島邨泉	甲申秋8月(明治17年・1884年8月)	市博 絵(長崎)無番-10-1／前期展示
19	書額「青囊術妙」	沈耘穀	道光21年(1841)	令和5年度 長崎県新収集／後期展示
20	神邊隆庵肖像画	田川玉巖画、福地苟庵賛	嘉永4年(1851)	令和5年度 長崎県新収集／後期展示
21	岡田篁所書	岡田篁所	明治32年(1899)頃	令和5年度 長崎県新収集／後期展示
22	崎陽湊の景	玉錦浦 画、岡田半江 賛	文政9～10年(1826～27)頃	令和4年度 長崎県新収集／後期展示
23	商家の使用人	川原慶賀	文久2年(1862)	令和4年度 長崎県新収集／後期展示
24	NAGASAKI 段丘にある寺院(本蓮寺境内)	アルベルト・ベルク	1864～73 年(出版年)	令和4年度 長崎県新収集／後期展示
25	長崎市中風俗、年中祭礼行事、鳥図アルバム	川原慶賀派	江戸時代末期(1854～64)	県美博 A2ハ0090／後期展示
26	ブロンホフの家族たちとピールマン夫人		文化14年(1817)～文政5年(1822)	令和5年度 長崎県新収集／後期展示
27	染付網文鉢・蓋	亀山焼	江戸時代後期	鉢：県美博 Dハa0042 蓋：令和5年度長崎県新収集資料／後期展示
28	染付置上波亀松竹鶴文皿	平戸焼(三川内皿山)	18世紀後半	県美博 Dハa1096／通期展示
29	青磁錆釉分栗形置物	三川内焼	19世紀	県美博 Dハa1097／通期展示
30	スミス&ウェッソン拳銃	アメリカ スミス&ウェッソン社	1865 ～ 1868年	県美博 Fイ0243／通期展示
31	閑愁録	長岡謙吉著 土佐海援隊蔵板	慶応3年(1867)	県書 11K 3244／通期展示
32	新製輿地全圖 弘化元年	箕作省吾	弘化元年(1844)	県書 3K 937／前期展示
33	和時計	御幡栄助		県美博 Dチ0082／通期展示

トピック展示

岡島冠山一ブームの裏に唐通事ありー

【展示概要】

江戸時代に唐通事として活躍し『水滸伝』を日本語訳したことで知られる岡島冠山について紹介した。

開催期間：令和5年4月18日～6月18日(日)
総入館者数：14,149人



No.	資料名	作者名	時代	資料番号
1	唐話纂要 第六巻	岡島冠山	享保3年(1718)	県書 テ12 56 6
2	唐語使用	岡島冠山	享保20年(1735)	県書 テ12 52 1
3	唐音雅俗語類	岡島冠山	享保11年(1726)	県書 テ12 9 1
4	水滸五行木 魯知深	魚屋北溪	江戸時代後期	県美博 Fロ0021-017

司馬江漢の長崎遊学

【展示概要】

江戸時代後期に活躍した洋風画家、蘭学者・司馬江漢。彼が天明8年(1788)から翌年まで西洋画の研究を目的として長崎へ遊学した時の記録や関連資料を紹介した。

開催期間：令和5年6月20日(火)～8月20日(日)
総入場者数：8,209人

No	資料名	作者名	制作年代	資料番号
1	長崎港の図	司馬江漢		県美博 A2ハ0006
2	紅毛三人図	司馬江漢	天明－寛政年間 (1781－1800年)	県美博 A2ハ0063
3	山鳩図	司馬江漢	寛政年間 (1789-1800年)	県美博 A3ハ0064
4	西遊旅譚 寛政6年／巻之1～5	司馬江漢	寛政7年(1795)	県書 13 106-2 1-1～5-1
5	阿蘭陀茶臼	司馬江漢	寛政11年(1799)	県美博 Fイ0013
6	天球図	司馬江漢作・本田三郎右衛門訂正	江戸時代後期	市博 天文学2



せっかくなので猫展

【展示概要】

企画展「隙あらば猫 町田尚子絵本原画展」の開催に合わせて、収蔵資料の中から「猫」に関する資料を展示した。

開催期間：令和5年7月4日(火)～9月3日(日)

総入館者数：7,895人

No.	資料名	作者名	制作年代	資料番号
1	草花猫図	諸葛監 画	江戸時代中期	市博 絵(長崎)195
2	富貴耄耋図	木下逸雲 画	文久2年(1862)	県美博 A1イ0069
3	菊花猫之図	真村蘆江 画	天明5年(1785)	市博 絵(長崎)291
4	睡虎図	山本若麟 画・萬仞宗岱 賛	江戸時代中期	県美博 A1イ0167
5	古賀人形・黒猫	古賀人形	明治～昭和時代	市博 玩具 4
6	古賀人形・黒猫	古賀人形	明治～昭和時代	市博 玩具 5
7	古賀人形・猫	古賀人形	明治～昭和時代	市博 玩具 7
8	ガラス絵・美人図		江戸時代	市博 ガラス絵13
9	猫に関する資料	山口麻太郎	昭和時代	県書 へ13 244(山口文庫)



絵の中の交流

【展示概要】

絵と賛の関係から、江戸時代の長崎における人々の文化的な交流について紹介した。

開催期間：令和5年8月22日(火)～10月16日(月)

総入館者数：12,343人

No.	資料名	作者名	時代	資料番号
1	布袋寒山拾得図	卓峰道宗 画	1673年頃(延宝元年頃)	県美博 A1ロ0018
2	蘭言雅集	江芸閣ほか	江戸時代後期	市博 書(中国)19
3	青緑山水図	游龍梅泉 画	江戸時代後期	県美博 A1イ0105

「西洋」のくすり

【展示概要】

江戸時代、長崎へ来航したオランダ船によって、伝えられた西洋の医学や薬学、もたらされた薬種とともに、和製の薬で西洋風な名前を持つものも紹介した。

開催期間：令和5年10月17日(火)～12月17日(日)
総入場者数：19,010人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号
1	阿蘭陀船図			市博 版(長崎)69
2	蘭人外科療治図			市博 版(長崎)19
3	紅毛人膏薬煉之図	版元不明	江戸時代後期	県美博 A3ハ0079
4	西洋薬寄 天保7丙申年ヨリ／テ印ノ部		天保8年	県書 17 184-1 1～16
5	オランダ渡膏薬壺	ロンドン(産地)	時期不明	市博 陶(オランダ)19
6	ウルユス功能之略	健寿堂／編	江戸時代後期	県書 ヘ15 10
7	ウルユス能書き			市博 医学21
8	蘭方ホルトス弘方心得書			市博 医学17

新年を寿ぐ

【展示概要】

中国とオランダとの交流で生み出された新年にふさわしい作品を紹介した。

開催期間：令和5年12月19日(火)～2024年2月18日(日)
総入場者数：5,431人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号
中国との交流コーナー				
1	青緑山水図(双幅)	費漢源	江戸時代中期・18世紀	市博 絵(中国)52-1、2
2	龍図	方西園	江戸時代中期・18世紀	市博 絵(中国)9
3	書(飲)	費晴湖	寛政2年(1790)	市博 書(中国)16
4	竹図	江稼圃	文化2年(1805)	市博 絵(中国)36
オランダとの交流コーナー				
1	富嶽図	石川孟高	1789～1795年頃(寛政年間頃)	県美博 A2ハ0053
2	鷹匠図	画家不詳(荒木如元カ)・程赤城 賛	江戸時代後期	県美博 A2ハ0086
3	異国海浜図		江戸時代後期	県美博 A2ニ0008
4	万国新話 巻之1～巻之2／(寛政元年)	森島中良	寛政元年(1789)	県書 テ13 156 1
5	紅毛雑話1	森島中良	文化13年(1816)	県書 テ13 18 1
6	盤水夜話 蘭説弁惑／上	大槻玄沢	寛政11年(1799)	県書 15 126
7	植物誌	ドドネウス	1644年(オランダ語翻訳版)	県書 2 775

勝海舟と坂本龍馬

【展示概要】

今年(令和6年(2024))、坂本龍馬が元治元年(1864)、勝海舟に同行して初めて来崎してから160年を迎えることを記念し、龍馬と勝海舟及びその周辺の資料を展示した。

開催期間：令和6年2月20日(火)～3月17日(日)
総入場者数：3,574人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号
1	書幅	永井尚志		市博 書(日本)688
2	松図	勝海舟	明治16年(1883)	市博 絵(日本)30
3	勝海舟写真(複写)		原本：明治3～7年(1870～74)頃	-
4	海軍歴史	勝海舟		県書 16 107-1 1～9
5	スームピンク真上ヨリ見取図	加藤平雄		市博 絵37
6	書幅・扇面(式面)			市博 書(日本)678
7	神代鍋島日記			県書 サ19 3 185
8	スミス&ウェッソン拳銃			県美博 Fイ0224
9	上野撮影局 坂本龍馬肖像写真	上野撮影局		県美博 Fイ0208
10	和英通韻以呂波便覧	尚友堂主人編 土佐海援隊蔵版	慶応4年(1868)	県書 12K 2590

大浦慶

【展示概要】

幕末から明治初期の貿易商で日本茶輸出の開拓者として活躍した大浦慶。没後140年を迎える大浦慶の功績を関係資料から振り返った。

開催期間：令和6年3月19日(火)～5月19日(日)
総入場者数：8,938人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号	備考
1	大浦慶 写真	東京印刷局		県書 3 164-2	～4月27日
2	大浦慶 写真			市博 I45	4月28日～
3	製茶ノ部 明治17年	長崎県勸業課編		県書 17 224-2 2	
4	グラバー肖像写真	上野撮影局	明治34年(1872)台紙	県書 18 170 4-3	～4月27日
5	グラバー肖像写真	上野撮影局	明治34年(1872)台紙	県書 18 170 4-2	4月28日～
6	遠山一也一件		明治5～6年(1872～73)	県書 14 338-1 2	
7	英商オールトより熊本県遠山一也外一名並貴県油屋町大浦けい相手取負債一件			県書 14 219-6	
8	奉願口上書	大浦けい(戸長富田秀三宛)	壬申(明治5年・1872)	市博 一般320-7-2	

○長崎奉行所ゾーン

当時の絵図などを基に復元された長崎奉行所立山役所の建物とともに、奉行所の役割と機能、部屋の用途などを模型と映像を用いて解説し、関連資料や出土品とあわせて紹介。

1. 展示構成

長崎奉行所立山役所のあらし

長崎奉行所の成立や変遷を、絵図面や出土品を通して紹介。

長崎奉行所職務

行政・司法・外交・貿易・軍事全般と、キリシタンや密貿易の取り締まりなど、多岐にわたる職責を担った長崎奉行の職務内容を紹介。

2. 主な展示資料

〈長崎奉行コーナー〉

No	資料名	制作年代	資料番号
1	犯科帳 第10冊 ほか		県書 B)14 1-1 10 ほか
2	犯科帳(複製)		県書 14 1-1 ほか
3	御役所絵図(模写)		市博 図50
4	立山御役所之図		県美博 A2ハ0049006
5	長崎諸役所絵図		県書 3 453 1
6	長崎番所絵図		県書 B)3 301-2
7	御請言上脇々エ之書状留	安永9年(1780)	県書 14 9-2 2
8	諸家外国船買入御届並船目録綴込	慶応3年(1867)	県書 B)14 35-4
9	在長崎日清貿易図	大正5年(1916)	県書 3 12-2
10	藤村弁三郎書方出役任命起請文	天保9年(1838)	県書 B)14 414 366
11	長崎奉行宛て老中奉書	19世紀	県書 14 65-6 15 ほか
12	長崎奉行宛て書状	19世紀	県書 17 455ほか

〈キリシタン展示〉

No	資料名	制作年代	資料番号
1	キリシタン制札	慶応4年(1868)	市博 法制1
2	お掛け絵(受胎告知)(複製)		平戸市生月町博物館 島の館原蔵

犯科帳の世界

長崎奉行所の判決記録集「犯科帳」の中から、密貿易やくんちなどの行事に際して起こった事件を、わかりやすく紹介。

歴代長崎奉行

127代を数える歴代長崎奉行の業績を、長崎の歴史への足跡とともに紹介。

キリシタン関連資料展示

長崎奉行の職務の一つ、キリシタン取締りについて、踏絵など長崎奉行所宗門蔵に収められていた品々を中心に紹介。

長崎奉行所立山役所〈再現〉

復元された奉行所の建物を、「大改め」再現展示とともに紹介。

キリシタン関連展示

【展示概要】

浦上村のキリスト教徒から没収され、長崎奉行所宗門蔵に保管されていたキリシタン関係資料（東京国立博物館所蔵）を紹介。

期間(令和5年度)

- 第1期：令和5年4月18日(火)～5月14日(日)
- 第2期：令和5年5月16日(火)～6月18日(日)
- 第3期：令和5年6月20日(火)～7月17日(祝・月)
- 第4期：令和5年7月19日(水)～8月20日(日)
- 第5期：令和5年8月22日(火)～9月18日(祝・月)
- 第6期：令和5年9月20日(水)～10月15日(日)
- 第7期：令和5年10月17日(火)～11月19日(日)
- 第8期：令和5年11月21日(火)～12月17日(日)
- 第9期：令和5年12月19日(火)～令和6年1月14日(日)
- 第10期：令和6年1月16日(火)～2月18日(日)
- 第11期：令和6年2月20日(火)～3月17日(日)
- 第12期：令和6年3月19日(火)～4月14日(日)

東京国立博物館所蔵キリシタン関係資料 ※第2期以降、新規展示分を掲載

No	資料名	個数	資料番号	備考
第1期				
	小天使像A	1	C-0592	重要文化財
	マリア観音像(墨書き有)	1	C-0601	重要文化財
	マリア観音像	1	C-0608	重要文化財
	マリア観音像	1	C-0630	重要文化財
	観音菩薩坐像	1	C-0643	重要文化財
	十一面観音菩薩立像	1	C-0665	重要文化財
	人物像	1	C-0672	重要文化財
	聖女像	1	C-0694	重要文化財
	キリスト像(エッケ・ホモ)	1	C-0715	重要文化財
	ロザリオ	1	C-0746	重要文化財
	ロザリオ	1	C-0765	重要文化財
	十字架	1	C-0857	
	十字架	1	C-0859	
	十字架	1	C-0879	
	メダイ(ヨセフと幼子イエス／無原罪の御宿り)	1	C-0914	
	メダイ (聖ベネディクト)	1	C-0917	
	メダイ(サルヴァートル・ムンディ)	1	C-0930	
	遺物函	1	C-0996	重要文化財
	ロザリオ残欠	1	C-1070	
第2期				
	キリスト像	1	C-0688	重要文化財
	菩薩坐像	1	C-0689	重要文化財
	キリスト像(ピエタ)	1	C-0720	重要文化財
	ロザリオ	1	C-0749	重要文化財
	ロザリオ	1	C-0773	重要文化財
第3期				
	キリスト像	1	C-0589	重要文化財
	十字架	1	C-0895	
	十字架	1	C-0896	

No	資料名	個数	資料番号	備考
第4期				
	聖母子像	1	C-0591	重要文化財
	ロザリオ	1	C-0776	重要文化財
	メダイ（聖イグナティウス像）	1	C-0921	
	メダイ（聖フランシスコ・ザビエル像）	1	C-0924	
	メダイ（不思議のメダイ）	1	C-0939	
	聖母子像(ロザリオの聖母)	1	C-1005	重要文化財
第5期				
	マリア観音像	1	C-0602	重要文化財
	マリア観音像	1	C-0611	重要文化財
	マリア観音像	1	C-0625	重要文化財
	観音菩薩坐像	1	C-0638	重要文化財
	観音菩薩坐像	1	C-0650	重要文化財
	十字架	1	C-0892	
	十字架	1	C-0894	
	守裂	1	C-1001-10	重要文化財
	守裂残欠	1	C-1084-20	重要文化財
第6期				
	聖母子像(ロザリオの聖母)	1	C-0721	重要文化財
	ロザリオ	1	C-0827	重要文化財
	ロザリオ	1	C-0832	重要文化財
	キリスト像(十字架上のキリスト)	1	C-1010	重要文化財
	メダイ(聖体秘蹟)	1	C-1062	
	守裂残欠	1	C-1084-26	重要文化財
	守裂残欠	1	C-1084-39	重要文化財
第7期				
	十字架	1	C-0898	
	十字架	1	C-0910	
	メダイ（聖フランシスコ・ザビエル像）	1	C-0925	
	メダイ(不思議のメダイ・中文)	1	C-0959	
第8期				
	ロザリオ	1	C-0815	重要文化財
	ロザリオ	1	C-0833	重要文化財
	守裂残欠	1	C-1084-24	重要文化財
	守裂残欠	1	C-1084-28	重要文化財
第9期				
	小天使像B	1	C-0592	重要文化財
	マリア観音像	1	C-0620	重要文化財
	マリア観音像	1	C-0628	重要文化財
	観音菩薩坐像	1	C-0642	重要文化財
	観音菩薩坐像	1	C-0654	重要文化財
	羅漢坐像	1	C-0666	重要文化財
	ロザリオ	1	C-0819	重要文化財
	十字架	1	C-0906	
	十字架	1	C-0911	
	守裂	1	C-1001-2	重要文化財
	守裂残欠	1	C-1084-22	重要文化財
第10期				
	無原罪の聖母	1	C-0712	重要文化財
	キリスト像(エッケ・ホモ)	1	C-0727	重要文化財
	メダイ（聖フランシスコ・ザビエル像）	1	C-0926	
	メダイ(ヨセフと幼子イエス／聖母中文)	1	C-0962	

No	資料名	個数	資料番号	備考
	メダイ(不思議のメダイ)	1	C-1040	
	メダイ(聖体秘蹟)	1	C-1062	
第11期				
	ロザリオ	1	C-0826	重要文化財
	十字架	1	C-0912	
	貨幣	1	C-0994	重要文化財
	ロザリオ	1	C-1082	重要文化財
第12期				
	巾着	1	C-1002	重要文化財

【長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館／長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム】

1. 展示構成

国の重要文化財である旧香港上海銀行長崎支店の紹介と、孫文と梅屋庄吉の関係、及び2人にとってゆかりの地であり近世以降も重要な役割を果たした長崎の近代交流史を紹介。

1 階：【香港上海銀行長崎支店の歴史】

銀行として使用されていた当時の雰囲気伝える展示とともに、香港上海銀行長崎支店の歴史を紹介。

2 階：【孫文・梅屋庄吉と長崎】【長崎の華僑】

中国革命の父孫文とその革命を支え続けた長崎出身の実業家・梅屋庄吉の国境を越えた友情の歴史、唐人貿易が行われた江戸時代から深いつながりを持つ華僑の人々の、明治以降の長崎での活躍ぶりを紹介。

3 階：【上海航路と国際通信】【貿易港長崎の歴史】
【東山手・南山手のくらし】【香港上海銀行長崎支店の建築家 下田菊太郎】

長崎は交通・通信網の重要な拠点都市であった上海と定期航路で結ばれ、海底電信ケーブルが敷設されるなど、世界へとつながる国際都市であったことを紹介。

2. 主な展示資料

No	資料名	制作年代	所蔵先	資料番号
孫文と梅屋庄吉と長崎				
1	写真パネル 中島川西浜町付近		原資料 長崎大学附属図書館	
2	梅屋庄吉書「富貴在心」(複製)	昭和2年(1927)	原資料 小坂文乃氏	
3	写真パネル 9歳の梅屋庄吉	明治10年(1877)	原資料 小坂文乃氏	
4	写真パネル 17歳の梅屋庄吉	明治17年(1884)	原資料 小坂文乃氏	
5	写真パネル 23歳の梅屋庄吉	明治24年(1891)	原資料 小坂文乃氏	
6	明治元年大火図(複製) 中西資料「雪屋森氏年代記録表」	慶応4年(1868)1月10日	長崎歴史文化博物館	県書 ミ13 37
7	東濱町出火之図(複製) 中西資料「雪屋森氏年代記録表」	明治22年(1889)5月8日	長崎歴史文化博物館	県書 ミ13 37
8	写真パネル 香港、皇后大道中環付近(着彩写真絵葉書)		原資料 個人蔵	
9	写真パネル 香港自宅での梅屋庄吉・トク夫妻ら記念写真	明治33年(1900)	原資料 小坂文乃氏	
10	梅屋庄吉製作「追悼之辞」(複製)	昭和4年(1929)	原資料 小坂文乃氏	
11	梅屋庄吉宛 養女 清子の貰受契約書(複製)	明治32年(1899)	原資料 小坂文乃氏	
12	写真パネル 梅屋庄吉建立墓碑(拓本)	明治30・35年(1897・1902)	協力：香港経済貿易代表部	
13	辛亥革命資金援助委任状(複製)梅屋庄吉宛 胡飛・鮑洪作成	明治44年(1911)10月29日	原資料 小坂文乃氏	
14	辛亥革命資金援助委任状(複製)梅屋庄吉宛 伍廷芳 作成	明治44年(1911)11月11日	原資料 小坂文乃氏	
15	写真パネル 英国人医師ジェームズ・カントリ		原資料 小坂文乃氏	
16	写真パネル 辛亥革命の写真(草地で攻撃される革命軍)	1911年	原資料 小坂文乃氏	
17	写真パネル 辛亥革命の写真(漢口市街招商局の火災)	1911年	原資料 小坂文乃氏	
18	写真パネル 八日市飛行場で訓練中の革命飛行隊	1911年	原資料 小坂文乃氏	
19	梅屋庄吉宛て坂本寿一書簡(複製)	大正5年(1916)5月24日付	原資料 小坂文乃氏	
20	革命軍武器注文書(複製)	大正5年(1916)4月28日	原資料 小坂文乃氏	
21	梅屋庄吉宛 孫文電報(複製)	大正5年(1916)11月1日・11日	原資料 小坂文乃氏	
22	梅屋庄吉宛 孫科電報(複製)	民国14年(1925)3月13日	原資料 小坂文乃氏	
23	梅屋庄吉宛 孫文電報(複製)	大正13年(1924)12月1日	原資料 小坂文乃氏	
24	革命志士寄書衝立(複製)	明治末～昭和初期	原資料 小坂文乃氏	
25	梅屋庄吉宛 宮崎滔天電報(複製)	大正5年(1916)1月25日	原資料 小坂文乃氏	
26	革命軍「軍票」(複製) 梅屋庄吉製作	明治44年(1911)	原資料 小坂文乃氏	
27	写真パネル 原宿孫文邸での革命志士の集合記念写真	大正4(1915)	原資料 小坂文乃氏	
28	写真パネル 日本活動写真(株)創立の記念写真	明治45年(1912)1月11日	原資料 小坂文乃氏	
29	写真パネル 南極探検隊カメラマン派遣記念船上写真	明治44年(1911)10月15日	原資料 小坂文乃氏	
30	写真パネル 大久保百人町の梅屋邸洋応接間記念写真	昭和3年(1928)11月25日	原資料 小坂文乃氏	

No	資料名	制作年代	所蔵先	資料番号
31	写真パネル 白瀬隊が南極コールマン島沖通過時の記念写真	明治45年(1912)1月5日	原資料 個人蔵	
32	大孫文映画作成協会趣意書及革命映画筋書梗概並制作費豫算(複製)	昭和5年(1930)12月1日	原資料 小坂文乃氏	
33	「大孫文」映画脚本(複製)	昭和5年(1930)	原資料 小坂文乃氏	
34	記録映画「辛亥革命」	1911～1912年	中国中央電視台(CCTV)	
35	映画「日本南極探検」	明治43～大正1年(1910～1912)	白瀬南極探検隊記念館	
36	映画「旧劇太功記 十段目 尼ヶ崎の段」	明治41年(1908)頃	東京国立近代美術館フィルムセンター	
37	張晨初 画 <孫文と宋慶齡>	平成28年(2016)	長崎県(国際課)	
38	孫文書「世界大同」(複製)	大正13年(1924)11月23日	原資料 個人蔵	
39	写真パネル 『東洋日の出新聞』「上海丸」船内の食堂にて取材を受ける孫文	大正13年(1924)11月24日	原資料 長崎県立長崎図書館	
40	『東洋日の出新聞』明治44年9月～12月(複製)	明治44年(1911)9～12月	長崎歴史文化博物館	県書 19 19 29
41	模型 中山艦		長崎歴史文化博物館	武漢中山艦博物館寄贈
42	写真パネル 三菱長崎造船所銘板 215番船(「永豊」)	大正2年(1913)	原資料 武漢中山艦博物館	
43	砲艦「永豊」進水祝賀晩餐会案内状(複製)	大正1年(1912)6月1日	原資料 陳東華氏	
44	写真パネル 砲艦「永豊」竣工記念 艦上集合写真	大正2年(1913)1月	原資料 陳東華氏	
45	写真パネル 砲艦「永豊」竣工記念写真絵葉書	大正2年(1913)	長崎歴史文化博物館	
46	「賢母」の羽織		小坂文乃氏蔵	
47	梅屋庄吉書「積善家」(複製)	大正10年(1921)	原資料 小坂文乃氏	
48	日赤十字社への寄付による梅屋庄吉宛て特別社員推薦書	明治42年(1909)11月10日	小坂文乃氏蔵	
49	函館慈恵院への社員出仕金領収書	明治41年(1908)5月17日	小坂文乃氏蔵	
50	上野動物園からの庄吉宛て感謝状	大正6年(1917)7月2日	小坂文乃氏蔵	
51	日赤十字社への寄付による梅屋庄吉宛て特別社員推薦書(複製)	明治42年(1909)11月10日	原資料 小坂文乃氏	
52	函館慈恵院への社員出仕金領収書(複製)	明治41年(1908)5月17日	原資料 小坂文乃氏	
53	『備忘録』(当用日記)大正12年度	大正12年(1923)	小坂文乃氏蔵	
54	「賢母」の羽織(複製)		原資料 小坂文乃氏	
55	写真パネル 総理銅像揭幕典礼	民国18年(1929)10月14日	原資料 小坂文乃氏	
56	牧田祥哉 作<孫文胸像>(複製)	昭和3～5年(1928～30)	原資料 小坂文乃氏	
57	孫文蔵除幕式祝辞(複製)	昭和6年(1931)	原資料 小坂文乃氏	
58	蒋介石書翰(梅屋庄吉宛て)(複製)	民国18年(1929)3月1日	原資料 小坂文乃氏	
59	梅屋トク宛 宋慶齡書簡(複製)	大正5年(1916)5月20日	原資料 小坂文乃氏	
60	国方春男・千世子夫妻宛 宋慶齡書簡(複製)	昭和53年(1978)12月9日	原資料 小坂文乃氏	

長崎の華僑

61	写真パネル 『長崎と上海』長崎駐在総領事郭則濟・同副領事王万年・民国領事館写真	大正12年(1923)	長崎歴史文化博物館	県書 L3 220-1
62	写真パネル 中華民国馮領事(前列中央)と三江会所々員興福寺		長崎歴史文化博物館	県書 3 868-14
63	写真パネル 長崎華僑受領勲章記念撮影 大正7年9月14日	大正7年(1918)	長崎歴史文化博物館	県書 3 868-13
64	写真パネル 唐館内貿易之図		長崎歴史文化博物館	県書 3 120-2
65	写真パネル 『長崎と上海』新地町貿易商一覧	大正12年(1923)	長崎歴史文化博物館	県書 L3 220-1
66	写真パネル 新地築増地一件	明治2年(1869)	長崎歴史文化博物館	県書 16 10-2
67	写真パネル 「泰益号文書」	大正～昭和初期	長崎歴史文化博物館	
68	中華服・男性用			

上海航路と国際通信

69	「長崎と上海・日華連絡記念」(複製)	大正12年(1923)	長崎歴史文化博物館	
70	上海航路案内(改訂5版)	昭和8年(1933)	長崎市	
71	写真パネル 絵葉書 上海六三園			M51-85.M51-89, M51-97
72	写真パネル 長崎丸・上海丸の写真		長崎歴史文化博物館	県書 3 578

No	資料名	制作年代	所蔵先	資料番号
73	写真パネル 長崎丸・上海丸船内写真	大正12年(1923)	長崎歴史文化博物館	県書 L3 220-1
74	写真パネル 国際海底電線小ヶ倉陸揚庫			
75	写真パネル 国際海底電線小ヶ倉陸揚庫			
76	「長崎国際電報局」看板		KDDI国際通信史料館	
77	「長崎国際電報局」看板		KDDI国際通信史料館	
78	高砂丸(1/100模型)		長崎歴史文化博物館	
79	上海丸(1/100模型)		長崎市	
80	ナガサキ・タイムズ(複製)	明治元年(1868)6月	長崎歴史文化博物館	県書 2K 804
81	ナガサキ・エクスプレス(複製)	明治3年(1870)1月	長崎歴史文化博物館	
82	可変抵抗器(ペグ式)		KDDI国際通信史料館	
83	電動機(ミュアヘッド予備)		KDDI国際通信史料館	
84	可変抵抗器(丸型)		KDDI国際通信史料館	
85	3ダイヤル抵抗器		KDDI国際通信史料館	
86	検流計		KDDI国際通信史料館	
87	検流計(亀甲型)		KDDI国際通信史料館	
88	電流計		KDDI国際通信史料館	
89	ケーブル見本(長崎・小ヶ倉間のケーブル)		KDDI国際通信史料館	
90	ケーブル見本(長崎・ウラジオストク間の海底線、女神陸揚げ地陸上部分)		KDDI国際通信史料館	
91	疑似ケーブル(ウラジオストク線用)		KDDI国際通信史料館	
92	モールス送信機(電動式・モーター付)		KDDI国際通信史料館	
93	現波機		KDDI国際通信史料館	
94	海底ケーブル傷害見本		KDDI国際通信史料館	
95	海底ケーブル見本		KDDI国際通信史料館	
96	疑似ケーブル(上海線用)		KDDI国際通信史料館	
97	モールス印刷機(クリード印刷機)		KDDI国際通信史料館	

貿易港長崎の歴史

98	写真パネル 上野彦馬撮影 長崎港写真	明治10年(1877)	長崎歴史文化博物館	県書 18 38-3 10
99	写真パネル 内田九一撮影 長崎港写真	明治5年(1872)	長崎歴史文化博物館	市博 A6-5
100	写真パネル 古今対照長崎市案内図	昭和9年(1934)	長崎歴史文化博物館	県書 へ3 10
101	写真パネル 長崎市街地図	大正9年(1920)	長崎歴史文化博物館	県書 3 853
102	写真パネル 旧アメリカ領事館のカブキ門	昭和31年(1956)	長崎歴史文化博物館	県書 18 1283 1-6
103	写真パネル 旧イギリス領事館裏の煉瓦造り	昭和31年(1956)	長崎歴史文化博物館	県書 18 1283 1-7
104	写真パネル 露国領事館職員写真		長崎歴史文化博物館	市博 D151
105	写真パネル 絵葉書・長崎港ニ於ケル汽船石炭積込の景		長崎歴史文化博物館	絵葉書(長崎) 669,670,675,676
106	写真パネル 絵葉書・長崎税関新築庁舎平面図		長崎歴史文化博物館	絵葉書(長崎)380-3
107	写真パネル 新庁舎全景 長崎税関		長崎歴史文化博物館	絵葉書(長崎)1351
108	旧長崎税関所瓦	明治6年(1873)	長崎歴史文化博物館	県美博 Fイ0022
109	写真パネル 長崎税関所属火薬庫写真		長崎歴史文化博物館	県書 3 75
110	写真パネル 長崎税関大波止場写真		長崎歴史文化博物館	県書 18 264 16
111	写真パネル 印鑑簿 長崎県	明治5年(1872)	長崎歴史文化博物館	県書 13 85-1
112	写真パネル 阿片吸飲禁止の達	明治元年(1868)	長崎歴史文化博物館	県書 14 414 68

東山手・南山手のくらし

113	写真パネル 外国人居留地図(吉田家文書@83)	慶応元年(1865)頃	長崎歴史文化博物館	県書 3 792
114	写真パネル グラバー商会耕作良種奇雀糞	明治2年(1869)	長崎歴史文化博物館	市博 貿易20
115	古田商店御手引ラムネ瓶		長崎市	
116	BANZAI清涼飲料水のラムネ瓶		長崎市	
117	石炭掴み(マントルピース用)		長崎市	
118	衝立(マントルピース用)		長崎市	
119	百科事典棚		長崎市	
120	煙草ケース		長崎市	
121	傘立て帽子掛け		長崎市	
122	R・N・ウォーカー商会看板		長崎市	
123	二段小物入れ		長崎市	

No	資料名	制作年代	所蔵先	資料番号
124	鹿のはく製		長崎市	
125	鏡付タンス		長崎市	
126	ティーテーブル		長崎市	
127	鏡台付飾り棚		長崎市	
128	書斎机		長崎市	
129	飾り棚		長崎市	
130	鏡台		長崎市	
香港上海銀行長崎支店の建築家 下田菊太郎				
131	香港上海銀行長崎支店(模型)		長崎市	
132	銀行の営業室(ジオラマ)		長崎市	
133	香港上海銀行発行の紙幣		長崎市	
134	香港上海銀行発行の貨幣		長崎市	
135	秤量 馬蹄銀		長崎市	
136	香港上海銀行印・呉支店(複製)		長崎市	
137	香港上海銀行ヘッド付便箋に書かれた書類	明治27年(1894)	長崎市	
138	ディレクトリー & クロニクル		長崎市	

1 調査研究

長崎学の継承とさらなる発展のために、長崎県内の中核博物館として、県内外および国内外の研究者、関係機関と連携して以下のような調査研究を行った。

(1) 長崎学に関する調査研究

① 長崎の美術工芸に関する研究

○ 展示

- ・ 特集展示「長崎の浮世絵・リターンズ」(4月18日(火)～6月18日(日))に関わる調査(担当:長岡枝里)
- ・ 特集展示「れきぶんで夏休み」(7月4日(火)～8月30日(水))に関わる調査(担当:施燕、矢田純子)
- ・ 特集展示「新収蔵品展」(2月21日(水)～4月21日(日))に関わる調査(担当:施燕)

○ 講座

- ・ 長崎学講座エキスパート「長崎の浮世絵師 柳斎重春について」(6月10日(土))長岡枝里

○ 資料調査

- ・ 長崎関係美術品調査

i) 場 所: 個人宅

実 施 日: 10月27日(金)

調査資料: 熊斐款絵画

調 査 者: 長岡枝里

内 容: 個人が所蔵する熊斐落款のある絵画(屏風)を調査した。

ii) 場 所: 個人宅

実 施 日: 11月18日(土)

調査資料: 鵬ヶ崎焼茶器

調 査 者: 長岡枝里

内 容: 個人が所蔵する鵬ヶ崎焼の茶器を調査した。

② 日中交流史に関する研究

○ 展示

- ・ 特集展示「新収蔵品展」(2月21日(水)～4月21日(日))に関わる調査(担当:矢田純子)

○ 講座・研究紀要

- ・ 長崎学講座エキスパート「唐船来航と船宿」(7月9日(日))深瀬公一郎
- ・ 研究紀要「近世前期の唐人社会とキリシタン禁制」深瀬公一郎

③ 近世・近代の長崎に関する研究

○ 展示

- ・ 特集展示「くんち三八九年展」(9月2日(水)～10月15日(日))に関する調査(担当:矢田純子)
- ・ 特集展示「新収蔵品展」(2月21日(水)～4月21日(日))に関わる調査(担当:施燕、矢田純子)
- ・ トピック展示「勝海舟と坂本龍馬」(2月20日(火)～3月17日(日)) (担当:矢田純子)
- ・ トピック展示「大浦慶」(3月19日(火)～5月19日(日)) (担当:矢田純子)

○ 講座・研究紀要

・ 講座

長崎学講座スタンダード「大村純忠・有馬義貞らのキリスト教接近について-天草栖本合戦の意義をめぐって-」(8月20日(日))中山圭氏(天草市観光文化部文化課)

・ 研究紀要

「対馬藩の諸船対応と郷村構造」岡本健一郎氏(京都鉄道博物館学芸員)

「対馬藩真文役の職制とその系譜」藤本健太郎氏(長崎外国語大学外国語学部准教授)

「対馬における梅莊顕常の詩文作成とその待遇」米谷均氏(早稲田大学商学部兼任講師)

「近世前期唐人社会とキリシタン禁制」深瀬公一郎

「長崎歴史文化博物館収蔵 長崎県の布達について-「長崎県広報」発行前史-」石尾和貴(長崎県文化振興・世界遺産課 指導主事)

(資料紹介)「神邊隆安関係資料について」矢田純子(資料紹介)「『萬覚書』(島原藩老日記(Ⅰ))」吉田信也

○ 資料調査

- ・ 日本のまつりに関する展示視察

場 所: 国立民族学博物館

実 施 日: 3月28日(木)

調 査 者: 矢田純子

④オランダとの交流に関する研究

- ・トピック展示「司馬江漢の長崎遊学」(6月20日(火)～8月20日(日))に関する調査(担当:矢田純子)
- ・トピック展示「西洋」のくすり(10月17日(火)～12月17日(日))に関する調査(担当:矢田純子)
- ・企画展「大シーボルト展」(9月30日(土)～11月12日(日))に関する調査・研究

○講座・研究紀要

- ・長崎学講座スタンダード
「シーボルトと絆を深めた人びと」(9月30日(土))
石山禎一氏(シーボルト研究家・元東海大学講師)
「シーボルトの江戸参府随行」(10月29日(日))
矢田純子
「シーボルトの日本研究と伊能図をめぐる事件」
(11月4日(土))梶輝行氏(横浜薬科大学薬学部
教授・教職課程センター長)

○資料調査

- ・川原慶賀に関する調査・研究

i) 場 所: 板橋区立美術館

実 施 日: 4月1日(土)

調 査 者: 矢田純子

調査資料: 川原慶賀作品

ii) 場 所: 長崎市大光寺

実 施 日: 5月25日(木)、7月29日(土)

調 査 者: 宮坂正英(長崎純心大学客員教授)、古
豊裕次郎、矢田純子

内 容: 川原慶賀とその家族に関する資料
の記述の確認依頼と、墓所の調査を
行った。

(2)博物館教育に関する調査研究

博物館における学習の効果や教育プログラムの内容・方法について調査研究を行った。

- ・県内小中高特別支援学校教員との共同研究
(パートナーズプログラム) の開催

2 調査研究活動

久保憲司

○講師

- ・長崎純心大学非常勤講師「博物館資料保存論」

○研修参加

- ・公益財団法人文化財虫菌害研究所主催「第45回文化財の虫菌害・保存対策研究会」(国立オリンピック記念青少年総合センター) 6月12日(月)～13日(火)
- ・独立行政法人国立文化財機構文化財防災センター、九州国立博物館主催「水損固着文書開披に関わる研究会」(九州国立博物館)11月29日(水)

○学会参加

- ・文化財保存修復学会主催「文化財保存修復学会第45回大会」(熊本県立劇場) 6月24日(土)～25日(日)

越中勇

○委員

- ・大村市文化財審議会委員

長岡枝里

○発表

- ・第41回比較文明学会 公開講座「長崎学：共生の街で考える」(出島メッセ)
「『聖福八景図詩巻』に見る 17 世紀末の日中文化交流—忘れられたはざまの世代について」11月12日(日)

○外部研究

- ・人間文化研究機構ネットワーク型機関研究プロジェクト「ヨーロッパにおける19世紀日本関連在外資料調査研究・活用—日本文化発信にむけた国際連携のモデル構築—」外部研究協力者

○学会参加

- 第76回美術史学会全国大会(九州大学伊都キャンパス)5月26日(金)～28日(日)

施燕

○執筆

- 「中世から近世に至る日本と中国における山水画の比較研究—源豊宗の美術史学を踏まえて—」、鹿島美術財団編『鹿島美術研究：年報別冊(40)』、521-531頁、2023年11月

吉田信也

○委員

- ・福岡市史編集委員会近世専門部会専門委員

○研修参加

- ・文化庁主催「ミュージアム・パブリックリレーションズ研修」(湯島地方合同庁舎) 3月6日(水)～8日(金)

富川敦子

○研修参加

- ・独立行政法人国立文化財機構文化財防災センター、九州国立博物館主催「水損固着文書開披に関わる研究会」(九州国立博物館)11月29日(水)

○学会参加

- ・文化財保存修復学会主催「文化財保存修復学会第45回大会」(熊本県立劇場) 6月24日(土)～25日(日)

出口幹子

○講師

- ・長崎純心大学非常勤講師「博物館教育論」

○研修参加

- ・公益財団法人長崎県国際交流協会主催「やさしい日本語講座 日本語で外国人住民と話しましょう」(長崎県庁) 2月13日(火)
- ・長崎県美術館、一般財団法人地域創造主催「令和5年度 第2回美術館出前(オーダーメイド)型ゼミ」
「ミュージアムから発信～デジタルマーケティング戦略と地域創生への取り組み～」2月14日(水)
- ・文化庁主催「令和5年度ミュージアム・PR(パブリックリレーションズ)研修」
3月6日(水)～3月8日(金)※オンラインでの参加

古豊裕次朗

○委員

- ・長崎市立桜町小学校学校運営者会議評議員

○研修参加

- ・公益財団法人長崎県国際交流協会主催「やさしい日本語講座 日本語で外国人住民と話しましょう」(長崎県庁) 2月13日(火)
- ・長崎県美術館、一般財団法人地域創造主催「令和5年度 第2回美術館出前(オーダーメイド)型ゼミ」
「ミュージアムから発信～デジタルマーケティング戦略と地域創生への取り組み～」2月14日(水)
- ・兵庫県立考古博物館主催「古代体験研究フォーラム2023ミュージアムとボランティア—これまでの経験とこれからの体験—」3月17日(日)※オンライン開催

松岡めぐみ

○研修参加

- ・公益財団法人長崎県国際交流協会主催「やさしい日本語講座 日本語で外国人住民と話しましょう」(長崎県庁) 2月13日(火)
- ・長崎県美術館、一般財団法人地域創造主催「令和5年度 第2回美術館出前(オーダーメイド)型ゼミ」

「ミュージアムから発信～デジタルマーケティング戦略と地域創生への取り組み～」2月14日(水)

- ・兵庫県立考古博物館主催「古代体験研究フォーラム 2023ミュージアムとボランティア これまでの経験とこれからの体験～」3月17日(日)
※オンライン開催

○その他

- ・乃村工藝社主催「PPP運営事業体験発表会」(台場本社)11月21日(火)

末吉千夏

○研修参加

- ・公益財団法人長崎県国際交流協会主催「やさしい日本語講座 日本語で外国人住民と話しましょう」(長崎県庁)2月13日(火)
- ・文化庁主催「令和5年度ミュージアム・PR(パブリックリレーションズ)研修」3月6日(水)～3月8日(金)※オンラインでの参加
- ・兵庫県立考古博物館主催「古代体験研究フォーラム 2023ミュージアムとボランティア これまでの経験とこれからの体験～」3月17日(日)
※オンライン開催

○その他

- ・乃村工藝社主催「PPP運営事業体験発表会」(台場本社)11月21日(火)

3 資料修理修復事業

○美術資料

2023年度修復作品

No	所有者	番号	作品名	員数	単位	作者	時代	材質	現状	修復仕様	請負業者
1	長崎県	Dイ1,10,11,16,18,19,20,23	刀	8	点				定期的な手入れが必要	手入れ（3ヶ月ごと）	今川泰靖
2	長崎市	刀剣1～10	刀剣	10	点				定期的な手入れが必要	手入れ（3ヶ月ごと）	今川泰靖
3	長崎市	絵（長崎）211-1,2	小原慶山筆 仙人図屏風（4年計画のうち2年目）	6曲	1双	小原慶山	江戸時代	紙本 着色	両隻下地（屏風装）の尾背が断裂。本紙表面に埃が付着している。経年劣化による褪色や虫損、シミ、突傷、亀裂がある。本紙と表具のバランスが悪い。	本紙を下地より外し、膠水溶液で剥落止めを行う。本紙表面を保護するため養生紙にて表打ちを行う。本紙はシミの洗浄のために間接洗浄を行う。本紙の欠損箇所には似寄りの和紙にて繕う。肌裏、増裏打ちを行う。屏風装（下張り）は新調する。下地は杉材の白太。下張りは9層。表張りは金箔台紙。小縁は金欄。大縁は緞子。裏面は唐紙。外縁は上花塗り。	宇佐美修徳堂
4	長崎県	A1イ0180	百鶴百亀図屏風（4年計画のうち2年目）	6曲	1双	程赤城賛	安永6年（1777）賛	絹本 着色	本紙に経年による劣化、褪色が目立つ。虫損被害が甚大。シミ、突傷、亀裂を確認。絹の部分的な剥落あり。裏面は唐紙（雀型）、外縁は春慶塗。	本紙を下地より外し、膠水溶液で剥落止めを行う。本紙表面を保護するため養生紙にて表打ちを行う。本紙はシミの洗浄のために間接洗浄を行う。本紙の欠損箇所には似寄りの和紙にて繕う。肌裏、増裏打ちを行う。屏風装（下張り）は新調する。下張り9層。本紙周り：小縁：金欄、大縁：緞子。裏面：無地裂。外縁上花塗り。	宇佐美修徳堂
5	長崎市	漆（日本）57	卓袱台・梅に孔雀図（2年計画のうち1年目）	1	台		江戸時代後期～明治時代	木胎 黒漆塗 伏彩色螺鈿	2016年にクリーニング作業を行い表面を覆っていたカビを除去した。天板の螺鈿の剥離が著しく、各所で広い面積に剥離が進行する。また、天板周囲の漆塗膜が剥離し、一部では欠失して下地や木地が露出している。卓袱台側面から背面にかけてカビが付着する。	保存維持修理とし、螺鈿や漆塗りの復元は行わない。ただし、漆塗膜の欠失部は展示効果を考慮し、周囲に違和感のない程度に色調整を行う。	山下好彦
6	長崎市	漆（日本）58	卓袱台・松に鷹図（2年計画のうち1年目）	1	台		江戸時代後期～明治時代	木胎 黒漆塗 伏彩色螺鈿	2017年にクリーニング作業を行い表面を覆っていたカビを除去した。天板の螺鈿の剥離が著しく、各所で広い面積に剥離が進行する。また、天板周囲の漆塗膜が剥離し、一部では欠失して下地や木地が露出している。卓袱台側面から背面にかけてカビが付着する。	保存維持修理とし、螺鈿や漆塗りの復元は行わない。ただし、漆塗膜の欠失部は展示効果を考慮し、周囲に違和感のない程度に色調整を行う。	山下好彦
7	長崎市	珊瑚・鼈甲62	鼈甲鳥籠・螺鈿台	1	台		大正時代	木胎 黒漆塗 螺鈿	基台及び高足付台の漆塗膜が劣化し、素地結合部に亀裂が入る。打損部周辺では漆塗膜が欠失し、周囲の漆塗膜が剥離している。	保存維持修理とし、螺鈿や漆塗りの復元は行わない。ただし、漆塗膜の欠失部は展示効果を考慮し、周囲に違和感のない程度に色調整を行う。（修理は基台と脚部分のみ）	山下好彦

○古文書資料

令和5年度古文書修復実績

長崎県所蔵分

作業順	資料名	所蔵者	資料番号	丁数	備考
1	委蛇余録（覚帖） 弘化2年	長崎県	県書 ア14 327	84	紙の腐れ、カビ、虫喰い甚大の上紙背文書なので灰汁で洗浄後裏打ち処置をした。両面の撮影をした。
2	唐通事会引替帳控 自弘化4丁未年起	長崎県	県書 シ13 309-1	25	水濡れ後、固着劣化しているためpH10位の灰汁に浸潤後裏打ち処置をした。
3	明治九年 地租改正方日記	長崎県	県書 シ14 26	68	水濡れ後のカビ、固着劣化が著しい為pH10位の灰汁を温めて浸潤した後、裏打ち処置をした。
4	日記 安政四年丁巳正月 荒尾石見守様岡部駿河守様御在勤 佐藤	長崎県	県書 ヘ14 223 2	46	大きさがまちまちの紙が綴じられていて、最後の丁は綴じ穴が逆P35～46で止めた。
5	日記（安政6年か）	長崎県	県書 ヘ14 104	19	横長帳渡辺へ14 223-2より、P14～19まで加えて綴じた。
6	（運上所掛申付書）丑8月 福田七十郎	長崎県	県書 テ14 147	1	虫喰いと汚れがあり、灰汁で洗浄後、虫喰い穴の繕い修理をした。
7	ひかえ 安政2年春吉日 目良家蔵	長崎県	県書 ハ14 214	10	本紙下の方が水濡れ後、茶色に変色、劣化しているため破損が進んでいる。灰汁で洗浄後裏打ち処置をした。
8	手控帳 卯5月吉日	長崎県	県書 ハ14 213	34	本紙下の方が水濡れ後、茶色に変色、劣化しているため破損が進んでいる。灰汁で洗浄後裏打ち処置をした。
9	御巡見諸御用控 明治4年	長崎県	県書 ハ14 212	6	横長帳を保存時、半分に折ってあったため水濡れ後劣化変色している。灰汁に浸潤後裏打ち処置をした。
10	北松浦郡田平村郷土誌 全 大正7年10月15日	長崎県	県書 13 67-1 33	214	水濡れ後、表紙、本紙の前後5丁程劣化しているため裏打ち処置をした。3丁目に挟み込みの絵図は化学糊を剥がして再修理をした。
11	西彼杵郡松島村郷土誌 町村郷土誌 大正7年9月	長崎県	県書 13 67-1 30	47	水濡れ後、表紙、本紙の前後3丁目まで劣化しているため裏打ち処置をした。全体に四隅端の折れとめくれとシワをのばした。
12	異国江漂流仕候陸奥国之者四人口書	長崎県	県書 セ13 3	148	全丁水濡れの為、灰汁で洗浄後、表紙と虫喰いが酷い丁のみ裏打ち処置をした。その他は虫喰い箇所の繕い修理をした。
13	県庁乙号布達 乾 明治10年	長崎県	県書 14 675-13	205	表紙の劣化、本紙の前後3丁は裏打ち処置、虫喰い箇所は繕い修理をした。本紙の真ん中の折れ目が割れているので補修をした。
14	開港港則並附属規程	長崎県	県書 14 471-3	51	ホッチキスの錆びによる表紙の劣化。灰汁に浸潤後裏打ち処置をした。
15	土木課事務簿 明治39年 造家之部（農学校）	長崎県	県書 16 11-5	295	本紙後方が水濡れ後、茶色に変色、綿状劣化しているため破損が進んでいる。灰汁で洗浄後裏打ち処置をした。
16	県庁丙号番外等達 乾 明治9年	長崎県	県書 14 680-2	126	虫喰いは穴の繕いをした。表紙の損傷と汚れは灰汁で洗浄後裏打ち処置。本紙の劣化した部分のみ裏打ち処置をした。
17	各課號諸達 全 明治11年	長崎県	県書 14 692-2	201	虫喰いは穴の繕いをした。表紙の損傷と汚れは灰汁で洗浄後裏打ち処置。本紙の劣化した部分のみ裏打ち処置をした。
18	旅行渡物仕様	長崎県	県書 ハ14 571	67	pH10位の灰汁に浸潤後水で洗浄。全丁裏打ち処置をした。
19	新增補西国奇談 十八・十九	長崎県	県書 ミ12 60	48	水害被災資料・板状固しているため、pH10位の炭酸カリウム水溶液で洗浄後、裏打ち処置をした。表紙の模様が一部消失したが本紙文字には影響はなかった。
20	新製輿地全図 弘化元年 1884年	長崎県	県書 3K 937	1	虫喰い穴の繕い修理をした。
21	日本九州西岸 島原海湾	長崎県	県書 3 126-3	1	酸性劣化して破れやひび割れもあった。pH10位の炭酸カリウム水溶液で洗浄後、裏打ち処置をした。
22	平戸島南部及附近 NO. 215	長崎県	県書 3 115-4	1	酸性劣化して破れやひび割れもあった。pH10位の灰汁で洗浄後、裏打ち処置をした。
23	校正七部集 弘化2年出版三田屋喜八	長崎県	県書 ミ12 68	105	1982年の長崎水害被災資料で汚泥がこびりついたまま乾燥しているので、pH10位の灰汁を温めて浸潤後、裏打ち処置をした。
24	和蘭究理算法書	長崎県	県書 ミ15 101	25	水害被災資料板状固しているため、pH10位の灰汁を加温して、洗浄後、裏打ち処置をした。
25	明戴漫公治痘方局	長崎県	県書 ミ15 102	34	虫喰いと水損臭があったので、灰汁 pH9で洗浄後裏打ちをした。
26	天地十二代直談 全	長崎県	県書 ミ11 11	12	汚れシミが著しいので、pH8～9位の灰汁を温めて浸潤後、裏打ち処置をした。
27	志賀能里	長崎県	県書 ミ12 69-1	13	表紙の折り込み部分に、カビが少々発生していた。虫喰いが著しいので、裏打ち処置をした。
28	多満手場古	長崎県	県書 ミ12 69-3	14	表紙の折り込み部分に、カビが少々発生していた。虫喰いが著しいので、裏打ち処置をした。
29	久良邊武漢漫	長崎県	県書 ミ12 69-2	12	表紙の折り込み部分に、カビが少々発生していた。虫喰いが著しいので、裏打ち処置をした。

長崎県所蔵資料修理 計29点

長崎市所蔵分

作業順	資料名	所蔵者	資料番号	丁数	備考
1	文化懇話会関係資料袋入りパンフレット、地図類のうち、パンフレット西日本重工業長崎造船所	長崎市	市学 57 9-1	1	袋入りのうちのひとつである。部分修理をした。
2	文化懇話会関係資料袋入りパンフレットパノラマ式 長崎観光案内図昭和25年発行	長崎市	市学 57 9-2	1	酸性紙の酸性劣化。折り状活版色付き印刷・折り山や谷がすり切れかけている。汚れ落としと部分修理をした。
3	文化懇話会関係資料袋入りパンフレット長崎市街案内図（表面図版色付き裏面は案内図）	長崎市	市学 57 9-3	1	酸性紙であるので折り目が裂けている箇所を補強・部分修理をした。
4	文化懇話会関係資料・袋入り一括のうち長崎県水産要覧	長崎市	市学 57 9-4	1	表は地図、裏は生産状況漁期、漁法早見表。酸性紙のため灰汁にて汚れ落としと部分修理をした。
5	文化懇話会関係資料パンフレット・地図類一括のうち表は長崎県郷土地図裏は東洋地図文化協会編	長崎市	市学 57 9-5	1	酸性紙のため酸性劣化、周囲の黄変には灰汁を小筆に付けて湿らせふきとった。
6	聖ザビエル師来訪四百年祭記念、長崎市内地図・観光地名勝見物案内・市内諸官庁会社所在一覧等	長崎市	市学 57 9-6	1	折り目の破損、スレは天具帖紙薄手で部分修理をした。
7	文化懇話会関係資料・袋入り一括のうち長崎港修築計画平面図・港湾協会長崎港修築計画調査委員	長崎市	市学 57 9-7	1	埃落としのみ、青焼き資料。
8	文化懇話会関係資料袋入り一括のうち長崎文化協会報第一輯現在までの経昭和16年7月25日	長崎市	市学 57 9-8	1	紙背に情報あり、酸性紙の酸性劣化、折れ目、劣化部分に典具帖紙で部分修理をした。
9	文化懇話会関係資料袋入り一括のうち長崎市街図	長崎市	市学 57 9-9	1	酸性紙の酸性劣化。保存時の酸の移行があり、灰汁に浸潤後裏打ち処置をした。
10	文化懇話会関係資料袋入り一括のうち長崎県郡市町村界素図	長崎市	市学 57 9-10	1	酸性紙の酸性劣化、黄変、ホクシング・pH10位の灰汁に浸潤させて、裏打ち処置をした。
11	文化懇話会関係資料袋入り一括のうち長崎県館内図	長崎市	市学 57 9-11	1	酸性紙の酸性劣化、黄変、ホクシング・pH10位の灰汁に浸潤させて、折れ目の補強をして裏打ち処置をした。
12	文化懇話会関係資料袋入り一括のうち長崎大蔵案内 1954年	長崎市	市学 57 9-12	1	折れ目が切れかけている為機械漉きの典具帖紙を折り目の両面に貼った
13	文化懇話会関係資料袋入り一括のうち封書と調査用紙長崎五十年史編集係宛	長崎市	市学 57 9-13	3	封筒と、中に入っていた資料の酸性劣化が酷いので、灰汁に浸潤後中性紙の封筒に入れた。
14	文化懇話会関係資料袋入り一括のうち市区拡張図市区拡張図・明治31年32年編入地37年埋築…	長崎市	市学 57 9-14	1	裂けた箇所を補強・部分修理をした。
15	寧波戊子年當番牌主郎邦輝該販銀額配銅之数	長崎市	聖堂 660-79	1	シミ部分をpH10位の灰汁と水で洗浄後、虫喰い穴を繕い修理した。
16	寧波戊子年當番牌主謝廷士該販銀額配銅之数	長崎市	聖堂 660-80	1	シミ部分をpH10位の灰汁と水で洗浄後、虫喰い穴を繕い修理した。
17	寧波己丑年當番牌主黄雲昇該販銀額配銅之数	長崎市	聖堂 660-86	1	シミ・カビ部分をpH10位の灰汁と水で洗浄後、虫喰い穴を繕い修理した。
18	厦門己丑年當番牌主□允讓該販銀額配銅之数	長崎市	聖堂 660-88	1	水で洗浄後、虫喰い穴を繕い修理をした。
19	寧波己丑年當番牌主錢理峯該販銀額配銅之数	長崎市	聖堂 660-94	1	水で洗浄後、虫喰い穴を繕い修理をした。
20	寧波□□年當番牌主周萬利該販銀額配銅之数	長崎市	聖堂 660-99	1	シミ部分をpH10位の灰汁と水で洗浄後、虫喰い穴を繕い修理した。
21	南京庚寅年當番牌主徐鶴年該販銀額配銅之数	長崎市	聖堂 660-109	1	シミ部分をpH10位の灰汁と水で洗浄後、虫喰い穴を繕い修理した。
22	南京辛卯年當番牌主鄭書韶該販銀額配銅之数	長崎市	聖堂 660-112	1	シミ部分をpH10位の灰汁と水で洗浄後、虫喰い穴を繕い修理した。
23	南京戊戌年當番牌主季亦聖該販銀額配銅之数	長崎市	聖堂 660-199	1	虫損が多数あり、pH10位の灰汁と水で洗浄後、虫喰い穴を繕い修理した。
24	南京戊戌年當番牌主王履階該販銀額配銅之数	長崎市	聖堂 660-200	1	シミ・カビ部分をpH10位の灰汁と水で洗浄後、虫喰い穴を繕い修理した。
25	南京壬午年當番牌主黄亨萬該販銀額配銅之数	長崎市	聖堂 660-62	1	水で洗浄後、虫喰い穴を繕い修理をした。
26	寧波戊辰年當番牌主楊敦遠該販銀額配銅之数	長崎市	聖堂 660-415	1	上部に欠損があり、水で洗浄後繕い修理をした。
27	寧波戊辰年當番牌主尹心宜該販銀額配銅之数	長崎市	聖堂 660-418	1	上部に大きな破れがあり、破れ部分が折れ曲がっていた。開いてシワを伸ばし、pH10位の灰汁と水で洗浄後、部分修理をした。

28	幕府老中連署下知状写（かれうた船渡海制禁のところ渡来につき処断）寛永17年6月3日	長崎市	280-34	継紙2	継ぎ目の糊浮きに糊をさし、虫喰い甚大の為、生麩糊に布海苔を混合して、裏打ち処置をした。
29	覚写（かれうた船制禁） 寛永17年6月3日	長崎市	280-45	継紙2	虫喰い甚大。洗浄後継ぎ目の糊浮きに糊をさし、裏打ち処置をした。
30	鍋島中務、鍋島主水佑、鍋島七左衛門尉2人宛鍋島勝茂長崎御番掟書（樋口家文書）	長崎市	280-59	継紙2	継ぎ目の糊浮きに糊をさし、虫喰い甚大の為、生麩糊に布海苔を混合して、裏打ち処置をした。ラベル貼付の為大きめに裁断した。
31	鍋島七左衛門宛鍋島重茂長崎御番方勤番条目	長崎市	280-60	継紙6	継ぎ目の糊浮きに糊をさし、虫喰い甚大の為、生麩糊に布海苔を混合して、裏打ち処置をした。ラベル貼付の為大きめに裁断した。
32	深堀之系図（樋口家文書）	長崎市	280-436	継紙6	継ぎ目の糊浮きに糊をさし、虫喰い甚大の為、生麩糊に布海苔を混合して、裏打ち処置をした。ラベル貼付の為大きめに裁断した。
33	覚写（かれうた船制禁） 寛永17年6月3日	長崎市	280-50	継紙2	継ぎ目の糊浮きに糊をさし、虫喰い甚大の為、生麩糊に布海苔を混合して、裏打ち処置をした。ラベル貼付の為大きめに裁断した。
34	幕府老中連署下知状写（きりしたん宗門御制禁） 寛永17年6月3日	長崎市	280-58	継紙2	継ぎ目の糊浮きに糊をさし、虫喰い甚大の為、生麩糊に布海苔を混合して、裏打ち処置をした。ラベル貼付の為大きめに裁断した。

長崎市所蔵資料修理 計34点

4 資料の管理

1) 収蔵資料

収集に関する県の基本方針

- (1) 海外交流史に関する資料
- (2) 近世長崎の美術資料、工芸資料
- (3) 長崎奉行所に関する資料
- (4) 長崎文化に関する資料
- (「長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館に収蔵する資料の収集に関する要綱」より)

収集に関する市の基本方針

- (1) 長崎における海外交流史に関する資料
- (2) 長崎奉行所に関する資料
- (3) 長崎の美術工芸資料
- (4) その他、市長が博物館の事業に必要と認めた資料
- (「長崎歴史文化博物館の資料取得等に関する要綱」より)

収蔵資料点数 約85,000点

長崎県所有の資料 約52,000点

長崎市所有の資料 約33,000点

指定文化財

○国指定重要文化財

安政二年「日蘭条約書」

紙本著色泰西王侯図屏風六曲屏風

長崎奉行所関係資料 1,242点

絹本著色鯉魚跳龍門図

○長崎県指定文化財

刀・対州住長幸

刀・肥前国忠吉

青方文書

永島キク刀自絵像

○国認定旧重要美術品

紙本著色瀉血手術図

紙本著色南蛮人来朝図之屏風

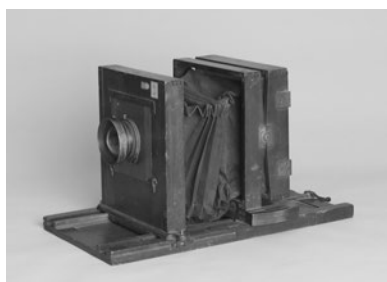
紙本著色唐蘭館の図 2巻

日本化学遺産(公益社団法人日本化学会認定)

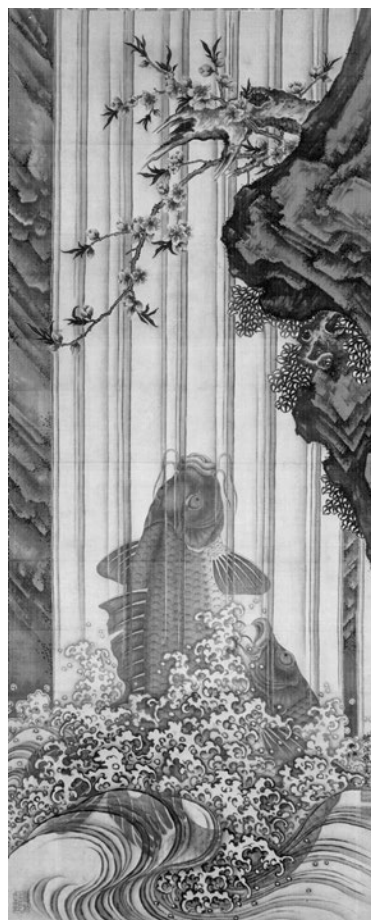
上野彦馬使用写真機



▲紙本著色泰西王侯図屏風六曲屏風



▲写真機



▲鯉魚跳龍門図

2) 資料及び画像の貸出管理

○画像貸出件数 総数471件 (39件/月)

博物館関係機関	24
行政機関	55
マスコミ	120
出版関係	57
教育関係	156
その他	59
合計	471

○資料貸出件数 6件 (64点)

No	展覧会名	会期	貸出先(展示会場)	貸出期間	資料名		資料番号
					連番	名称	
1	長崎県美術館主催展「浪漫の光芒—永見徳太郎と長崎の近代」	令和5年10月14日(土) ～ 令和6年1月8日(月・祝)	長崎県美術館	令和5年10月1日(日) ～令和6年1月15日(月)	1	落ち椿	市博 絵(長崎) 145
					2	夕刊売	市博 絵(長崎) 146
					3	柳川家,対州家,秋月家,金員調達書 慶応3年12月	県書 14 448-3
					4	呉服太物商許可証 明治24年	県書 17 657
					5	永見倉庫前米穀取引風景	市博 D116
					6	長崎名商店社寺版画 明治18年	県書 13 393-1
					7	銅座町総代ヨリ傘鉾 寄贈礼状	市博 くんち1
					8	絵葉書・長崎諏訪神社 銅座町奉納 傘鉾	市博 絵葉書(長崎) 78
					9	絵葉書・【長崎諏訪神社大祭記念 明治四十三年十月】 銅座町傘鉾	県美博 F10216-44
					10	永見徳太郎画像	市博 画像(長崎) 27-1
					11	永見徳太郎画像	市博 画像(長崎) 27-2
					12	古賀街道図屏風	市博 絵(長崎) 290-1
					13	古賀街道図屏風	市博 絵(長崎) 290-2
					14	夏汀画集 1	県書 イ18 12 1
					15	夏汀画集 2	県書 18 82 2
					16	夏汀画集 3 印度の巻	県書 イ18 12 2
					17	愛染草	市博雑誌資料
					18	南蛮長崎草	県書 13N 828
					19	長崎の美術史	市博 絵画類(資料) 25
					20	びいどろ繪	県書 18 1368
					21	珍らしい写真	県書 18 87
					22	渡辺庫輔宛書簡 鈴木信太郎より	県書 ヘ17 344
					23	渡辺庫輔宛書簡 鈴木信太郎より	県書 ヘ17 351
					24	尺牘集一 書簡	市博 書(日本) 22-1-39
					25	尺牘集二 書簡	市博 書(日本) 22-2-6
					26	尺牘集四 山口八九子→永見宛書簡	市博 書(日本) 22-4-5
2	秋期企画展「シーボルトと川原慶賀パート2」	令和5年10月13日(金) ～12月10日(日)	長崎市文化観光部 出島復元整備室	令和5年10月5日(木) ～11月1日(水)	27	出島図	市博 絵(長崎) 460
					28	人の一生 祝言	県美博 A2ハ0078
				令和5年11月1日(水) ～12月15日(金)	29	若き日のシーボルト先生とその従僕	市博 絵(長崎) 65
					30	潮干狩図	県美博 A2ハ0046
					31	ブロムホフ夫人図	県美博 A2ハ0035
					32	年中行事絵 餅搗き図	県美博 A2ハ0054
					33	蘭人絵画鑑賞図	個人蔵(長崎市寄託)

3	「芥川龍之介と美の世界 二人の先達―夏目漱石、菅 虎雄」展	令和5年10月28日(土) ～令和6年1月28日(日)	久留米市美術館	令和5年10月2日(月) ～令和6年4月26日(金)	34	尺牘集3	市博 書(日本) 22-3
		令和6年2月10日(土) ～4月7日(日)	神奈川県立近代美 術館		35	書(原稿)「序に換 うる小品」	市博 書(日本) 25
					36	尺牘集5	市博 書(日本) 22-5
4	特別展「西海の恵み～海が つむいだ海人の営み～」	令和5年10月14日(土) ～11月19日(日)	大村市歴史資料館	令和5年10月2日(月) ～12月8日(金)	37	首巻/郷村記@文久2 年 1	県書 13 1-1 1
					38	瀬戸村/郷村記@文 久2年 62	県書 13 1-1 62
					39	嘉喜浦村/郷村記@ 文久2年 72	県書 13 1-1 72
					40	嘉喜浦村之内 崎戸 浦/郷村記@文久2年 73	県書 13 1-1 73
					41	松島村/郷村記@文 久2年 74	県書 13 1-1 74
					42	江島村/郷村記@文 久2年 75	県書 13 1-1 75
					43	水産経済調査 明治 38年	県書 17 205
					44	勸業諸会ノ部 明治 30年	県書 17 321 1
					45	勸業諸会ノ部 明治 30年	県書 17 321 2
					46	鯨鯢捕獲頭数調 明 治17年,同18年以降	県書 17 143-2
					47	捕鯨関係資料 嘉永 五年子十一月七日	県書 17 1847 2
					48	捕鯨関係資料 嘉永 七年寅十月二十日	県書 17 1847 3
					49	捕鯨関係資料 嘉永 七年寅十月二十日	県書 17 1847 4
					50	煎海鼠干鮑之儀ニ付 江府二伺書	市博 一般660-1
					51	船往来切手 慶応三 年卯七月	県書 14 2973 2
					52	抜鮑取扱候ニ付始末 書 卯11月	県書 ト14 320
					53	〔煎海鼠干鮑取締書〕 卯8月	県書 ト17 69
					54	乍恐奉願口上書,外 申12月外 いりこ及 干鮑薬用使ニ付売下 方願書及同許	県書 ト17 175
					55	家船並諸口取合帳 安政6年未6月	県書 オ14 16
					56	鯨並爨塩帳 万延元 年申極月	県書 オ14 36
57	町使役儀始之覚町使 古来ヨリ勤方覚沖見 送鯨船始りほか	県書 テ14 128					
58	覚 子6月 当年鯨 髭買渡申度奉存候	県書 テ14 179					
5	特別展「Colorful JAPAN― 幕末・明治手彩色写真への 旅」	令和6年3月30日(土) ～5月19日(日)	神戸市立博物館	令和6年3月6日(水) ～6月5日(水)	59	写真機	県美博 Fロ0001-001
6	令和6年「新指定 国宝・ 重要文化財」展	令和6年4月23日(火) ～5月12日(日)	東京国立博物館	令和6年1月18日(木) ～5月22日(水)	60	青方文書 13	県書 ア14 127 13
					61	青方文書 26	県書 ア14 127 26
					62	青方文書 35	県書 ア14 127 35
					63	青方文書 72	県書 ア14 127 72
					64	青方文書 89	県書 ア14 127 89

3) 新収集資料

長崎県収集資料

No	分類	資料名	作者・産地	製作年代	備考
1	絵画	ブロンホフの家族たちとビールマン夫人		文化14年(1817)～文政5年(1822)	購入資料
2	工芸	染付網文蓋	亀山焼	江戸時代後期	購入資料
3	歴史	神邊隆安関係資料		江戸時代後期～明治時代	寄贈資料

長崎市収集資料

No	分類	資料名	作者・産地	製作年代	備考
1	歴史	セントルイス万国博覧会表彰状		1904年	寄贈資料
2	郷土資料(絵画・書など)	脇山家資料		幕末～	寄贈資料
3	郷土資料(看板など)	長崎針・西村屋関係資料		明治～大正時代	寄贈資料
4	郷土資料(肖像画など)	吉雄家関係資料		18世紀～19世紀	寄贈資料
5	郷土資料(絵画・書など)	國分家関係資料		江戸時代後期～	寄贈資料
6	書	中島広行短冊	中島広行	幕末～明治時代	寄贈資料

5 資料公開事業

収蔵資料（古文書、絵図や美術工芸資料など114点（部分撮影のものを含む）の高精細画像での撮影、ミュージアムネットワークシステムへの登録準備、資料閲覧室での画像データ閲覧の促進をはかった。

令和5年度 撮影資料リスト

No	資料番号	資料名	備考
1	県美博 A2ハ0091	Domestigrie(商家の使用人)／掛取人物図	
2	県美博 A2ハ0092	ブロンホフの家族たちとビールマン夫人	令和5年度 長崎県 新収集
3	県美博 Cイ0127	古賀精里書	
4	県美博 Dハa1109	染付網文蓋	令和5年度 長崎県 新収集
5	県美博 Fイ0014	新鐫総界全図及び日本辺界略図	
8	県書 13 591	長崎諸役人帳	部分
9	県書 13 60-2 2-1	長崎年表 第2	部分
10	県書 13K 372 3	長崎年暦両面観 文政11戊子之冬	
11	県書 13N 828	南蛮長崎草	
12	県書 14 154-6 1～8	寄付金申込書 大正13年3月～4月	部分
13	県書 14 155-4	会員申込書 大正12年4月～同13年4月	部分
14	県書 14 160-2	シーボルト渡来百年記念会祝賀関係書類 大正13年4月	部分
15	県書 14 168-2	シーボルト渡来百年記念会祝文	部分
17	県書 14 448-3	柳川家, 対州家, 秋月家, 金員調達書 慶応3年12月	全
16	県書 14 3215	長崎御奉行大草能登守様初御在勤御道中御越役人附 文政10亥年8月	
48	県書 B)14 112-5	阿蘭陀小通詞助起請文	
49	県書 B)14 19-1 2	諸事留 弘化3年～同4年	部分
50	県書 B)14 20-1 1	各国官吏往復留 安政6年6月～12月	部分
51	県書 B)14 20-1 2	各国官吏往復留 万延2年1月～12月	部分 (02号)
21	県書 15 6-3	考古説略	部分
22	県書 15 77	施福多先生産科機械記	
19	県書 15 125 1～3	泰西本草名疏 文政12年	部分
20	県書 15 139	究理外科則 和蘭7篇 文化14年	部分
23	県書 15 770	失物見杜験方録 写(天保期)	部分
18	県書 15 1041 1～4	和蘭用薬便覧 天保8年	部分
24	県書 17 657	呉服太物商許可証 明治24年	
26	県書 18 16-1	シーボルト肖像画	
27	県書 18 16-2	シーボルト肖像画	
29	県書 18 82 2	夏汀画集 2	
30	県書 18 87	珍しい写真	部分
28	県書 18 376	伊東巳代治筆横額	
25	県書 18 1368	びいどろ繪 永見徳太郎(蒐集品)編輯及び解説	部分
31	県書 19N 445	ケンペル, シーボルト資料展示会 目録	部分
40	県書 2 47	Tentoonstelling van Japanschevoort	
42	県書 2 76 1、2	Nippon	部分
32	県書 2 134	シーボルト先生その生涯及び功業	部分
6	県書 2 187	類合 シーボルト編	部分
33	県書 2 188	千字文・シーボルト編	部分
34	県書 2 191 1～9	施福多先生文献聚影	部分
35	県書 2 192	和年契	部分
36	県書 2 193-1	倭年契 シーボルト編	部分
37	県書 2 193-2	新增字林玉篇 シーボルト編	部分
38	県書 2 194	和漢音釈書言字考 シーボルト編	部分
39	県書 2 217 4	Nippon 4	部分
41	県書 2 606	MANNERS AND CUSTOMS OF THE JAPANESE	部分

No	資料番号	資料名	備考
43	県書 3 17	肥前国彼杵郡之内大村領絵図 天保8年酉4月	
44	県書 3 209-2	和蘭通辞肥州長崎稲部市五郎種昌之墓 拓本	
45	県書 3 212-2	フランス船渡来ニ付港外警備図	
46	県書 3 214-2	露西亜船渡来ニ付港外警備ノ図 【オランダ 阿蘭陀 パレンバン号】	
47	県書 3N 936	五島列島絵図	
52	県書 イ18 12 1	夏汀画集 1	
53	県書 イ18 12 2	夏汀画集 3 印度の巻	
54	県書 シ13 111	施福多関係史料	部分
55	県書 シ13 56	シーボルト先生渡来百年記念論文集	部分
56	県書 チ13 10	シーボルト	部分
57	県書 チ13 2	長崎案内	部分
58	県書 テ13 10-1	樺島浪風記（嘉永6年）	部分
59	県書 テ14 101	長崎御奉行附	部分
60	県書 テ18 33 41	〔シーボルト関係写真〕41 シーボルト先生渡来百年記念（絵葉書）	
61	県書 テ3 61	〔長崎湊図〕	
62	県書 ト11 134	御神事人数揃書留 文政9年戌9月	部分
63	県書 ト11 8-1	御神事踊諸入用覚 文政9戌年	
64	県書 ト11 9-2	御神事踊入目勘定帳 文政9年戌9月	
7	県書 ト13 3-3 13	日記 自文政12年丑正月至8月	部分
65	県書 ヘ13 417	シーボルト先生 その生涯及び功業	部分
66	県書 ヘ13 597	シーボルト評伝	部分
67	県書 ヘ14 29	亥年諸事書上控帳 文政10年正月	部分
68	県書 ヘ14 37	丑年諸事書上控帳 文政12年正月	部分
69	県書 ヘ17 344	渡辺庫輔宛書簡 鈴木信太郎より	
70	県書 ヘ17 351	渡辺庫輔宛書簡 鈴木信太郎より 昭和26年12月28日	
71	県書 ヘ19 47 30-26	渡辺庫輔収集文書／30-26 阿蘭陀かひたん 外科シイボル（シーボルト） 御制禁の品 御改	
72	県書 ヘ19 47 30-27	渡辺庫輔収集文書／30-27 シーボルト事件（江戸）	
73	県書 ヘ19 47 30-28	渡辺庫輔収集文書／30-28 断簡 シーボルト事件関係	
74	県書 ミ15 38	斯伊勃児篤方函	部分
75	県書 ミ3 9 1	原城陣立図 島原の乱関係図1	
76	市博 画像（長崎）27-1	永見徳太郎画像	
77	市博 画像（長崎）55	池島邨泉御絵像	
78	市博 絵（長崎）540	長崎入墨見本帳 式	
79	市博 絵(長崎)559	富嶽之図	
80	市博 絵(長崎)560	竹林山水図	
81	市博 絵(長崎)561	瓊山人青緑秋景山水図	
82	市博 絵(長崎)562	秋景山水図	
83	市博 絵画類(資料)25	長崎の美術史	部分
84	市博 書（日本）22-2-6	尺牘集二 書簡 横山大観（永見徳太郎宛）	
85	市博 書（日本）22-3-42	尺牘集三 書簡 芥川龍之介、菊池寛（永見徳太郎宛）	
86	市博 書（日本）22-4-5	尺牘集四 書簡 山口八九子（永見徳太郎宛）	
87	市博 書（日本）22-5-34	尺牘集五 書簡 芥川龍之介（永見徳太郎宛）	
88	市博 書（日本）244	書額（観潮處）	
89	市博 書（日本）25	書（原稿）「序に換うる小品」	
90	市博 書（中国）64	書額・桜花間	
91	市博 書（中国）90	書額・精洋亭	
92	市博 くんち1	銅座町総代ヨリ傘鉾寄贈礼状	
93	市博 くんち15	磨屋町傘鉾垂	
94	市博 くんち16-1	本大工町傘鉾垂	

No	資料番号	資料名	備考
95	市博 くんち16-3-1	本大工町くんち使用 町旗・大	
96	市博 くんち16-3-2	本大工町くんち使用 町旗・小	
97	市博 くんち18	寄合町旧蔵傘鉾垂	
98	市博 くんち19	本籠町傘鉾垂	
99	市博 くんち44-1	伊勢町傘鉾・垂	
100	市博 くんち46	玉江町傘鉾垂	
101	市博 280-1335	記事 深堀樋口家文庫（文書）	部分
102	市博 一般090-13	雑事叢書	部分
103	市博 聖堂文庫210-13	閑齋日乗 六	部分
104	市学1	阿蘭陀小通詞末席稲部市五郎病死ニ付死骸御見分取扱控	部分
105	令和5年度 長崎県新収集	沈耘穀書額（神邊隆安関係資料）	
106	令和5年度 長崎県新収集	神邊隆安肖像画（神邊隆安関係資料）	
107	令和5年度 長崎県新収集	岡田篁所書幅（神邊隆安関係資料）	
108	令和5年度 長崎市新収集	セントルイス万国博覧会表彰状	
109	令和5年度 長崎市新収集	針屋包装紙	
110	令和5年度 長崎市新収集	針屋看板	
111	令和5年度 長崎市新収集	吉雄耕牛肖像画	
112	令和5年度 長崎市新収集	吉雄幸載肖像画	
113	令和5年度 長崎市新収集	吉雄種敷肖像画	
114	令和5年度 長崎市新収集	吉雄圭齋肖像写真	

1 事業概要

本事業は、長崎県の歴史と文化について理解を深める長崎学とともに、県民・市民に生涯を通じて博物館を利用してもらうため、子どもから高齢者まで、成長段階に応じた様々な生涯学習プログラムを提供することを目的としている。

2 一般向け事業

○れきぶん長崎学講座スタンダード

長崎の歴史文化や美術に関する研究の成果を広く公開し、郷土の歴史に対する県民・市民の関心と理解を深めること、生涯学習の促進及び長崎学の発展を主な目的とする講座を行った。

No.	日 時	会 場	テーマ	講 師	参加者
1	5月13日（土） 14:00～15:30	1 階ホール	肉筆美人画の夢とうつつ	中山喜一朗氏（福岡市美術館総館長）	32名
2	8月20日（日） 14:00～15:30		大村純忠・有馬義貞らのキリスト教接近について－天草栖本合戦の意義をめぐって－	中山圭氏（天草市観光文化課文化課）	56名
3	9月30日（土） 14:00～15:30		シーボルトと絆を深めた人びと	石山禎一氏（シーボルト研究家・元東海大学講師）	106名
4	10月29日（日） 14:00～15:30		シーボルトの江戸参府随員	矢田純子（当館研究員）	79名
5	11月4日（土） 14:00～15:30		シーボルトの日本研究と伊能図をめぐる事件	梶輝行氏（横浜薬科大学薬学部教授・教職課程センター長）	121名
6	11月17日（土） 14:00～15:30		初代黒島天主堂敷地石垣の発見と耐震補強工事の概要	川内野篤氏（佐世保市観光商工部観光課） ※講師の都合により中止。	—

○長崎学講座エキスパート

当館研究員が中心となって、常設展示に関連した古文書等の原資料や収蔵資料を通して、長崎学講座をより専門的に掘り下げた講座を行った。

No.	日 時	会 場	テーマ	講 師	参加者
1	6月10日（土） 10:30～12:00	1 階ホール	長崎出身の浮世絵師 柳斎重春について	長岡枝里（当館研究員）	24名
2	7月9日（日） 14:00～15:30	3 階エントランス	唐船来航と船宿	深瀬公一郎（当館研究員）	36名

○れきぶん文化財セミナー

文化財に精通した館内外の専門家による博物館資料の保存修復等についての講座を実施した。

No.	日 時	会 場	テーマ	講 師	参加者
1	11月4日（土） 10:00～12:00	1 階講座室	古文書の修復体験をしてみよう！（糊炊き）	富川敦子・久保憲司（当館研究員）	8 名
2	11月11日（土） 10:00～11:30		古文書の修復体験をしてみよう！（虫損直し）	富川敦子・久保憲司（当館研究員）	11名
3	12月16日（土） 10:00～11:30		古文書の修復体験をしてみよう！（裏打ち）	富川敦子・久保憲司（当館研究員）	12名

○これから始める古文書講座（初級）

歴史研究の基礎となる古文書に興味・関心を持ってもらうとともに、その解読方法の習得を主な目的として実施した。

No.	日 時	会 場	テーマ	講 師	参加者
1	4月23日（日） 14:00～15:30	1 階ホール	古文書史料を読み解く①[初級]	矢田純子（当館研究員）	16名
2	5月14日（日） 14:00～15:30		古文書史料を読み解く②[初級]	矢田純子（当館研究員）	16名
3	6月11日（日） 14:00～15:30		古文書史料を読み解く③[初級]	深瀬公一郎（当館研究員）	30名

○もっと読みたい古文書講座（中級）

古文書を詠んだ経験のある方を対象に、解説方法の習得を主な目的として実施した。

No.	日 時	会 場	テーマ	講 師	参加者
1	10月22日（日） 14:00～16:00	1 階講座室	古文書史料を読み解く①	矢田純子（当館研究員）	33名
2	11月26日（日） 14:00～16:00		古文書史料を読み解く②	深瀬公一郎（当館研究員）	32名
3	12月17日（日） 14:00～16:00		古文書史料を読み解く③	深瀬公一郎（当館研究員）	34名
4	1月14日（日） 14:00～16:00		古文書史料を読み解く④	深瀬公一郎（当館研究員）	31名
5	2月12日（月祝） 14:00～16:00		古文書史料を読み解く⑤	吉田信也（当館研究員）	33名
6	3月10日（日） 14:00～16:00		古文書史料を読み解く⑥	矢田純子（当館研究員）	32名

○出張古文書講座

県北地域（佐世保）の在住者を対象とした古文書講座を実施した。（受講料：1,000円）

No.	日 時	会 場	テーマ	講 師	参加者
1	7月23日（日） ①10:30～12:30 ②13:30～15:30	アルカス SASEBO 中会議室A	出張古文書講座 ①初級 ②中級	①吉田信也（当館研究員） ②深瀬公一郎（当館研究員）	①13名 ②17名

○スタディーツアー

令和5年度長崎県文化観光推進事業の一環として「世界文化遺産 長崎県と天草地方のキリシタン関連遺産」をテーマにスタディーツアーを実施した。（参加料：6,800円）

No.	日 時	会 場	ツアータイトル	引 率	参加者
1	3月23日（土）終日	諫早市、大村市	千々石ミゲル墓所推定地と大村キリシタン史跡巡見コース	大石一久氏（石造物研究家・元当館研究グループリーダー）、山口博文（当館サブマネージャー兼研究グループリーダー）	23名

3 学校向け事業

○学校団体来館状況

		件数	人数
県内	小学校	77	2,257
	中学校	16	657
	高等学校	12	523
	特別支援学校	15	220
	学童保育	13	249
	幼稚園・保育園	1	31
	大学	17	470
	専門学校	1	25
	その他	3	185
県外	小学校	316	16,343
	中学校	221	7,218
	高等学校	133	2,942
	特別支援学校	5	46
	大学	13	254
	専門学校	0	0
	その他	1	15
合計		844	31,435

○対応件数（来館時対応）

	県内	県外	合計
小学校	39	11	50
中学校	5	3	8
高等学校	8	8	16
特別支援学校	4	2	6
学童・放課後学級	7	0	7
幼稚園・保育園	3	0	3
大学	1	1	2
専門学校	0	0	0
その他	2	0	2
合計	69	25	94

○パートナーズプログラム

博学連携事業として2008年度に発足。研修会を開催し、当館を利用した授業の実践について情報交換を行っている。

〈参加者〉

田中英明、山口大樹（長崎市立山里小学校教諭）、鈴山裕司（平戸市立度島小中学校教諭）、加藤尊城（長崎市立諏訪小学校教諭）、谷口智也（長崎市立高尾小学校教諭）、小林輝子（長崎市立桜町小学校教諭）、植木幹大（長与町立長与南小学校教諭）、南部弥生（聖マリア学院小学校教諭）、佐藤友昭（佐世保市立楠栖小学校教諭）、藤村誠（長崎県立長崎東中学校教諭）、梅崎小百合（西海市立大崎中学校教諭）、松尾俊幸（長崎市立琴海中学校教諭）、岩永崇史（活水中学校教諭）、原口茂樹（活水高等学校教諭/長崎大学非常勤講師）、上田奈穂美（県立大村特別支援学校教諭）、橋本正信（長崎県立長崎図書館、長崎県文化振興課・世界遺産課）、深堀昭三（長崎大学特別講師）、中山美加（長与町教育委員会）

〈研修内容〉

	日時	活動内容	参加者
第1回	6月10日（土） 13:30～17:00	前年度の実践事例報告、企画展「肉筆浮世絵展の世界」解説、常設展見学、意見交換	10名
第2回	7月29日（土） 13:30～17:00	活動報告、企画展「隙あらば猫展 町田尚子絵本原画展」見学、意見交換	8名
第3回	10月14日（土） 13:30～17:00	活動報告、企画展「大シーボルト展」解説・常設展見学、意見交換	5名
第4回	1月20日（土） 13:30～17:00	活動報告、企画展「知の大冒険－東洋文庫 名品の煌めき－」解説、意見交換	8名
報告会	2月23日（金祝） 13:30～17:00	実践報告、質疑応答、特集展示「新収蔵品展」展示解説	8名

○教員研修会

	日時	テーマ	対象	参加者
1	10月14日（土）10:30～	企画展「大シーボルト展」の見どころをスクールプログラムの紹介	小中高等学校・特別支援学校教職員	4名
2	12月17日（日）11:00～	企画展「知の大冒険研修会-東洋文庫名品の煌めき展」見どころとスクールプログラムの紹介	小中高等学校・特別支援学校今日職員	6名

○遠隔授業

県内の遠隔地にある学校を対象に、オンライン授業を実施した。

No	日時	対象	主な内容	担当	参加者
1	7月19日（水） 9:25～11:15	平戸市立度島小学校 ※企画展鑑賞のみ全学年	企画展鑑賞と修学旅行の事前学習	松岡めぐみ・末吉千夏・古豊裕次朗（当館研究員）	34名
2	7月19日（水） 13:50～15:30	平戸市立度島中学校2年生	企画展鑑賞と「鎖国・キリスト教の歴史」	松岡めぐみ・末吉千夏・古豊裕次朗（当館研究員）	13名
3	9月26日（火） 9:25～11:15	新上五島町立上五島中学校	江戸時代の長崎を知ろう	出口幹子・古豊裕次朗（当館研究員）	44名

○インターンシップ

No.	日時	対象	参加者
1	8月16日（水）～9月29日（金）1名につき10日間	長崎県立大学	4名
2	10月25日（水）～10月27日（金）	長崎県立鳴滝高等学校	1名
3	10月25日（水）～10月27日（金）	長崎玉成高等学校	2名

○職場体験

No.	日時	対象	参加者
1	7月6日（木）・7日（金）9:00～16:00	活水中学校2年生	2名
2	7月27日（木）・28日（金）9:00～16:00	長崎市立戸町中学校2年生	1名
3	8月29日（火）・30日（水）9:00～15:00	長崎大学教育学部附属中学校2年生	2名
4	9月11日（月）・12日（火）9:15～16:00	長崎精道中学校	2名
5	9月13日（水）～15日（金）9:15～16:00	長崎市立茂木中学校	1名
6	10月11日（水）～13日（金）9:15～15:30	海星中学校	2名
7	10月25日（水）～27日（金）9:15～16:00	長崎県立長崎東中学校	2名
8	11月21日（火）・22日（水）9:15～16:00	長崎市立淵中学校	2名

○オンライン授業

No	日時	対象	テーマ	担当	参加者
1	12月14日（木） 10:30～11:20	聖パウロ学園高等学校 2年生	オンライン授業 長崎旅行の前に	松岡めぐみ（当館研究員）	35名

○高校3年生プログラム

No	日時	対象	主な内容	担当	参加者
1	2月7日(水) 10:00~10:50	長崎県立西彼杵高等学校 3年生	出張授業 「西彼杵・長崎の魅力、再発見 －じげもん検定2024－」	橋本正信（長崎県文化振興・世界遺産課）	32名
2	2月8日(木) 14:20~15:30	純心女子高等学校	見学のレクチャー 「れきぶんについて・長崎くんちについて」	古豊裕次朗（当館研究員）	108名
3	2月16日(金) 11:05~11:55	長崎県立佐世保東翔高等学校 3年生	出張授業 「長崎の魅力、再発見 －じげもん検定2024－」	橋本正信（長崎県文化振興・世界遺産課）	100名

○出張授業

長崎県内の学校を対象に、出張授業を行った。

No	日時	対象	テーマ	担当	参加者
1	6月30日(金) 9:00~10:50	海星中学校 1年生	「長崎開港から現在まで」	末吉千夏、古豊裕次朗（当館研究員）	76名
2	7月4日(火) 13:35~15:25	西海市立西海中学校 2年生	「海外の窓口としての長崎～南蛮貿易・出島・蘭学」 ※移動博物館も同時開催	松岡めぐみ、末吉千夏（当館研究員）、 橋本正信（長崎県文化振興・世界遺産課）	74名
3	7月11日(火) 13:55~15:15	西海市立大崎中学校 2年生	※移動博物館も同時開催	松岡めぐみ、末吉千夏（当館研究員）、 橋本正信（長崎県文化振興・世界遺産課）	45名
4	9月5日(火) 9:25~12:00	長崎市立山里小学校 6年生	「平戸の歴史と長崎」 ※移動博物館も同時開催	末吉千夏、出口幹子（当館研究員）	103名
5	9月15日(金) 9:30~10:15	長崎市立桜町小学校 3年生	「町はかせになろう 長崎くんちの歴史と川船について （踊町の熱い想い） －桜っ子くんち事前授業－」	古豊裕次朗（当館研究員）	79名
6	9月28日(木) 9:05~10:05	長崎県立希望が丘高等特別 支援学校 1年生	「長崎と海外との交流の歴史」	末吉千夏、出口幹子（当館研究員）	32名
7	10月4日(水) 10:10~11:10	長崎市立朝日小学校 5年生	「日蘭関係－オランダから長崎に伝 わったもの－」	出口幹子（当館研究員）	13名
8	10月6日(金) 10:30~11:15	長崎市立桜町小学校 4年生	「長崎くんちの歴史と神輿守・シャ ギリ・年番町について （後継者不足について）－桜っ子く んち事前授業－」	古豊裕次朗（当館研究員）	87名
9	10月17日(火) 10:25~13:35	佐世保市立山手小学校 4年生	「発見！長崎県のよかところ」 ※移動博物館も同時開催	古豊裕次朗、末吉千夏（当館研究員）	34名
10	10月18日(水) 14:25~15:10	長崎市立深堀小学校 6年生	「再発見！わたしたちのふるさと深 堀」	松岡めぐみ（当館研究員）	33名
11	10月31日(火) 10:20~11:05	東彼杵町立東彼杵小学校 4年生	「長崎に残る昔の建物（くらしの中 に伝わる願い）」	松岡めぐみ（当館研究員）	36名
12	11月1日(水) 10:35~12:00	長崎県立大村特別支援学校 6年生、中学部	「長崎の海外交流」 ※移動博物館も同時開催	松岡めぐみ、末吉千夏（当館研究員）	36名
13	11月22日(水) 10:30~12:00	長崎市立城山小学校 6年生	「江戸の社会と文化、学問」 ※移動博物館も同時開催	古豊裕次朗、出口幹子（当館研究員）	72名
14	12月7日(木) 11:30~12:15	佐世保市立柚木小学校 6年生	「長崎の禁教と海外交流の歴史」	末吉千夏（当館研究員）	30名
15	2月15日(木) 13:45~14:30	長崎市立桜町小学校 長崎学クラブ（4年～6年）	「博覧会とペナント」 ワークショップ「ミニペナントづくり」	古豊裕次朗（当館研究員）	18名
16	3月19日(火) 14:15~15:05	長崎県立長崎東中学校 1年生	「開港前後の長崎について」	橋本正信（長崎県文化振興・世界遺産課）	120名

○移動博物館

遠隔地を中心に教育用資料を学校に展示し、解説や見学補助を行った。

No	日時	実施校	対象	参加者
1	7月4日(火) 13:35~15:25	西海市立西海中学校	2年生 ※出張授業同日開催	74名
2	7月11日(火) 13:55~15:15	西海市立大崎中学校	2年生 ※出張授業同日開催	45名
3	9月5日(火) 9:25~12:00	長崎市立山里小学校	6年生 ※出張授業を同日開催	103名
4	10月17日(火) 10:25~13:35	佐世保市立山手小学校	4年生 ※出張授業を同時開催、他学年自由見学	34名
5	11月1日(水) 10:35~12:00	長崎県立大村特別支援学校	6年生、中学部 ※出張授業を同時開催	36名
6	12月2日(土)3日(日) 11:00~15:00	鯛ノ浦港ターミナル（新上五島町）	新上五島町民、ターミナル利用者 ※五島産業汽船（株）共催	85名

4 こども向け事業

博物館に興味・関心をもってもらうため、子供の成長段階に応じた様々な学びのプログラムを実施した。

○はくぶつかんのおはなし会

幼児から小学校低学年を対象に、伝統的な季節の行事に合わせて開催。ボランティアスタッフ協力のもと、行事に関連したお話の読み聞かせとものづくりを行っている。

時間／10:30～11:30 場所／2階立山亭、常設展示室 参加費／無料 定員／親子5組

No	開催日	伝統行事	テーマ	参加者
1	4月29日（土）	端午の節句	こいのぼり	12名
2	7月1日（土）	七夕	たなばたかざり	12名
3	7月23日（日）	河童忌	かっぱのスケッチ	12名
4	9月30日（土）	くんち	くんち手ぬぐい	6名
5	12月16日（土）	正月	お正月あそび	11名
6	2月3日（土）	節分	おにのお面	9名
7	3月2日（土）	桃の節句	ひなかざり	8名

○てんじしつのおはなしツアー

子どもはもちろん、保護者の方も一緒に博物館で過ごす時間を楽しんでもらうことを目的として実施。親子を展示室へ招待し、スタッフがつきそって鑑賞する。

参加費／無料 定員／親子5組

No.	開催日時	会 場	参加者
1	5月5日（金祝）11:00～	企画展示室	9名
2	5月20日（土）11:00～	企画展示室	3名
3	6月10日（土）11:00～	長崎奉行所展示室	0名
4	6月17日（土）11:00～	歴史文化展示室	4名
5	11月3日（金祝）11:00～	歴史文化展示室	11名
6	11月11日（土）11:00～	長崎奉行所展示室	2名

○れきぶんこどもクラブ

小学生を対象に、展示室見学や作品制作を通して、長崎の歴史や文化にふれることを目的に、7回連続講座として実施。

時間／14:00～16:00 場所／1階講座室 参加費／3,500円

定員／15名

<前期>

	開催日	テーマ	講 師	参加者
1回	4月22日（土）	はくぶつかんたんけん	当館研究員	14名
2回	5月13日（土）	「美を競う 肉筆浮世絵展」関連企画	当館研究員	12名
3回	6月3日（土）	こうぞ?!で紙すき	石田孝氏	15名
4回	6月17日（土）	こねこねモンスター	近藤浩一氏 (長崎県美術協会彫刻部理事)	16名
5回	7月1日（土）	オリジナルの器づくり	土屋美穂氏 (社会法人三彩の里)	16名
6回	7月22日（土）	「隙あらば猫 町田尚子絵本原画」展関連イベント	当館研究員	15名
7回	8月5日（土）	展覧会づくり	当館研究員	13名

<後期>

	開催日	テーマ	講 師	参加者
1回	9月30日（土）	くんち手ぬぐいをつくろう	当館研究員	16名
2回	10月21日（土）	「大シーボルト展」関連イベント	当館研究員	11名
3回	11月4日（土）	南画ってなんだ?	田中正博氏 (長崎青房会会長)	10名
4回	11月25日（土）	ガラス絵のふしぎを知ろう	林田薫氏 (長崎県美術協会会員)	13名

	開催日	テーマ	講 師	参加者
5 回	12月 9 日（土）	トントンゴゴゴおもちゃをつくろう	近藤浩一氏 (長崎県美術協会彫刻部理事)	14名
6 回	1 月13日（土）	「知の大冒険－東洋文庫名品の煌めき－」展関連イベント	当館研究員	15名
7 回	2 月 3 日（土）	展覧会づくり	当館研究員	13名

○こども茶道クラブ

小学生を対象にした、日本の伝統文化、茶道にふれる連続講座。

時間／14:00～16:00 場所／2階立山亭 参加費／3,500円（全7回）定員／20名

主催／一般社団法人表千家同門会長崎県支部 共催／長崎歴史文化博物館

	開催日	内 容	参加者
第1回	7月15日（土）	お茶とお菓子のいただき方	19名
第2回	7月22日（土）	茶室でのごあいさつと歩き方	12名
第3回	8月5日（土）	お茶をたてる	14名
第4回	9月2日（土）	お茶をたてて、お運びする	17名
第5回	9月23日（土）	お点前をする①	18名
第6回	10月14日（土）	お点前をする②	18名
第7回	10月28日（土）	親子でお茶会	51名

※第7回は家族の人数を含む

○ゴールデンウィーク 子ども向けイベント

イベント名	開催日・場所	内 容	参加者
れきぶんのゴールデンウィーク 「みんなでつくろう！巨大こいのぼり」	4月26日(水)～5月14日(日) 8:30～19:00 1階エントランス	来館者が色画用紙で作った小さなこいのぼりを貼ることで、大きなこいのぼりを作成。	131名

○れきぶんの夏休み

No	イベント名	開催日時・場所	内容・料金・定員	参加者
1	長崎版画	7月21日（金） ①10:30～11:30 ②14:00～15:00 1階エントランス	「長崎版画」を合羽刷りで制作。 対象：年中～小学生 定員：各回16名 参加費：100円	20名
2	ペンギン水族館がやってくる！ －水の中の生き物たち－	7月23日（日） 14:00～16:00 1階エントランス	長崎ペンギン水族館のタッチプールの体験。 参加費：無料	92名
3	ランプシェード	7月26日（水） ①10:30～12:00 ②14:00～15:30 1階エントランス	展示室を見学後、和紙でランプシェードを制作。 対象：小学生 定員：各回16名 参加費：500円	30名
4	ミニ傘鉦づくり	7月27日（木） ①10:00～12:00 ②14:00～16:00 1階エントランス	紙コップと折り紙でミニ傘鉦を制作。 対象：どなたでも 参加費：200円	35名
5	れきぶんこども特派員	7月30日（日） 10:30～12:00 1階講座室	長崎くんちについての講話。 対象：小学生と保護者 定員：親子10組20名 参加費：無料	19名
6	ハンカチのスオウ染め	8月2日（水） ①10:30～12:00 ②14:00～15:30 1階講座室	「蘇芳（蘇木）」の染料を使った、しぼり染め。 対象：小学4年生～中学生 定員：各回10名 参加費：700円	21名
7	クーピーでカラフルなモビールづくり	8月3日（木） ①10:00～12:00 ②14:00～16:00 1階エントランス	削ったクーピーを再利用し、モビールを制作。 対象：どなたでも 参加費：300円	51名
8	きらきら小箱づくり	8月4日（金） ①10:30～12:00 ②14:00～15:30 1階エントランス	対象：小学生 定員：各回16名 参加費：1,000円	31名
9	「おりぞめ」でうちわづくり	8月10日（木） ①10:30～12:00 ②14:00～15:30 1階エントランス	折った和紙を好きな色に染めて、うちわを制作。 対象：小学生 定員：各回16名 参加費：500円	21名

No	イベント名	開催日時・場所	内容・料金・定員	参加者
10	夏のフラワーアレンジ	7月31日(月) ①11:00～12:00 ②14:00～15:00 1階エントランス	夏の花を使い、作品を制作した。 対象：年中～小学生と保護者 定員：各回親子10組20名 参加費：1,000円(1組) 講師：伊達木百合子氏(花芸安達流)	17名
11	竹あそび	8月6日(日) ①10:00～12:00 ②14:00～16:00 1階講座室、イベント広場	竹を切って水鉄砲を制作。 対象：小学生と保護者 定員：各回親子10組20名 参加費：300円 講師：長崎竹活Labo代表近藤浩一氏(長崎県美術協会彫刻部理事)	16名
12	伝統工芸体験 べっ甲体験	7月25日(火) 8月3日(木) ①10:30～11:00 ②14:00～14:30 2階貸工房	べっ甲の表面を磨き、ペンダントやストラップに加工。 対象：小学生～中学生 定員：各回4名 参加費：500円 講師：川政べっ甲	5名
13	にゃイトミュージアム (企画展関連イベント)	7月28日(金) 19:30～21:00 2階常設展示室・3階企画展示室	夜の博物館を探検しよう。 対象：小学生以上 定員：親子30組60名 参加費：大人1,000円、高校生以下300円	50名
14	れきぶんクイズラリー	7月19日(水)～8月31日(木) 8:30～19:00 2階常設展示室	クイズに答えながら展示室を見学。参加者にはオリジナル缶バッジを進呈。 対象：どなたでも 参加費：無料	733名

5 レファレンス事業

ア) ながさきミュージアムネットワークシステム

館内だけでなくインターネットを利用した、収蔵資料情報・収蔵図書情報・展覧会情報・講座等イベント情報・県内史跡情報の提供を行う。収蔵資料情報については、資料情報とともに画像情報を登録し、外部からの画像の貸出に対応している。また、館内端末からもデータベースにアクセス可能とし、資料閲覧室に設置されている端末から展示室内に設置してある各種データベースへの参照も可能である。

イ) レファレンスルーム・長崎学相談コーナー

企画展・常設展の展示内容についてだけでなく、長崎学に関する専門的な情報を提供。収蔵されている図書・文書資料については、一般の利用者への公開もおこなっている。また、一部の文書資料や重要文化財や器物資料など特に貴重な資料については、事前申請制度による特別閲覧を実施することにより、利用者が可能な限り資料に触れる機会を設けている。

ウ) レファレンスルーム利用者状況

令和5年度総利用者数 597人(50人/月)

月別利用者数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
44	44	48	59	37	62	71	39	53	43	51	46

複写利用者数 220件

写真撮影利用者数 163件

特別閲覧利用者数 52件

6 博物館実習

実施期間

2023年 8月22日(火)～8月26日(土)10:00～17:00 5日間

受講費

3,000円

受入大学名および人数

佐賀大学地域デザイン学部地域デザイン学科(3名)、聖心女子大学現代教養学部史学科(1名)、福岡大学人文学部歴史学科(1名)、八洲学園大学生涯学習学部生涯学習学科(1名) 合計6名

令和5年度 カリキュラム

テーマ	内容
常設展・企画展について	・常設展・企画展の意義 ・展示方法、解説方法 ・企画展の種類（自主企画展、巡回展） ・企画展ができるまで
教育普及について	・学校連携 ・地域連携 ・ボランティア ・展示室で利用できる教育ツール ・教育ツールの開発実習 ・外国人向けの取り組みについて
資料の保存管理について	・資料の保存管理の方針（IPM）・資料に応じた環境設定 ・資料の保存管理の方法 ・文化財保存管理用の機器・道具 ・燻蒸
資料の取り扱い	・資料の取り扱いに関する基本姿勢 ・屏風、掛け軸、美術工芸品（漆器）の取り扱い方 ・梱包資材、梱包のしかた
古文書資料の修復	・古文書の修復に関する方針 ・修復を要する資料の状態 ・修復に使う道具 ・修復作業の体験
資料の整理作業	・写真資料の整理（中性紙封筒への詰替え、ラベル貼り） ・資料の調書を取る
最終課題	・歴史文化展示室内の1ケースについて展示計画作成 ・キャプション執筆 ・口頭発表

実習スケジュール

	午前（10:00～12:00）	午後（13:00～17:00）
8月22日（火）	館長講話（水嶋館長）、 博物館の管理運営について（木幡・山口）	資料の保存管理（IPM）について（久保） 古文書資料の修復（富川）
8月23日（水）	施設見学（松岡） 常設展・企画展について（長岡）	資料の取り扱い（長岡）、課題準備
8月24日（木）	学校連携について（出口）、 地域連携・ボランティアについて（古豊）	教育活動実習（松岡）、課題準備
8月25日（金）	外国人向けの取り組みについて（末吉・オディーノ）	フロア業務、 資料の整理作業（施・吉田）、課題準備
8月26日（土）	資料の整理作業（矢田）	課題準備、課題発表と講評
8月29日（火）	振替日（※1名就職試験のため24日欠席）	

7 研修の受け入れ

○古文書修復技術講習会

・目的

古文書の適切な管理と補修技術の向上を図ることを目的として、古文書の修理・保存についての理論、補修の実習、情報交換を実施した。

・対象

県内公共図書館、博物館、資料館並びにその他の施設の職員

	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	7月24日(月)～25日(火) 10:00～16:00	講座室	和本作り、修理の体験など	富川敦子・久保憲司(当館研究員)	11名

8 伝統工芸体験工房

体験工房では、長崎が誇る伝統工芸「銀細工」「現川焼」「長崎刺繍」「長崎染」「スタンドグラス」の5種類の体験ができます。長崎市の「長崎伝習所」を卒業した5つの塾の塾生が、ご来館の皆様の体験をサポートいたします。お友達と、または、子ども会などグループでのご参加もできます。お気軽にお立ち寄りいただき、長崎の伝統工芸の素晴らしさを、体験してみてください。

「長崎銀細工研究」塾

その昔、長崎にヨーロッパの宝飾技術が伝わり、江戸時代には献上品として古文書にその名を残した「長崎銀細工」。いにしへのロマンに想像をかきたてられながら、長崎の工芸品として育てていきたいと思っています。

「長崎陶芸復興」塾

田中形部左衛門が開窯したといわれる、繊細で気品ある現川焼。刷毛目模様が特徴のその技術が、伝承されないまま江戸中期のわずか60年で途絶えてしまいました。「幻の焼き物」といわれる現川焼作りを、ろくろ成形、絵付けなどを通して体験してみませんか。

「長崎刺繍再発見」塾

江戸時代、中国から伝わったとされる「長崎刺繍」は、諏訪神社の秋の大祭(おくんち)とともに独自の発展を遂げました。肉入れによる盛上げの技法も特徴の一つです。今、わずかに残った刺繍から、「長崎刺繍」の作風、技法を学びながら手仕事の面白さを体験してみませんか。

「長崎の染」塾

文政年間に上野俊之丞が市内中島の地で製造・輸出したと記録にも残る「長崎更紗」。更紗模様の型染めや手描きをしてみませんか。

「ながさきやけんスタンドグラス」塾

西欧文化の窓口であった長崎は、今も街中でスタンドグラスが優雅と魅力を漂わせています。かわいらしい作品から少し製作時間を要する物までを準備しておりますので、光を透かしてスタンドグラスの魅力を体感してください。

(令和5年度長崎歴史文化博物館体験工房 パンフレットより)



9 その他の普及活動

1. SNS情報発信

教育普及活動専用のSNS(Twitter)アカウントを開設し、情報発信を行った。諸活動の実施前のお知らせに限らず、実施後のふり返りや制作物の紹介などを担当者の視点から行うことで、より広く教育普及活動について知っていただくことを目的としている。

https://twitter.com/rkbn_edu

令和3年4月運用開始

令和6年3月現在のフォロワー数:397

2. web企画参加

長崎県外の方にも当館や収蔵品について広く知っていただくための機会として、インターネットミュージアム主催の下記の企画に参加した。

・ミュージアムキャラクターアワード2023

7月25日～9月7日 教育普及キャラクター「にゃがさき奉行・れきブンチョウ」
32位/58組(374票)

・ミュージアム干支コレクションアワード2024龍

12月12日～1月25日 「染付龍文龍形鈕水指」
21位/75点(148票)

○月イチワークショップ

近隣住民の来館を促すため、「子どもから大人まで」をコンセプトとしてワークショップを月に一度開催した。

場所：1階エントランス 当日随時受付・材料がなくなり次第終了

No.	開催日時	参加費	テーマ	参加者
1	5月26日(金)15:00~18:00	200円	スタンプでてぬぐいハンカチ	22名
2	6月25日(日)13:30~16:30	200円	コンプラびんのストラップ	99名
3	7月28日(金)13:30~16:30	100円	カッパのミニブック	23名
4	9月8日(金)15:00~18:00	50円	特集展示「くんち三八九年展」関連企画 とびだすクジラのカード	13名
5	10月22日(日)13:30~16:30	50円	古地図のミニ封筒	24名
6	11月26日(日)13:30~16:30	100円	ステンドグラス風かざり	20名
7	12月17日(日)13:30~16:30	50円	和紙のMYしおり	27名
8	1月5日(金)13:30~16:30	100円	辰年!うろこもようのマグネット	14名
9	2月11日(日)13:30~16:30	100円	ポスターバッグをつくろう	36名
10	3月23日(土)13:30~16:30	200円	青貝細工風ブラバン	18名

○外国人のためのギャラリートーク

長崎に住む外国人や外国にルーツを持つ人を対象に、長崎の歴史について「やさしい日本語」や「英語」でギャラリートークを行う。

場 所：2階常設展示室 定員：各回15名

参加費：[大人]500円 [高校生]250円

※長崎県内在住の留学生、小学生、中学生、キャンパスメンバーズ校は無料

講師：[やさしい日本語]末吉千夏(当館研究員) [英語]ヴァレンティーナ・オディーノ(当館スタッフ)

No.	日 時	テーマ	参加者
1	5月13日(土) 15:00~16:00 英語	長崎の貿易と美術品	1名
	5月28日(日) 15:00~16:00 やさしい日本語		3名
2	9月23日(土) 15:00~16:00 やさしい日本語	長崎のおまつり	3名
	9月24日(日) 15:00~16:00 英語		10名
3	10月22日(日) 13:30~14:30 英語	長崎とシーボルト	2名
	14:30~15:30 やさしい日本語		2名
4	1月21日(日) 13:30~14:30 やさしい日本語	長崎と中国	3名
	14:30~15:30 英語		1名

○ミュージアムグッズ開発

ミュージアムショップで販売するオリジナルグッズを新しく作った。

・A4クリアファイル①出島図／長崎港図 ②肥州長崎図

1 事業概要

- 地域に根ざした文化活動を行う各種団体・個人に活動の場を提供する。
- 地域との連携を深めることにより、地域に開かれた博物館づくりを目指す。
- 地域の人々に質の高い芸術文化に触れる機会を提供し、地域の文化振興に寄与する。
- 新たな利用者層の拡大と博物館の活性化を図る。

2 イベント実施

○大型企画イベント

イベント名	開催日・場所	内容	参加者
長崎伝統工芸まつり	5月6日(土) 10:00~16:00 1階エントランス 2階立山亭 伝統体験工房	べっ甲細工、長崎刺繍、現川焼、染め、ステンドグラス、銀細工など、江戸時代から伝わる長崎伝統の工芸品の紹介と各塾による物販・体験。	737名
第18回 長崎奉行所夏まつり	8月12日(土) 16:30~20:30 イベント広場	ステージイベントや出店など、地域住民や来館者を対象に周辺自治会、当館ボランティアと協力して行うイベント。 協力：上町自治会	848名

○季節催事（端午の節句、七夕、くんち、クリスマス、正月、節分、桃の節句）

イベント名	開催日・場所	内容	参加者
長崎式こいのぼり	4月18日(火) ~5月7日(日) イベント広場	江戸時代の絵画にも描かれている長崎式の鯉のぼりを再現し、イベント広場にて紹介	—
れきぶんの 七夕かざり	7月1日(土)~9日(日) 1階エントランス	短冊に願いことを書いて、笹竹に飾りつけた。	30名
今年のくんちにみる長崎刺繍	9月29日(金) 18:30~19:30 2階立山亭	嘉勢照太氏が製作した万屋町の大船頭衣装についてお話しいただいた。 講師：嘉勢照太氏（長崎県指定無形文化財長崎刺繍技術保持者） 嘉勢路子氏（長崎刺繍再発見塾塾長） 参加費：無料 定員：30名 ※先着順	24名
くんち限定長崎刺繍体験〔くじら〕	①9月29日(金) ②10月6日(金) 14:00~16:00 2階立山亭	今年の演し物「くじらの潮吹き」をモチーフに、刺繍体験を行った。 体験料：2,300円 定員：各日10名 講師：長崎刺繍再発見塾 要事前申し込み（先着順）	①10名 ②10名
今年のくんち写真展	10月14日(土)~29日(日) 1階エントランス	博物館職員が撮影した令和5年度の長崎くんちの様子を写真で紹介した。 観覧料：無料	5,388名
れきぶんの クリスマスツリー	12月1日(金)~25日(月) 1階エントランス	クリスマスツリーを設置	—
奉行所ふるまいもち	12月17日(日) 13:00~なくなり次第終了	当日午前中（9:30~）に上町自治会と行ったもちつきでついたお餅を地域住民や来館者を対象に配布した。	180名
れきぶんおみくじ	1月1日(月祝)~7日(日) 2階常設展示室入口	常設展示に関する内容のオリジナルおみくじを設置。 参加費：無料（※要常設展観覧料）	515名
パフォーマンス書道	1月2日(火) ①11:30~ ②15:00~ 1階エントランス	出演：長崎県立長崎西高等学校書道部 観覧料：無料 ○作品は1月14日(日)まで1階エントランスにて展示。	①55名 ②85名

書き初め	1月2日（火） 13:00~14:30 2階立山亭	参加費：無料	39名
津軽三味線の演奏	1月3日（水） 13:30~14:30 1階エントランス	出演：津軽三味線石井流秀歩会 西方小天鼓 観覧料：無料	58名
新春初弾	1月7日（日） 13:00~14:00 1階エントランス	出演：hミュージック 鎮西学院高等学校箏曲同好会 （文化庁邦楽普及拡大推進校） 船岡上山（尺八奏者） 観覧料：無料	56名
奉行所節分豆まき	2月3日（土） 16:30~17:00 奉行所書院・玄関	奉行所で古式に則った追儺（ついな）豆まきと、来館者へ福豆まきを実施	160名

○伝統文化事業

イベント名	開催日・場所	内容	参加者
開館記念イベント 「長崎検番の舞」	11月5日（日） ①13:00~13:30 ②15:00~15:30 1階エントランス	開館記念の祝舞を披露 出 演：長崎検番 観覧料：無料 定 員：70名 ※先着順	①91名 ②84名

○食文化体験

季節の行事にあわせた長崎の伝統料理をいただくことを通して、地域の風土や歴史に育まれた長崎独特の食文化への理解を深めることを目的とする。

テーマ	開催日・場所	内容	参加者
第1回 ＜端午の節句＞	4月29日（土祝） 17:00~18:00 レストラン銀嶺	講 師：脇山壽子氏（郷土料理研究家） 参加費：1,800円 ※常設展観覧料を含む 定 員：10名 ※先着順	※中止
第2回 ＜くunch料理＞	9月30日（土） 17:00~18:00 レストラン銀嶺	講 師：田中真一郎氏（長崎調理龍友つくし会） 協 力：日本料理 更紗 参加費：1,800円 ※常設展観覧料を含む 定 員：10名 ※先着順	10名
第3回 ＜長崎の正月料理＞	12月16日（土） 17:00~18:00 2階立山亭	講 師：田中真一郎氏（長崎調理龍友つくし会） 協 力：日本料理 更紗 参加費：2,000円 ※常設展観覧料を含む 定 員：20名 ※先着順	16名
第4回 ＜節分料理＞	1月27日（土） 17:00~18:00 2階立山亭	講 師：田中真一郎氏（長崎調理龍友つくし会） 協 力：日本料理 更紗 参加費：2,000円 ※常設展観覧料を含む 定 員：20名 ※先着順	17名

○音楽イベント（れきぶんミュージアムコンサート2023）

イベント名	開催日・場所	内容	観覧者
GWホリデーコンサート	5月5日（金祝） 15:30~16:30 1階エントランス	出 演：長崎室内合唱団 観覧料：無料	85名
納涼コンサート	8月11日（金祝） 15:30~16:30 1階エントランス	出 演：hミュージック 鎮西学院高等学校箏曲同好会 （文化庁邦楽普及拡大推進校） 船岡上山（尺八奏者） 観覧料：無料	45名
サマーコンサート	8月19日（土） 15:30~16:30 1階エントランス	出 演：quatre（キャトル） （ピアノ）八並麻里絵・寺谷陽子 （ソプラノ）西岡聖子・橋本倫江 観覧料：無料	145名
クリスマスコンサート	12月23日（土） 15:30~16:00 1階エントランス	出 演：西北合唱団「菜の花」 観覧料：無料	60名
ニューイヤーコンサート	1月8日（月祝） 15:30~16:30 1階ホール	出 演：長崎県新演奏家協会 （ソプラノ）上野由貴・松崎みか （ピアノ）後藤美樹 観覧料：無料	59名

○アウトリーチ活動

イベント名	開催日・場所	内容	参加者
れきぶん出張ワークショップ in ココウォーク 「缶バッジづくり&ぬり絵」	7月29日（土） 11:00～15:30 みらい長崎ココウォーク2階コ コスクエア	企画展にあわせて、缶バッジづくりや塗り絵を行った。 対象：どなたでも 参加費：100円	29名
アミュ夏の学校 キッズワークショップ 「キラキラ屏風をつくろう」	8月7日（月） 11:00～15:30 アミュプラザ長崎1階特設会場	銀屏風を制作 対象：どなたでも 参加費：500円	24名
れきぶん出張イベント in 鯛ノ浦港 ・オリジナル缶バッジを作ろ う！ ・ミニ移動博物館	12月2日（土）・3日（日） [ワークショップ] ①11:00～11:30 ②11:30～12:00 ③14:00～14:30 ④14:30～15:00 [ミニ移動博] 11:00～15:00 鯛ノ浦港ターミナル（新上五 島町）	五島産業汽船との共同事業として缶バッジづくりのワーク ショップ、ミニ移動博物館を開催した。 ・缶バッジづくり 参加費：100円 定員：各回6名 ・ミニ移動博 観覧料：無料	[ワーク ショップ] 2日31名 3日28名 [ミニ移動 博] 2日40名 3日45名

○その他

イベント名	開催日・場所	内容	参加者
こどもの日フリーデー	5月5日（金祝）	小中学生は2階常設展示室を無料開放	121名
国際博物館の日	5月18日（木）	国際博物館の日にちなみ、2階常設展示室を無料で開放（県民 無料サービスデー）	70名
県民無料サービスデー	11月3日（金祝）	開館記念日にちなみ、2階常設展示室を無料で開放	217名
着物フリーデー	1月1日（月祝） ～3日（水）	期間中に着物で来館された方を対象に常設展を無料開放	(1日) 2名 (2日) 4名 (3日) 3名
成人の日フリーデー	1月7日（日） ～8日（月祝）	期間中に来館された新成人を対象に常設展を無料開放。	(7日) 0名 (8日) 0名
れきぶんの春休み 「コンティの移動式あそび場 in長崎れきぶん」	3月29日（金） 10:00～15:30 イベント広場	けん玉、竹とんぼなどで自由に遊ぶ場を設けた。 対象：どなたでも 講師：近藤浩一氏 （長崎竹活Labo代表・長崎県美術協会彫刻部理事） 共催：長崎竹活Labo	212名

○長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム関連イベント

イベント名	開催日・場所	内容	参加者
ゴールデンウィークWS ゆらゆらこいのぼり	5月3日（水祝）～5日（金祝） 9:00～17:00	紙皿でゆれるこいのぼりを作成 参加費：無料	11名
ほんしゃんの夏休み2023			
ほんしゃんでBINGO	7月21日（金）～8月31日（木） 9:00～17:00	ミュージアムを探検しながら、ビンゴを完成 参加費：無料 （ミュージアム入館料：一般300円、小中学生150円 ※県内小中学生無料）	122名
明治紋切り遊び体験	7月21日（金）～8月31日（木） 9:00～17:00	「日本の夏」をテーマに紋切りを作成 参加費：無料	70名
アートパネルをつくろう	8月5日（土）・6日（日）・19日（土）・20日（日） 10:00～11:00 14:30～15:30	切り絵を貼ってオリジナルのアートパネルを作成 参加費：300円 ・材料費と保護者1名の観覧料込み ・参加者追加毎に材料費追加 定員：各回3組（保護者を含む2人1組） ※要事前申し込み	13名
居留地まつり			
ミュージアムで宝探し！	9月16日（土）～18日（月祝） 9:00～17:00	クイズに答えながら、ミュージアムを探検。 参加費：無料 （ミュージアム入館料：一般300円、小中学生150円 ※県内小中学生無料）	91名
中国切り絵体験	9月16日（土）～18日（月祝） 9:00～17:00	幸せを願ってつくる中国の切り絵体験 参加費：無料	63名
孫文・梅屋庄吉友情月間			
県民無料招待	11月1日（水）～30日（木）	県民の方にミュージアムの無料開放、毎日10名様に粗品進呈	216名
ミュージアムでクイズラリー	11月1日（水）～30日（木） 期間中の土日祝日 10:00～16:00	ミッションに挑戦して、ミュージアムを探検 参加費：150円 ※県内小中学生無料	259名
中国切り絵体験	11月1日（水）～30日（木） 10:00～16:00	幸せを願ってつくる中国の切り絵体験 参加費：無料	88名
ソーマトロープで遊ぼう	11月1日（水）～30日（木） 10:00～16:00	映画やアニメーションの原点と言われるソーマトロープ。1825年にイギリスで大流行したふしぎなおもちゃを体験した。 参加費：無料	240名
ランタンフェスティバル			
県民無料招待	2月9日（金）～25日（日）	県民の方にミュージアムの無料開放	25名
クイズラリー	2月9日（金）～25日（日） 9:00～17:00	ミッションに挑戦して、ミュージアムを探検 参加費：150円 ※県内小中学生無料	135名
切り絵体験	2月9日（金）～25日（日） 9:00～17:00	幸せを願ってつくる中国の切り絵体験 参加費：無料	48名
ソーマトロープで遊ぼう	2月9日（金）～25日（日） 9:00～17:00	映画やアニメーションの原点と言われるソーマトロープ。1825年にイギリスで大流行したふしぎなおもちゃを体験した。 参加費：無料	140名
☆開運☆蝙蝠モビール	2月9日（金）～25日（日） 9:00～17:00	慶事・幸運の徴とされる蝙蝠をモチーフにモビールを作成 参加費：無料	128名

※孫文・梅屋庄吉ミュージアム開館記念コンサートは新型コロナウィルス感染症拡大防止のため中止

3 ボランティア活動

【長崎歴史文化博物館】

○令和5年度登録者数（49名）

登録者数	①展示案内	26名
	②外国語	6名
	③教育普及	9名
	④広報	12名
	⑤保存環境	6名
	⑥孫文・梅屋庄吉ミュージアム	2名
	○寸劇	10名

○活動内容

①展示案内ボランティアの活動について

歴史文化展示ゾーン・奉行所ゾーンにて、学校団体及び一般団体、個人客に展示案内・誘導等を行う。

【団体対応】対応数:36件(学校団体27件、一般団体9件)

【展示案内ボランティアガイド集会】

	日時	内容	講師	参加者数
1	5月19日（金）14:00~16:00	町あるき（風頭・寺町）	土肥原 弘久 氏（元長崎市長崎学研究所 所長） 古豊 裕次朗（当館研究員）	10
2	6月28日（水）14:00~16:00	町あるき（くんち関連 [万屋町界限]）	古豊 裕次朗（当館研究員）	※中止
3	8月29日（火）14:00~16:00	講話 「子どもたちにいい種をまきましよう-訪問する立場から-」	深堀 昭三 氏 (元小学校 教諭/当館パートナーズプログラム参加者)	12

・第2回は天候不良のため中止

②外国語ボランティアの活動について

歴史文化展示ゾーン・奉行所ゾーンにて、外国人客(英語)に展示案内・誘導等を行う。

寸劇台本、表示類の英訳。

【勉強会】毎月2回 火曜日14:00~16:00 常設展示室

【団体対応】対応数：1件(学校団体1件)

③教育普及ボランティアの活動について

教育普及活動(各種イベントや体験活動)に関わること。

企画展オープニングセレモニー等の受付。

【今年度活動】おはなし会・おはなしツアー・こどもクラブ・月イチワークショップ・夏休みイベント補助・企画展関連イベント補助・学校対応時の制作体験補助

④広報ボランティアの活動について

新聞切り抜き作業、ボランティア通信「風説書」の発行、発送作業等。

【今年度活動】

新聞切り抜き作業:月1~3回程度 1回3時間程度

ボランティア通信:「風説書」64~67号発行

企画展チラシ・ポスター発送作業

⑤保存環境ボランティアの活動について

文化財を皆で守り、伝えていくため博物館での文化財保存活動の一部を県民・市民と共に行うことを目的とする。IPM(Integrated Pest Management総合的有害生物管理)の考えに基づき、現在露出展示のメンテナンス、展示室内環境モニタリング(目視点検)等を行う。

【今年度活動】主に休館日 13:30~ 計13回

バックヤード、2階常設展示室、奉行所復元コーナー清掃・温湿度用紙交換

⑥長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムボランティアの活動について

学校団体及び一般団体、個人客に展示案内・誘導等を行う。イベントや施設の運営補助。
その他、業務に係わる事務作業の補助。

○寸劇ボランティア活動

当館収蔵の江戸時代の裁判記録「犯科帳」をもとに、寸劇仕立てで奉行所展示室お白洲にて紹介。

[上演日時]毎週日曜日 11:00~/13:30~/14:30~/15:30~ 1日4回

[令和5年度演目]

「ハタ揚げ騒動」	3月5日～5月28日
「伊藤小左衛門事件」	6月4日～7月30日
「ペーロン競漕喧嘩事件」	8月6日～8月27日
「シーボルト事件」	9月3日～11月26日、10月7日(土)
「末次平蔵カンボジア密貿易事件」	12月10日～2月25日
「ハタ揚げ騒動」	3月3日～4月28日

[令和5年度観覧者数]3,964人

- ・12月3日(日)聖福寺保存会茶筌供養茶会で奉行所ゾーン使用のため公演中止、10月7日(土)振替。
- ・12月24日(日)13:30の回で公演回数9,000回達成

○夏まつりボランティア活動

長崎奉行所夏まつり実行委員会による企画会議を通じて、開催に向けた準備や当日の運営等を担当。
ヨーヨーつり、スーパーボールすくいを職員と対応した。

活動期間：6月6日(火)実行委員会～8月12日(土)

活動者数：3名(当館登録ボランティア)

第18回 長崎奉行所夏まつり 8月12日(土)16:30~20:30 来場者数848人

○ボランティア研修

【令和5年度スキルアップ研修】

	日時	内容	講師	参加者数
第1回	7月22日(土) 14:30～15:00	特集展示 「れきぶんで夏休み」	施 燕・矢田 純子(当館研究員)	7名
第2回	10月6日(金) 14:00～15:00	企画展 「シーボルト来日200周年記念大シーボルト展」	矢田 純子(当館研究員)	16名
第3回	12月5日(火) 14:00～14:30	特集展示 「世界遺産登録5周年記念「潜伏キリシタン」展」	吉田 信也(当館研究員)	7名
第4回	12月17日(日) 14:00～15:00	企画展 「知の大冒険-東洋文庫 名品の煌めき-」	長岡 枝里(当館研究員)	13名

※第4回は担当研究員の体調不良により有料音声ガイドを無料対応

1 広報ツール

- ・印刷物（年間スケジュール、れきぶんニュース、企画展PR用印刷物、イベント歳時記、その他単発イベント案内）
- ・プレスリリース
- ・WEB媒体（公式ホームページ、メールマガジン、Facebookページ、twitter、Instagram）
- ・広告出稿・PR活動（企画展告知）

○印刷物
年間スケジュール

特展展示室

2階 歴史文化展示館3階内
 3階の中心の展示室は約200平方メートルの広さがあり、展示品や展示方法の工夫が凝らされています。
 展示室の壁紙は、展示品と調和のとれたデザインが施されています。

長崎博物館ゾーン

3階内側の展示室は約100平方メートルの広さがあり、展示品や展示方法の工夫が凝らされています。
 展示室の壁紙は、展示品と調和のとれたデザインが施されています。

町屋カレンダー

3月 橘の節句
3/21(水)～6/16(水)
 4月
 5月 端午の節句
5/18(水)～6/19(水)
 6月
 七夕
6/20(木)～7/17(木)～
 7月
 お盆
7/19(土)～9/3(土)
 8月
 9月 中秋の名月
9/16(土)～16(土)～
 10月 くんち
9/20(土)～10/15(土)
 11月 冬至
10/17(土)～12/27(土)
 12月
 正月
1/1(土)～1/14(土)
 1月 初詣
1/17(土)～1/18(土)
 3月 雛の節句
3/20(土)～4/14(土)

町屋 2階 歴史文化展示館3階内

江戸時代の名産品や食文化を展示した町屋で、お茶会やワークショップ、イベントなどを実施します。七夕、お盆、りんく、正月など、季節の行事に合わせてお茶会やワークショップを開催しています。

お茶会
10:00～12:00 (12月～2月)

ワークショップ
10:00～12:00 (12月～2月)

イベント
10:00～12:00 (12月～2月)

町屋 3階 歴史文化展示館3階内

江戸時代の名産品や食文化を展示した町屋で、お茶会やワークショップ、イベントなどを実施します。七夕、お盆、りんく、正月など、季節の行事に合わせてお茶会やワークショップを開催しています。

お茶会
10:00～12:00 (12月～2月)

ワークショップ
10:00～12:00 (12月～2月)

イベント
10:00～12:00 (12月～2月)

町屋 4階 歴史文化展示館3階内

江戸時代の名産品や食文化を展示した町屋で、お茶会やワークショップ、イベントなどを実施します。七夕、お盆、りんく、正月など、季節の行事に合わせてお茶会やワークショップを開催しています。

お茶会
10:00～12:00 (12月～2月)

ワークショップ
10:00～12:00 (12月～2月)

イベント
10:00～12:00 (12月～2月)

町屋 5階 歴史文化展示館3階内

江戸時代の名産品や食文化を展示した町屋で、お茶会やワークショップ、イベントなどを実施します。七夕、お盆、りんく、正月など、季節の行事に合わせてお茶会やワークショップを開催しています。

お茶会
10:00～12:00 (12月～2月)

ワークショップ
10:00～12:00 (12月～2月)

イベント
10:00～12:00 (12月～2月)

年間スケジュール

2023.4→2024.3

ANNUAL SCHEDULE

町屋 2階 歴史文化展示館3階内

江戸時代の名産品や食文化を展示した町屋で、お茶会やワークショップ、イベントなどを実施します。七夕、お盆、りんく、正月など、季節の行事に合わせてお茶会やワークショップを開催しています。

お茶会
10:00～12:00 (12月～2月)

ワークショップ
10:00～12:00 (12月～2月)

イベント
10:00～12:00 (12月～2月)

町屋 3階 歴史文化展示館3階内

江戸時代の名産品や食文化を展示した町屋で、お茶会やワークショップ、イベントなどを実施します。七夕、お盆、りんく、正月など、季節の行事に合わせてお茶会やワークショップを開催しています。

お茶会
10:00～12:00 (12月～2月)

ワークショップ
10:00～12:00 (12月～2月)

イベント
10:00～12:00 (12月～2月)

町屋 4階 歴史文化展示館3階内

江戸時代の名産品や食文化を展示した町屋で、お茶会やワークショップ、イベントなどを実施します。七夕、お盆、りんく、正月など、季節の行事に合わせてお茶会やワークショップを開催しています。

お茶会
10:00～12:00 (12月～2月)

ワークショップ
10:00～12:00 (12月～2月)

イベント
10:00～12:00 (12月～2月)

町屋 5階 歴史文化展示館3階内

江戸時代の名産品や食文化を展示した町屋で、お茶会やワークショップ、イベントなどを実施します。七夕、お盆、りんく、正月など、季節の行事に合わせてお茶会やワークショップを開催しています。

お茶会
10:00～12:00 (12月～2月)

ワークショップ
10:00～12:00 (12月～2月)

イベント
10:00～12:00 (12月～2月)

町屋 2階 歴史文化展示館3階内

江戸時代の名産品や食文化を展示した町屋で、お茶会やワークショップ、イベントなどを実施します。七夕、お盆、りんく、正月など、季節の行事に合わせてお茶会やワークショップを開催しています。

お茶会
10:00～12:00 (12月～2月)

ワークショップ
10:00～12:00 (12月～2月)

イベント
10:00～12:00 (12月～2月)

町屋 3階 歴史文化展示館3階内

江戸時代の名産品や食文化を展示した町屋で、お茶会やワークショップ、イベントなどを実施します。七夕、お盆、りんく、正月など、季節の行事に合わせてお茶会やワークショップを開催しています。

お茶会
10:00～12:00 (12月～2月)

ワークショップ
10:00～12:00 (12月～2月)

イベント
10:00～12:00 (12月～2月)

町屋 4階 歴史文化展示館3階内

江戸時代の名産品や食文化を展示した町屋で、お茶会やワークショップ、イベントなどを実施します。七夕、お盆、りんく、正月など、季節の行事に合わせてお茶会やワークショップを開催しています。

お茶会
10:00～12:00 (12月～2月)

ワークショップ
10:00～12:00 (12月～2月)

イベント
10:00～12:00 (12月～2月)

町屋 5階 歴史文化展示館3階内

江戸時代の名産品や食文化を展示した町屋で、お茶会やワークショップ、イベントなどを実施します。七夕、お盆、りんく、正月など、季節の行事に合わせてお茶会やワークショップを開催しています。

お茶会
10:00～12:00 (12月～2月)

ワークショップ
10:00～12:00 (12月～2月)

イベント
10:00～12:00 (12月～2月)

[illegible]

れきぶんニュース

vol.62 初夏号



2023年 7 月 発行

(内容)
《企画展》
●隙あらば猫 町田尚子絵本原画展
《特集展示》
●れきぶんで夏休み
《開催報告》
●企画展「光ミュージアム所蔵 美を競う 肉筆浮世絵の世界」
●特集展示「長崎の浮世絵・リターンズ」
《イベント報告》
●「れきぶんのゴールデンウィーク」
《開催予告》
●シーボルト来日200周年記念 大シーボルト展

vol.63秋号



2023年10月 発行

(内容)
《企画展》
●シーボルト来日200周年記念 大シーボルト展
《特集展示》
●世界遺産登録5周年記念「潜伏キリシタン」展
●くんち三八九年展
《教育グループレポート》
●れきぶんの夏休み2023
《コラム》
資料の貸し出しについて

vol.64 新春号



2024年 1 月 発行

(内容)
《新年のごあいさつ》
●過去との架け橋、未来への橋渡し
《特集展示》
●世界遺産登録5周年記念「潜伏キリシタン」展
《特別展》知の大冒険－東洋文庫 名品の煌めき－
《コラム》
●4年ぶりに長崎くんちが開催されました

企画展PR用印刷物（B2・B3ポスター、A4チラシ、優待券等）

光ミュージアム所蔵
美を競う 肉筆浮世絵の世界



隙あらば猫
町田尚子絵本原画展



シーボルト来日200周年記念
大シーボルト展



知の大冒険
東洋文庫 名品の煌めき



天正遣欧使節記



東方見聞錄



日本植物誌



文選集注

教科書で見たあの本物が！



知の大冒険

The Great Adventure of Knowledge

— 東洋文庫 名品の煌めき —

2023

12/16

2024

1/28

展示時間：9時～18時（入館は17時30分まで）

休館日：12月17日（土）

観覧料：大人1,000円・中学生以下500円（中学生以下は12月18日（日）のみ550円）

※12月16日（土）は、12月17日（日）の展示の一部を前倒しして、12月16日（土）の午後15時から17時30分まで展示を行います。

※12月18日（日）は、12月17日（日）の展示の一部を前倒しして、12月18日（日）の午前10時から12時30分まで展示を行います。

※12月19日（月）は、12月18日（日）の展示の一部を前倒しして、12月19日（月）の午前10時から12時30分まで展示を行います。

※12月20日（火）は、12月19日（月）の展示の一部を前倒しして、12月20日（火）の午前10時から12時30分まで展示を行います。

※12月21日（水）は、12月20日（火）の展示の一部を前倒しして、12月21日（水）の午前10時から12時30分まで展示を行います。

※12月22日（木）は、12月21日（水）の展示の一部を前倒しして、12月22日（木）の午前10時から12時30分まで展示を行います。

※12月23日（金）は、12月22日（木）の展示の一部を前倒しして、12月23日（金）の午前10時から12時30分まで展示を行います。

※12月24日（土）は、12月23日（金）の展示の一部を前倒しして、12月24日（土）の午前10時から12時30分まで展示を行います。

※12月25日（日）は、12月24日（土）の展示の一部を前倒しして、12月25日（日）の午前10時から12時30分まで展示を行います。

※12月26日（月）は、12月25日（日）の展示の一部を前倒しして、12月26日（月）の午前10時から12時30分まで展示を行います。

※12月27日（火）は、12月26日（月）の展示の一部を前倒しして、12月27日（火）の午前10時から12時30分まで展示を行います。

※12月28日（水）は、12月27日（火）の展示の一部を前倒しして、12月28日（水）の午前10時から12時30分まで展示を行います。

※12月29日（木）は、12月28日（水）の展示の一部を前倒しして、12月29日（木）の午前10時から12時30分まで展示を行います。

※12月30日（金）は、12月29日（木）の展示の一部を前倒しして、12月30日（金）の午前10時から12時30分まで展示を行います。

※12月31日（土）は、12月30日（金）の展示の一部を前倒しして、12月31日（土）の午前10時から12時30分まで展示を行います。

長崎歴史文化博物館

〒850-0855 長崎県長崎市本町1-1-1

TEL: 095-822-2222 FAX: 095-822-2223

E-MAIL: info@nagasaki-museum.jp

URL: www.nagasaki-museum.jp

その他単発イベント案内

イベント歳時記 4～6月号

[illegible]

イベント歳時記 7～9月号

[illegible]

イベント歳時記 10～12月号

金曜展覧会

シゲルボルト美術館200周年記念展 9/30～11/12 ●

大シゲルボルト展

9月30日(金) 15:00開場 17:00閉場
10月1日(土) 10:00開場 17:00閉場
10月2日(日) 12:00開場 17:00閉場

会場: 大英博物館 (大英博物館の東翼、大英博物館の東翼、大英博物館の東翼)

入場料: 大人 12.50ポンド、小児 6.25ポンド、学生 6.25ポンド、高齢者 6.25ポンド、障害者 6.25ポンド、家族 25.00ポンド、学生 12.50ポンド、高齢者 12.50ポンド、障害者 12.50ポンド、家族 37.50ポンド

予約: 020 7323 3300

10月

10月12日

10月13日

10月14日

10月15日

10月16日

10月17日

10月18日

10月19日

10月20日

10月21日

10月22日

10月23日

10月24日

10月25日

10月26日

10月27日

10月28日

10月29日

10月30日

10月31日

10月13日

10月14日

10月15日

10月16日

10月17日

10月18日

10月19日

10月20日

10月21日

10月22日

10月23日

10月24日

10月25日

10月26日

10月27日

10月28日

10月29日

10月30日

10月31日

10月13日

10月14日

10月15日

10月16日

10月17日

10月18日

10月19日

10月20日

10月21日

10月22日

10月23日

10月24日

10月25日

10月26日

10月27日

10月28日

10月29日

10月30日

10月31日

10月13日

10月14日

10月15日

10月16日

10月17日

10月18日

10月19日

10月20日

10月21日

10月22日

10月23日

10月24日

10月25日

10月26日

10月27日

10月28日

10月29日

10月30日

10月31日

10月13日

10月14日

10月15日

10月16日

10月17日

10月18日

10月19日

10月20日

10月21日

10月22日

10月23日

10月24日

10月25日

10月26日

10月27日

10月28日

10月29日

10月30日

10月31日

10月13日

10月14日

10月15日

10月16日

10月17日

10月18日

10月19日

10月20日

10月21日

10月22日

10月23日

10月24日

10月25日

10月26日

10月27日

10月28日

10月29日

10月30日

10月31日

10月13日

10月14日

10月15日

10月16日

10月17日

10月18日

10月19日

10月20日

10月21日

10月22日

10月23日

10月24日

10月25日

10月26日

10月27日

10月28日

10月29日

10月30日

10月31日

10月13日

10月14日

10月15日

10月16日

10月17日

10月18日

10月19日

10月20日

10月21日

10月22日

10月23日

10月24日

10月25日

10月26日

10月27日

10月28日

10月29日

10月30日

10月31日

10月13日

10月14日

10月15日

10月16日

10月17日

10月18日

10月19日

10月20日

10月21日

10月22日

10月23日

10月24日

10月25日

10月26日

10月27日

10月28日

10月29日

10月30日

10月31日

10月13日

10月14日

10月15日

10月16日

10月17日

10月18日

10月19日

10月20日

10月21日

10月22日

10月23日

10月24日

10月25日

10月26日

10月27日

10月28日

10月29日

10月30日

10月31日

10月13日

10月14日

10月15日

10月16日

10月17日

10月18日

10月19日

10月20日

10月21日

10月22日

10月23日

10月24日

10月25日

10月26日

10月27日

10月28日

10月29日

10月30日

10月31日

10月13日

10月14日

10月15日

10月16日

10月17日

10月18日

10月19日

10月20日

10月21日

10月22日

10月23日

10月24日

10月25日

10月26日

10月27日

10月28日

10月29日

イベント歳時記 1～3月号

[illegible]

スタディーツアー

スタディーツアー

千々石ミゲル墓所推定地と 大村キリシタン史跡 巡見コース



大石一久
先主と行く



大石一久氏（石造物研究室・元福岡市立美術館学芸員）によるミゲル墓所推定地の案内・解説まであります。

大石一久氏（石造物研究室・元福岡市立美術館学芸員）によるミゲル墓所推定地の案内・解説まであります。

2024年 3月23日(土)

◎コース：大村純忠史跡公園、田下のキリシタン様式墓域、
諫早市美術館・歴史館、千々石ミゲル墓所推定地など

〈開催日〉	2024年3月23日(土)
〈参加費〉	おし1人様 6,800円 ※別冊申込書に必要なもの：バス料金、昼食費 〈最少参加人数〉 20名

大石一久氏（石造物研究室・元福岡市立美術館学芸員）によるミゲル墓所推定地の案内・解説まであります。

**2024年
2月22日
より
申込受付開始**

〔主催〕 長崎・大村観光協会 〔協行会社・実施〕 長崎歴史文化博物館


 長崎歴史文化博物館

孫文・梅屋庄吉友情月間

[illegible]

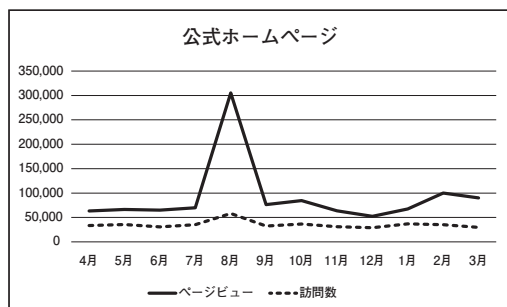
No	配信日	内容
News No.01	令和 5 年 4 月 18 日	「光ミュージアム所蔵 美を競う 肉筆浮世絵の世界」プレス内覧・開会式のご案内
News No.02	令和 5 年 4 月 23 日	町屋「端午の節句」
News No.03	令和 5 年 4 月 23 日	れきぶんのゴールデンウィーク
News No.04	令和 5 年 4 月 23 日	特集展示「長崎の浮世絵・リターンズ」
News No.05	令和 5 年 6 月 30 日	特集展示「れきぶんで夏休み」
News No.06	令和 5 年 6 月 30 日	「隙あらば猫」町田尚子氏事前取材会
News No.07	令和 5 年 7 月 6 日	「隙あらば猫 町田尚子絵本原画展」内覧会のお知らせ
News No.08	令和 5 年 8 月 2 日	「隙あらば猫 町田尚子絵本原画展」関連イベント
News No.09	令和 5 年 8 月 8 日	8 / 9 台風 6 号接近に伴う臨時休館のお知らせ
News No.10	令和 5 年 8 月 21 日	特別展「シーボルト来日200周年記念 大シーボルト展」開催のお知らせ
News No.11	令和 5 年 9 月 4 日	特集展示「くんち三八九年限」
News No.12	令和 5 年 9 月 21 日	特別展「シーボルト来日200周年記念 大シーボルト展」内覧会のお知らせ
News No.13	令和 5 年 11 月 21 日	特集展示「潜伏キリシタン」展
News No.14	令和 5 年 11 月 21 日	特別展「知の大冒険～東洋文庫 名品の煌めき」開催のお知らせ
News No.15	令和 5 年 12 月 12 日	特別展「知の大冒険～東洋文庫 名品の煌めき」内覧会のお知らせ
News No.16	令和 5 年 12 月 20 日	れきぶんのお正月2024 & 1 月の催し
News No.17	令和 6 年 1 月 18 日	入館者800万人達成セレモニー開催
News No.18	令和 6 年 2 月 21 日	特集展示「新収蔵品展」
News No.19	令和 6 年 3 月 8 日	大型マルチスクリーン映像リニューアル
News No.20	令和 6 年 3 月 19 日	新発見資料「ブロンホフの家族たちとビールマン夫人」新収蔵品展で公開

○WEB媒体

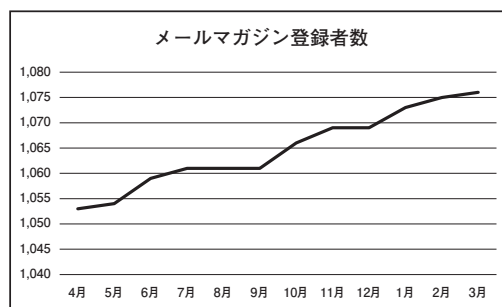
公式ホームページ

<http://www.nmhc.jp/>

(平成24年5月2日リニューアル・運用開始)



メールマガジン (月2回発行)

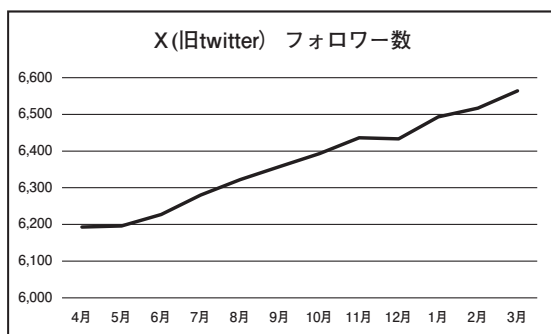


SNS (X / 旧Twitter)

https://twitter.com/ngs_rekibun



平成24年10月運用開始

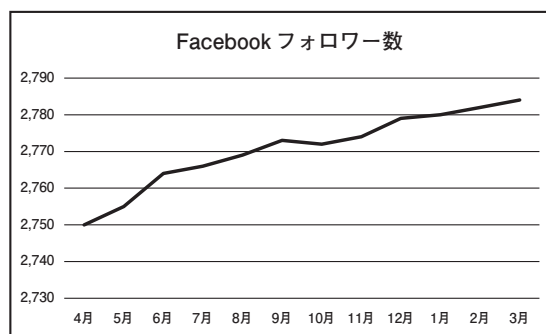


SNS (Facebookページ)

<https://www.facebook.com/rekibun/>



平成24年10月運用開始

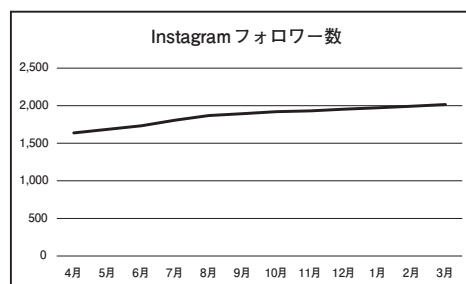


SNS (Instagram)

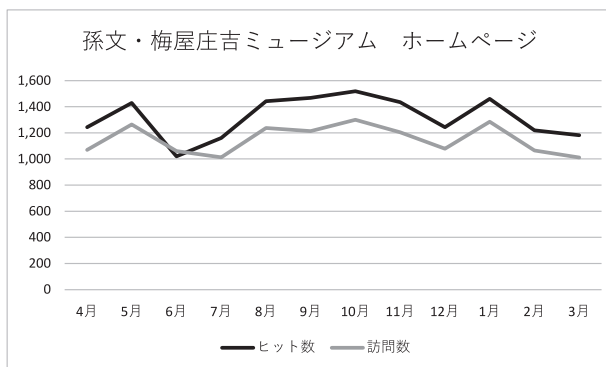
<https://www.instagram.com/rekibun/>



平成28年8月運用開始



	ヒット数	訪問数
4月	1,244	1,069
5月	1,429	1,265
6月	1,021	1,061
7月	1,161	1,013
8月	1,443	1,238
9月	1,468	1,214
10月	1,520	1,301
11月	1,435	1,204
12月	1,244	1,078
1月	1,460	1,285
2月	1,219	1,065
3月	1,182	1,012



○広報実績（企画展）

○肉筆浮世絵～の世界

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
3月16日(木) ～6月11日(日)	イベントバンク	BIGLOBE旅行	開催情報	インターネット
		Walkerplus(KADOKAWA)		
		いこーよ		
		goo地図		
		gooニュース		
		dmenuニュース		
		ゆこゆこネット		
		日本旅行		
		北総鉄道		
		小田急電鉄		
		SPOPITA		スマートフォン アプリ
		・Yahoo! MAP・SmartNews・ いこーよ・gooニュース・ dmenuニュース・NTTドコモ i コンシェル・NTTドコモ my daiz・Jorte・NAVITIME for スゴ得・アルパインBIG X CONNECT・CableGate・MY J.COM・お出かけお天気・静岡 県公式観光アプリ TIPS・JC- Smart(きゅーちゃんナビ)・ Remly		
3月27日(月)	アルトネ編集部	アルトネ	開催情報	インターネット
4月1日(土)	長崎商工会議所	商工会議所ニュース 4月号	チケット販売情報	会報誌
4月10日(月)～	KTNテレビ長崎	スポットCM	15秒CMオンエア(随時)	テレビ
4月11日(火)～	KTNテレビ長崎	公式ホームページ	開催情報	インターネット
4月14日(金)	ライフさせば	99VIEW	美術館・博物館(開催情報)	新聞
4月18日(火)	朝日新聞社	朝日新聞(夕刊)	開催情報	FP
4月14日(金)	ライフさせば	99VIEW	美術館・博物館(開催情報)	新聞
4月18日(火)	朝日新聞社	朝日新聞(夕刊)	開催情報	FP
4月22日(土)	KTNテレビ長崎	ニュース	展覧会紹介(取材あり)	テレビ
4月23日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	展覧会紹介(取材あり)	新聞
4月24日(月)	長崎県	つたえる県ながさき 5月号	展覧会紹介	広報誌
	KTNテレビ長崎	ハチグラム(ブログ)	展覧会紹介	インターネット
4月27日(木)	読売新聞社	読売新聞	展覧会紹介(取材あり)	新聞
5月1日(月)～ 5月5日(金)	KTNテレビ長崎	マルっと!	展覧会紹介(チケットプレゼント)	テレビ
4月27日(木)	読売新聞社	読売新聞	展覧会紹介(取材あり)	新聞
5月5日(金)	エフエム諫早	美香の美香のFlower Cinema	展覧会紹介(取材あり)	ラジオ
5月6日(土)	朝日新聞社	朝日新聞	展覧会紹介(取材あり)	新聞

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
5月8日(月)	KTNテレビ長崎	マルっと!	展覧会紹介(取材あり)	テレビ
5月27日(土)	ながさきプレス	ながさきプレス 6月号	展覧会紹介	雑誌

○隙あらば猫 町田尚子絵本原画展

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
6月22日(木) ～8月27日(日)	イベントバンク	BIGLOBE旅行	開催情報	インターネット
		Walkerplus(KADOKAWA)		
		いこーよ		
		goo地図		
		gooニュース		
		dmenuニュース		
		ゆこゆこネット		
		日本旅行		
		北総鉄道		
		小田急電鉄		
		SPOPITA		
		・Yahoo! MAP・SmartNews・ いこーよ・gooニュース・ dmenuニュース・NTTドコモ i コンシェル・NTTドコモ my daiz・Jorte・NAVITIME for スゴ得・アルパインBIG X CONNECT・CableGate・MY J:COM・お出かけお天気・静岡 県公式観光アプリ TIPS・JC- Smart(きゅーちゃんナビ)・ Remly・Hugmeg・Park KSB アプリ		スマートフォン アプリ
7月1日(土)	長崎商工会議所	ながさき会議所NEWS 7月号	チケット販売	広報誌
7月3日(月)	NBC長崎放送	公式ホームページ	後援イベント紹介	インターネット
7月11日(火)	朝日新聞社	朝日新聞(夕刊)	展覧会情報	新聞
7月10日(月)～	アルトネ編集部	アルトネ	開催情報	インターネット
7月13日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	展覧会情報(県からのお知らせ)	新聞
7月14日(金)	NBC長崎放送	Pint!	展覧会紹介(取材あり)	テレビ
7月16日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	取材記事	新聞
7月14日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	開催情報(画像あり・カラー)	新聞
	西日本新聞社	西日本新聞	開催情報(画像あり・モノクロ)	新聞
7月21日(金)	エフエム諫早	美香のFlower Cinema	開催情報(取材あり)	ラジオ
7月24日(月)	毎日新聞社	毎日新聞	開催情報(画像あり・カラー)	新聞
8月4日(金)	長崎新聞社	長崎新聞 ととって motto!	猫展紹介	新聞・FP
8月11日(金祝)	ライフ企画社	99view	猫展紹介	FP
8月14日(月)	長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ	猫展 会場生中継	テレビ
8月11日(金祝) ～	Meta	Instagram	広告出稿	広告
	ファイブタッグプラス	浜町ビジョン	広告出稿	広告
8月14日(月)～ 20日(日)	JR九州エージェンシー	長崎駅ストリートビジョン	広告出稿	広告

○大シーボルト展

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
8月11日(金祝)	長崎新聞社	長崎新聞	展覧会紹介(シーボルト来日200周年特集)	新聞
	KTNテレビ長崎	テレビスポット	大シーボルト展CM　OA開始	テレビ
8月11日(金祝)	長崎新聞社	長崎新聞	展覧会紹介(シーボルト来日200周年特集)	新聞
	KTNテレビ長崎	テレビスポット	大シーボルト展CM　OA開始	テレビ
8月17日(木) ～11月12日(日)	イベントバンク	開催概要		インターネット
		BIGLOBE旅行・Walkerplus(KADOKAWA)・いこーよ・goo地図・gooニュース・dmenuニュース・駅探・ゆこゆこネット・日本旅行・北総鉄道・小田急電鉄・SPOPITA・東京都麺類協同組合自家製そばが好き!		
8月24日(木)～	KTNテレビ長崎	公式ホームページ		インターネット
		開催概要		
9月1日(金)	長崎商工会議所	ながさき会議所 NEWS　9月号	チケット情報	広報誌
9月8日(金)	長崎県	ながさき「にこり」60号	展覧会紹介(表4)	広報誌
9月19日(火)～	アルトネ編集部	アルトネ	大シーボルト展開催情報	インターネット
9月22日(金)	長崎新聞社	長崎新聞　ととってmotto!	お出かけ情報(開催告知)	新聞・FP
9月27日(水)	長崎新聞社	長崎新聞	シーボルト来日200周年特集	新聞
9月29日(金)	KTNテレビ長崎	ニュース	明日開幕(内覧会取材)	テレビ
9月30日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	きょうから開幕(内覧会取材)	新聞
10月2日(月)	長崎県	長崎県HP・知事の活動記録	開会式	インターネット
10月6日(金)	朝日新聞社	朝日新聞	展覧会紹介(開会式取材)	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞	シーボルト研究の今(1)	新聞
10月8日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	シーボルト書簡集、展覧会紹介	新聞
10月13日(金)	KTNテレビ長崎	マルっと!(1部・2部ニュース)	会場中継・研究員出演	テレビ
	ライフ企画社	ライフさせば	開催情報	雑誌・FP
10月16日(月)	KTNテレビ長崎	ぶちマル	開催情報	テレビ
10月18日(水)	NBC長崎放送	Pint!　長崎ディーパー	展覧会紹介(事前収録)	テレビ
10月21日(土)	読売新聞社	読売新聞	来日200年シンポ、展覧会紹介	新聞
10月26日(木)	KTNテレビ長崎	マルっと!(第2部/ニュース)	展覧会紹介(生中継)	テレビ
11月3日(金)	西日本新聞社	西日本新聞	来日200年シンポ、展覧会紹介	新聞
11月6日(月)	長崎新聞社	長崎新聞	シーボルト研究の今	新聞
11月10日(金)	KTNテレビ長崎	プチまる!	展覧会紹介	テレビ

○知の大冒険

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
11月15日(水)～	NIB長崎国際テレビ	TVスポット	開催告知CM	テレビ
		天気予報	天気フィラー	
		公式ホームページ	イベント案内	インターネット
12月1日(金)	長崎商工会議所	ながさき会議所NEWS 12月号	チケット情報	広報誌
12月5日(火)	アルトネ編集部	アルトネ	開催情報	インターネット
12月7日(木) ～1月28日(日)	イベントバンク	開催概要		インターネット
		BIGLOBE旅行・Walkerplus(KADOKAWA)・いこーよ・goo地図・gooニュース・dmenuニュース・駅探・ゆこゆこネット・日本旅行・北総鉄道・小田急電鉄・SPOPITA・東京都麺類協同組合自家製そばが好き!		
		Yahoo! MAP・SmartNews・いこーよ・gooニュース・dmenuニュース・NTTドコモ my daiz・Jorte・NAVITIME for スゴ得(ドコモ スゴ得コンテンツ)・アルパインBIG X CONNECT・CableGate・MY J:COM・お出かけお天気・静岡県公式観光アプリ TIPS・JC-Smart(きゅーちゃんナビ)・Remly・Hugmeg-ハグメグ・Park KSBアプリ・my route・ABSあきたアプリ・チューリップテレビ チュプリ・中国放送 IRAW by RCC・日本海テレビアプリ・東奥日報アプリ		スマートフォンアプリ
12月8日(金)	ライフさせば	99VIEW	インフォメーション(開催告知)	雑誌・FP
12月15日(金)	NIB長崎国際テレビ	ニュースevery	開会式・内覧会 取材	テレビ

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
12月16日(土)	読売新聞社	読売新聞	今日から開幕 取材記事	新聞
	NIB長崎国際テレビ	ひるじげドン	会場生中継	テレビ
12月17日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	開会式・内覧会 取材記事	新聞
12月28日(木)	読売新聞社	美術展ナビ	展覧会紹介	インターネット
12月29日(金)	エフエム諫早	美香のFlower Cinema	展覧会紹介	ラジオ
12月31日(日)	読売新聞社	読売新聞	広告(全5段カラー)	新聞
1月1日(月)	読売新聞社	読売新聞	広告(小枠カラー)	新聞
1月8日(月)～ 12日(金)予定	NIB長崎国際テレビ	ニュースevery	展覧会資料紹介(イエズス会士書簡、天正遣欧使節記)※日替で資料紹介	テレビ
1月9日(火)	NIB長崎国際テレビ	ニュースevery	展覧会資料紹介(魏志倭人伝、東方見聞録)※日替で資料紹介	テレビ
1月10日(水)	NIB長崎国際テレビ	ニュースevery	展覧会資料紹介(文選集、ラーマーヤナ)	テレビ
1月11日(木)	NIB長崎国際テレビ	ニュースevery	展覧会資料紹介(日本植物誌、日本動物誌)	テレビ
1月12日(金)	NIB長崎国際テレビ	ニュースevery	展覧会資料紹介(源氏物語 フランス語版、アヘン戦争図)	テレビ
	読売新聞社	美術展ナビ	週末いきたい一月中に閉幕の美術展・展覧会	インターネット
1月16日(火)	Yahoo!ニュース	NIBニュース	源氏物語にマルコ・ポーロも 教科書で見た貴重資料の実物も展示 特別展「知の大冒険」《長崎》	インターネット
1月19日(金)	読売新聞社	読売新聞	広告(全5段カラー)	新聞

○その他情報

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
4月1日(土)	長崎市美術振興会	美振 No.120	上期展覧会情報	会報誌
4月6日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	上野彦馬とその時代(資料提供)	新聞
4月20日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	おはなし会(長崎近郊催事)	新聞
4月21日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	おはなしツアー(おでかけ情報)	新聞
4月28日(金)	長崎新聞社	長崎新聞ととととmotto!	おでかけ情報(落款づくり)	新聞・FP
5月10日(水)	毎日新聞社	毎日新聞	GW観光客動向	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞	GW観光客動向	新聞
	NCC長崎文化放送	スーパー Jチャンネル長崎	GW観光客動向	テレビ
5月12日(金)	読売新聞社	ととととmotto!	端午の節句(おでかけ情報)	新聞・FP
5月15日(月)	KTNテレビ長崎	マルっと!	国際博物館の日フリーデー情報	テレビ
5月15日(月)	長崎県警察	でじま 5月号	収蔵品紹介(博多小女郎浪枕)	広報誌
5月19日(金)～	長崎文献社	旅する長崎学3 キリシタン文化III	表3広告 継続掲載	書籍
5月23日(火)～	KADOKAWA	Walkerplus	特集展示 長崎の浮世絵	インターネット
6月9日(金)	長崎新聞社	長崎新聞ととととmotto!	おでかけ情報(古文書講座初級)	新聞・FP
			日本で最初のキリシタン大名大村純忠(楽しい○○の時間)資料画像提供	
6月25日(日)	アイセルネットワークス	マイ・ホスピタル	博物館紹介(遠藤周作特集)	広報誌
7月1日(土)～	みらい長崎	ココプレス 7月号	出張ワークショップ開催	広報誌
7月8日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	ココウォーク観覧車サービス	新聞
7月14日(金)	長崎県	つたえる県ながさき 8月号	れきぶんの夏休み	広報誌
7月15日(土)	長崎県警察	でじま 7月号	長崎万華鏡(収蔵品紹介)	広報誌
7月16日(日)	長崎新聞社	長崎新聞 ジュニア版メクル	夏休みイベント情報	新聞
7月25日(火)	長崎新聞社	長崎新聞	石だたみ(ペーロン展示)	新聞
7月1日(土)～	みらい長崎	ココプレス 7月号	出張ワークショップ開催	広報誌
7月14日(金)	長崎県	つたえる県ながさき 8月号	れきぶんの夏休み	広報誌
7月28日(金)	長崎新聞社	長崎新聞 ととととmotto!	おでかけ情報(WS モビール)	新聞・FP
		長崎新聞	潜伏キリシタンのオラショ写真展	新聞
7月1日(土)～	みらい長崎	ココプレス 7月号	出張ワークショップ開催	広報誌
7月14日(金)	長崎県	つたえる県ながさき 8月号	れきぶんの夏休み	広報誌
7月28日(金)	長崎新聞社	長崎新聞 ととととmotto!	おでかけ情報(WS モビール)	新聞・FP
		長崎新聞	潜伏キリシタンのオラショ写真展	新聞
8月2日(水)	フジテレビ	林修のニッポンドリル	学者と巡る世界遺産!潜伏キリシタンの謎	テレビ

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
8月8日(火)	NBC長崎放送	ニュース	台風のため臨時休館	テレビ
	NHK長崎放送局	ニュース	台風のため臨時休館	テレビ
8月15日(火)	長崎県	つたえる県ながさき9月号	くんち三八九年展(情報ひろば)	広報誌
8月24日(木)	西日本新聞社	西日本新聞	島原城おさらい展(館蔵品貸出)	新聞
9月7日(木)～	NBC長崎放送	ニュース	くんち三八九年展	テレビ
9月8日(金)	NHK長崎放送局	ニュース	くんち三八九年展	テレビ
9月10日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	くんち三八九年展(取材記事)	新聞
9月13日(水)	西日本新聞社	西日本新聞	くんち三八九年展(取材記事)	新聞
9月15日(金)	長崎県警察	でじま 9月号	長崎万華鏡(収蔵品紹介)	広報誌
9月19日(火)	読売新聞社	読売新聞	くんち三八九年展(取材記事)	新聞
9月19日(火)～	アルトネ編集部	アルトネ	大シーボルト展開催情報	インターネット
9月24日(日)	KTNテレビ長崎	ニュース	くんち三八九年展(取材)	新聞
9月21日(木)	NIB長崎国際テレビ	秘密のケンミンSHOW 極	長崎のお盆	テレビ
9月22日(金)	長崎新聞社	長崎新聞 ととってmotto!	お出かけ情報(開催告知)	新聞・FP
9月24日(日)	KTNテレビ長崎	ニュース	くんち三八九年展(取材)	新聞
9月27日(水)	FM長崎	サンライズステーション	くんち三八九年展(取材)	ラジオ
9月29日(金)	NIB長崎国際テレビ	ニュース	くんち料理	テレビ
10月12日(木)	読売新聞社	読売新聞	くんち三八九年展	新聞
11月15日(水)	長崎県警察	でじま 11月号	長崎万華鏡(収蔵品紹介)	広報誌
11月20日(月)	NBC長崎放送	NBCニュース	映像タイムマシーン 池波正太郎が「鬼平犯科帳」で参考にした長崎奉行所の「犯科帳」ライシャワー駐日大使に贈呈【1961(昭和36)年撮影】	テレビ
11月30日(木)	KADOKAWA Game Linkage	ファミ通.コム	ポケモン×工芸展 全国6都県を巡回決定	インターネット
	Yahoo!JAPAN	Yahoo!ニュース		
12月5日(火)	NCC長崎文化放送	スーパー Jチャンネル長崎	還暦記者どこへ?(シーボルト来日200周年・収蔵資料提供)	テレビ
12月8日(金)	長崎新聞社	長崎新聞ととってmotto!	おでかけ情報(月イチWS)	新聞・FP
12月9日(土)	TBS	世界ふしぎ発見	資料提供(シュガーロード)	テレビ
12月4日(月)	長崎新聞社	長崎新聞	新上五島でワークショップ	新聞
12月6日(水)	長崎新聞社	長崎新聞	特集展示潜伏キリシタン(取材)	新聞
12月11日(月)	エンファム	リトル・ママ九州版 1月号	子連れおすすめスポット	FP
12月20日(水)	ウェッジ 編集部	ひととき(JR東海新幹線グリーン車搭載誌)	連載「おいしいもんには理由がある」長崎紹介	雑誌
12月22日(金)	長崎新聞社	長崎新聞ととってmotto!	おでかけ情報(クリスマスコンサート)	新聞・FP
12月28日(木)	読売新聞社	福岡ふかぼりメディアささっとー	展覧会紹介	インターネット
12月29日(金)	朝日新聞社	朝日新聞	2024年新春ガイド 正月情報	新聞
1月4日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	パフォーマンス書道(取材)	新聞
1月15日(月)	長崎県警察	でじま 1月号	長崎万華鏡(収蔵品紹介)	広報誌
1月22日(月)	NBC長崎放送	ニュース	入館者800万人達成セレモニー	テレビ
	NIB長崎国際テレビ	ニュース	入館者800万人達成セレモニー	テレビ
	KTNテレビ長崎	ニュース	入館者800万人達成セレモニー	テレビ
1月23日(火)	長崎新聞社	長崎新聞	入館者800万人達成セレモニー	新聞
1月24日(水)	毎日新聞社	毎日新聞	入館者800万人達成セレモニー	新聞
1月27日(土)	住ナビ	ワイヤーママ 2月号	節分・月イチワークショップ	雑誌・FP
1月21日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	館蔵資料写真提供(漢文長崎図屏風/ながさきワンダーランド7)	新聞
2月3日(土)	NIB長崎国際テレビ	ニュースevery	中国伝統音楽コンサート	テレビ
2月12日(月)	NBC長崎放送	ニュース	長崎学児童研究コンクール表彰式	テレビ
2月5日(月)	長崎新聞社	長崎新聞	館蔵資料写真提供(蘭館図絵巻/ながさき紀行)	新聞
2月18日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	資料提供(連載記事/ながさきワンダーランド8)	新聞
2月19日(月)	読売新聞社	読売新聞	資料提供(人力車に乗るニコライ)	新聞
2月22日(木)	ビッグローブ	BIGLOBEニュース	ポケモン工芸展開催会場情報	インターネット
	マイナビ	マイナビニュース		

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
2月23日(金)	長崎新聞社	長崎新聞ととってmotto!	おでかけ情報(新収蔵品展)	新聞・FP
3月1日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	取材記事(新収蔵品展)	新聞
3月15日(金)	毎日新聞社	毎日新聞	文化審答申(重文指定/青方文書)	新聞
	NHK長崎放送局	長崎ニュース	青方文書重文指定へ	テレビ
	朝日新聞社	朝日新聞	文化審答申(重文指定/青方文書)	新聞
3月16日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	青方文書重文指定へ	新聞
	毎日新聞社	毎日新聞	青方文書重文指定へ	新聞
	読売新聞社	読売新聞	青方文書重文指定へ	新聞
3月17日(日)	NBC長崎放送	ニュース	青方文書重文指定へ	テレビ
3月15日(金)	長崎県警察	でじま3月号	長崎万華鏡(収蔵品紹介)	広報誌
	長崎新聞社	長崎新聞	大型マルチ映像リニューアル(石だたみ)	新聞
3月16日(土)	西日本新聞社	西日本新聞	青方文書重文指定へ	新聞
3月17日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	資料提供(連載記事/ながさきワンダーランド9)	新聞
3月22日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	新収蔵ブロンホフ家族図(取材記事)	新聞
3月23日(土)	毎日新聞社	毎日新聞	青方文書重文指定へ	新聞
3月29日(金)	朝日新聞社	朝日新聞	青方文書重文指定へ	新聞

◎孫文・梅屋ミュージアム

○その他情報

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
4月7日(金)	EPARK	長崎経済新聞	外観ライトアップ	インターネット
4月24日(月)	長崎市広報広聴課	広報ながさき 5月号	表4/中・近景の夜間景観づくり	広報誌
5月15日(月)	KTNテレビ長崎	マルっと!	国際博物館の日フリーデー情報	テレビ
7月14日(金)	長崎県	つたえる県ながさき 8月号	ほんしゃんの夏休み	広報誌
8月8日(火)	NBC長崎放送	ニュース	台風のため臨時休館	テレビ
	NHK長崎放送局	ニュース	台風のため臨時休館	テレビ
10月27日(金)	ながさきプレス	ながさきプレス11月号	特集「色と音で巡る長崎のまち」	雑誌
1月18日(木)	昭文社	ことりっぶ 長崎	施設紹介	ガイドブック
2月6日(火)	長崎新聞社	長崎新聞	小坂氏講演会(諫早商業高校)	新聞
1月18日(木)	昭文社	ことりっぶ 長崎	施設紹介	ガイドブック
3月15日(金)	エー・アール・ティ	九州王国 4月号	博物館めぐり(施設紹介)	雑誌

●SNS情報発信記録

発信日	媒体名	内容
4月6日(木)	TW・FB・IG	ほんしゃん自己紹介
4月10日(月)	TW・FB・IG	建具の日・ほんしゃんの扉
4月15日(土)	TW・FB・IG	ほんしゃんライトアップがリニューアル
4月16日(日)	TW・FB・IG	休館日案内
4月18日(火)	TW・FB・IG	ツツジが見頃
4月24日(月)	TW・FB・IG	ほんしゃんのあじさい成長中
4月26日(水)	TW・FB・IG	ほんしゃん開館9周年
4月29日(土)	TW・FB・IG	ほんしゃんのGWイベント情報
5月12日(金)	TW・FB・IG	ほんしゃんの映えスポット紹介
5月14日(日)	TW・FB・IG	休館日案内、ほんしゃんの映えスポット
5月18日(木)	TW・FB・IG	国際博物館の日フリーデー
5月23日(火)	TW・FB・IG	ほんしゃんのあじさい情報
5月30日(火)	TW・FB・IG	文化財保護法公布記念日・ほんしゃんは重要文化財
6月3日(土)	TW・FB・IG	ほんしゃんのあじさいが見頃
6月11日(日)	TW・FB・IG	6月11日は傘の日
6月15日(木)	TW・FB・IG	ほんしゃんの設計者・下田菊太郎の誕生日
6月18日(日)	TW・FB・IG	あじさい情報、6月19日は休館日
6月25日(日)	TW・FB・IG	長崎市内バス・路面電車運賃無料デー

発信日	媒体名	内容
6月28日(水)	TW・FB・IG	梅屋庄吉の映画「日本南極探検」1912年6月28日公開
7月9日(日)	TW・FB・IG	大雨/通常どおり開館
7月11日(火)	TW・FB・IG	ほんしゃん近隣名所案内(どんどん坂)
7月14日(金)	TW・FB・IG	ほんしゃんの夏休み
7月17日(月)	TW、FB、IG	海の日・ほんしゃんからの眺望、翌日は休館日
7月22日(土)	TW・FB・IG	夏のイベント情報(ほんしゃんでBINGO、紋切りあそび)明日はバス電車無料デー
7月24日(月)	TW、FB、IG	近隣観光地・猫展紹介
7月30日(日)	TW・FB・IG	ペーロン大会開催中
7月31日(月)	TW、FB、IG	暑中お見舞い申し上げます
8月4日(金)	TW・FB・IG	夏休みワークショップ
8月8日(火)	TW、FB、IG	台風接近に伴う臨時休館のお知らせ
8月10日(木)	TW・FB・IG	台風のため営業時間変更
8月13日(日)	TW、FB、IG	お盆も休まず開館
9月9日(土)	TW・FB・IG	9月9日は重陽・菊の節句
9月10日(日)	TW・FB・IG	長崎市内バス電車無料デー
8月29日(火)	TW・FB・IG	夏休みワークショップ
9月3日(日)	TW・FB・IG	サーバメンテナンスのお知らせ
9月19日(火)	TW・FB・IG	ほんしゃんは今年で119歳
10月8日(日)	X(TW)・FB・IG	客船情報

発信日	媒体名	内容
10月14日(土)	X(TW)・FB・IG	10月14日 孫文像の除幕式
10月15日(日)	X(TW)・FB・IG	休館日案内
10月19日(木)	X(TW)・FB・IG	客船入港情報
10月20日(金)	X(TW)・FB・IG	長崎・中国 友好交流都市
10月22日(日)	X(TW)・FB・IG	長崎市 バス電車無料デー
10月28日(土)	X(TW)・FB・IG	11月 孫文・梅屋庄吉友情月間開催
11月1日(水)	X(TW)・FB・IG	11月 孫文・梅屋庄吉友情月間・特別展示
11月2日(木)	X(TW)・FB・IG	友情月間 オリジナル缶バッジプレゼント
11月3日(金)	X(TW)・FB・IG	友情月間ワークショップ「ソーマトロープ」
11月4日(土)	X(TW)・FB・IG	友情月間 クイズラリー、切り絵体験
11月8日(水)	X(TW)・FB・IG	友情月間ワークショップ「ソーマトロープ」
11月9日(木)	X(TW)・FB・IG	長崎あじさいpay
11月10日(金)	X(TW)・FB・IG	友情月間/孫文・宋慶齡結婚披露宴
11月13日(月)	X(TW)・FB・IG	友情月間/孫文誕生日
11月15日(水)	X(TW)・FB・IG	ほんしゃん閉館時間
11月19日(日)	X(TW)・FB・IG	友情月間/梅屋トク命日、23日梅屋庄吉命日
11月20日(月)	X(TW)・FB・IG	休館日案内、友情月間残り10日
11月22日(水)	X(TW)・FB・IG	いい夫婦の日、梅屋庄吉・トク夫妻
11月26日(日)	X(TW)・FB・IG	友情月間/梅屋庄吉誕生日
11月29日(水)	X(TW)・FB・IG	友情月間明日まで
11月30日(木)	X(TW)・FB・IG	友情月間最終日
12月17日(日)	X(TW)・FB・IG	休館日、年末年始営業案内
12月21日(木)	X(TW)・FB・IG	降雪予報、営業案内
12月24日(日)	X(TW)・FB・IG	ほんしゃんのクリスマスイブ・暖炉
12月26日(火)	X(TW)・FB・IG	干支
12月28日(木)	X(TW)・FB・IG	年末年始は休まず開館
12月31日(日)	X(TW)・FB・IG	年末のご挨拶
1月1日(月)	X(TW)・FB・IG	謹賀新年、2024年はホンシャン建設120年
1月3日(水)	X(TW)・FB・IG	着物フリーデー最終日、7・8は成人の日フリーデー
1月4日(木)	X(TW)・FB・IG	大型客船入港
1月6日(土)	X(TW)・FB・IG	1月7・8は成人の日フリーデー

発信日	媒体名	内容
1月14日(日)	X(TW)・FB・IG	1月15日は小正月、ランタンフェス
1月23日(火)	X(TW)・FB・IG	雪のほんしゃん
1月24日(水)	X(TW)・FB・IG	大雪警報解除、通常営業中
1月28日(日)	X(TW)・FB・IG	バス路面電車無料デー
2月2日(金)	X(TW)・FB・IG	来週からランタンフェスティバル
2月8日(木)	X(TW)・FB・IG	明日からランタンフェスティバル
2月10日(土)	X(TW)・FB・IG	ランタンフェスティバル来館特典
2月11日(日)	X(TW)・FB・IG	ランタンフェスティバルSPイベント(クイズ、切り絵体験)
2月12日(月)	X(TW)・FB・IG	ランタンフェスティバルSPイベント(コウモリモビール)
2月13日(火)	X(TW)・FB・IG	おうちでほんしゃんワークショップ(ランタンペーパークラフト)
2月15日(木)	X(TW)・FB・IG	ランフェス ほんしゃんクイズ
2月16日(金)	X(TW)・FB・IG	ランフェス ほんしゃんクイズ こたえあわせ
2月17日(土)	X(TW)・FB・IG	おうちでほんしゃんワークショップ(おみくじぎょうざレシビ)
2月18日(日)	X(TW)・FB・IG	ランタンフェスティバルSPイベント(ソーマトロープ)
2月20日(火)	X(TW)・FB・IG	ランフェスSP ほんしゃんクイズ(龍について)
2月21日(水)	X(TW)・FB・IG	ランフェスSP ほんしゃんクイズ こたえあわせ
2月24日(土)	X(TW)・FB・IG	おうちでほんしゃんワークショップ(ペーパークラフトのぼり龍)
2月25日(日)	X(TW)・FB・IG	ランタンフェス本日最終日
3月8日(金)	X(TW)・FB・IG	お土産の日、ミュージアムショップ紹介
3月9日(土)	X(TW)・FB・IG	長崎市内バス電車無料デー
3月13日(水)	X(TW)・FB・IG	3月12日は孫文の命日、世界大同
3月17日(日)	X(TW)・FB・IG	3月18日は休館日
3月20日(水)	X(TW)・FB・IG	3/19ほんしゃん重文指定の日、今年は120歳
3月25日(月)	X(TW)・FB・IG	客船入港情報
3月27日(水)	X(TW)・FB・IG	さくらの日

2 営業活動

【営業目的】

- ①修学旅行・一般団体・インバウンドツアーを中心とした誘致活動。
- ②長崎市で行われるイベントでの誘致活動。(ランタンフェスティバル等)
- ③大型クルーズ船客の博物館及び「孫文・梅屋庄吉ミュージアム」への誘客活動。
- ④市内宿泊施設への宣伝活動をホテル・ゲストハウス等への施設数拡大による強化。
- ⑤県内宿泊施設・観光・立寄り施設等への宣伝活動の地域拡大・訪問回数増による強化。
- ⑥企画展に対する協賛企業及び後援団体の依頼活動。
- ⑦キャンパスメンバーへの営業活動。

【主な活動内容】

インバウンドツアー(クルーズ船客)への誘客活動ならびに、県外旅行会社への訪問(県・市の観光誘致団体との連携営業活動含む)。

- 《4月》 ※修学旅行下見(5校-16名)、修学旅行(38校-1,337名)受入。
- 1日 新年度挨拶回り。(マスコミ関係、市内観光施設ほか)
- 12日 九州急行バス「とりっぷきっぷ長崎・佐世保・HTB」概要説明。
- 21日 企画展「光ミュージアム所蔵 美を競う肉筆浮世絵の世界」プレス内覧・開会式(会期：4/22～6/11)
- 《5月》 ※修学旅行下見(1校-1名)、修学旅行(115校-3,381名)受入。
- 2日 企画展「隙あらば猫 町田尚子絵本原画展」後援申請。(24団体へ依頼)
- 16日 特別展「大シーボルト展」特別協賛依頼。
- 17日 電子チケット販売についての協議/アソビューWEB会議。
- 23日 特別展「大シーボルト展」長崎実行委員会。
- 《6月》 ※修学旅行下見(3件-5名)、修学旅行(81校-3,612名)受入。
- 1日 企画展「隙あらば猫 町田尚子絵本原画展」前売販売開始。(～7/13)
- 5日 奉行所夏祭り実行委員会開催。
- 7日 長崎日伊協会2023年度通常総会参加。
- 15・16日 キャンパスメンバー校挨拶およびイベント開催情報告知。
- 20日 令和5年度長崎国際観光コンベンション協会総会・懇親会参加。
- 26日 特別展「東洋文庫展」開催にともなう現場確認・打合せ。
東洋文庫/読売大阪
奉行所を活用したユニークメニューに関する打合せ。
長崎国際観光コンベンション協会
- 27日 特別展「大シーボルト展」長崎実行委員会。
- 《7月》 ※修学旅行下見(19件-78名)、修学旅行(10校-234名)受入。
- 6日 特別展「大シーボルト展」後援申請。(22団体へ依頼)
- 12日 特別展「大シーボルト展」協賛依頼。
- 14日 企画展「隙あらば猫 町田尚子絵本原画展」プレス内覧・開会式 (会期：7/15～8/27)
- 27日 長崎市博物館企画スタンプラリー
- 《8月》 ※修学旅行下見(23校-85名) 修学旅行(2校-14名)受入。

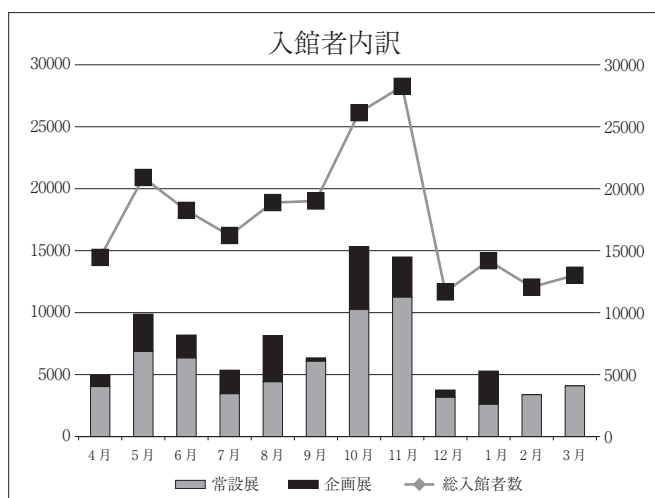
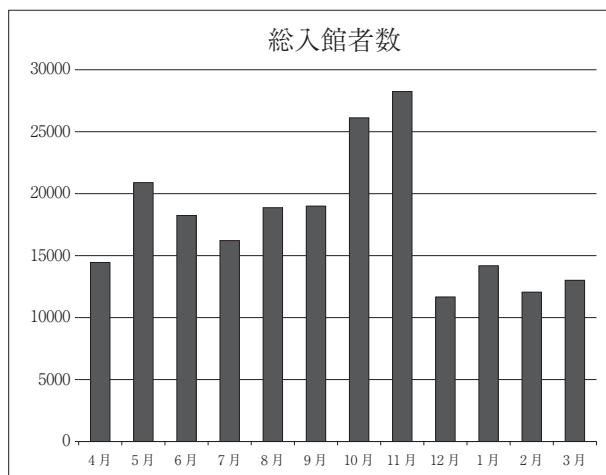
- 24日 旅行会社教育旅行担当者研修視察。
- 25日 「長崎市内観光関連施設管理者協議会第17回事業推進委員会」参加。
- 《9月》 ※修学旅行下見(5校-7名)、修学旅行(85校-3,560名)受入。
- 1日 特別展「大シーボルト展」特別協賛ご挨拶。
- 8日 奉行所を活用したユニークメニューに関する打合せ。
長崎国際観光コンベンション協会ほか
- 13日 奉行所を活用したユニークメニューに関する打合せ。
長崎国際観光コンベンション協会ほか
- 22日 電子チケット販売についての協議/アソビューWEB会議。
- 29日 特別展「シーボルト来日200周年記念 大シーボルト展」
プレス内覧・開会式(会期：9/30～11/12)
- 《10月》 ※修学旅行下見(2校-5名)、修学旅行(204校-7,007名)受入。
- 7～9日 長崎大緑日会場内博物館PRブース設置。(県庁跡地にて)
- 16日 特別展「東洋文庫展」前売販売開始。(～12/15)
- 20日 奉行所を活用したユニークメニューに関する打合せ。
長崎国際観光コンベンション協会ほか
- 《11月》 ※修学旅行下見(6校-13名)、修学旅行(173校-7,798名)受入。
- 3日 開館記念県民無料サービスデー(常設展)
- 7日 県庁跡地を活用した今後のイベント展開について/三菱総研WEB会議。
- 17日 本木昌造没150年関連イベント開催についての協議。
- 30日 令和5年度長崎県観光情報説明会・個別相談会参加。
- 《12月》 ※修学旅行下見(1校-2名)、修学旅行(51校-1,278名)受入。
- 13日 「長崎奉行所流おもてなし」ユニークメニュー開催。
- 15日 特別展「知の大冒険-東洋文庫名品の煌めき-」
プレス内覧・開会式(会期：12/16～2024年1/28)
- 21日 年末年始開館情報チラシ配布。(市内観光施設ほか)
- 《1月》 ※修学旅行(4校-20名)受入。
- 22日 入場者数800万人達成セレモニー開催。
- 25日 「長崎市内観光関連施設管理者協議会第17回事業推進委員会」参加。
- 《2月》 ※修学旅行(8校-307名)受入。
- 14日 オーダーメイド型ゼミ参加。
- 17日 長崎県国際交流協会通訳ボランティアステップアップセミナー視察対応。
- 28日 広報・PR業務ガイドライン説明会参加。(リモート会議)
- 《3月》 ※修学旅行下見(2校-4名)、修学旅行(19校-302名)受入。
- 4日 長崎日伊協会総会参加。
- 12日 ストロークについて打合せ。/ゼンリン
- 15日 第1回MICEサロン参加。/長崎国際観光コンベンション協会
- 16日 全国修学旅行研究会大阪地区教員視察研修受け入れ。

1 来館者統計

【長崎歴史文化博物館】

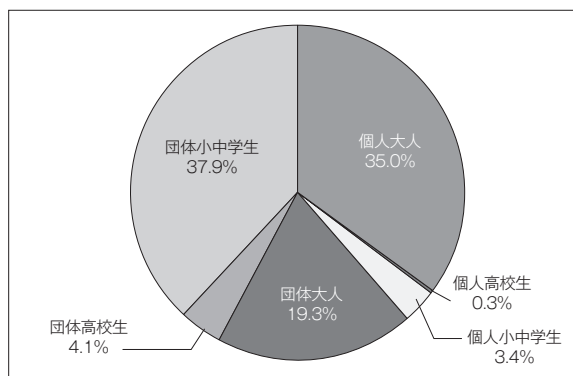
ア) 入館者数

	入館者数	常設展	企画展
4月	14,447	4,033	925
5月	20,893	6,864	3,017
6月	18,240	6,337	1,855
7月	16,216	3,454	1,905
8月	18,871	4,418	3,733
9月	18,998	6,072	280
10月	26,120	10,248	5,084
11月	28,241	11,242	3,248
12月	11,666	3,165	591
1月	14,184	2,597	2,689
2月	12,054	3,379	0
3月	13,010	4,088	0
合計	212,940	65,897	23,327



イ) 常設展入館者内訳

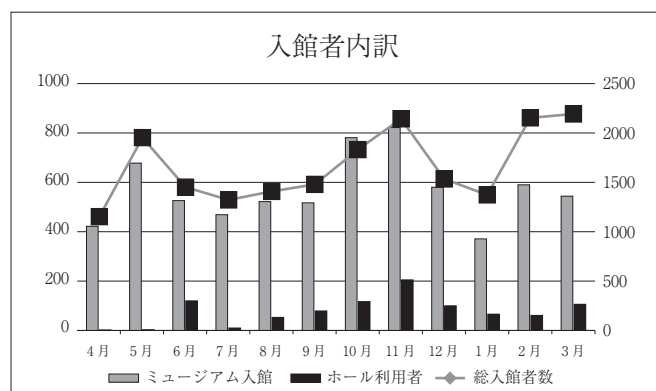
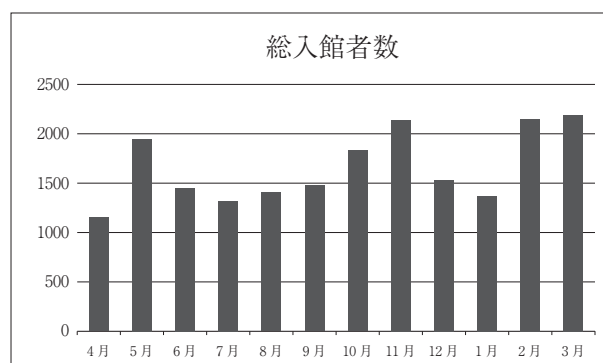
個人	大人	23,066	35.0%
	高校生	218	0.3%
	小中学生	2,215	3.4%
団体	大人	12,728	19.3%
	高校生	2,684	4.1%
	小中学生	24,986	37.9%
		65,897	100.0%



【長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館/長崎近代交流史と孫文梅屋庄吉ミュージアム】

ア) 入館者数

	総入館者数	ミュージアム入館	ホール利用者
4月	1,151	422	2
5月	1,950	678	3
6月	1,449	526	120
7月	1,320	469	10
8月	1,406	522	53
9月	1,477	517	79
10月	1,829	781	117
11月	2,140	822	205
12月	1,532	580	100
1月	1,371	371	66
2月	2,150	590	61
3月	2,189	544	106
合計	19,964	6,822	922



2 主な出来事と来館者

【長崎歴史文化博物館】

月日	内容
4月18日～ 6月18日	特集展示「長崎の浮世絵・リターンズ」、町屋「端午の節句」
4月22日～ 6月11日	企画展「光ミュージアム所蔵 美を競う 肉筆浮世絵の世界」
5月5日	こどもの日フリーデー
5月6日	長崎伝統工芸まつり
5月18日	国際博物館の日フリーデー
6月10日	長崎学講座エキスパート「長崎出身の浮世絵師 柳斎重春について」
6月20日～ 7月17日	町屋「七夕」
7月4日～ 8月30日	特集展示「れきぶんで夏休み」
7月15日～ 8月27日	企画展「隙あらば猫 町田尚子絵本原画展」
7月19日～ 9月3日	町屋「お盆」
7月23日	佐世保出張古文書講座
8月5日	町田尚子トーク&山田稔明ライブ「キコエマスカ?～衛星(ほし)に願いを」
8月9日	台風接近に伴う臨時休館(長崎歴史文化博物館・長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館)
8月12日	第18回長崎奉行所夏祭り
8月20日	長崎学講座スタンダード「大村純忠・有馬義貞らのキリスト教接近について―天草栖本合戦の意義をめぐって―」
9月2日～ 10月15日	特集展示「くんち三八九年展」
9月5日～ 18日	町屋「中秋」
9月20日～ 10月15日	町屋「くんち」
9月29日	くんち限定長崎刺繍体験《くじら》
9月30日～ 11月12日	企画展「シーボルト来日200周年記念 大シーボルト展」
9月30日	企画展関連講座「シーボルトと絆を深めた人々びと」
9月30日	食文化体験「くんち料理」

月日	内容
10月14日～10月29日	今年のくんち写真展
10月17日～12月27日	町屋「冬至」
11月1日～30日	長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館「孫文・梅屋庄吉友情月間」
11月3日	開館18周年記念日
11月5日	開館記念イベント「長崎検番の舞」
11月22日～2024年1月14日	世界遺産登録5周年記念「潜伏キリシタン」展
12月16日～2024年1月28日	企画展「知の大冒険―東洋文庫 名品の煌めき―」
12月16日	食文化体験「長崎の正月料理」
1月1日～3日	着物フリーデー
1月1日～14日	町屋「正月」
1月2日	パフォーマンス書道
1月7日、8日	成人の日フリーデー
1月17日～2月18日	町屋「節分」
1月22日	入館者800万人達成セレモニー
1月27日	食文化体験「節分料理」
2月3日	奉行所節分豆まき
2月9日～25日	長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館 ランタンフェスティバルスペシャルイベント
2月20日～4月14日	町屋「桃の節句」
2月21日～4月21日	特集展示「新収蔵品展」
3月8日	大型マルチスクリーン映像リニューアル
3月19日	新発見資料「ブロンホフの家族たちとビールマン夫人」新収蔵品で公開
3月23日	スタディーツアー「大石久先生と行く 千々石ミゲル墓所推定地と大村キリシタン史跡巡見コース」
3月29日	コンティの移動式あそび場in長崎れきぶん

3

貸館・貸室

■令和5年度

貸し施設状況（有料）

	件数	人数
ホール	82	5,399
イベントの間	109	2,602
会議室	75	2,154
講座室	65	3,001
その他（イベント広場、企画展示室等）	12	13,433
合計	343	26,589

10 収 支

【長崎歴史文化博物館】 〈負担金事業〉

単位：円

		協定予算額 ①	実績額 ②	予算との差異 ②－①
収入 合計		362,600,000	374,902,352	+ 12,302,352
設置者負担金		362,000,000	362,000,000	± 0
利用者負担金収入		600,000	608,350	+ 8,350
指定管理者負担金		0	8,961,002	+ 8,961,002
光熱費高騰支援負担金		0	3,333,000	+ 3,333,000
支出 合計		362,600,000	374,902,352	+ 12,302,352
管理運営人件費		131,026,000	134,125,081	+ 3,099,081
運営事業費	長崎学生涯学習支援事業	15,060,000	12,330,007	▲2,729,993
	調査研究事業	15,990,000	15,038,810	▲951,190
光熱水費		78,124,000	84,859,225	+ 6,735,225
維持管理費	施設設備保守点検業務	45,390,000	51,167,108	+ 5,777,108
	清掃、警備、樹木管理	34,700,000	34,991,731	+ 291,731
	修繕費	5,000,000	5,080,130	+ 80,130
	受付案内業務	35,200,000	35,200,000	± 0
	発券機、車両リース	2,110,000	2,110,260	+ 260
負担金事業収支		0	0	± 0

〈利用料金及びその他自主事業〉

単位：円

		予算額 ①	実績額 ②	予算との差異 ②－①
収入 合計		75,428,000	96,869,732	21,441,732
観覧料	常設展観覧	16,247,000	20,265,814	4,018,814
	企画展観覧	7,446,000	10,938,180	3,492,180
	協賛金等収入	14,465,000	15,226,227	761,227
その他利用料金	駐車場収入	6,622,000	5,807,760	▲ 814,240
	施設貸し出し収入	6,391,000	5,046,083	▲ 1,344,917
ミュージアムショップ収入		14,858,000	26,322,683	11,464,683
飲食施設収入		9,399,000	13,262,985	3,863,985
支出 合計		73,547,000	87,350,727	13,803,727
展覧会事業費	常設展示事業費	1,320,000	1,310,436	▲ 9,564
	展覧会・企画展事業費	43,634,000	42,154,804	▲ 1,479,196
業務経費	広報・マーケティング費	1,320,000	1,671,222	351,222
	駐車場運営費	100,000	39,900	▲ 60,100
	その他利用料金事業	4,017,000	7,795,545	3,778,545
ミュージアムショップ営業支出		13,753,000	21,291,266	7,538,266
飲食施設営業支出		9,403,000	13,087,554	3,684,554
利用料金及びその他自主事業 収支		1,881,000	9,519,005	7,638,005

【長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム】

〈負担金事業〉

単位：円

		協定予算額 記念館＋ミュージアム	実績額 記念館＋ミュージアム	予算との差異 記念館＋ミュージアム
収入 合計		19,284,000	19,284,000	±0
設置者負担金		19,284,000	19,284,000	±0
利用者負担金収入		0	0	±0
指定管理者負担金		0	0	±0
支出 合計		20,057,000	19,371,704	▲685,296
管理運営人件費		12,805,000	13,109,804	+ 304,804
運営事業費		1,446,000	630,935	▲815,065
光熱水費		2,300,000	2,095,455	▲204,545
維持管理費	施設設備保守点検業務	561,000	552,348	▲8,652
	清掃、警備、樹木管理、修繕業務	2,945,000	2,983,162	+ 38,162
負担金事業収支		-773,000	-87,704	+ 685,296

〈利用料金事業〉

単位：円

		予算額 記念館＋ミュージアム	実績額 記念館＋ミュージアム	予算との差異 記念館＋ミュージアム
収入 合計		1,840,000	1,512,352	▲ 327,648
	観覧料収入	1,122,000	1,435,095	313,095
	貸ホール収入	718,000	77,257	▲ 640,743
	その他利用料金収入	0	0	0
支出 合計		957,000	778,926	▲ 178,074
展覧会事業費	常設展示事業費	451,000	750,850	299,850
	展覧会・企画展事業費	0	0	0
業務経費	広報・マーケティング費	357,000	0	▲ 357,000
	その他利用料金事業	149,000	28,076	▲ 120,924
利用料金事業 収支		883,000	733,426	▲ 149,574

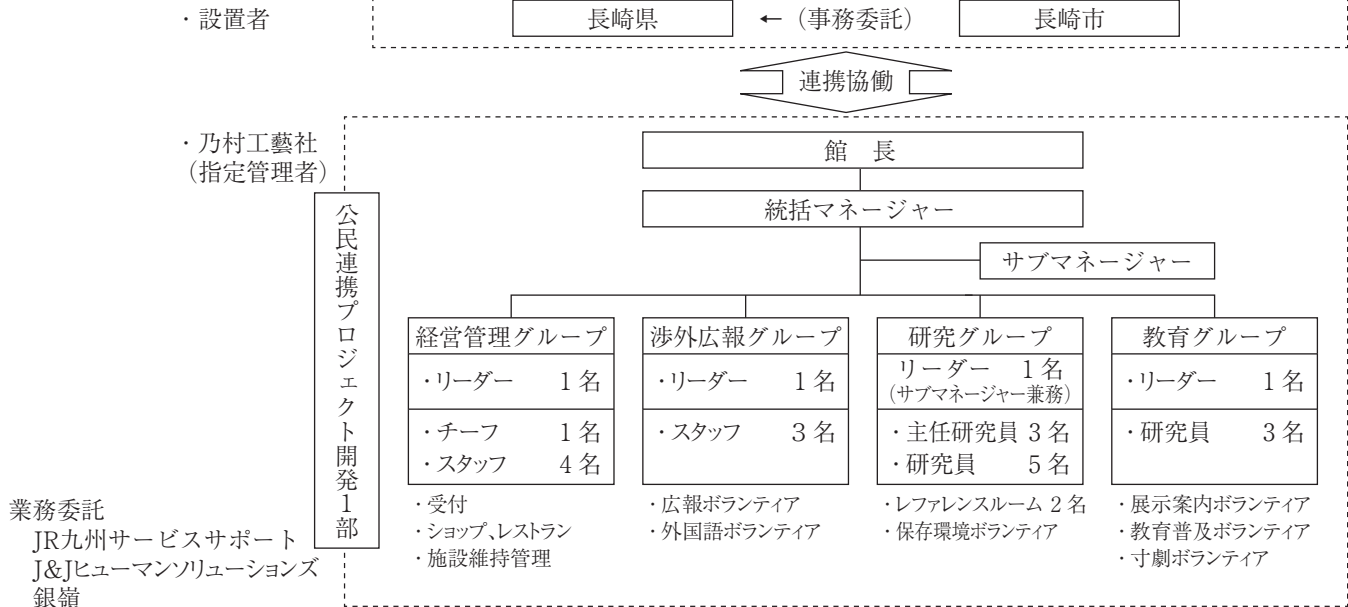
〈参考：その他自主事業〉

単位：円

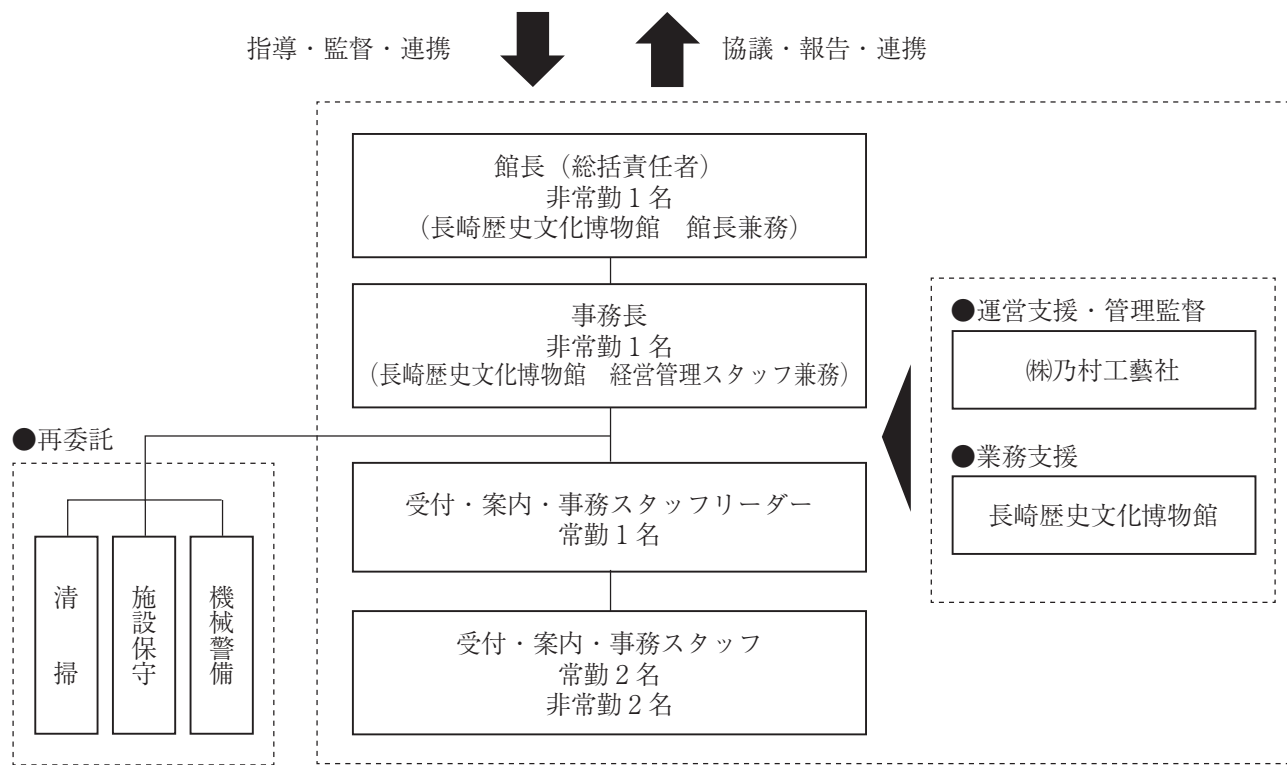
	予算額 記念館＋ミュージアム	実績額 記念館＋ミュージアム	予算との差異 記念館＋ミュージアム
ミュージアムショップ収入	729,000	587,784	▲ 141,216
ミュージアムショップ営業支出	572,247	432,268	▲ 139,979
その他自主事業 収支	156,753	155,516	▲ 1,237

1 職員

【長崎歴史文化博物館】



長崎県文化観光国際部 文化振興・世界遺産課 長崎市文化観光部 観光政策課



〈職員構成〉

統括責任者	1
事務長	1
受付・案内・事務スタッフリーダー	1
スタッフ（常勤）	2
スタッフ（非常勤）	2
合計	7

統括責任者（館長兼務）	水嶋 英治
事務長（兼務）	真崎 俊介
受付・案内・事務スタッフリーダー	本村 明子
スタッフ	板倉 加奈
スタッフ	ゴリンジ 枝美里
スタッフ	金氣 奈々美
スタッフ	橋口 奈央子（2023年 5月31日まで）

2 友の会

○令和 5 年度

個人会員	91人
賛助会員	13団体

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
個人会員	189人	180人	178人	199人	153人
賛助会員	11団体	14団体	13団体	13団体	13団体
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	181人	122人	79人	79人	63人
	12団体	11団体	9団体	11団体	11団体

賛助会員

(令和 5 年度)

アイティーアイ株式会社 JR九州サービスサポート株式会社 有限会社葵巧芸社 崎永海運株式会社
 有限会社藤勝苑 扇精光ホールディングス株式会社 長崎空港ビルディング株式会社
 (株)インテックス にんじんネットソリューションズ 安達株式会社 西日本電信電話(株)長崎支店 ほか

本年度も友の会会員向けの企画展特別鑑賞会を実施し、会員特典の充実を図った。
 結果として企画展への動員にもつなげることができた。

・10月6日(金) 15:30～16:30

「シーボルト来日200周年記念 大シーボルト展」解説

講師：矢田純子(当館研究員)

・12月17日(日) 15:30～16:30

「知の大冒険－東洋文庫 名品の煌めき－」解説

講師：長岡枝里(当館研究員)

※担当研究員の体調不良により有料音声ガイドを無料対応

〈個人会員〉

○年会費 5,200 円

○有効期間 1 年間

○特典

1. 常設展を無料でご観覧いただけます。
2. 当館主催企画展等を無料でご観覧いただけます。
3. 長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムを無料でご観覧いただけます。
4. 「長崎れきぶんNEWS」を年4回お届けいたします。
5. 館内ミュージアムショップで1割引のお買い物ができます。
6. 館内レストランは1割引でご利用いただけます。
7. 当館主催の企画展の開会式にご招待いたします。
8. 各種催しのご案内を送付します。
9. 佐賀宇宙科学館及び壱岐市立一支国博物館に割引で入場できます。
10. 長崎県美術館・大分県立美術館・熊本県立美術館・九州国立博物館主催の企画・常設展を割引料金でご覧いただけます。

※九州国立博物館は文化交流展のみとなります

〈賛助会員〉

- 年会費 1口 52,000 円
- 有効期間 1 年間
- 特典

1. 会員証のご提示により同伴 1 名まで常設展及び当館主催企画展を無料でご観覧いただけます。
2. 当館主催企画展チケット、1口50枚をお渡しいたします。常設展チケット、1口30枚をお渡しいたします。
3. 当館主催の企画展の開会式に1名ご招待いたします。
4. 長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムを無料でご観覧いただけます。
5. 「長崎れきぶんNEWS」を年4回お届けいたします。
6. 館内ミュージアムショップで1割引のお買い物ができます。
7. 館内レストランは1割引でご利用いただけます。
8. 佐賀宇宙科学館及び壱岐市立一支国博物館に割引で入場できます。
9. 館内貸室は2割引でご利用できます。
10. 1階エントランスにて賛助会員名を掲示させていただきます。
11. 長崎県美術館・大分県立美術館・熊本県立美術館・九州国立博物館主催の企画・常設展を割引料金でご覧いただけます。

※九州国立博物館は文化交流展のみとなります

〈キャンパスメンバーズ〉

長崎歴史文化博物館キャンパスメンバーズは、大学・専修学校等教育機関との連携を図り、学生の皆様が博物館に親しんでいただき、長崎の歴史や文化・観光にふれる場を提供することを目的とした会員制度です。キャンパスメンバーズ会員校に在籍する学生および教職員の方は、当館の常設展示や当館主催の企画展を無料で観覧することができます。

また、館内施設を無料または割引価格でご利用いただくことができます。

- ◎対 象：大学、短期大学、専修学校
- ◎会員期間：入会日より当該年度末(3月31日)まで(翌年度からは要更新)
- ◎利用対象：募集対象の大学、短期大学、専修学校に在籍する学生および教職員

年会費					
学生数	300人未満	1,000人未満	2,000人未満	4,000人未満	4,000人以上
会 費	30,000	80,000	150,000	250,000	350,000

令和5年度キャンパスメンバーズ会員校

長崎外国語大学、活水女子大学、長崎大学、長崎純心大学、長崎県立大学シーボルト校、鎮西学院大学

〈特典〉

1. 常設展を無料で観覧いただけます。(学生証の提示が必要です)
2. 当館主催の企画展を無料で観覧いただけます。(学生証の提示が必要です、対象外の企画展があります)
3. 長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムを無料で観覧いただけます。
4. 館内ミュージアムショップの商品を10%割引で購入いただけます。
(対象外の商品・書籍があります)
5. 館内レストランのメニューを10%割引でご利用いただけます。
6. 館内のホールや企画展示室を、オープンキャンパスや広報イベントの会場としてご利用いただけます。
(会員期間内に1日。日程は事前に調整いただく必要があります)
7. 在学生の博物館実習を優先的に受け入れさせていただきます。
8. 1階エントランスにてキャンパスメンバーズ名を掲示させていただきます。

1 長崎歴史文化博物館

○建築概要

館 名 長崎歴史文化博物館 Nagasaki Museum of History and Culture
 設置者 長崎県、長崎市
 運営者 指定管理者（株）乃村工藝社
 （指定期間：令和4年4月1日～令和10年3月31日 6年間）
 博物館法分類 相当施設
 開館年月日 平成17年11月3日
 所在地 〒850-0007 長崎県長崎市立山1丁目1-1
 Tel：095-818-8366 Fax：095-818-8407
 建築構造 鉄筋コンクリート造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄骨造、木造、3階建
 建築設計 （株）黒川紀章建築都市設計事務所
 建築施工 竹中・親和・古賀特定建設工事共同企業体
 展示設計施工 （株）乃村工藝社

敷地面積 14,413㎡
 建築面積 5,091㎡
 延床面積 13,309㎡（駐車場2,581㎡を含む）

建築工事 平成15年7月19日～平成17年8月31日
 展示工事 平成15年10月3日～平成17年8月31日
 総事業費 約80億円（長崎県：長崎市＝2：1）県53億円・市27億円



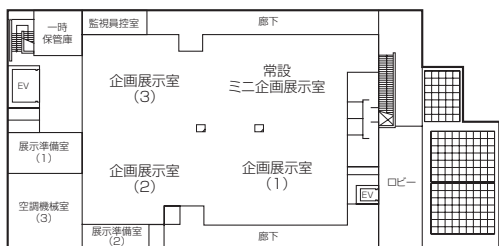
施設面積

展示関係	常設展示室	1,273.3㎡	教育普及関係	資料閲覧室/長崎学相談コーナー	140.0㎡
	長崎奉行所展示室	380.6㎡		閉架書庫	114.2㎡
	長崎奉行所立山役所（木造部分）	494.6㎡		ホール	178.3㎡
	企画展示室	1,030.8㎡		講座室	66.2㎡
収蔵関係	収蔵庫1	491.0㎡	調査研究関係	ボランティア室	47.1㎡
	収蔵庫2	158.5㎡		学芸資料室・情報処理室	175.9㎡
	収蔵庫前室	88.4㎡		研究室・資料整理室	92.4㎡
	文書収蔵庫	312.9㎡		外来研究室	37.9㎡
	文書収蔵庫前室	26.0㎡			

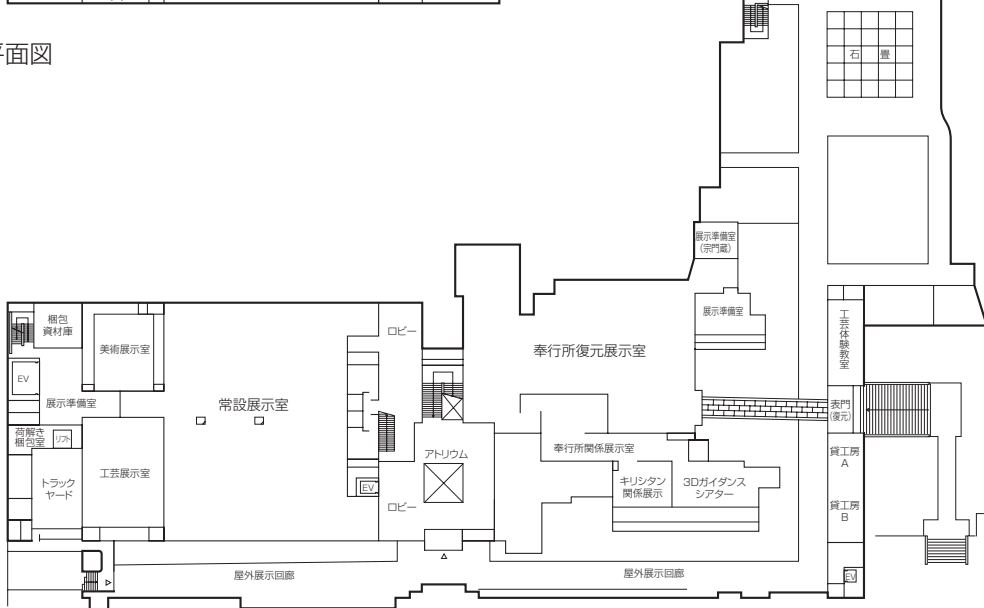
設備概要

電 気：高圧受電（6600V）トランスで低圧変換後各E P Sに配電
 給 排 水：上水/雨水処理2系統加圧直送給水方式、汚水排水/屋内外合流方式・公共下水道放流
 消 火：消火器とハロゲン化合物消火設備
 空調設備：熱源/ガス炊収冷温水発生機
 空調方式：エアーハンドリングユニット 定風量単一ダクト方式、中央監視システム

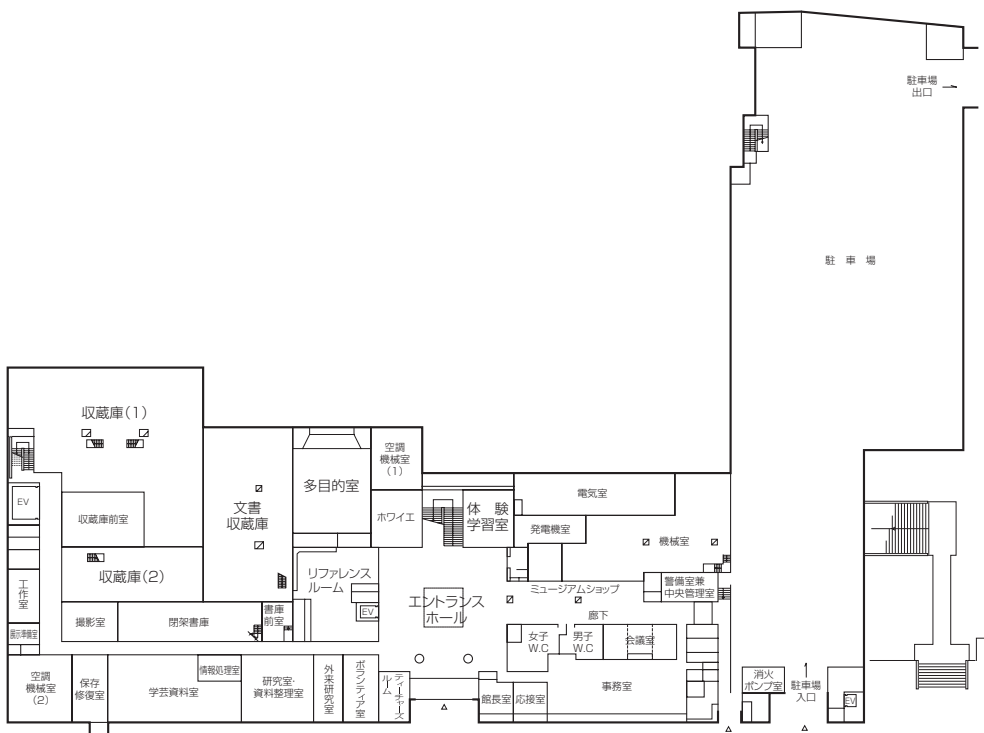
○施設平面図



2階平面図



1 階平面図



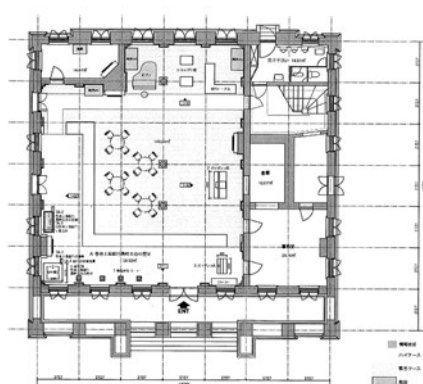
地下1階平面図

2 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム

○施設平面図 長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館

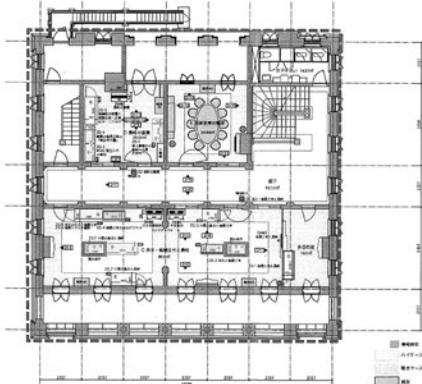
1 F

(施設名: 長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館)



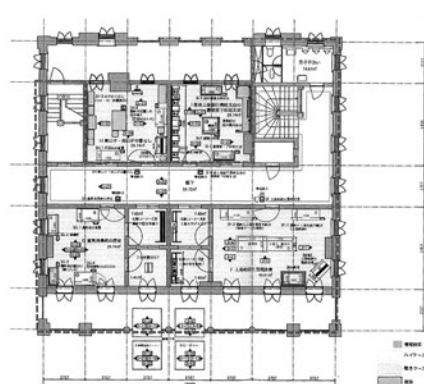
2 F

(施設名: 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム)



3 F

(施設名: 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム)



○長崎近代史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム各室説明

	記念館または ミュージアムの別	室名	用途	床面積 (㎡)	天井高 (cm)	床	壁	天井
1F	記	ホール	展示	58.92	470	石・木板	漆喰	漆喰
	記	ホール	ホール	149.29	470	木板	漆喰	漆喰
	記	事務室	事務室	29.74	470	木板	漆喰	漆喰
	記	支店長室	応接室	14.87	470	木板	漆喰	漆喰
	記	男子手洗い	トイレ	14.87	470	木板	漆喰	漆喰
	記	階段室	階段室	14.87	470	木板	漆喰	漆喰
	記	倉庫	倉庫	12.07	470	木板	漆喰	漆喰
	記	エントランス (裏口)	エントランス (裏口)	12.09	470	木板	漆喰	漆喰
2F	ミュ	多目的室	多目的室	14.9	380	木板(絨毯張)	漆喰	漆喰
	ミュ	孫文・梅屋庄吉と長崎	展示	88.9	380	木板(絨毯張)	漆喰	漆喰
	ミュ	応接室兼会議室	展示	29.64	380	木板(絨毯張)	漆喰	漆喰
	ミュ	長崎の華僑 (華人)	展示	29.64	380	木板	漆喰	漆喰
	ミュ	廊下	廊下	60.53	380	木板(絨毯張)	漆喰	漆喰
	ミュ	女子手洗い	トイレ	14.87	380	石	漆喰	漆喰
	ミュ	ボランティア室	ボランティアスタッフ控え室	14.87	380	木板	漆喰	漆喰
	ミュ	階段室	階段	14.58	380	木板	漆喰	漆喰
3F	ミュ	ベランダ (国道側)		52.05	380	塗膜舗装	石	漆喰
	ミュ	ベランダ (裏側)		22.3	380	塗膜舗装	石	漆喰
	ミュ	上海航路と国際通信	展示	44.61	380	木版	漆喰	漆喰
	ミュ	貿易港長崎の歴史	展示	29.74	380	木版	漆喰	漆喰
	ミュ	体験コーナー 1	体験室	7.4	380	木版	漆喰	漆喰
	ミュ	体験コーナー 2	体験室	7.4	380	木版	漆喰	漆喰
	ミュ	体験コーナー 3	体験室	7.4	380	木版	漆喰	漆喰
	ミュ	クローゼット	クローゼット	7.4	380	木版	漆喰	漆喰
	ミュ	廊下	廊下	56.72	380	木板(絨毯張)	漆喰	漆喰
	ミュ	男子手洗い	トイレ	14.87	380	石	漆喰	漆喰
	ミュ	階段室	階段	14.58	380	木板(絨毯張)	漆喰	漆喰
	ミュ	ベランダ (国道側)		52.05	380	塗膜舗装	石	漆喰
	記	香港上海銀行長崎支店の建築家 下田菊太郎	展示	29.74	380	木版	漆喰	漆喰
	記	東山手・南山手の暮らし	展示	29.74	380	木版	漆喰	漆喰
	記	ベランダ (裏側)		29.74	380	塗膜舗装	漆喰	漆喰
	記	倉庫	倉庫	7.43	380	木版	漆喰	漆喰

※参考までに「記念館」の部分も記載

13 関連法規

○長崎歴史文化博物館条例

平成16年10月15日

長崎県条例第56号

改正 平成25年12月27日条例第45号

令和5年3月24日条例第4号

注 令和5年3月から条文沿革を注記した。

長崎歴史文化博物館条例をここに公布する。

長崎歴史文化博物館条例

(設置)

第1条 貴重な長崎の歴史及び文化に関する資料（以下「資料」という。）の観覧及び学習の機会を提供することを通じて、情報の交流と文化活動の活性化を図り、もって長崎の学術及び文化の発展並びに地域の振興に寄与するため、長崎県は長崎市と共同して長崎歴史文化博物館（以下「博物館」という。）を長崎市に設置する。

2 長崎歴史文化博物館に分館を設置し、その名称及び位置は次のとおりとする。

名称	位置
長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム	長崎市

(事業)

第2条 博物館（前条第1項の長崎歴史文化博物館及び同条第2項の長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムをいう。以下同じ。）は、前条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事業を行うものとする。

- (1) 資料の収集、保管、修理、展示及び利用に関する事業
- (2) 資料に係る情報の提供に関する事業
- (3) 資料に係る調査及び研究に関する事業
- (4) 生涯学習に対応した講演会、講座等に関する事業
- (5) 広報、出版等の普及活動に関する事業
- (6) 学校との連携に関する事業
- (7) 他の博物館、美術館等との連携を図る事業
- (8) 前各号に掲げる事業の企画その他この条例の目的を達成するために必要な事業

(博物館の管理)

第3条 博物館の管理は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項の規定により、法人その他の団体であつて知事が指定するもの（以下「指定管理者」という。）に行わせるものとする。

(指定管理者の業務)

第4条 指定管理者は、次の各号に掲げる業務を行うものとする。

- (1) 博物館の利用の許可に関する業務
- (2) 博物館の利用に係る利用料金に関する業務
- (3) 博物館施設、その附属設備等の維持及び修繕に関する業務
- (4) 第2条各号に掲げる事業に関する業務（同条第1号に掲げる事業にあつては、その決定に係る知事の権限に属するものを除く。）
- (5) 前各号に掲げるもののほか、この条例の目的を達成するために必要な業務

(指定管理者の指定の手続)

第5条 第3条の規定による指定を受けようとするものは、申請書に次の各号に掲げる書類を添えて、知事に対しその定める時期までに提出しなければならない。

- (1) 博物館の管理運営に関する事業計画書
- (2) 前号に掲げるもののほか、規則で定める書類

(指定管理者の指定の基準)

第6条 知事は、前条の規定による申請があつたときは、次の各号に掲げる基準により指定管理者の候補を選定し、議会の議決を経て指定管理者の指定をするものとする。

- (1) 事業計画書等の内容が、住民の公平な利用を確保できるものであること。
- (2) 事業計画書等の内容が、第4条各号に掲げる業務を行うことにより、博物館の効用を最大限に発揮させ

るとともに、その管理運営に係る経費の縮減を図ることができるものであること。

(3) 指定を受けようとするものが有する物的能力及び人的能力が、事業計画書に沿った博物館の管理運営を安定して行うことができるものであること。

(4) この条例の目的に照らして、長崎県との連携が十分に図られるものであること。

(5) 県内に事務所を有する法人であること。

(開館日)

第7条 博物館は、施設の保守点検等のため知事の承認を得て指定管理者が定める日（以下「休館日」という。）を除き開館するものとする。

2 前項の規定にかかわらず、指定管理者は、必要があると認めるときは、知事の承認を得て、臨時に休館日に開館し、又は休館日以外の日に休館することができる。

(令5条例4・一部改正)

(開館時間)

第8条 博物館の開館時間は、規則で定める。

(利用の許可等)

第9条 博物館を利用しようとする者は、あらかじめ指定管理者の許可を受けなければならない。

2 指定管理者は、前項の許可を受けようとする者の利用が次の各号のいずれかに該当するときは、当該利用の許可をしてはならない。

(1) 公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあると認められるとき。

(2) 集团的又は常習的に暴力的不法行為を行うおそれがある組織の利益になると認められるとき。

(3) 資料、博物館施設、その附属設備等をき損し、又は汚損するおそれがあると認められるとき。

(4) 前各号に掲げるもののほか、博物館の管理運営上支障があると認められるとき。

3 指定管理者は、第1項の許可に、博物館の管理運営上必要な範囲内で条件を附することができる。

4 第1項の許可を受けた者（以下「利用者」という。）は、その権利を第三者に譲渡し、若しくは担保に供し、又は許可を受けた場所の全部若しくは一部を転貸してはならない。

(利用の許可の取消及び利用の中止)

第10条 指定管理者は、利用者が次の各号のいずれかに該当するときは、利用の許可を取り消し、又はその利用を中止させることができる。

(1) その利用が前条第2項各号のいずれかに該当することが明らかになったとき。

(2) 前条第3項の規定による条件に違反したとき。

(3) 前条第4項の規定に違反したとき。

(4) 虚偽その他不正な行為により前条第1項の許可を受けたとき。

(5) 公益上やむを得ない事由が生じたとき。

(利用許可事項の変更)

第11条 利用者が第9条第1項の規定により許可を受けた事項を変更し、又は利用を中止しようとするときは、指定管理者の承認を受けなければならない。

(利用料金)

第12条 利用者は、その利用に係る利用料金を納めなければならない。

2 指定管理者は、この条例の定めるところにより、利用料金を定めるものとする。

3 指定管理者は、利用料金を定める場合は、あらかじめ知事の承認を受けなければならない。これを変更しようとする場合も、同様とする。

4 知事は、前項の規定により承認の申請があった場合において、当該申請に係る利用料金が博物館と規模、形態等において類似の博物館の同種料金と比較して、均衡のとれたものであると認めるときは、承認をするものとする。

5 利用料金は、指定管理者の収入とする。

(利用料金の減免)

第13条 指定管理者は、公益上その他特別の理由があると認めるときは、利用料金を減額し、又は免除することができる。

(利用料金の還付)

第14条 指定管理者は、利用者が次の各号のいずれかに該当するときは、利用料金の全部又は一部を還付することができる。

(1) 第10条第5号の規定に該当することを理由として、同条の規定により利用の許可を取り消され、又はその利用を中止されたとき。

- (2) 利用者の責めに帰することができない理由により、第11条の規定による利用の許可の変更又はその利用の中止に係る承認を受けたとき。

(原状回復)

第15条 利用者は、博物館の利用を終了したとき又は第10条各号のいずれかの規定に該当することにより利用の許可を取り消され、若しくは利用を中止させられたときは、速やかに原状に回復しなければならない。

(損害賠償等)

第16条 資料、博物館施設、その附属設備等をき損し、又は滅失した者は、これを原状に回復し、又はその損害を賠償しなければならない。

(委任)

第17条 この条例に定めるもののほか、博物館の管理運営に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則

この条例は、公布の日から起算して1年2月を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。ただし、第2条から第6条までの規定及び第17条の規定は公布の日から、第9条から第14条までの規定は公布の日から起算して1年を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。

(平成17年規則第69号で、本文に係る部分は、平成17年11月3日から施行。ただし書に係る部分は、平成17年8月5日から施行)

附 則 (平成25年12月27日条例第45号)

(施行期日)

1 この条例は、平成26年4月26日から施行する。

(準備行為)

2 改正後の長崎歴史文化博物館条例第5条及び第6条の規定に基づく指定管理者の指定及びこれに関し必要な手続その他の行為は、この条例の施行の日前においても行うことができる。

附 則 (令和5年3月24日条例第4号)

この条例は、令和5年4月1日から施行する。

○長崎歴史文化博物館条例

平成16年9月30日
長崎市条例第145号

(設置)

第1条 本市は、長崎の歴史及び文化に関する資料を収集し、保存し、及び展示して市民の利用に供し、あわせてこれらの資料に関する調査研究を行うとともに、長崎の歴史及び文化に関する情報及び交流の場を提供し、もって学術及び文化の発展に寄与するため、長崎県と共同で長崎歴史文化博物館を長崎市立山1丁目1番1号に設ける。

2 長崎歴史文化博物館に長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムを、長崎市旧居留地建造物条例（平成6年長崎市条例第17号）第3条の表旧香港上海銀行長崎支店の項に規定する位置に設ける。

(平25条72・一部改正)

(事務の委託)

第2条 地方自治法（昭和22年法律第67号）第252条の14第1項の規定により、長崎歴史文化博物館に関する事務を長崎県に委託する。

附 則

この条例は、教育委員会規則に定める日から施行する。

(平成17年教育委員会規則第7号で平成17年11月3日から施行)

附 則 (平成25年12月25日条例第72号)

この条例は、平成26年4月26日から施行する。

○長崎歴史文化博物館条例施行規則

平成17年 8 月 5 日
長崎県規則第68号

長崎歴史博物館条例施行規則をここに公布する。

長崎歴史文化博物館条例施行規則

(趣旨)

第1条 この規則は、長崎歴史文化博物館条例（平成16年長崎県条例第56号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(指定申請)

第2条 条例第5条に規定する申請書は、長崎歴史文化博物館指定管理者指定申請書（別紙様式第1号）によるものとする。

2 条例第5条第1号に規定する事業計画書は、長崎歴史文化博物館に係る次に掲げる事項を記載するものとする。

- (1) 長崎歴史文化博物館の管理運営方針に関する事項
- (2) 中期計画に関する事項
- (3) 事業項目及びその内容に関する事項
- (4) 収支計画に関する事項
- (5) 組織及び人員に関する事項
- (6) 前各号に掲げるもののほか、知事が必要と認める事項

3 条例第5条第2号に規定する規則で定める書類は、次のとおりとする。

- (1) 定款又は寄附行為及び登記事項証明書
- (2) 役員の名簿及び履歴書
- (3) 団体の概要に関する書類
- (4) 前各号に掲げるもののほか、知事が必要と認める書類

(開館時間)

第3条 条例第8条に規定する博物館の開館時間は、午前8時30分から午後9時までとする。ただし、指定管理者は、必要があると認めるときは、知事の承認を得て、これを変更することができる。

(その他)

第4条 この規則の施行に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。ただし、第3条の規定は平成17年11月3日から施行する。

別紙様式第1号

長崎歴史文化博物館及び長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの管理運営に関する基本協定書

長崎県知事 大石 賢吾（以下「甲」という。）と長崎歴史文化博物館条例（平成16年10月15日付長崎県条例第56号、以下「条例」という。）第3条の規定に基づき指定管理者として指定する株式会社 乃村工藝社 代表取締役 社長執行役員 榎本 修次（以下「乙」という。）とは、長崎歴史文化博物館及び長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの管理にあたり、次のとおり基本協定を締結する。

（趣旨）

第1条 この協定は、長崎歴史文化博物館及び長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムにおいて乙が行う指定管理者の業務（以下「指定管理業務」という。）の遂行にあたり、必要な基本的事項を定めることを目的とする。

（管理運営を行う施設等）

第2条 甲は乙に次の施設等（以下「施設等」という。）の管理運営業務を委任する。

（1）長崎歴史文化博物館

ア 名 称 長崎歴史文化博物館

イ 所在地 長崎市立山1丁目1番1号

ウ 施設等 別添図面の範囲の土地（植栽を含む）、建物、付帯設備及び別に甲が提示する物品台帳登載の物品

（2）長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム

ア 名 称 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム

イ 所在地 長崎市松が枝4番27号

ウ 施設等 記念館（3階建て）の2階、3階の一部、（別添配置図及び「長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム各室説明」のとおり）

（指定管理期間）

第3条 長崎歴史文化博物館及び長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの指定管理期間は、令和4年4月1日から令和10年3月31日までとする。

（事業年度）

第4条 指定管理期間は、各年4月1日から翌年3月31日までを一事業年度として区分する。

（使命、基本理念及び基本的性格）

第5条 長崎歴史文化博物館に課せられた使命は、別紙1-1「長崎歴史文化博物館の使命」及び長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの基本理念及び基本的な性格は、別紙1-2「長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの管理運営に関する基本理念及び基本的な性格」のとおりであり、指定管理者はこの使命の達成に努めなければならない。

（指定管理者の業務範囲）

第6条 条例第4条に基づく、乙の指定管理業務の範囲は、別紙2-1「長崎歴史文化博物館指定管理業務の範囲」及び別紙2-2「長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム指定管理業務の範囲」のとおりとする。

（施設等の利用）

第7条 甲は、指定管理業務を遂行するために必要な施設等を、無償で乙に利用させるものとする。

（法令等の遵守）

第8条 乙は、指定管理業務の遂行にあたっては、次に掲げる法令等を遵守しなければならない。

（1）地方自治法

（2）社会教育法

（3）博物館法

（4）文化財保護法

（5）文化芸術基本法

（6）文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光の推進に関する法律

（7）長崎歴史文化博物館条例

（8）長崎歴史文化博物館条例施行規則

（9）労働基準法

（10）その他、当該指定管理業務の遂行に関連する法令等及び長崎歴史文化博物館及び長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムに関し議会の議決した事項

（基本的遵守事項）

第9条 乙は、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

（1）指定管理業務の遂行にあたっては、善良なる管理者の注意義務をもってあたなくてはならない。

- (2) 公の施設として、住民の公平かつ平等な利用を確保しなければならない。
- (3) 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの管理運営にあたっては、重要文化財の中に設置されていることに鑑み、保存に影響を及ぼす行為をしてはならない。

(事業計画)

第10条 乙は、甲との協議に基づき、事業年度ごとに事業計画を策定する。

- 2 事業計画の内容については、事業年度ごとに細目協定として締結するものとする。
- 3 乙は事業計画に沿って、指定管理業務を実施するものとする。
- 4 乙が事業計画を変更しようとするときは、事前に甲と協議するものとする。
- 5 乙は毎年3箇年の事業計画を策定し、甲に提示するものとする。

(利用の許可に関する事項)

第11条 乙は、条例第9条及び第10条並びに第11条の規定に基づき、利用許可事務を行うものとする。

(開館日)

第12条 乙は、条例第7条第2項の規定に基づき、月に1回の施設の保守点検等のための休館日以外の日に休館する場合、又は臨時に休館日に開館する場合は知事への承認申請を行わなければならない。

(利用料金・利用料金の減免)

第13条 利用料金とは施設等の観覧料金及び使用料金を指し、乙が収受する。

- 2 乙は、条例第12条第3項の規定に基づき、利用料金について知事への承認申請を行わなければならない。
- 3 乙は、条例第13条の規定に基づき、利用料金を減額し、又は免除することができる。

(その他事業)

第14条 乙は条例第2条第8項の規定に基づき、ミュージアムショップや飲食施設をはじめとした条例の目的を達成するために必要なその他の事業（以下「その他自主事業」という。）を行うことができる。

- 2 前項の収入については乙が収受する。

(管理に要する経費の負担)

第15条 甲は、乙に対し、乙が行う指定管理業務の遂行に要する事業経費のうち、利用料金及びその他自主事業収入を適用しない経費（以下「負担金」という。）を負担する。なお、負担金は、災害その他特殊な事情を除き、年度途中の増額又は減額を行わないものとする。

- 2 利用料金及びその他自主事業収入を適用する経費ならびに、負担金の内容区分については、別紙3「事業経費区分表」のとおりとする。

(負担金の支弁方法等)

第16条 負担金は、事業年度ごとに支弁するものとし、その額及び支弁方法については、毎事業年度前に、事業計画の内容等を考慮し、甲乙協議のうえ、事業年度ごとに締結する細目協定により定める。

(リスク分担)

第17条 指定管理業務に関する甲と乙のリスク分担については、別紙4「リスク分担表」のとおりとする。

- 2 前項に定める事項以外の不測のリスクが生じた場合は、甲乙協議のうえでリスク分担を決定する。

(個人情報の保護)

第18条 乙は、長崎県個人情報保護条例（平成16年3月23日付長崎県条例第3号）第11条第4項の規定に基づき、指定管理業務を行うため個人情報を取り扱う場合は、別紙5「個人情報取扱特記事項」を遵守しなければならない。

- 2 乙が、指定管理者業務の遂行にあたり、その一部を業務委託する場合においては、個人情報取扱特記事項第8の規定に基づき、予め甲の承認を得ること。

(業務報告)

第19条 乙は、毎日閉館後に次に掲げる事項を甲に報告するものとする。

- (1) 入館者数、前日の売上
- (2) 実施した事業の内容及び実績

- 2 前項のほか、主要な事業の実績について必要な都度、乙は甲に報告するものとする。

(事業報告)

第20条 乙は、毎事業年度終了後、指定期日までに管理業務に係る事業報告書を甲に提出し、その承認を得なければならない。

- 2 前項の事業報告に記載する事項及び提出指定期日は、次のとおりとする。

- (1) 指定管理業務の実施状況：毎事業年度終了後1ヶ月以内
- (2) 施設の利用状況：毎事業年度終了後1ヶ月以内
- (3) 利用料金及びその他自主事業の収入見込、支出の実績見込：毎事業年度終了後1ヶ月以内
- (4) 負担金の実績：毎事業年度終了後7日以内

(事業評価)

第21条 乙は、毎事業年度、事業分野の項目毎に目標値を設定し、実績等をもとに自己評価を行い、毎事業年度終了後、2ヶ月以内に事業評価報告書を甲に提出しなければならない。

(事故の報告)

第22条 乙は、指定管理業務の遂行等において、事故が発生したときは、これを甲に速やかに報告しなければならない。

(損害賠償)

第23条 乙は、指定管理業務の遂行にあたり、乙の責めに帰すべき事由により、甲又は第三者に損害を与えた場合は、その損害を賠償しなければならない。

(権利の譲渡の禁止)

第24条 乙は、この協定により生ずる権利又は義務を第三者に譲渡し、若しくは継承させ、又は権利を担保に供することはできない。

(再委託の禁止)

第25条 乙は、その業務の全てを第三者に再委託することはできない。ただし、その業務の一部について、甲の承諾を得たときは、この限りではない。

(指定管理者への指示)

第26条 甲は、長崎歴史文化博物館及び長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの管理の適正を期するため、乙に対して指定管理業務及び経理の状況に関し報告を求め、実地について調査及び評価を行い、又は必要な指示をすることができる。

(指定管理者の指定の取消し)

第27条 地方自治法第244条の2第11項の規定に基づき、乙が、前条の指示に従わないとき、その他乙による管理を継続することが適当でないと認めるときは、甲は、その指定を取り消し、又は期間を定めて指定管理業務の全部又は一部の停止を命ずることができる。

2 甲は、乙が長崎県が行う各種契約等からの暴力団等排除要綱（平成22年9月13日施行）別表1に掲げる措置要件のいずれかに該当すると認められた場合、催告その他の手続を要することなく、指定管理者の指定を即時に取り消すことができる。

3 乙は、前2項の規定により、指定を取り消された場合には、第15条に定める指定管理者負担金を返還しなければならない。また、第1項の規定により、期間を定めて管理業務の全部又は一部の停止を命じられた場合は、当該停止期間中の経費相当分について、これを甲へ返還しなければならない。

(指定期間終了に伴う原状回復)

第28条 乙は、指定期間の満了又は指定の取消しにより長崎歴史文化博物館の指定管理業務が終了したときは、速やかに原状に回復のうえ、甲に返還するものとする。

(情報公開について)

第29条 乙は、指定管理業務の遂行にあたって、作成し、又は取得した文書、図面及び電磁的記録（電子的方式）、磁気的方式その他人の知覚によって認識することができない方式で作られた記録をいう。）であって、乙の役職員が組織的に用いるものとして、乙が保有しているものについて、乙が別に定める情報開示基準により、開示するものとする。

2 乙は、前項の情報開示基準を定めるにあたっては、甲と協議して定めるものとする。

(協議)

第30条 この協定書に定めるもののほか、この協定の履行について必要な事項は長崎県財務規則（昭和39年長崎県規則第23号）に定めるところによるものとし、この規則及びこの協定書に定めのない事項で約定する必要があるときは、又はこの協定に関する事項について疑義が生じたときは、甲乙協議して定める。

この協定の成立を証明するため、本書2通を作成し、甲乙が記名押印のうえ、各自1通を保有するものとする。

令和4年3月31日

甲 長崎市尾上町3番1号
長崎県
長崎県知事 大石 賢吾
乙 東京都港区台場2丁目3番4号
株式会社 乃村工藝社
代表取締役 社長執行役員 榎本 修次

長崎歴史文化博物館の使命

長崎歴史文化博物館は、長崎県総合計画チェンジ&チャレンジ2025において、基本戦略の一つである「地域の特徴や資源を活かし、夢や希望の持てるまちを創る」を推進するための「特色ある文化資源・スポーツによる活性化」で、活動の充実を図ることとされており、長崎市第五次総合計画においては「個性輝く世界都市・希望あふれる人間都市」実現のための重要な施策として位置づけられている。この基本理念・施策を実現するために長崎歴史文化博物館は、歴史資料の保存・研究・展示という基本的な使命の遂行に加え、従来型の博物館像にとらわれず、地域に求められている重要な機能のひとつであるという認識のもと、中長期的なビジョンに沿って、長崎独自の歴史や文化を整理・編集し、地域の魅力として発信し、現在及び未来に生きる県民・長崎市民ひとりひとりの豊かな暮らしの実現と地域の活性化に努めなければならない。

長崎歴史文化博物館に課せられた使命は、下記1～10のとおりである。

使命1. 多くの人に鑑賞・学習・体験の機会を提供する

海外交流史を中心とする常設展示室においては、館が所蔵するコレクションや他館等から借用している資料を活用し、初めての来館者からヘビーユーザーまで、誰がいつ来ても本県独自の歴史・文化に親しみ楽しく学べるよう充実した展示を行う。企画展示室においては、県民・長崎市民はもとより県外客やインバウンド客のニーズにも沿った展覧会と、専門的かつ質の高い展覧会をバランスよく開催すること。レファレンスサービスにおいても、館の資料や情報等の的確かつ円滑な提供に努めること。また、展示室以外の施設やスペースにおいても、長崎の歴史・文化の魅力に触れることのできる活用策を積極的に講じる。

さらに来館がかなわない県民・長崎市民のために、遠隔授業や移動博物館など様々な手法を講じ、一人でも多くの方に長崎の歴史・文化の魅力を再認識する機会を提供する。

使命2. 所蔵資料の保存・管理を適切に行う

県民・長崎市民の財産である貴重な歴史資料を適切に保管、管理、修復するとともに、長崎の歴史のデータバンクとして、それらの情報を必要としている利用者の要望に対して十分にかつ円滑に対応できる体制を整え、資料の価値を最大限に発揮させる。

使命3. 長崎学の研究を推進し、その成果を具体的に地域に還元する

長崎歴史文化博物館と県、市が連携を図り、さらに館外の研究者との相互協力関係のもと充実した研究体制を構築し、長崎に関する歴史・文化の調査、研究を多角的に行う。さらに、その研究成果を様々な形で県民・市民、地域に還元するとともに、地域活性化の様々な取り組みの素材として各方面の活用に供する。特に、県内各地の歴史・文化を紹介する地域展の開催を通じて、地域間交流による活性化を積極的に促進する。

長崎歴史文化博物館の施設、環境を最大限に活用し、歴史・文化の研究、体験等を通じて県民ひとりひとりが自己実現を図り、豊かな人生を築くための生涯学習の場を提供する。

使命4. 博物館に親しみ、ふるさとに誇りを持つ子どもたちを育てる

長崎歴史文化博物館の施設の活用や貴重な歴史資料の様々な展示により、長崎の歴史の重要性や魅力を子ども達に理解してもらい、長崎に生まれたこと、暮らすことを誇りに思い、長崎への愛着を醸成する取り組みを進める。

長崎歴史文化博物館ならではの楽しいユニークな体験を提供する。特に、子どもたちには博物館に行くという習慣を身につけてもらい、成長し大人になったら子どもを連れて博物館に足繁く通う、という好循環を創り出す。

また、長崎に暮らす人々にとって、ふるさとを訪れた大切なお客様を招待し長崎の歴史を紹介する場所として愛される施設となるよう努める。

使命5. 交流人口の拡大に寄与する

県、市の活性化の重要なキーワードのひとつに「交流人口の拡大」がある。

長崎独自の歴史の魅力を活かして広く情報発信を行い、長崎を訪れる人々を増やし、長崎の新しい観光地として地域の活性化に寄与する。

使命6. 地域活性化、まちづくりの拠点として活動する

長崎の歴史が持つ魅力を最大限に活用し、さまざまな知識・情報・資料を集積し、創造性を発揮して編集し長崎発の新しい文化を創りだす。このような博物館活動を通じて、コミュニティの維持・再構築を図るとともに、

産業化、商品化を視野に入れた歴史・文化のコンテンツ化に積極的に取り組む。

また、長崎の様々な祭りやイベントと連携し、長崎歴史文化博物館はじめ他の文化・観光施設との相乗効果を生み出しながら地域の活性化の拠点として積極的に活動する。

さらに、大学や企業、民間団体と連携し、歴史・文化を活用した地域の活性化や様々な課題への対応ができる体制整備と人材育成に取り組む。

使命7. 県の中核的博物館として県内の博物館や地域の指導・育成に努める

長崎県美術館と連携し、県内の博物館、美術館、資料館、さらに市町など、地域の歴史を活かした活性化に取り組む様々な組織体に対し、中核博物館として協力、指導を行い、県全体及び各地域の歴史による魅力づくり、情報発信などを通じた地域ブランドの向上を図る。

使命8. 新しい運営方針を示し、ビジネスモデルを構築する

緻密なマーケティングのプラットフォーム構築と総合的なマネジメントによる博物館運営により、効率的な経営と質の高い博物館活動という相反しがちな両面について、高い次元で両立させる。

マネジメントをも熟知した学芸・研究部門と、歴史・文化をも理解している管理部門の両者が、密接な連携を図り、高い相乗効果を発揮することが求められ、そのためには職員の育成も不可欠である。

また、館単独での収支バランスを適正に保つことはもとより、来館者による経済効果、商品開発、本県の地場産地との連携による産業振興など、歴史・文化を切り口とした経済・産業振興上の役割も求められている。

使命9. 建築理念を管理運営に活かす

由緒ある諏訪の森地区に復元された長崎奉行所立山役所の重厚で落ち着いたたたずまいなど、立地条件、設計・デザインの優位性を最大限に活かしたイベントや仕掛けを工夫し、長崎歴史文化博物館そのものを愛するファンを生み出す。

さらにその中から一部の人々にはボランティア活動を通して一人ひとりの生き甲斐を長崎歴史文化博物館に見いだして頂くなど、運営面においても開かれた博物館を具現化する。

使命10. 周辺と一体となった運営を行う

県民・市民の憩いの場である諏訪の森地区など周辺の歴史的地区、さらに近隣の企業・ホテル、地元商店街・自治会、各種団体、大学・学校などと連携し、人が行き交い、楽しさに満ち溢れたまちのにぎわいを創り出す。

(別紙1－2)

長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの管理運営に関する 基本理念及び基本的な性格

(1) 基本理念

中国をはじめとする東アジアとの近代交流史を一覧できる拠点として「発信・連携・交流」を基本理念とする。重要文化財である「旧香港上海銀行長崎支店」の紹介と、「孫文と梅屋庄吉」の関係、及び二人にとってゆかりの地であり近世以降も重要な役割を果たした「長崎」の近代交流史に関する展示や関連事業を通じて広く情報発信する。また、国内外の博物館等と連携するとともに、県民、長崎市民に開かれ、国内はもとより、中国をはじめ東アジアの要人も訪れる友好のシンボルとなる施設として、今後の友好交流に寄与することを目指す。

(2) 基本的な性格

①魅力的な展示

旧香港上海銀行長崎支店の紹介と、孫文と梅屋庄吉を核とした長崎近代交流史を紹介するとともに、上海航路や国際通信など長崎がその中で果たした役割等についても幅広く紹介する。また常に魅力ある展示とするため、可能な限り実物での展示を行うと同時に、定期的に資料の展示替えを行う。

②生涯学習・教育普及

多くの県民・市民への生涯学習・教育普及の場の一つとして、利用者の要望にあわせて知識・教養を深めることのできる身近な施設を目指す。

③国内外への情報発信

長崎の近代における交流の歴史、中国をはじめとする東アジアに関する情報等はもとより、長崎県内、長崎市内の観光情報等もICT機能を活用しながら発信することを目指す。

※ICT：情報通信技術

④他施設等との連携

資料収集、資料保管、アーカイブ、閲覧、レファレンス機能については、長崎歴史文化博物館が主体となつて行う。また、必要に応じ他施設等とも十分な連携を図る。

※アーカイブ：「記録」や「資料」の総称。またそれをまとめて保存すること。その場所、機関。

レファレンス：「資料相談」「資料参照」等のサービス。

⑤調査・研究

上記の事業を進めるため、長崎の近代交流史に関する調査研究については、「長崎学」の拠点施設である長崎歴史文化博物館等で行う。また、県内大学をはじめ、国内外の研究者とも交流し、調査研究の熟度を高める。

※長崎学：県下各地を対象とし、国内外の交流史や文化史など様々な角度から長崎をとらえる学問の総称。

⑥県民、市民参加・憩いの場

多くの県民、市民が訪れ、積極的なボランティアの参加による住民参加型の施設であるとともに、来館者にとって憩いの場となるような施設を目指す。

⑦長崎歴史文化博物館との関係

長崎歴史文化博物館においては、長崎学の推進を一つの使命として調査研究を進め、その成果を具体的に展覧会等を通じて還元しているところである。長崎の近代交流史をテーマとするミュージアムは、長崎歴史文化博物館とともにその展示の場となり、講演や国内外の孫文関係館との交流など、友好交流拠点施設となることを目指す。

指定管理業務の範囲

1. 長崎歴史文化博物館にかかる指定管理業務の範囲は下記(1)～(14)のとおりとする。

記

(1) 管理運営業務基準への対応

①開館日

開館日は、長崎歴史文化博物館条例第7条の規定に基づき、原則として次に掲げる日を除き、開館するものである。

・指定管理者が定める月1回の施設保守点検等のための休館日

※利用者のサービス改善や経営効率化等のため、長崎歴史文化博物館条例の規定に基づき、変更することは可能である。

②開館時間

午前8時30分から午後9時までの12時間30分を基本とする

(常設展示は午前8時30分から午後7時まで)

※利用者のサービス改善や経営効率化等のため、長崎歴史文化博物館条例の規定に基づき、変更することは可能である。(季節や曜日別での設定を含む)

③公平性の確保

長崎歴史文化博物館の管理運営にあたっては、住民の公平な利用について確保する。

④禁止行為

公の秩序又は善良な風俗を害するおそれがあると認められるもの。

集团的又は常習的に暴力的不法行為を行うおそれがある組織の利益になると認められるもの。

収蔵資料、長崎歴史文化博物館施設及びその附属設備等をき損し、又は汚損するおそれがあると認められるもの。

⑤人権への配慮

展示や教育普及事業、情報発信、その他全ての博物館活動において、人権の保護に最大限の配慮を行うこと。

⑥管理運営を通じて取得した個人に関する情報の取扱い

指定管理者は、長崎県個人情報保護条例第11条の規定に基づき、別途締結する協定書において、「受託者が講ずべき安全確保の措置」として県が明示した措置を実施するものである。また、個人情報取扱事務に従事している者又は従事していた者は、当該事務に関して知り得た個人情報をみだりに他人に知らせ、又は不当な目的に使用してはならない(退職後もその対象となるものである)。違反した場合は、同条例の罰則規定の適用がある。

⑦情報公開

長崎県情報公開条例第31条の2の規定に基づき、指定管理者が保有する情報のうち、長崎歴史文化博物館の管理に係るものの公開に積極的に努める必要がある。

⑧県庁エコオフィスプランへの取組

管理運営にあたっては、県が推進している県庁エコオフィスプランの趣旨を踏まえた環境保全の活動に積極的に取り組む必要がある。

⑨危機管理体制の構築

不特定多数の人が集まる公の施設として、災害、有事、伝染病等の緊急時には県、長崎市、警察、消防など関係者との協議のうえ、適切な対応をとらなければならない。そのためには事前に県と協議し、危機管理体制の整備、職員への講習等を行うものとする。特に新型コロナウイルス感染症感染拡大予防については、(公財)日本博物館協会が策定しているガイドラインに沿った対応をすること。

⑩県及び長崎市との緊密な連携

管理運営にあたって県及び長崎市との緊密な連携のため、以下の業務を行う必要がある。

- ・日報による入館者数及び売上報告
- ・定例会(業務進捗報告、施設管理報告等)
- ・緊急時、非常時の対応マニュアル作成及び連絡体制の確立
- ・事業報告(年度末、約半年毎、重要事項については随時)

(2) 収蔵資料の収集・保管・修復・利用及び展示に関する業務

①収蔵資料の収集に関する調査

収蔵資料を基に、より特色のある質の高いコレクションの形成を行うため、以下の収集方針に基づき、収集のための調査及び県への支援を行う。資料1-1「長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館に収蔵する資料の収集に関する要綱」、資料1-2「長崎歴史文化博物館の資料取得等に関する要綱」を参照すること。なお、長崎歴史文化博物館として収集した資料の所有権は県又は長崎市に帰属する。

- ・海外交流史に関する資料
- ・近世長崎の美術資料、工芸資料
- ・長崎奉行所に関する資料
- ・長崎文化に関する資料
- ・長崎の近代交流史に関する資料
- ・その他関連する資料

②収蔵資料の保管業務と修復業務

ア) 管理状況の確認

資料の材質や性質に適した保存環境を維持するため、収蔵庫や展示室等の日常的な空調管理及び湿度管理を実施するとともに、損傷、カビや害虫、空気環境など危険因子に対する適切な処置を行う。

イ) 修復

収蔵資料の安全な保存・展示のために、計画的に、修復・汚損除去・保護用ガラス装着等の適切な処置を行う。

ウ) 収蔵品及びデータベースの管理・更新

資料2-1「長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館資料取扱要綱」及び資料2-2「長崎歴史文化博物館図書資料管理取扱要綱」に基づき収蔵資料の情報を適正に管理、更新するとともに、指定期間中に全てを確認する。うち、重要物品である収蔵資料については毎年全数点検を行う。

※重要物品とは評価額100万円以上の資料及び指定文化財を指す。

③収蔵資料の利用（貸出）等

他館等への収蔵資料の貸出について、資料2-3「長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館資料の管理等基準」に基づき貸出しを行う。また、収蔵資料の撮影、画像の使用等についても同様の業務を行う。なお、資料の貸出しにあたっては、必要に応じ、所有者である県及び長崎市との協議を行う。

④歴史・美術資料の展覧会業務

展覧会を行う際の主な業務内容

- ア) 展覧会の企画及び当該企画を実現するための調査業務
- イ) 展覧会の企画を実現するための他館の歴史・美術資料等の貸借に係る交渉業務
- ウ) 展覧会に係る歴史・美術資料運搬（立会、付添い）等の業務
- エ) 展覧会に係る広報等の集客業務
- オ) 展覧会に係る図録、報告書等の作成業務
- カ) 展覧会の歴史・美術資料監視・点検業務
- キ) 展覧会の歴史・美術資料説明業務
- ク) 健全な展示環境の確保業務

〈1〉常設展示

- 1) 館の特色や姿勢を表す博物館活動の柱と位置づけ、県民・市民の長崎の歴史と文化に対する関心を高め、観光客に対しても長崎の歴史と文化をアピールする。
 - ・通史展示（古代から現代までの長崎の歴史を一覧できる）
 - ・近世長崎の海外交流史を主題とした歴史文化展示
 - ・美術、工芸展示
 - ・長崎奉行所関連・情景展示
 - ・常設ミニ企画展（常設展を補完する地域展やテーマ展示など）
- 2) オランダのライデン国立民族学博物館などから、資料を借用し、常設展示室で展示する。
- 3) 県担当者の指導の下、東京国立博物館から、「長崎奉行所キリシタン関係遺品」（重要文化財含む）を2年毎に借用し、奉行所展示室で展示する。

〈2〉企画展示

常設展示だけでは十分に紹介できない長崎の多彩な歴史・文化等について、様々な視点で企画する展覧会を開催する。

また、長崎学の研究拠点を目指す立場から、展覧会の開催を通して長崎学に関する情報を世界に発信し、集客範囲を国内のみならず、アジアはじめとする海外までを対象にした活動を行う。

- ・独自の調査研究に基づく自主企画展
- ・県内の地域の歴史や文化を取り上げる展覧会
- ・他館や新聞社・放送局等との共同企画による展覧会
- ・国内外の博物館と連携して所蔵資料を相互利用し企画・巡回する展覧会等

(3) 長崎の歴史・文化に関する調査及び研究に関する業務

- ①長崎歴史文化博物館の収蔵資料に関する調査研究
- ②資料の保存修復に関する調査研究
- ③展覧会企画に関する調査研究
- ④生涯学習支援に関する調査研究
- ⑤長崎の歴史・文化に関する調査研究
- ⑥長崎市長崎学研究所と連携した調査研究

(4) 教育普及・生涯学習支援に関する業務

- ①様々な世代や幅広い層のニーズに対応した、近世長崎の歴史文化や美術に関する研究の成果等に関する講演会や講座、各種イベント等を行い、施設を有効活用した生涯学習活動に取り組む。なお、参加者から受講料として、一部利用者負担を求めることができる。
- ②修学旅行生、観光客等の来館者に対する体験学習、資料の解説等を行う。
- ③伝統工芸体験工房で、長崎の伝統工芸を伝え、来館者が体験できる工房を設置運営する。
- ④県民、市民の博物館参加を推進し、ボランティア制度の充実を図る。
- ⑤学校教育の一環として館を利用してもらうなど、教育機関との連携を積極的に行い、子どもたちの利用促進を図る。
- ⑥離島等の遠隔地や様々な理由で文化的資産にふれる機会が少ない人々を対象として、遠隔授業や移動博物館を実施する。

(5) 長崎の歴史・文化情報の提供に関する業務

レファレンスルームや長崎県内の文化施設が所有する情報を一度に検索できるミュージアムネットワークシステムの適切な管理運営を図るとともに、情報提供サービスとして資料等に関する情報、収蔵図書に関する情報、県内の史跡等の情報、全国の博物館情報等の提供を行う。

なお、「ながさきミュージアムネットワークシステム」のデータ更新や管理運営作業、収蔵資料のデジタルデータ化作業を適宜行う。

(6) 広報・マーケティング業務

年間総入館者数40万人以上を達成するため、効率的で効果的な広報・マーケティング業務を行う。

- ①現在の博物館運営に即した広報・マーケティングのプラットフォームを構築する。
- ②展覧会ごとに戦略的な広報活動及び集客活動を行う。
- ③会員事業を実施する。
- ④定期的なアンケートの実施及び県への報告を行う。
- ⑤館の利用促進を図るためのイベント等を開催する。

(7) 他の博物館・美術館、学校等との連携、支援に関する業務

- ①県内の中核博物館としての取組（各種技術指導を含む）
- ②県及び長崎市の政策に基づく国内外の博物館等と多角的な連携による事業を推進
- ③オランダのライデン国立民族学博物館等との交流・連携
- ④中華人民共和国の福建博物院との交流・連携
- ⑤中華人民共和国湖北省3館との交流・連携
- ⑥大韓民国釜山博物館との交流・連携

(8) 博物館の利用許可及び利用料金に関する業務

- ①利用料金の設定、変更に関する業務

利用料金の設定及び変更にあたっては、あらかじめ知事の承認を受けなければならない。

②利用許可申請の受付、利用許可証の交付及び利用料金の徴収業務

ホール、講座室、イベントの間、会議室、イベント広場等の施設貸出について利用促進を図るとともに、住民の公平な利用を確保すること。

③観覧券の発券及び観覧料金の徴収業務

(9) ミュージアムショップ・レストランの運営に関する業務

①ミュージアムショップの管理運営

収蔵資料及び展覧会に関連した商品や長崎の歴史や文化にちなんだ商品の開発及び販売を行う。

②レストランの管理運営

来館者の休憩・飲食・会食の場として、料理や飲料等を提供するレストランを運営する。

(10) 博物館施設及び附属設備等の維持管理及び修繕に関する業務

①指定管理者は、県との緊密な連携の下、善良な管理者の注意義務をもって施設及び附属設備等を適正に維持管理する。収蔵品を除く物品については、年1回全数点検を行う。なお、物品のうち収蔵品については、(2)

②ウ)による。

②施設及び附属設備等の維持管理にあたっては、各種マニュアルに従って行う。

③緊急時に適切な対応をするため、危機管理体制の整備・講習等を実施する。

④施設及び附属設備等(物品を含む)の構造・造作を改変することはできないものである。ただし、あらかじめ県の承認を得た場合はこの限りではない。

⑤原則として、1件あたり100万円以下の少額修繕については、指定管理者の責任において行うものである。1件あたり100万円以上の修繕については、県と指定管理者が協議のうえ、責任分担を決定する。

⑥県及び長崎市が館の管理運営に必要と認めた備品については、県及び長崎市が貸与するので、原則として設置者負担金での備品購入は認めない。

⑦長崎歴史文化博物館の災害保険契約について、災害保険契約については、県が都道府県有物件災害共済事業(地方自治法第263条の2の規定に基づき、都道府県有財産の損害に対する相互共済事業保険契約)に基づき措置する。施設賠償責任及び来館者傷害保険については、指定管理者が負担金事業として措置する。収蔵資料についての保険について県は措置しない。

⑧施設及び附属設備等に係る維持管理業務の詳細については、資料3-1の「博物館施設及び附属設備等の維持管理に関する業務仕様」のとおりである。

(11) 歴史・文化による地域づくりに資する業務

他の文化施設をはじめ、教育機関や福祉機関、医療機関と連携し、長崎の歴史・文化に触れられる機会の提供とともに関係人材の育成に寄与する。

(12) 観光交流人口に資する業務

周辺の観光・集客施設をはじめ、多様な地域資源と連携した事業展開を推進し、国内外からの観光客の誘客など、交流人口の拡大に寄与する。

(13) 評価システム・モニタリングシステムの構築、運用

県との協定に基づく博物館活動について、中期的視点から適正に評価し、さらなる県民サービスの向上、博物館活動の充実につなげるため、県と協議のうえ評価システムを構築、運用する。また、年間の業務の進捗管理と業務改善を行うため、業務のモニタリングシステムの構築と実効性のある運用を行う。

(14) その他設置目的や長崎歴史文化博物館の使命を達成するために必要となる業務

県及び長崎市の文化振興及び地域振興に資する業務に取り組む。

2. 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムにかかる指定管理業務の範囲は下記のとおりとする。

(1) 指定管理者業務基準への対応

①開館日

開館日は、長崎歴史文化博物館条例第7条の規定に基づき、原則として次に掲げる日を除き、開館するものである。

- ・指定管理者が定める月1回の施設保守点検等のための休館日を設定

※現在は、第3月曜日（祝日の場合は火曜日が休館）を休館日としているが、利用者のサービス改善や経営効率化等のため、変更することは可能である。

②開館時間

午前9時から午後5時までの8時間を基本とする。

③公平性等の確保

- ・ミュージアムの管理運営にあたっては、住民の公平な利用について確保する。
- ・高齢者、障害者等の利用については、十分な配慮を行う。

④外国人利用者への配慮

⑤禁止行為

公の秩序又は善良な風俗を害するおそれがあると認められるもの。

集团的又は常習的に暴力的不法行為を行うおそれがある組織の利益になると認められるもの。

展示資料、ミュージアム施設及びその附属設備等をき損し、又は汚損するおそれがあると認められるもの。

⑥人権への配慮

展示や教育普及事業、情報発信、その他全ての博物館活動において、人権の保護に最大限の配慮を行うこと。

⑦管理運営を通じて取得した個人に関する情報の取扱い

指定管理者は、長崎県個人情報保護条例第11条の規定に基づき、別途締結する協定書において、「受託者が講ずべき安全確保の措置」として県が明示した措置を実施するものである。

また、個人情報取扱事務に従事している者又は従事していた者は、当該事務に関して知り得た個人情報をみだりに他人に知らせ、又は不当な目的に使用してはならない（退職後もその対象となるものである）。違反した場合は、同条例の罰則規定の適用がある。

⑧情報公開

長崎県情報公開条例第31条の2の規定に基づき、指定管理者が保有する情報のうち、長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの管理に係るものの公開に積極的に努める必要がある。

⑨県庁エコオフィスプランへの取組

管理運営にあたっては、県が推進している県庁エコオフィスプランの趣旨を踏まえた環境保全の活動に積極的に取り組む必要がある。

⑩危機管理体制の構築

不特定多数の人が集まる公の施設として、災害、有事、伝染病等の緊急時には県、長崎市、警察、消防など関係者との協議のうえ、適切な対応をとらなければならない。そのためには事前に県と協議し、危機管理体制の整備、講習等を行うものとする。

特に新型コロナウイルス感染症感染拡大予防については、（公財）日本博物館協会が策定しているガイドラインに沿った対応をすること。

⑪県及び長崎市との緊密な連携

管理運営にあたって県及び長崎市との緊密な連携のため、以下の業務を行う必要がある。

- ・日報による入館者数及び売上報告
- ・長崎歴史文化博物館での定例会（業務進捗報告、施設管理報告、資料管理報告等）…週1回程度

- ・業務モニタリング（年数回の業務進捗状況の確認）
- ・緊急時、非常時の対応マニュアル作成及び連絡体制の確立
- ・事業報告（年度末、約半年毎、重要事項については随時）

（２）収蔵資料の利用及び展示に関する業務

①展示業務

展覧会を行う際の主な業務は以下のとおりである。

- （ア）展示の企画及び当該企画を実現するための調査
- （イ）展示の企画を実現するための他館の資料等の貸借に係る交渉
- （ウ）展示に係る歴史・美術資料運搬（立会、付添い）等
- （エ）展示に係る広報等の集客
- （オ）展示に係る図録、報告書等の作成
- （カ）展示資料監視・点検
- （キ）展示資料説明
- （ク）健全な展示環境の確保

（３）長崎の近代交流史に関する調査及び研究に関する業務

調査研究に関する主な業務は以下のとおりである。

- ①長崎の近代交流史に関する調査研究
- ②長崎歴史文化博物館の収蔵資料に関する調査研究
- ③資料の保存修復に関する調査研究
- ④展覧会企画に関する調査研究
- ⑤生涯学習支援に関する調査研究

（４）教育普及・生涯学習支援に関する業務

教育普及・生涯学習支援に関する主な業務は以下のとおりである。

- ①様々な世代や幅広い層のニーズに対応した、長崎の近代交流史に関する研究成果等の講演会や講座、各種イベント等を行い、施設を有効活用した生涯学習活動に取り組む。
なお、参加者から実費相当額程度の利用者負担を求めることができる。
- ②修学旅行生、観光客等の来館者に対する体験学習、資料の解説等を行う。
- ③県民、市民の博物館参加を推進し、ボランティア制度の充実を図る。
- ④学校教育の一環として館を利用してもらうなど、教育機関との連携を積極的に行い、子供たちの利用促進を図る。
- ⑤離島等の遠隔地や様々な理由で文化的資産にふれる機会が少ない人々を対象として、遠隔授業や移動博物館を実施する。

（５）長崎の近代交流史の情報提供に関する業務

レファレンスやミュージアムネットワークシステムの適切な管理運営を図るとともに、情報提供サービスとして資料等に関する情報、収蔵図書に関する情報、県内の史跡等の情報、国内外の博物館情報等の提供を行う。

なお、「ながさきミュージアムネットワークシステム」のデータ更新や管理運営作業、収蔵資料のデジタルデータ化作業を適宜行うこと。

（６）広報・マーケティング業務

年間総入館者数３万人以上を達成するため、効率的で効果的な広報・マーケティング業務を行う。

- ①現在のミュージアム運営に即した広報・マーケティングのプラットフォームを構築する。
- ②戦略的な広報活動及び集客活動を行う。
- ③定期的なアンケートの実施及び県への報告を行う。
- ④ミュージアムの利用促進を図るため、「長崎さるく」などの各種イベントとの連携を図る。

（７）他の博物館・美術館、学校等との連携、支援に関する業務

- ・県及び長崎市の政策に基づく国内外の博物館等と多角的な連携による事業を推進

(8) 施設の利用料金に関する業務

①利用料金の設定、変更に関する業務

利用料金の設定及び変更にあたっては、あらかじめ知事の承認を受けなければならない。

②観覧券の発券及び料金の徴収業務

(9) ミュージアムの附属設備等の維持管理及び修繕に関する業務

①指定管理者は、県との緊密な連携の下、重要文化財であることを鑑み、善良な管理者の注意義務をもって附属設備等を適正に維持管理する。収蔵品を除く物品については、年1回全数点検を行う。なお、物品のうち収蔵品については、長崎歴史文化博物館にて行う。

②附属設備等の維持管理にあたっては、各種マニュアルに従って行う。

③附属設備等（物品を含む）の構造・造作を改変することはできない。ただし、あらかじめ県の承認を得た場合はこの限りではない。

④原則として、1件あたり100万円未満の少額修繕については、指定管理者の責任において行うものとする。1件あたり100万円以上の修繕については、県と指定管理者が協議のうえ、責任分担を決定する。

⑤県及び長崎市が管理運営に必要と認めた備品については、県及び長崎市が貸与するので、原則として設置者負担金での備品購入は認めない。

⑥附属設備等に係る維持管理業務の詳細については、資料3-2の「長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの附属設備等の維持管理に関する業務仕様」のとおりである。

(10) 歴史・文化による地域づくりに資する業務

他の文化施設をはじめ、教育機関や福祉機関、医療機関と連携し、長崎の歴史・文化に触れられる機会の提供とともに関係人材の育成に寄与する。

(11) 観光交流人口に資する業務

周辺の観光・集客施設をはじめ、多様な地域資源と連携した事業展開を推進し、国内外からの観光客の誘客など、交流人口の拡大に寄与する。

(12) 評価システム・モニタリングシステムの構築、運用

県との協定に基づく博物館活動について、中期的視点から適正に評価し、さらなる県民サービスの向上、博物館活動の充実につなげるため、県と協議のうえ評価システムを構築、運用する。また、年間の業務の進捗管理と業務改善を行うため、業務のモニタリングシステムの構築と実効性のある運用を行う。

(13) その他ミュージアムの設置目的を達成するために必要となる業務

県及び長崎市の文化振興及び地域振興に資する業務に取り組む。

(別紙3)

事業経費区分表

長崎歴史文化博物館における指定管理業務の遂行に要する事業経費の区分を以下のとおりとする。

■負担金等の対象となる業務経費

- 1 人件費（ショップ、レストラン等に係る従業員の人件費を除く）
- 2 施設維持管理業務費
 - (1) 光熱水費
 - (2) 施設維持管理費
 - ①施設設備保守点検費等
 - ②清掃、警備、樹木管理等
 - ③施設の修繕費・消耗品費
 - ④受付案内業務費等
- 3 事業活動費
 - (1) 調査研究業務費
 - (2) 教育普及・生涯学習支援業務費
 - (3) 資料修復費等
- 4 その他、県が負担金で支出することが適当と認めた業務費

■利用料金等の対象となる業務経費

- 1 事業活動費
 - (1) 展覧会及び展示事業費
 - ①常設展示、展示替えに係る経費
 - ②企画展示に係る経費
 - ③図録等の作成費
 - (2) 業務経費
 - ①広報、マーケティング費用
 - ②寸劇、イベント等自主事業費
 - ③駐車場運営費
 - ④施設貸出業務費
 - (3) ボランティア経費
 - (4) ミュージアムショップ経費
 - (5) レストラン経費
- 2 その他
博物館の管理運営に係る業務で、指定管理者が独自に実施する業務費

リスク分担表

リスクの種類	内 容	負担者	
		県	指定管理者
物価変動	人件費、物品費等物価変動に伴う経費の増		○
金利変動	金利の変動に伴う経費の増		○
周辺施設・住民及び 施設利用者への対応	地域との協調		○
	施設管理、運營業務内容に対する住民及び施設利用者からの訴訟、反対や要望への対応		○
	上記以外	○	
法令の変更	施設の管理運営に影響を及ぼす法令変更	○	
	上記以外		○
税制度の変更	施設の管理運営に影響を及ぼす税制変更	○	
	一般的な税制変更		○
事業の変更	県の責めによる理由から、施設管理、運營業務の継続に支障が生じた場合、又は業務内容の変更を余儀なくされた場合の経費及びその後の維持管理経費における当該事情による増加経費負担	○	
	上記以外		○
不可抗力	不可抗力（暴風、豪雨、洪水、地震、落盤、火災、争乱、暴動、その他の県又は指定管理者のいずれの責めにも帰することのできない自然的又は人為的な現象）に伴う、施設、設備、資料の修復による経費の増加及び事業履行不能	○	
施設・設備の損傷	指定管理者の故意又は過失によるもの		○
	指定管理者としての注意義務を怠ったことによるもの		○
	上記以外で相手方が特定できないもの	○	
資料等の損傷	指定管理者の故意又は過失によるもの		○
	指定管理者としての注意義務を怠ったことによるもの		○
	上記以外で相手方が特定できないもの	○	
第三者への賠償	指定管理者の故意又は過失によるもの		○
	指定管理者としての注意義務を怠ったことによるもの		○
	上記以外	○	
セキュリティ	警備不備による情報漏洩、犯罪発生		○
事業終了時の費用	指定管理者の期間が終了した場合又は期間中途における業務を廃止した場合における事業者の撤収費用		○

(別紙5)

個人情報取扱特記事項

(基本的事項)

第1 乙は、個人情報(長崎県個人情報保護条例(以下「条例」という。)第2条第1号に規定する個人情報をいう。以下同じ。)の保護の重要性を認識し、この契約による業務を行うに当たっては、個人の権利利益を侵害することのないよう、個人情報の取扱いを適正に行わなければならない。

(秘密の保持)

第2 乙は、この契約による業務に関して知り得た個人情報を他に漏らしてはならない。この契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。

(収集の制限)

第3 乙は、この契約による業務を行うために個人情報を収集するときは、業務の目的を達成するために必要な範囲内で、適法かつ公正な手段により行わなければならない。

(適正管理)

第4 乙は、この契約による業務に関して知り得た個人情報について、漏えい、滅失及びき損の防止その他の個人情報の適正な管理のために必要な措置を講じなければならない。

(事業所内からの個人情報の持出しの禁止)

第5 乙は、甲の指示又は承諾があった場合を除き、この契約による業務に関して知り得た個人情報を、乙の事業所の外に持ち出してはならない。

(目的外利用及び提供の禁止)

第6 乙は、甲が指示したときを除き、この契約による業務に関して知り得た個人情報を、契約の目的以外の目的に利用し、又は第三者に提供してはならない。

(複写又は複製の禁止)

第7 乙は、甲が承諾したときを除き、この契約による業務を行うため甲から提供を受けた個人情報が記録された資料等を複写し、又は複製してはならない。

(再委託の禁止)

第8 乙は、甲が承諾したときを除き、この契約による個人情報を取り扱う業務については、自ら行うものとし、第三者に委託してはならない。

(資料等の返還)

第9 乙は、この契約による業務を行うため甲から提供を受け、又は乙自らが収集し、若しくは作成した個人情報が記録された資料等は、この契約の終了後直ちに甲に返還し、又は引き渡すものとする。ただし、甲が別に指示したときはその指示に従うものとする。

(業務に従事している者への周知)

第10 乙は、この契約による業務に従事している者に対して、在職中及び退職後においても、当該業務に関して知り得た個人情報をみだりに他人に知らせ、又は当該業務の目的以外の目的に使用してはならないことなど、個人情報の保護に関し必要な事項を周知しなければならない。

(従事者等の特定)

第11 乙は、この契約による業務に従事する者及びその責任者(以下「従事者等」という。)を特定し、その管理及び実施体制について、甲に書面で報告しなければならない。なお、当該報告をした後にその内容が変更になった場合も同様とする。

(従事者等に対する教育)

第12 乙は、従事者等に対し、個人情報の取扱いについての教育及び監督をしなければならない。

(特記事項の遵守状況の報告)

第13 乙は、甲から求めがあったときは、この特記事項の遵守状況について甲に対して報告しなければならない。(調査)

第14 甲は、乙がこの契約による業務を行うに当たり、取り扱っている個人情報の状況について、随時調査することができる。

(事故報告)

第15 乙は、この契約に違反する事態が生じ、又は生じるおそれのあることを知ったときは、速やかに甲に報告し、その指示に従うものとする。

(個人情報の取扱いに関する罰則)

第16 条例に規定される個人情報の取扱いに関する罰則は、以下のとおりである。

(1) 業務に従事している者又は従事していた者に対する刑罰

①正当な理由がないのに、個人の秘密に属する事項が記録された公文書であって、個人の氏名、生年月日その他の記述等により当該個人を容易に検索することができるように体系的に構成されたもの（その全部又は一部を複製し、又は加工したものを含む。）を提供したとき	2年以下の懲役又は100万円以下の罰金 (条例第63条)
②正当な理由がないのに、個人の秘密に属する事項が記録された公文書（その全部又は一部を複製し、又は加工したものを含み、前述のものを除く。）を提供したとき	1年以下の懲役又は50万円以下の罰金 (条例第64条)
③その業務に関して知り得た保有個人情報をも自己若しくは第三者の不正な利益を図る目的で提供し、又は盗用したとき	1年以下の懲役又は50万円以下の罰金 (条例第65条)

(2) (1)の行為についての受託者に対する刑罰

この契約による業務に従事している者又は従事していた者が行った(1)の①から③までの行為については、乙（条例第68条第1項の法人又は人をいう。）に対しても、①から③までに掲げる罰金刑が科せられる。

(特定個人情報の取扱いに関する罰則)

第17 特定個人情報（行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（以下「番号法」という。）第2条第8項に規定する特定個人情報をいう。）の取扱いに関する罰則は、以下のとおりである。

(1) 個人番号利用事務（番号法第2条第10項に規定する個人番号利用事務をいう。以下同じ。）又は個人番号関係事務（番号法第2条第11項に規定する個人番号関係事務をいう。以下同じ。）に従事する者又は従事していた者に対する刑罰

①正当な理由がないのに、その業務に関して取り扱った個人の秘密に属する事項が記録された特定個人情報ファイル（その全部又は一部を複製し、又は加工した特定個人情報ファイルを含む。）を提供したとき	4年以下の懲役若しくは200万円以下の罰金又はこれらの併科(番号法第67条)
②業務に関して知り得た個人番号を自己若しくは第三者の不正な利益を図る目的で提供し、又は盗用したとき	3年以下の懲役若しくは150万円以下の罰金又はこれらの併科(番号法第68条)

(2) (1)の行為についての受託者に対する刑罰

個人番号利用事務又は個人番号関係事務に従事する者又は従事していた者が行った(1)の①又は②の行為については、乙（番号法第77条の法人又は人をいう。）に対しても、①又は②に掲げる罰金刑が科せられる。

(別紙6)

長崎歴史文化博物館及び長崎近代交流史と孫文・ 梅屋庄吉ミュージアム利用料金一覧

長崎歴史文化博物館

□常設展利用料金

(単位：円)

	一般	小・中・高学生	備考
普通観覧料金	630	310	
団体割引料金	500	250	15名以上

(消費税及び地方消費税込み)

※減免事項

- 1 県内在住の小・中学生については無料。
- 2 学校行事の一環として、県内の小・中・高・盲・ろう・養護学校生が利用する場合は、引率の教員を含め、無料。
- 3 障害者手帳（身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳）、障害福祉サービス受給者証、地域相談支援受給者証、特定疾患医療受給者証、特定医療費（指定難病）医療受給者証、先天性血液凝固因子障害等医療受給者証、小児慢性特定疾病医療受給者証の提示者及び介護者1名は無料。
- 4 館の認定を受けた観光ボランティアの観光客を伴う入館は無料。

□貸室等利用料（1）

(単位：円)

名 称	面 積 (㎡)	単 位	料 金 (入場無料の場合)
企画展示室	(1) 300	1 日	19,140
	(2) 300	1 日	19,140
	(3) 215	1 日	13,720
	(4) 215	1 日	13,720
ホール	178.3	1 回	6,710
講座室	66.2	1 時間	630
会議室	(1) 16.8	1 時間	520
	(2) 16.8	1 時間	520
	(3) 16.8	1 時間	520
イベントの間	広間1 17.5	1 回	1,150
	広間2 22.1	1 回	1,360
	次の間 7.4	1 回	470
	待合 14.7	1 回	940
	小間 25.4	1 回	4,710
	野点スペース 37	1 回	2,310

※入場料等を徴する場合は、倍額とする。

(入場料等とは入場料、参加登録料、会費など、いかなる名目を問わず、入場者から徴収する料金のこと。)

※1日を9:00～13:00、13:00～17:00、17:00～21:00の3つに区分し、それぞれを1回とする。

※貸室等利用料の減免基準

1. 長崎県、長崎市、県内の小・中・高・盲・ろう・養護学校のいずれかが、経費の一部又は全部を負担して利用するもので、入場料等を徴収しない場合は7割免除。入場料等を徴収する場合は5割免除。
2. その他、館長が必要と認める場合はその都度定める。

□貸室等利用料（２）

（単位：円）

名 称	種 別	単 位	料 金
貸工房	73.7㎡	1 月	21,000
処理室（くん蒸室）		1 回	62,860
写真撮影室	機材持ち込み 66.2	1 時間	680
	機材（ストロボ、三脚、撮影台）込み	1 時間	1,570

※貸室等利用料（２）減免基準 1.館長が必要と認める場合はその都度定める。

□駐車場利用料

（単位：円）

名 称	種 別	単 位	料 金
駐車場（一般）	昼間（8:30~22:00）	30分	150
	夜間（22:00~翌8:30）	1 泊	840
駐車場（バス）	昼間（8:30~22:00）	30分	630
	夜間（22:00~翌8:30）	1 泊	2,100

※館利用者（観覧、講座受講、ショップ、レストラン利用等）は、3時間まで110円/時

※駐車場利用料減免基準 1.館利用者で障害者手帳保持者は無料。

□備品等使用料

（単位：円）

名 称	単 位	料 金
<企 画 展 示 室 用>		
展示ケース（1台）	ハイケース	1 日 1,570
	行灯ケース	1 日 1,050
	覗きケース	1 日 1,050
展示台（1個）	1 日	110
スポットライト（1個）	1 日	160
ピチャーハンガー （1セット）	1 日	30
会議机（1台）	1 日	120
椅子（1脚）	1 日	120
<ホール利用>		
液晶プロジェクター	1 日	13,200
映写スクリーン	1 日	1,560
音響・拡音装置 一式	1 日	9,420
<イベントの間利用>		
茶道具 一式	1 日	4,080
折り畳み机（1台）	1 日	120

※一日を9:00~13:00、13:00~17:00、17:00~21:00の3つに区分し、区分利用（1回）は1/3の額とする。（展示ケース、展示台は終日貸しのみ）

□資料熟覧等の使用料

(単位：円)

区 分	種 別	単 位	料 金
学術研究	模写・模造	1 点・1 日	2,100
	写真撮影	1 点	210
	映像撮影	1 点	310
	原板使用	1 枚	1,050
	マイクロフィルム模写	1 枚	110
	コピー・データ出力（モノクロ）	1 枚	10
	コピー・データ出力（カラー）	1 枚	110
学術研究以外	模写・模造	1 点・1 日	2,100
	写真撮影	1 点	2,100
	映像撮影	1 点	3,140
	原板使用	1 枚	10,480
	マイクロフィルム模写	1 枚	110
	コピー・データ出力（モノクロ）	1 枚	10
	コピー・データ出力（カラー）	1 枚	110

長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム利用料金

□利用料金

(単位：円)

	一般・大・高	小・中学生	備考
普通観覧料金	200	100	
団体割引料金	160	60	15名以上

(消費税及び地方消費税込み)

※減免事項

- 1 県内在住の小・中学生については無料。
- 2 学校行事の一環として、県内の小・中・高・盲・ろう・養護学校生が利用する場合は、引率の教員を含め、無料。
- 3 障害者手帳(身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳)、障害福祉サービス受給者証、地域相談支援受給者証、特定疾患医療受給者証、特定医療費(指定難病)、医療受給者証、先天性血液凝固因子障害等医療受給者証、小児慢性特定疾病医療受給者証の提示者及び介護者1名は無料。

(参考)長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館を含む利用料金

□利用料金

(単位：円)

	一般・大・高	小・中学生	備考
普通観覧料金	300	150	
団体割引料金	240	90	15名以上

(消費税及び地方消費税込み)

〈資料1-1〉

長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館に収蔵する資料の収集に関する要綱(県資料分)

(目的)

第1条 この要綱は、長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館資料取扱要綱に基づき、長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館（以下「美術館・博物館」という。）に収蔵し、展示するために収集する資料（以下「資料」という。）について、必要な事項を定める。

(定義)

第2条 この要綱において、収集とは県が資料を購入、寄贈、又は寄託を受けることをいう。

(収集の基本方針)

第3条 資料の収集は、次の基本方針に基づいて行うものとする。

(1) 長崎県美術館の基本方針

- 一 長崎ゆかりの美術や郷土作家の作品
- 二 須磨コレクションを起点とするスペイン美術
- 三 美術館にふさわしい優れた美術作品

(2) 長崎歴史文化博物館の基本方針

- 一 海外交流史に関する資料
- 二 近世長崎の美術資料、工芸資料
- 三 長崎奉行所に関する資料
- 四 長崎文化に関する資料

(寄贈)

第4条 県へ資料を寄贈しようとする者は、美術館・博物館資料寄贈申込書（様式第1号）を提出するものとする。

2 県は、寄贈の受納が決定したときは、申込者に対し、寄贈受領書（様式第2号）を通知するとともに、寄贈品台帳を備え、常に保有状況を明らかにしておくものとする。

(寄託)

第5条 県へ資料を寄託しようとする者は、寄託申込書（様式第3号）又は寄託承諾書（様式第4号）を提出するものとする。

2 県は、前項の規定による寄託を受けたときは、申込者に対し、寄託証書（様式第5号）を交付するとともに、寄託品台帳を備え、常に保有状況を明らかにしておくものとする。

3 寄託者は、資料の返還を受けようとする場合には、返還を受けようとする1月前までに県に返還請求書（様式第8号）を提出するものとする。

4 寄託者の氏名、商号若しくは住所等に変更があったときは、寄託者は所有者等変更届書（様式第9号）に変更する内容を証する書類及び寄託証書を添えて、県に提出するものとする。

(資料調査)

第6条 収集にあたっては、あらかじめ県及び美術館・博物館の学芸員等が資料調査を行い、県に調査報告を行うものとする。

(預かり)

第7条 前条による調査資料は、所有者の了解を得て、美術館・博物館において必要な期間、次の条件を付して預かることができる。

- 一 預かった資料は長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館収蔵資料の管理等基準により、一時保管庫に保管する。
 - 二 美術館・博物館が預かり資料の模写、模造、撮影若しくは図書等に掲載する必要が生じたとき、又は美術館・博物館外に持ち出す必要が生じた場合は、事前に所有者の承諾を受けること。
 - 三 資料を預かるにあたっては、預かる期間、輸送等に要する経費（輸送費、保険料等）の負担及び資料の評価額を事前に所有者と協議すること。
- 2 資料を預かる場合は、資料預かり書（様式第6号）を所有者に交付し、資料預かり簿（様式第7号）に、資料名、所有者、預かり期間、担当者等の必要事項を記載すること。
- 3 やむを得ず、預かり期間を延長する必要が生じた場合は、所有者と協議のうえ決定すること。

（資料収集委員会及び価格評価委員会）

第8条 資料の収集にあたって、県は資料収集委員会（以下「収集委員会」という。）を設置する。また、価格評価にあたっては価格評価委員会（以下「評価委員会」という。）を設置する。

2 収集委員会及び評価委員会に関する事項は別に定める。

（収集）

第9条 県は収集委員会及び評価委員会が提出する答申に基づいて収集の可否を判断する。

（資料の管理）

第10条 収集した資料は美術館・博物館に収蔵し、管理は美術館・博物館の指定管理者がそれぞれ行う。

〈資料1－2〉

長崎歴史文化博物館の資料取得等に関する要綱（市資料分）

（目的）

第1条 この要綱は、長崎市が長崎歴史文化博物館（以下「博物館」という。）において取得、保管及び活用する資料について必要な事項を定めるものとする。

（定義）

第2条 この要綱において、取得とは長崎市が購入、又は寄贈もしくは寄託を受けることをいう。

（取得する資料の範囲）

第3条 長崎市が博物館において保管活用するために取得する資料は次の各号のとおりとする。なお、資料の製作・伝来時期は、概ね長崎の開港から外国人居留地が廃止された時期とする。

- （1）長崎における海外交流史に関する資料
- （2）長崎奉行所に関する資料
- （3）長崎の美術工芸資料
- （4）その他、市長が博物館の事業に必要と認めた資料

（事前調査）

第4条 市長は、資料を取得しようとするときは、事前に調査を行い、資料調書を作成しなければならない。

2 前項に規定する資料調書には、次に掲げる事項を記載しなければならない。

- （1）名称（フリガナ）
- （2）作家・著者
- （3）生産地
- （4）製作・伝来時期
- （5）コレクション・文庫等の名称
- （6）員数（単位）
- （7）サイズ
- （8）素材・技法
- （9）形態・形状
- （10）付属品
- （11）箱・箱書き等
- （12）署名・落款・印章・サイン・賛等
- （13）文化財指定等の状況
- （14）資料を取得することが望ましい理由
- （15）その他、市長が必要と認める事項

（資料の一時保管）

第5条 市長は、資料の事前調査及び取得に要する手続きを行う期間中、所有者の承諾を得て、取得しようとする資料を博物館に保管することができる。なお、必要な輸送費などの経費の負担については、市長と所有者で協議して定める。

2 前項の規定により資料を保管する場合は、市長は、所有者に預書（様式第1号）を発行しなければならない。

3 第1項の規定に基づき資料を保管する場合は、長崎市が所蔵する資料と同じ注意をもって保管するものとする。

（博物館資料取得委員会の設置）

第6条 資料の取得について、その適正を期するため、必要により長崎歴史文化博物館資料取得委員会（以下「取得委員会」という。）を置く。

（取得委員会の組織）

第7条 取得委員会は、資料の数量と内容に応じて委員2人以上20人以内をもって組織する。

2 取得委員会の委員（以下「委員」という。）は、次に掲げるすべての条件を満たす者のなかから市長が委嘱する。

- （1）資料に関する学識を有する者

- (2) 人格高潔であり、公正な判断ができる者
- (3) 収集する資料に対する利害関係のない者

(委員の任期)

第8条 委員の任期は、当該審議及び報告が終了するまでの間とする。

(取得委員会の所掌事務)

第9条 取得委員会は、市長の求めに応じ、取得しようとする資料の学術的価値および価格について審議し、資料取得の是非及び価格を報告する。

2 前項に定める報告を行う場合、取得委員会は、次に掲げる事項を記載した資料の評価調書を作成し、委員全員が署名及び捺印して市長に提出しなければならない。

- (1) 名称（フリガナ）
- (2) 作家・著者
- (3) 生産地
- (4) 製作・伝来時期
- (5) コレクション・文庫等の名称
- (6) 員数（単位）
- (7) サイズ
- (8) 素材・技法
- (9) 形態・形状
- (10) 付属品
- (11) 箱・箱書き等
- (12) 署名・落款・印章・サイン・賛等
- (13) 文化財指定等の状況
- (14) 評価金額
- (15) その他、市長が必要と認める事項

(取得委員会の会長)

第10条 取得委員会に会長を置き、委員の互選によりこれを定める。

- 2 会長は、会務を総理し、取得委員会を代表する。
- 3 会長に事故があるときは、会長があらかじめ指名する委員が、その職務を代理する。

(取得委員会の会議)

第11条 取得委員会の会議は、会長が招集し、その議長となる。

- 2 取得委員会は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。
- 3 取得委員会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(謝礼金)

第12条 委員が取得委員会に出席した場合には、市長は委員に対して長崎市会計規則（昭和39年長崎市規則第21号。以下「会計規則」という。）が定める方法により、謝礼金を支払う。

(守秘義務)

第13条 委員は、取得委員会において知り得た情報を第三者に漏らしてはならない。ただし、資料の所有者及び市長の許可を得た場合は、この限りではない。

(台帳への登載)

第14条 市長は、寄贈を受け、又は購入した資料につき博物館収蔵資料管理データベースに登載するとともに会計規則に定める備品台帳に登載し、常に保有を明らかにしておかなければならない。

- 2 市長は、寄託された資料を適切に管理するため、前項に規定する備品台帳に準じた台帳を別途作成しなければならない。

(管理の委託)

第15条 市長は、資料を取得したときはその旨を長崎県に通知し、長崎歴史文化博物館条例（平成16年長崎市条例第145号）第2条の規定により、当該資料の管理を長崎県に委託する。

（県との協議）

第16条 長崎市と長崎県が共同で資料を取得しようとするときは、この要綱にかかわらず長崎市と長崎県が協議しておこなう。

（取得に関する事務）

第17条 この要綱に規定する資料の取得に関する一切の事務は、文化観光部文化財課が処理する。

（委任）

第18条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は市長が定める。

附則

この要綱は、平成20年5月12日から施行する。

長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館資料管理取扱要綱

目次

- 第 1 章 総則（第 1 条—第 3 条）
- 第 2 章 取得事務（第 4 条）
- 第 3 章 管理事務（第 5 条—第 10 条）
- 附則

第 1 章 総則

（目的）

第 1 条 この要綱は、長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館において収蔵し、展示する資料（以下「収蔵品」という。）の管理について、必要な事項を定めることを目的とする。

（定義）

第 2 条 この要綱において、次の各号に掲げる用語の定義は、当該各号に定めるところによる。

- （1）管理者 長崎県文化振興・世界遺産課長をいう。
- （2）会計員 長崎県文化振興・世界遺産課の総務・予算班長をいう。
- （3）点検者 管理者の命を受け、収蔵品の抽出点検及び確認を行う者をいう。
- （4）指定管理者 県の指定を受けた長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館の指定管理者をいう。
- （5）ながさきミュージアムネットワーク 電子計算機を使用して、収蔵品の受入れ、払出しその他の収蔵品管理情報を入力して、収蔵品の取得、管理及び処分に関する事務を行うためのデータベースネットワークシステムをいう。

（収蔵品の分類）

第 3 条 収蔵品は次の各号に分類する。

- （1）県有資料
- （2）寄託資料

2 収蔵品の分類細目については、別表のとおりとする。

第 2 章 取得事務

（収蔵品の収集）

第 4 条 収蔵品は、「長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館に収蔵する資料の収集に関する要綱」に基づき収集するものとする。

第 3 章 管理事務

（管理者）

第 5 条 管理者は、長崎県美術館又は長崎歴史文化博物館に収蔵品を配置し、点検者を指名するものとする。

- 2 管理者は、長崎県美術館において、3 年間で全ての収蔵品の点検を行うための 3 箇年計画及びそれに対する年間スケジュールを毎会計年度当初に作成する。
- 3 管理者は、長崎歴史文化博物館において、6 年間で全ての収蔵品の点検を行うための 6 箇年計画及びそれに対する年間スケジュールを毎会計年度当初に作成する。
- 4 管理者は、収蔵品管理簿兼出納簿（様式第 1 号）を備え、収蔵品の保有状況を明らかにして管理しなければならない。
- 5 管理者は、その管理する収蔵品を別表に掲げる分類細目ごとに整理し、1 点ごとに収蔵資料番号を記載した収蔵品番号シール（様式第 2 号）を貼付して保管しなければならない。ただし、シールの貼付が困難な収蔵品については、額縁又は収納箱等の付属品に貼付する等、その収蔵品に適合した方法により管理できる。
- 6 管理者は、第 2 項及び第 3 項の年間スケジュールに基づき、指定管理者に対し、配置された収蔵品と収蔵品管理簿兼出納簿との点検及び照合を行わせ、その結果について報告を求めなければならない。
- 7 管理者は、指定管理者に対し、長崎県物品取扱規則第 10 条第 1 号の重要物品に該当する収蔵品について、毎年度全数点検を行わせ、その結果を翌年度の 4 月末日までに報告するよう求めなければならない。
- 8 管理者は、収蔵品の出納をさせようとするときは、会計員に対し、次に掲げる事項を通知して行わなければならない。
 - （1）出納させる収蔵品の品名、分類細目、規格、数量及び金額
 - （2）出納の時期、配置場所及び点検者の氏名

(3) 前2号に定めるもののほか、必要な事項

(指定管理者)

第6条 指定管理者は、使用する収蔵品を常に善良な管理者の注意をもって使用し、管理しなければならない。

- 2 指定管理者は、前条第2項及び第3項の年間スケジュールに基づき、配置された収蔵品と収蔵品管理簿兼出納簿との点検及び照合作業を行い、その結果を速やかに管理者へ報告しなければならない。
- 3 指定管理者は、長崎県物品取扱規則第10条第1号の重要物品に該当する収蔵品について、毎年度全数点検を行い、その結果を翌年度の4月末日までに管理者へ報告しなければならない。
- 4 指定管理者は、第8条の交付があったときは、速やかに当該収蔵品の出納情報を「ながさきミュージアムネットワーク」へ入力しなければならない。
- 5 指定管理者は、本要綱のほか、第9条の規定により定められた基準を遵守しなければならない。

(点検者)

第7条 点検者は、前条第2項及び第3項の結果に基づき、一定数の収蔵品を抽出し、指定管理者立会いのもと、その点検及び確認を行うものとする。

- 2 点検者は、前項の規定による点検及び確認の結果を速やかに管理者へ報告しなければならない。

(会計員)

第8条 会計員は、第5条第8項の通知があったときは、速やかに当該収蔵品の出納を収蔵品管理簿兼出納簿（様式第1号）に登記し、その写しを指定管理者へ交付しなければならない。

(収蔵品の管理及び貸付等)

第9条 管理者は、具体的な収蔵品の管理、貸出及び閲覧事務等について、「長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館資料の管理等基準」を定めるものとする。

(定期報告)

第10条 管理者は、毎年度3月31日現在における重要物品現在高調書（様式第3号）を調製し、翌年度の5月末日までに会計管理者に提出しなければならない。

附 則

この要綱は、平成19年1月24日から施行する。

この要綱は、平成30年9月25日から施行する。

この要綱は、令和4年4月1日から施行する。

長崎歴史文化博物館図書資料管理取扱要綱

目次

- 第1章 総則（第1条—第3条）
- 第2章 取得事務（第4条・第5条）
- 第3章 受入事務（第6条・第7条）
- 第4章 管理事務（第8条—第11条）
- 第5章 除籍（第12条—第17条）
- 第6章 帳簿（第18条・第19条）
- 第7章 補則（第20条）
- 附則

第1章 総則

（目的）

第1条 この要綱は、長崎歴史文化博物館（以下「博物館」という。）において収蔵し、展示かつ閲覧に供する図書資料の管理について、必要な事項を定めることを目的とする。

（定義）

第2条 この要綱において、次の各号における用語の定義は、当該各号に定めるところによる。

- （1）管理者 長崎県文化振興・世界遺産課長をいう。
- （2）会計員 長崎県文化振興・世界遺産課の総務・予算班長をいう。
- （3）点検者 管理者の命を受け、図書資料の抽出点検及び確認を行う者をいう。
- （4）指定管理者 県の指定を受けた博物館の指定管理者をいう。
- （5）図書資料 博物館に収蔵する、原則として長崎県の郷土と文化に関係する文書、記録および図書類とする。
- （6）ながさきミュージアムネットワーク 電子計算機を使用して、図書資料の受入れ、払出しその他の図書資料管理情報を入力して、図書資料の取得、管理及び処分に関する事務を行うためのデータベースネットワークシステムをいう。ながさきミュージアムネットワークに登録された情報を、図書資料原簿とみなす。

（図書資料の分類）

第3条 図書資料はその形状等により、次の各号に区分し、その定義は当該各号に定めるところによる。

- （1）一般図書 郷土の歴史と文化の研究に必要な一般的な図書をいう。
- （2）郷土資料 郷土に関する文書・絵図・記録（電子データを含む）等をいう。
- （3）視聴覚資料 画像・映像又は音声によって記録された資料をいう。

2 図書資料の分類細目については、別表のとおりとする。

第2章 取得事務

（図書資料の収集）

第4条 図書資料は、博物館の展示や郷土の歴史と文化の研究に寄与するため、購入、寄贈、寄託により収集するものとする。

（図書資料の寄贈及び寄託）

第5条 図書資料の寄贈及び寄託については、別に定める。

第3章 受入事務

（図書資料の受入）

第6条 管理者が、図書資料の受け入れをさせようとするときは、会計員に対し次の各号に掲げる事項を通知して行わなければならない。

- （1）図書資料名
- （2）受入年月日及び受入先
- （3）資料番号および請求記号番号
- （4）価格（寄贈図書等で単価が明示されていないものを除く）

(図書資料受入原簿の登記)

第7条 会計員は、前条の通知があったときは、速やかに図書資料受入原簿（様式第1号）に登記し、その写しを指定管理者へ交付しなければならない。

第4章 管理事務

(図書資料の管理)

第8条 管理者は、博物館に図書資料を配置し、点検者を指名するものとする。

- 2 図書資料には一冊ごとに資料番号票（バーコード）及び請求番号票を貼付する。
- 3 管理者は、6年間で全ての図書資料の点検を行うための6箇年計画及びそれに対する年間スケジュールを毎会計年度当初に作成する。
- 4 管理者は、前項の年間スケジュールに基づき、指定管理者に対し、配置された図書資料と図書資料原簿との点検及び照合を行わせ、その結果について報告を求めなければならない。
- 5 管理者は、指定管理者に対し、長崎県物品取扱規則第10条第1号の重要物品に該当する図書資料について、毎年度全数点検を行わせ、その結果を翌年度の4月末日までに報告するよう求めなければならない。
- 6 管理者は、本要綱に定めるもののほか、図書資料の管理・取扱、貸出及び閲覧等の基準等について、別に定める。

(指定管理者)

第9条 指定管理者は、使用する図書資料を常に善良な管理者の注意をもって使用し、管理しなければならない。

- 2 指定管理者は、前条第3項の年間スケジュールに基づき、配置された図書資料と図書資料原簿との点検及び照合作業を行い、その結果を速やかに管理者へ報告しなければならない。
- 3 指定管理者は、長崎県物品取扱規則第10条第1号の重要物品に該当する図書資料について、毎年度全数点検を行い、その結果を翌年度の4月末日までに管理者へ報告しなければならない。
- 4 指定管理者は「ながさきミュージアムネットワーク」に必要情報を入力し、常に保有情報を明らかにしておかなければならない。
- 5 指定管理者は、本要綱のほか、前条第6項の規定により定められた基準等を遵守しなければならない。

(点検者)

第10条 点検者は、前条第2項及び第3項の結果に基づき、一定数の図書資料を抽出し、指定管理者立会いのもと、その点検及び確認を行うものとする。

- 2 点検者は、前項の規定による点検及び確認の結果を速やかに管理者へ報告しなければならない。

(定期報告)

第11条 管理者は、毎年度3月31日現在における重要物品現在高調書（様式第2号）を調製し、翌年度の5月末日までに会計管理者に提出しなければならない。

第5章 除籍

(図書資料の除籍)

第12条 管理者は、図書資料の適正な管理を行うため、次の各号に掲げる場合は図書資料の除籍を行うことができる。

- (1) 汚損・破損等が甚だしく、原状回復が不能となった場合
- (2) 重複本で資料的価値を失い保存する必要がなくなった場合
- (3) 不時の事故、災害、その他の特別な理由により亡失した場合
- (4) 所管転換を行う場合
- (5) 受入済みの図書館資料を合冊又は分冊して数量変更する場合
- (6) 前各号のほか、管理者が特に必要と認める場合

(図書資料の除籍の決定)

第13条 図書資料について、除籍の決定をしようとするときは、次の各号に掲げる事項を記載し、書面より管理者の決裁を受けなければならない。

- (1) 図書資料名
- (2) 受入年月日及び受入先

- (3) 資料番号
- (4) 価格（寄贈図書等で単価がされていないものを除く）
- (5) 除籍予定年月日
- (6) 除籍しようとする理由
- (7) その他参考となる事項

（図書資料の除籍の通知）

第14条 管理者が、図書資料の除籍をさせようとするときは、会計員に対して、前条の事項を通知して行わなければならない。管理者は、その旨を指定管理者に通知しなければならない。

（図書資料除籍簿の登記）

第15条 会計員は、図書資料を除籍するときは、図書資料除籍原簿（様式第3号）に登記しなければならない。

（処分の方法）

第16条 第13条の規定により除籍の決定をされた図書資料のうち、第12条第1号又は第2号の規定に該当するものの処分については、長崎県物品取扱規則第31条の規定を準用する。

（所管転換）

第17条 図書館資料の所管転換については、長崎県物品取扱規則第24条の規定を準用する。

第6章 帳簿

（会計員が備えるべき帳簿）

第18条 会計員は、次の各号に掲げる帳簿を備えなければならない。

- (1) 図書資料受入原簿（様式第1号）
- (2) 重要物品現在高調書（様式第2号）
- (3) 図書資料除籍原簿（様式第3号）
- (4) 図書資料原簿（ながさきミュージアムネットワーク登録データ）

（帳簿の登記を省略できる図書資料）

第19条 逐次刊行物については、帳簿の登記を省略できる。

第7章 補則

第20条 この要綱に定めるもののほか、図書資料の取扱に必要な事項は、管理者が別に定める。

附 則

この要綱は平成30年9月25日から施行する。

この要綱は令和4年4月1日から施行する。

長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館資料の管理等基準

(目的)

第1条 この基準は長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館資料取扱要綱に基づき、長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館（以下「美術館・博物館」という。）において収蔵し、展示する資料（以下「資料」という。）の管理について、必要な事項を定める。

(管理者)

第2条 資料の管理は、美術館・博物館の指定管理者（以下「指定管理者」という。）が行う。

2 指定管理者は、善良なる管理者の注意をもって、資料を適正に保存管理し、取り扱わなければならない。

(管理基準)

第3条 資料の適正な保存管理及び取扱については、次の基準による。

- (1) 指定管理者は、資料を取り扱う職員及び保存担当の職員に必要な研修を行うこと。
- (2) 美術館に収蔵する資料は、収蔵庫1、収蔵庫2、収蔵庫3、展示室、一時保管庫、城栄町収蔵庫（以下「美術館収蔵庫等」という。）で保管すること。博物館に収蔵する資料は、第1収蔵庫、第2収蔵庫、文書収蔵庫、展示室、一時保管庫（以下「博物館収蔵庫等」という。）で保管すること。
- (3) 収蔵する資料は、その性質に応じて適正な温湿度に保つこと。
- (4) 指定管理者は、美術館・博物館収蔵庫等の温湿度のデータを前月分のデータを翌月5日までに県に報告すること。
- (5) 展示している資料については、毎日目視による点検を行い、それを記録すること。異常があるときは直ちに県に報告すること。
- (6) 展示替え、貸し出し、修理等により資料を移動する場合は、県学芸員等の指示または立会により点検を行い、それを記録すること。
- (7) 美術館・博物館収蔵庫等及びその周辺は常時点検を行い清潔に保つこと。虫等が発見された場合は、直ちに必要な処置を行い、県に報告すること。
- (8) 預かり等により新たに美術館・博物館に持ち込んだ資料は、必ず観察室に入れて虫や菌の付着がないか調査すること。必要な場合はくん蒸等の処置を行ってから保管すること。
- (9) 鍵の管理、美術館・博物館収蔵庫等の入室者管理、夜間の警備は厳重に行うこと。
- (10) 美術館・博物館収蔵庫等及びその周辺に第三者が立ち入らないようにすること。開館時間中の展示室内には、警備員を配置して安全管理を図ること。

(指導助言)

第4条 県は、資料の管理状況を、随時点検するとともに、指定管理者に対して適切な指導助言を行う。

(資料の貸し出し)

第5条 指定管理者は、資料を借用しようとする者の主催する展覧会での出品を目的とし、その展覧会が公共性の高いものであると認められる場合、又は特に必要と認められる場合に限り、資料を貸し出すことができる。

2 貸し出しを許可するにあたって指定管理者は、あらかじめ県と協議しなければならない。

(貸し出しを許可する施設)

第6条 資料を貸し出すことのできるのは、次の条件を満たしている施設とする。

- (1) 保管、展示場所の温湿度の管理が適正に行われていること。
- (2) 資料の保管、展示に係る保安体制等が整っていること。
- (3) 貸し出しする資料の取り扱いを適正に行うことができる学芸員等が配置されていること。

(貸し出し条件)

第7条 資料の貸し出しにあたっては、次の条件を付するものとする。

- (1) 資料の取扱いについては、県及び美術館・博物館の学芸員の指示に従うこと。
- (2) 資料の展示先の施設についてのファシリティレポートを提出すること。
- (3) 寄託資料の貸し出しを受けようとする者は、自己の責任を持って、寄託者に承諾を得ること。

- (4) 資料の展示にあたっては、「長崎県美術館蔵」又は「長崎歴史文化博物館蔵」など、美術館・博物館に収蔵している資料であることを明記すること。寄託資料の場合は、寄託者の意思に従うこと。
- (5) 貸し出し先の負担により、適正な保険を付保すること。

2 指定管理者が必要と認める場合は、別に条件を付することができる。

(借用)

第8条 指定管理者は美術館・博物館での展示のために、他に所蔵する資料を借用することができる。但し、県において借用することが適当な場合は、県が借用の手続きを行う。

2 借用資料の管理については、第2条及び第3条に準じる。

(閲覧等)

第9条 指定管理者は、次にあげる場合を除いて、資料の閲覧及び特別閲覧（以下「閲覧等」という。）を許可することができる。

- (1) 閲覧等により、資料の保存に悪影響が生じることが認められる場合
- (2) 展示室での展示等、美術館・博物館の運営に影響が生じるおそれがあると認められる場合
- (3) 公序良俗に反する用途に供するために閲覧等が行われると認められる場合
- (4) その他、閲覧等を許可することが適当でないと認められる場合

2 閲覧等を許可するにあたって指定管理者は、必要に応じて県と協議しなければならない。

(閲覧等許可条件)

第10条 閲覧等を許可するにあたっては次の条件を付するものとする。

- (1) 閲覧等は、原則として美術館・博物館内で、県及び美術館・博物館の学芸員等立会のもとで行うこと。
- (2) 閲覧等にあたっては、県及び美術館・博物館学芸員等の指示に従うこと。

2 指定管理者が必要と認める場合は、別に条件を付することができる。

(写真利用等)

第11条 指定管理者は、次にあげる場合を除いて、資料写真の利用、撮影、模写・模造（以下「写真利用」等という）を許可することができる。

- (1) 写真利用等により、資料の保存に悪影響が生じることが認められる場合
- (2) 展示室での展示等、美術館・博物館の運営に影響が生じるおそれがあると認められる場合
- (3) 公序良俗に反する用途に供するために写真利用等が行われると認められる場合
- (4) その他、写真利用等を許可することが適当でないと認められる場合

2 写真利用等を許可するにあたって、指定管理者は、必要に応じて県と協議しなければならない。

(写真利用許可条件)

第12条 写真利用等を許可するにあたっては次の条件を付するものとする。

- (1) 事前に申請した目的以外に使用しないこと。
- (2) 寄託資料については、事前に所有者の承諾を得ること。
- (3) 掲載等の場合には、「長崎県美術館蔵」及び「長崎歴史文化博物館蔵」を明記すること。
- (4) 提供した写真等は、使用後速やかに美術館・博物館に返却すること。
- (5) 新たに資料を撮影した場合、撮影したフィルム又は画像データを一部納付すること。
- (6) 掲載等の場合には、その掲載誌紙を2部以上、美術館・博物館に無償で納付すること。
- (7) デジタルデータを使用した場合は、使用後必ずデータの削除を行うこと。
- (8) CDやDVD、インターネットなどのデジタルデータでの掲載にあたっては、二次使用が不可能な措置をとること。

2 指定管理者が必要と認める場合は、別に条件を付することができる。

博物館施設及び附属設備等の維持管理に関する業務仕様

1 維持管理の対象

長崎歴史文化博物館の敷地内及び建物全体とする。

2 要求水準

建物の点検等は、原則として国土交通省大臣官房営繕部監修の「建築保全業務共通仕様書」の最新版に基づき実施するものであるが、以下の点にも留意する必要がある。

(1) 建築物一般に関する事項

- ア 屋根
 - ・漏水がない状態を保つこと。
 - ・瓦屋根の割れや浮き、ずれがないこと。
 - ・ルーフドレイン及び樋等が詰まっていないこと。
 - ・金属部分の錆や腐食がないこと。
 - ・落ち葉、ごみ、砂等が集積していないこと。
- イ 外壁
 - ・仕上げ材の汚損、浮き、剥落、ひび割れ等がないこと。
 - ・金属部分の錆や腐食がないこと。
- ウ 建具
 - ・可動部分が円滑に動くこと。
 - ・設計図書に定められた水密性、気密性、耐風圧性が保たれていること。
 - ・ガラスの破損、ひび割れがないこと。
 - ・自動扉は正常に作動すること。
 - ・開閉、施錠装置が正常に作動すること。
 - ・金属部分の錆、腐食がないこと。
- エ 天井、内壁
 - ・仕上げ材の汚損、浮き、剥落、ひび割れ等がないこと。
 - ・結露やカビが生じないこと。
- オ 床、階段
 - ・汚損やひび割れ、浮き、磨耗等がないこと。
 - ・展示や来館者の通行等に支障をきたさないこと。

(2) 外構に関する事項

- ア 工作物
 - ・汚損や破損等がないこと。
 - ・門扉や塀等については、防犯対策に考慮し、良好な状態を保つこと。
- イ 植栽等
 - ・敷地内の緑樹を保護し、周辺環境と調和した景観を保持すること。
 - ・剪定、除草、施肥、散水及び害虫防除等を計画的に行い、植栽を良好な状態に保つこと。

(3) 博物館特有の事項

設計図書（建築設計、展示設計）に定められた所用の性能及び機能を保ち、収蔵資料、展示資料及び来館者に支障をきたさないこと。

- ア 収蔵庫
 - ・室内環境について、仕上げ材の調湿性、断熱性、中性性を保持すること。
 - ・収蔵庫扉の耐火性及び気密性を保持すること。
 - ・収蔵棚等の維持管理を適切に行うこと。
- イ 展示室
 - ・展示造作物、展示機器等を、適切な状態に保つこと。
 - ・展示壁面について、展示替えに伴う修復を行うこと。
 - ・展示壁面について、しみや汚れがないこと。
- ウ 空調管理
 - ・収蔵庫、展示室内の環境管理を適切に行い、恒温恒湿状態を保つこと。（展示ケース内も同様とする。）

(4) 清掃に関する事項

施設的环境、衛生を維持し、博物館としての快適な空間を保つため、清掃業務を行う。目に見える埃、汚れがない状態を維持し、衛生的でなければならない。

- ア 建物内清掃
 - ・毎日実施する日常清掃は、できる限り博物館運営の妨げにならないように行う。

- ・清掃に使用する洗剤等は、展示資料に影響を及ぼす有害物質を発生しないものを使用すること。
- ・日常清掃とワックス塗布等の定期清掃を組み合わせ、館内の良好な環境を保つこと。

イ 外構清掃

- ・敷地内のごみ、落ち葉、泥汚れ等を除去し、敷地内の環境を良好に保つとともに、近隣に迷惑を及ぼさないようにすること。
- ・舗装面等に雑草が繁茂するのを除去すること。

ウ ごみの収集

- ・ごみは、所定の場所に集積し、保管すること。
- ・分別等は、長崎市の収集方法に従うこと。

(5) 警備に関する事項

施設のすべての財産を保全するために、常駐警備及び機械警備による警備業務を実施すること。警備業務の詳細については、あらかじめ県と協議すること。

また、展示室では、展示資料の保全を図るために、監視員を配置する必要がある。

(6) 保守管理記録の作成

施設の保守管理記録等を作成し保管すること。なお、修理等において設計図面に変更が生じた場合は、変更箇所を反映させておくこと。

- ・点検記録
- ・補修記録
- ・事故記録
- ・営繕工事完成図書

(7) 緊急時、非常時の対応

施設内において破損、火災、事故等が発生し、緊急に対処する必要がある場合は、あらかじめ県と協議の上作成したマニュアルに従い、被害防止に必要な措置を取るとともに、県及び関係先へ至急報告すること。

台風等の事前に想定される非常事態の場合は、休館及び閉館の決定、一般人への周知方法、来館者対応、博物館職員等の対応、施設設備及び附属設備の運営等について、事前に県と協議を行うこと。また、定期連絡及び事後報告も行うこと。

3 業務内容

事業計画書を作成するにあたり、維持管理業務について想定される項目を次に掲げているので参考にすること。(追加すべき業務項目がある場合は、適宜、業務項目を追加すること。)

(1) 保守管理運営業務

ア 施設全体の統括管理業務

建築物環境衛生管理技術者を配置し、建物管理の全体スケジュールの調整等を行うこと。

イ 環境衛生管理業務

- ・空気環境測定 法定点検：6回／年(27箇所)
- ・雑用水大腸菌群検査 法定点検：6回／年
- ・雑排水槽清掃 2回／年(法定)
- ・雑用水PH測定 法定点検：2回／年
- ・ばい煙測定 2回／年(法定)
- ・中水残留塩素測定 法定点検：1回／週
- ・グリーストラップ 12回／年
- ・薫蒸装置保守点検 必要に応じ
- ・プラスタートラップ清掃 2回／年
- ・(活性炭撤去及び廃棄) 使用回数による
- ・害虫駆除 法定点検 2回／年

ウ 設備常駐管理業務

- ・建物・設備の維持管理、操作盤監視、日常点検、電球交換等
1名以上常駐(8:00~17:00 1人、12:30~21:00 1人)

エ 清掃管理業務

- ・一般日常清掃 建物内を清潔に保つための日常清掃
- ・特別清掃 ワックス掛け等の特殊清掃(床1回／月)
(常設展示室：6回／年)
(企画展示室：4回／年)
ガラス清掃6回／年(外部4回／年、内部1回／年)

- オ 警備管理業務 常駐管理1名以上常駐(開館日1名(24H))
(休館日1名24H)

カ	電気設備点検保守業務	
	・受変電設備（年次・月次）	法定点検：12回／年
	・漏電測定	法定点検：12回／年
	・非常用発電機	法定点検：12回／年
キ	空調設備保守点検業務	
	・直焚吸気式冷温発生器	定期点検：6回／年
	・冷却式HPチラー	定期点検：1回／年
	・冷却塔（開放式）	定期点検：2回／年
	・水处理装置	定期点検：1回／年
	・冷却水管理装置	定期点検：1回／年
	・軟水装置	定期点検：1回／年
	・薬注ポンプユニット	定期点検：1回／年
	・蒸気ボイラー	定期点検：2回／年
	・ファンコイルユニット	定期点検：2回／年
	・パッケージエアコン	定期点検：2回／年
	・セパレートエアコン	定期点検：2回／年
	・空調機コンパクト型	定期点検：3回／年
	・空調機天吊型ほか	定期点検：2回／年
	・自動制御・中央監視装置	定期点検：2回／年
	・トイレ換気口点検	定期点検：12回／年
	・送・排風機	必要に応じ
	・中性能フィルター	フィルター交換：必要に応じ
	・ケミカルフィルター	フィルター交換：必要に応じ
ク	消防設備保守点検業務	法定点検：2回／年（機器点検・総合点検）
	・消火器、消火栓、自動火災警報機、非常放送、誘導灯等定期点検等	
ケ	昇降機設備業務（4基）	法定点検：12回／年
コ	給排水設備業務	
	・雨水濾過機	定期点検：2回／年
	・自動給水ポンプ	定期点検：1回／年
	・電気温水器	定期点検：12回／年

（２）その他付帯設備等に関する業務

ア	自動ドア装置保守点検	2回／年
イ	シャッター保守点検	1回／年
ウ	放送設備保守点検	2回／年
エ	電話交換機保守点検	2回／年
オ	調光装置設備保守点検	4回／年（うち自主2回）
カ	音響設備保守点検	1回／年
キ	駐車場料金システム保守点検	3回／年
ク	ながさきミュージアムネットワークシステム保守	12回／年
	（ハードウェア保守、ソフトウェア更新）	

（３）収蔵庫内等燻蒸 必要に応じ

（４）展示ケース内の環境保全 必要に応じ

（５）光熱水費等に係る業務

電気料金、ガス料金、水道料金、下水道料金に係る業務等

（６）その他当該施設の管理運営に関して、知事が必要と認める業務

指定管理者の施設管理について、特に知事が必要と認める場合は、業務内容の変更・追加をすることがある。

長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの 附属設備等の維持管理に関する業務仕様

1 維持管理の対象

記念館内の2階・3階の一部とする。

2 要求水準

建物の点検等は、原則として国土交通省大臣官房営繕部監修の「建築保全業務共通仕様書」の最新版に基づき実施するものであるが、以下の点にも留意する必要がある。

(1) 建築物一般に関する事項

- ア 建具
 - ・可動部分が円滑に動くこと。
 - ・ガラスの破損、ひび割れがないこと。
 - ・開閉、施錠装置が正常に作動すること。
 - ・金属部分の錆、腐食がないこと。
- イ 天井、内壁
 - ・仕上げ材の汚損、浮き、剥落、ひび割れ等がないこと。
 - ・結露やカビが生じないこと。
- ウ 床、階段
 - ・汚損やひび割れ、浮き、じゅうたんの磨耗等がないこと。
 - ・展示や来館者の通行等に支障をきたさないこと。

(2) ミュージアム特有の事項

所用の性能及び機能を保ち、収蔵資料、展示資料及び来館者に支障をきたさないこと。

- ア 展示室
 - ・展示造作物、展示機器等を、適切な状態に保つこと。
 - ・展示壁面について、展示替えに伴う修復を行うこと。
 - ・展示壁面について、しみや汚れがないこと。
- イ 空調管理・収蔵庫、展示室内の環境管理を適切に行い、恒温恒湿状態を保つこと。
(展示ケース内も同様とする。)

(3) 清掃に関する事項

施設的环境、衛生を維持し、ミュージアムとしての快適な空間を保つため、清掃業務を行う。目に見える埃、汚れがない状態を維持し、衛生的でなければならない。

- ア 建物内清掃
 - ・毎日実施する日常清掃は、できる限りミュージアム運営の妨げにならないように行う。
 - ・清掃に使用する洗剤等は、展示資料に影響を及ぼす有害物質を発生しないものを使用すること。
 - ・日常清掃とワックス塗布等の定期清掃を組み合わせ、ミュージアム内の良好な環境を保つこと。
- イ ごみの収集
 - ・ごみは、所定の場所に集積し、保管すること。
 - ・分別等は、長崎市の収集方法に従うこと。

(4) 警備に関する事項

施設のすべての財産を保全するために、機械警備による警備業務を実施すること。警備業務の詳細については、あらかじめ県及び長崎市と協議すること。

(5) 保守管理記録の作成

施設の保守管理記録等を作成し保管すること。なお、修理等において設計図面に変更が生じた場合は、変更箇所を反映させておくこと。

- ・点検記録
- ・補修記録
- ・事故記録
- ・営繕工事完成図書

(6) 緊急時、非常時の対応

施設内において破損、火災、事故等が発生し、緊急に対処する必要がある場合は、あらかじめ県と協議の上作成したマニュアルに従い、被害防止に必要な措置を取るとともに、県及び関係先へ至急報告すること。

台風等の事前に想定される非常事態の場合は、休館及び閉館の決定、一般人への周知方法、来館者対応、ミュージアム職員等の対応、施設設備及び附属設備の運営等について、事前に県及び長崎市と協議を行うこと。また、定期連絡及び事後報告も行うこと。

3 業務内容

事業計画書を作成するにあたり、維持管理業務について想定される項目を次に掲げているので参考にと（追加すべき業務項目がある場合は、適宜、業務項目を追加すること。）。

(1) 保守管理運営業務

ア 清掃管理業務

- ・一般日常清掃 施設内を清潔に保つための日常清掃
- ・特別清掃 ワックス掛け等の特殊清掃 (床1回/月)
(常設展示室：6回/年)
ガラス清掃6回/年 (外部4回/年、内部1回/年)

イ 空調設備保守点検業務

【参考】現在、長崎市で行っている点検内容

- ・室内機4台 定期点検：1回/年
- ・室外機4台 定期点検：1回/年
- ・フィルター清掃 定期点検：1回/年

(2) 光熱水費等に係る業務

電気料金、水道料金、下水道料金に係る業務等

(3) その他当該施設の管理運営に関して、知事が必要と認める業務

指定管理者の施設管理について、特に知事が必要と認める場合は、業務内容の変更・追加をすることがある。

14 利用案内

【長崎歴史文化博物館】

1) 開館時間

展示室・ショップ	4月～11月	8:30～19:00
(展示室の最終入館30分前)	12月～3月	8:30～18:00
資料閲覧室	9:30～18:00 (年始は閉室)	
レストラン「銀嶺」	10:30～21:00 (オーダーストップ1時間前)	
伝統工芸体験工房・貸工房	9:00～18:00	
施設貸出	9:00～21:00	
駐車場	8:30～22:00	
※1/1～1/3は駐車場を除き	10:00～18:00	

2) 休館日

毎月第1・3月曜日(祝日の場合は翌日)、12月28日～12月31日 休館 ※その他メンテナンスのため休館する場合あり。

3) 観覧料

●常設展示

大人 630円〔500円〕 小中学生 310円〔250円〕

※〔 〕内は15名以上団体料金。長崎県内在住の小・中学生は無料。学校行事の一環として、県内の小・中・高・特別支援学校が利用する場合は引率の先生を含め無料。障害者手帳(身体障害者手帳・療養手帳・精神障害者保健福祉手帳)保持者及び介護者1名は無料。認定を受けた観光客ボランティアの観光客を伴う入館は無料。障害福祉サービス受給者証、地域相談支援受給者証、特定疾患医療受給者証、特定医療費(指定難病)医療受給者証、先天性血液凝固因子障害等医療受給者証、小児慢性特定疾病医療受給者証の保持者及び介護者1名は常設展は無料。

●企画展示 別料金

4) 交通案内

アクセス・駐車場台数

- 路面電車「桜町」電停下車、徒歩5分。
- 路面電車「市役所」電停下車、徒歩7分。
- 路線バス「桜町公園前」(令和6年4月より「歴史文化博物館」)バス停下車、徒歩3分。
- 県営バス(風頭町～夢彩都線)「歴史文化博物館」バス停下車。(令和6年3月31日で廃止)
- 長崎自動車道(長崎芒塚IC)より、諏訪神社方面へ10分。
- 駐車場 一般車62台、大型バス5台

5) お問い合わせ

〒850-0007 長崎県長崎市立山1丁目1番1号
TEL. 095-818-8366 FAX. 095-818-8407
<http://www.nmhc.jp>

【長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム】

1) 開館時間

ミュージアム	9:00～17:00
多目的ホール	9:00～17:00（日中） 18:00～21:00（夜間）

2) 休館日

毎月第3月曜日（祝日の場合は翌日） ※その他、メンテナンスのため休館する場合あり。

3) 観覧料

●常設展示

高・大・一般 300円〔240円〕 小・中学生 150円〔90円〕

※〔 〕内は15名以上団体料金。長崎県内在住の小・中学生は無料。学校行事の一環として、県内の小・中・高・特別支援学校が利用する場合は引率の先生を含め無料。障害者手帳（身体障害者手帳・療養手帳・精神障害者保健福祉手帳）保持者及び介護者1名は無料。認定を受けた観光客ボランティアの観光客を伴う入館は無料。障害福祉サービス受給者証、地域相談支援受給者証、特定疾患医療受給者証、特定医療費（指定難病）医療受給者証、先天性血液凝固因子障害等医療受給者証、小児慢性特定疾病医療受給者証の保持者及び介護者1名は常設展は無料。

4) 交通案内

アクセス

- 路面電車「大浦天主堂」電停下車、徒歩3分。
- 路線バス「松ヶ枝国際ターミナル」（令和6年4月より「グラバー園」）バス停下車、徒歩1分。
- 長崎自動車道（長崎IC・ながさき出島道路）より、グラバー園方面へ3分。
- 駐車場なし

5) お問い合わせ

〒850-0921 長崎県長崎市松ヶ枝町4番27号

TEL / FAX. 095-827-8746

<http://www.nmhc.jp>

令和 5 年度（2023年度）
長崎歴史文化博物館年報

令和 6 年（2024年）7 月発行

編集・発行 長崎歴史文化博物館
〒850-0007 長崎県長崎市立山1-1-1
TEL 095-818-8366 FAX 095-818-8407
印刷 株式会社インテックス